文部科学省認可通信教育

放送大学

授業科目案内

2025年度 第1学期

[教養学部]

(放送授業・オンライン授業)

目　次

● 教養学部授業科目案内の利用にあたって …… 2

● 2025年度新規開設科目 …… 5

● 履修案内 …… 8

● 全科履修生卒業要件 …… 10

● 科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について …… 11

● オンライン授業について …… 12

● 通信指導・単位認定試験について …… 14

● 履修科目案内図 …… 17

● 印刷教材に添付されている補助教材について …… 25

● 2025年度第1学期教養学部授業科目講義概要目次 …… 27

・2016年度以降のカリキュラムの方 …… 28

・2009～2015年度のカリキュラムの方 …… 33

● 2025年度第1学期教養学部授業科目講義概要 …… 37

● 2025年度第1学期教養学部学習センター受験者用の
単位認定試験時間割・出題形式一覧 … 149

● 2025年度第1学期教養学部放送授業番組表 …… 155

● 2025年度第1学期教養学部授業科目五十音順索引 …… 160

本冊子は、放送授業・オンライン授業の科目案内のみ掲載しています。面接授業・ライブWeb授業の授業科目は以下からご覧ください。

○面接授業
https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/syllabus

○ライブWeb授業
https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/anytime-anyone-can-learn-freely/interactive/

また、WAKABAシラバス検索では、科目名やフリーワードなどを条件指定し、放送授業・オンライン授業・面接授業・ライブWeb授業を横断的に検索することも可能ですので、ぜひご活用ください。

○WAKABAシラバス検索
https://www.wakaba.ouj.ac.jp/kyoumu/syllabus/

講　義　概　要　の　見　方

「講義概要」のそれぞれのページに記載されている事項は、次の項目から構成されています。

生活と福祉コース　導入科目

① 科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式／単位認定試験 出題形式 試験期間／試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1111111 〇〇経済学（'21） 〈210〉 放送　花子 （放送大学客員教授 △△大学教授） ※この科目は「〇〇経済学（'16）」の改訂科目です。 「〇〇経済学（'16）」の単位修得者は履修不可 ③ 2021年度開設科目	2	ラジオ （日）6:00～6:45 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）9時～20日（日）17時 学習センター受験　◇月◇日（◇）1時限 2023年度2学期　XX.X点 2024年度1学期　XX.X点	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇…………………… ※全15回を改訂しています。 ⑤ ※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。
2222222 □□学入門（'23） 〈220〉 放送　太郎 （放送大学客員教授 〇〇大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ （月）6:45～7:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）9時～24日（木）17時 学習センター受験　□月□日（□）2時限 2023年度2学期　XX.X点 2024年度1学期　XX.X点	【自然と環境コースと共用】 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇………………………
② 3333333 ◇◇◇◇◇の表現（'24） 〈220〉 若葉　学 （放送大学准教授）	1	オンライン④〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 成績評価は、小テスト（70%）、レポート（30%）の評価により行う。	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇…………………… ※本講義では、実習の一部で◇◇◇ソフトウェアを用いた分析等を行います。受講を希望する学生は、◇◇◇をインストールして下さい。 ※本講義で主に利用するQGISに関する基本的な操作は、下記のサイトや資料等で習得することができます。 ◇◇◇：https://aaaaaaa.bbbbbbbbb.cccccc

①

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	……科目コード番号および科目名。科目名の末尾の数字は開設年度を示します（例：（'23）…2023年度開設）。科目名の下の3桁の数字は、ナンバリングを示します。また、**主任講師名の下の部分には、履修にあたって特に注意すべき事項が記載されていますので、必ず参照してください。**
単　位	……履修した場合に修得できる単位数。
メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 単位認定試験 出題形式 試験期間／試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	……メディアは、テレビ、テレビ※、ラジオ、オンラインで示しています。 放送時間は、放送曜日・時間を表示しています。 インターネット配信の場合は、この時間にかかわらず、開講期間中いつでもご視聴いただけます。 「テレビ※」は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。 **単位認定試験を自宅等で受験する方は「自宅受験」の後に記載の試験期間中に受験してください。** **学習センター等で受験する方は「学習センター受験」の後に記載の試験日・時限に受験する必要があります。** **※2024年度第1学期から、試験の「実施方法」および「出題形式」によって試験期間が異なります。詳細はp.15をご確認ください。** **※学習センター等での受験についてはp.15をご確認ください。**
講　義　概　要	……科目の内容を簡略に説明したものです。登録科目の選択にあたっては、必ず参照してください。

② **網掛けの科目はオンライン授業科目です。受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。印刷教材はありません。また、卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います（p.10参照）。オンライン授業の概要や課題実施スケジュールの確認方法はp.12～p.13を参照してください。**

③ **放送授業科目の放送期間は開講からおおむね４年間から６年間です（放送期間は事情により変更することがあります）。**

④ **〈字〉がついている科目には字幕が付与されています。**

⑤ **共用科目（p.9参照）として指定されている科目は、指定したコースの講義概要上段に開設したコース名、開設したコースの講義概要下段に共用科目としているコース名を記載しています。**

教養学部授業科目案内の利用にあたって

この冊子は、2025年度第1学期に放送大学教養学部で開設される放送授業・オンライン授業科目の概要などを記載しています。科目の詳細な情報については、本学ウェブサイトのシラバスを参照してください。

1.科目の登録は、この『**授業科目案内**』と『**学生募集要項**』（在学生は『科目登録申請要項』）の両方を必ずご覧になり、注意事項および記入方法を確認のうえ、行ってください。

2.「講義概要」は、基盤科目〔外国語科目、保健体育科目〕、導入科目、専門科目、総合科目、看護師資格取得に資する科目、卒業研究で構成されています。このうち体育実技および卒業研究は、**全科履修生のみ**が履修対象となっていますので注意してください。

3.「講義概要」のそれぞれのページに記載されている事項は、巻頭の「講義概要の見方」を参照してください。

＜放送授業は次の方法、チャンネルで行っています。＞

○テレビ放送

BS放送231チャンネルで放送しています。
※放送大学の番組を放送しているケーブルテレビでも視聴できます。
※BS放送232チャンネルでは、BS放送231チャンネルで放送中の一部のテレビ科目について、コース別に放送しています。
詳しい放送予定は、放送大学ウェブサイトの番組表ページ（https://www.ouj.ac.jp/bangumi/）をご覧ください。

○ラジオ放送

BS放送531チャンネルで放送しています。
テレビでお聴きいただく音声放送で、画面には番組名が静止画で表示されます。
※放送大学の番組を放送しているケーブルテレビでも聴取できます。

○インターネット配信

開講期間中、原則全ての放送授業の番組をインターネット配信しますので、パソコンやスマートフォン等で視聴できます（一部インターネット配信限定で視聴する科目があります）。科目名や視聴に必要な環境については放送大学ウェブサイトの「トピックス」を参照してください。
※映像・音声をパソコン等に保存することはできません。
※接続の際の通信費やプロバイダ料金などは利用者ご負担となりますので、ご注意ください。

○ひかりTV

テレビ科目は、映像配信サービスの「ひかりTV」でも視聴できます（ラジオ科目の聴取はできません）。
詳しくはhttps://www.hikaritv.net/entry?cid=oujをご覧ください。

○学習センター等における視聴

学習センター等で視聴する場合のメディアは、テレビ科目の場合はDVD、ラジオ科目の場合はCDとなります。
※2019年度より、学習センターに新規開設科目のDVD・CDの配架はありません。
2019年度以降に開設された科目を視聴する際には、各学習センターに設置されているインターネット視聴用のパソコンをご利用いただき、インターネット配信で視聴してください。

○字幕

放送授業番組の一部において、BS放送、ケーブルテレビおよびインターネット配信の一部で字幕番組を行っています。

＜オンライン授業は、次の方法で行っています（p.12もご確認ください）。＞

受講にはインターネット接続されたパソコンとブラウザー、PDFファイルが閲覧できるソフトウエアが必要です。科目登録前に、必ずオンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）で、ご自分のパソコンスキル、パソコン環境、オンライン授業システムの操作方法を確認してください。

4.「2025年度第1学期学習センター受験者用の単位認定試験時間割・出題形式一覧」には、単位認定試験日・時限がまとめて記載されています。単位認定試験を学習センター等で受験する方のみ、ご確認ください。
※学習センター等での受験についてはp.15をご確認ください。

5.「履修科目案内図」は、授業科目を選択する際に参考となるように示したものです。

6. 放送授業科目のうち、下表の「（A）2024年度以前の開設科目」の単位を修得している方は、「（B）2025年度開設科目」に示した科目については同一科目とみなさないため登録申請があれば登録決定されますので、履修計画および科目登録申請については注意してください。

（A）2024年度以前の開設科目		（B）2025年度開設科目
科目名		科目名
韓国語Ⅰ（'20）		韓国語Ⅰ（'25）
韓国語Ⅱ（'20）		韓国語Ⅱ（'25）
食の安全（'21）		食の安全（'25）
特別支援教育総論（'19）		特別支援教育総論（'25）
知的障害教育総論（'20）		知的障害教育総論（'25）
国際法（'19）		国際法（'25）
日本政治外交史（'19）		日本政治外交史（'25）
マーケティング（'21）		マーケティング（'25）
国際経営（'19）		企業経営の国際展開（'25）
博物館情報・メディア論（'18）		博物館情報・メディア論（'25）
博物館展示論（'16）		博物館展示論（'25）
博物館資料保存論（'19）		博物館資料保存論（'25）
博物館資料論（'18）		博物館資料論（'25）
数学の歴史（'19）		数学の歴史（'25）
コンピュータの動作と管理（'17）		生活を支えるコンピュータ技術（'25）
生活経済学（'20）		生活経済学（'25）
教育社会学概論（'19）		教育の社会学（'25）
経済社会を考える（'19）		社会経済の基礎（'25）
キャリアコンサルティング概説（'20）		現代のキャリアコンサルティング（'25）
サプライチェーン・マネジメント（'21）		サプライチェーン・マネジメント（'25）
アメリカの芸術と文化（'19）		映画芸術への招待（'25）
学校と社会を考える（'17）		教育政策のデザイン（'25）
子育て支援－法と政策を学ぶ（'20）		少子化時代の子育て―法と政策（'25）
生活環境と情報認知（'20）		人間・環境情報とDX（'25）

7. 面接授業およびライブWeb授業の科目登録については、別冊の『学生募集要項』（在学生は『科目登録申請要項』）をご覧ください。

面接授業科目の授業概要については、各学習センターに備え付けの冊子『面接授業時間割表』または大学ウェブサイトをご覧ください。ライブWeb授業の授業概要については、Webサイト上でのみ公開します。
（本学ウェブサイト＞選ばれる理由＞いつでも、だれでも、自由な学び方を＞ライブWeb授業）

8. システムWAKABAから、公表期間中の単位認定試験の問題・解答・解説などが閲覧できます。詳しくは、システムWAKABAをご覧ください。

9. 資格取得を目的とする場合には、必ず事前に学習センター等で配布している『教員免許状及び各種資格について』等の冊子または本学ウェブサイトをご覧いただき、内容を確認した上で登録してください。なお、冊子の内容は毎年度更新しますので、必ず最新年度の冊子を確認してください。

メモ（ご自由にお使いください）

2025年度新規開設科目（基盤科目）

科目区分	科目コード	科目名	単位数	メディア	主任講師（※は専門担当講師） 講師氏名	所属機関	履修制限 有無	履修制限科目 対象科目
基盤科目	1140132	問題解決の進め方('25)	2	TV	秋光　淳生	放送大学准教授	有	問題解決の進め方('19)
	1170066	遠隔学習のためのパソコン活用('25)	2	TV	秋光　淳生 仁科　エミ	放送大学准教授 放送大学教授	有	遠隔学習のためのパソコン活用('13) 遠隔学習のためのパソコン活用('17) 遠隔学習のためのパソコン活用('21)
	5142032	少子化時代の子育て―法と政策('25)	1	OL	倉田　賀世 常森　裕介※	熊本大学大学院教授 東京経済大学准教授	無	
基盤科目（外国語）	1420151	シン・ビートルズ de 英文法('25)	2	R	大橋　理枝 中野　学而	放送大学教授 中央大学准教授	有	ビートルズ de 英文法('21)
	1470027	初歩のスペイン語('25)	2	R	柳原　孝敦	東京大学教授	無	
	1480057	韓国語I('25)	2	TV	新井　保裕	文京学院大学准教授	無	
	1480065	韓国語II('25)	2	R	新井　保裕	文京学院大学准教授	無	

2025年度新規開設科目（コース科目）

科目区分		科目コード	科目名	単位数	メディア	主任講師（※は専門担当講師） 講師氏名	所属機関	履修制限 有無	履修制限科目 対象科目
生活と福祉	導入科目	1710265	生活経済学('25)	2	R	大藪　千穂	岐阜大学教授	無	
		1710273	疾病の回復を促進する薬('25)	2	TV	櫻井　隆 服部　信孝	順天堂大学大学院教授 順天堂大学大学院教授	有	疾病の回復を促進する薬('21)
		1710281	疾病の成立と回復促進('25)	2	TV	岡田　忍 佐伯　由香	川崎市立看護大学教授 人間環境大学特任教授	有	疾病の成立と回復促進('21)
		1710290	睡眠と健康('25)	2	R	宮崎　総一郎 林　光緒	日本睡眠教育機構理事長 広島大学教授	有	睡眠と健康('21)
		1750062	初歩からの情報科学('25) 【情報コースとの共用科目】	2	TV	辰己　丈夫 高岡　詠子	放送大学教授 上智大学教授	有	計算の科学と手引き('19)
	専門科目	1519514	食の安全('25)	2	TV	朝倉　富子 関崎　勉	放送大学教授 東京大学名誉教授	無	
		1519522	人間・環境情報とDX ('25)	2	TV	川原　靖弘 片桐　祥雅	放送大学准教授 応用生化学研究所研究副所長	無	
		1519530	リハビリテーション('25)	2	R	金田　嘉清 櫻井　宏明	藤田医科大学教授 藤田医科大学教授	有	リハビリテーション('19)
心理と教育	導入科目	5720036	教育政策のデザイン('25)	2	OL	櫻井　直輝 植竹　丘※ 阿内　春生※	放送大学准教授 共栄大学准教授 横浜市立大学准教授	無	
		1720120	教育の社会学('25)	2	TV	本田　由紀 中村　高康	東京大学大学院教授 東京大学大学院教授	無	
		1710273	疾病の回復を促進する薬('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	櫻井　隆 服部　信孝	順天堂大学大学院教授 順天堂大学大学院教授	有	疾病の回復を促進する薬('21)
		1710281	疾病の成立と回復促進('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	岡田　忍 佐伯　由香	川崎市立看護大学教授 人間環境大学特任教授	有	疾病の成立と回復促進('21)
		1710290	睡眠と健康('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	R	宮崎　総一郎 林　光緒	日本睡眠教育機構理事長 広島大学教授	有	睡眠と健康('21)
		1730193	社会学概論('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	2	TV	北川　由紀彦	放送大学教授	有	社会学概論('21)
		5750067	表計算プログラミングの活用('25) 【情報コースとの共用科目】	1	OL	辻　靖彦	放送大学教授	無	
		5750075	ゲーム理論入門('25) 【情報コースとの共用科目】	1	OL	大西　仁	放送大学教授	無	
	専門科目	1529781	特別支援教育総論('25)	2	R	笹森　洋樹 佐藤　愼二	常葉大学教授 植草学園短期大学特別教授	無	
		1529790	知的障害教育総論('25)	2	R	佐藤　愼二 高倉　誠一	植草学園短期大学特別教授 明治学院大学准教授	無	
		1529803	学習・言語心理学('25)	2	TV	高橋　秀明	放送大学教授	有	学習・言語心理学('21)
		5520045	現代のキャリアコンサルティング('25)	1	OL	金井　篤子 原田　順子※ 中井　智子※ 岡崎　淳一※ 深谷　潤一※ 高綱　睦美※ 石丸　昌彦※	愛知みずほ大学特任教授 放送大学教授 中町誠法律事務所弁護士 産業雇用安定センター理事長 NPO法人ICDS理事長 愛知教育大学准教授 放送大学教授	無	
		1519522	人間・環境情報とDX ('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	川原　靖弘 片桐　祥雅	放送大学准教授 応用生化学研究所研究副所長	無	
		1519530	リハビリテーション('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	R	金田　嘉清 櫻井　宏明	藤田医科大学教授 藤田医科大学教授	有	リハビリテーション('19)
		1539655	西洋政治思想の文脈('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	2	R	木村　俊道	九州大学教授	無	
		1539671	マーケティング('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	2	TV	安藤　和代 石井　裕明	千葉商科大学教授 早稲田大学准教授	無	
		5530059	社会科学で綴る伝記('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	1	OL	松原　隆一郎	放送大学教授	無	
		1539680	NPO・NGOの世界('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	2	R	大橋　正明 利根川　佳子	恵泉女学園大学名誉教授、聖心女子大学グローバル共生研究所招聘研究員 早稲田大学准教授	有	NPO・NGOの世界('21)
		1559397	博物館情報・メディア論('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	TV	鶴見　英成 近藤　智嗣	放送大学准教授 放送大学副学長	無	
		1559400	博物館展示論('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	TV	鶴見　英成	放送大学准教授	無	

2025年度新規開設科目（コース科目）

科目区分		科目コード	科目名	単位数	メディア	主任講師（※は専門担当講師） 講師氏名	所属機関	履修制限 有無	履修制限科目 対象科目
心理と教育	専門科目	1559435	博物館資料保存論('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	TV	日髙　真吾	国立民族学博物館教授	無	
		5550050	「日本語らしさ」とは何か('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	OL	滝浦　真人	放送大学教授	無	
		5550068	博物館資料論('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	OL	折茂　克哉	東京大学駒場博物館助教	無	
		1579479	生活を支えるコンピュータ技術('25) 【情報コースとの共用科目】	2	TV	葉田　善章	放送大学准教授	無	
社会と産業	導入科目	1730193	社会学概論('25)	2	TV	北川　由紀彦	放送大学教授	有	社会学概論('21)
		1730207	社会経済の基礎('25)	2	R	松原　隆一郎	放送大学教授	無	
		1710265	生活経済学('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	R	大藪　千穂	岐阜大学教授	無	
		5720036	教育政策のデザイン('25) 【心理と教育コースとの共用科目】	2	OL	櫻井　直輝 植竹　丘 ※ 阿内　春生 ※	放送大学准教授 共栄大学准教授 横浜市立大学准教授	無	
		1720120	教育の社会学('25) 【心理と教育コースとの共用科目】	2	TV	本田　由紀 中村　高康	東京大学大学院教授 東京大学大学院教授	無	
		5750075	ゲーム理論入門('25) 【情報コースとの共用科目】	1	OL	大西　仁	放送大学教授	無	
	専門科目	1539647	国際法('25)	2	R	酒井　啓亘	早稲田大学教授	無	
		1539655	西洋政治思想の文脈('25)	2	R	木村　俊道	九州大学教授	無	
		1539663	日本政治外交史('25)	2	TV	五百旗頭　薫 奈良岡　聰智	東京大学大学院教授 京都大学大学院教授	無	
		1539671	マーケティング('25)	2	TV	安藤　和代 石井　裕明	千葉商科大学教授 早稲田大学准教授	無	
		1539680	NPO・NGOの世界('25)	2	R	大橋　正明 利根川　佳子	恵泉女学園大学名誉教授、聖心女子大学グローバル共生研究所招聘研究員 早稲田大学准教授	有	NPO・NGOの世界('21)
		1539698	企業経営の国際展開('25)	2	R	原田　順子 洞口　治夫	放送大学教授 法政大学教授	無	
		1539701	これからの住まいと建築('25)	2	TV	堀部　安嗣	放送大学教授	無	
		5530059	社会科学で綴る伝記('25)	1	OL	松原　隆一郎	放送大学教授	無	
		5530067	サプライチェーン・マネジメント('25)	2	OL	松井　美樹 佐藤　亮 ※ 開沼　泰隆 ※ 富田　純一 ※	放送大学特任教授 東京理科大学嘱託教授 日本経営工学会会長 東洋大学教授	無	
		1519514	食の安全('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	朝倉　富子 関崎　勉	放送大学教授 東京大学名誉教授	無	
		1519522	人間・環境情報とDX ('25) 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	川原　靖弘 片桐　祥雅	放送大学准教授 応用生化学研究所研究副所長	無	
		5520045	現代のキャリアコンサルティング('25) 【心理と教育コースとの共用科目】	1	OL	金井　篤子 原田　順子 ※ 中井　智子 ※ 岡崎　淳一 ※ 深谷　潤一 ※ 高綱　睦美 ※ 石丸　昌彦 ※	愛知みずほ大学特任教授 放送大学教授 中町誠法律事務所弁護士 産業雇用安定センター理事長 NPO法人ICDS理事長 愛知教育大学准教授 放送大学教授	無	
人間と文化	専門科目	1559397	博物館情報・メディア論('25)	2	TV	鶴見　英成 近藤　智嗣	放送大学准教授 放送大学副学長	無	
		1559400	博物館展示論('25)	2	TV	鶴見　英成	放送大学准教授	無	
		1559427	映画芸術への招待('25)	2	TV	野崎　歓 宮本　陽一郎	放送大学教授 放送大学特任教授	無	
		1559435	博物館資料保存論('25)	2	TV	日髙　真吾	国立民族学博物館教授	無	
		5550050	「日本語らしさ」とは何か('25)	2	OL	滝浦　真人	放送大学教授	無	
		5550068	博物館資料論('25)	2	OL	折茂　克哉	東京大学駒場博物館助教	無	
		1539655	西洋政治思想の文脈('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	2	R	木村　俊道	九州大学教授	無	
		1539663	日本政治外交史('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	2	TV	五百旗頭　薫 奈良岡　聰智	東京大学大学院教授 京都大学大学院教授	無	
		5530059	社会科学で綴る伝記('25) 【社会と産業コースとの共用科目】	1	OL	松原　隆一郎	放送大学教授	無	
		1569422	数学の歴史('25) 【自然と環境コースとの共用科目】	2	TV	三村　太郎	東京大学准教授	無	
情報	導入科目	5750067	表計算プログラミングの活用('25)	1	OL	辻　靖彦	放送大学教授	無	
		5750075	ゲーム理論入門('25)	1	OL	大西　仁	放送大学教授	無	
		1750062	初歩からの情報科学('25)	2	TV	辰己　丈夫 高岡　詠子	放送大学教授 上智大学教授	有	計算の科学と手引き('19)
	専門科目	1579479	生活を支えるコンピュータ技術('25)	2	TV	葉田　善章	放送大学准教授	無	
		1579487	Webのしくみと応用('25)	2	TV	森本　容介 伊藤　一成	放送大学教授 青山学院大学教授	有	Webのしくみと応用('15) Webのしくみと応用('19)
		1579495	映像コンテンツの制作技術('25)	2	TV	近藤　智嗣	放送大学副学長	有	映像コンテンツの制作技術('16) 映像コンテンツの制作技術('20)

2025 年度新規開設科目（コース科目）

科目区分		科目コード	科目名	単位数	メディア	主任講師（※は専門担当講師） 講師氏名	所属機関	履修制限 有無	履修制限科目 対象科目
情報	専門科目	1519522	人間・環境情報とDX（'25） 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	川原 靖弘 片桐 祥雅	放送大学准教授 応用生化学研究所研究副所長	無	
		5530067	サプライチェーン・マネジメント（'25） 【社会と産業コースとの共用科目】	2	OL	松井 美樹 佐藤 亮 ※ 開沼 泰隆 ※ 富田 純一 ※	放送大学特任教授 東京理科大学嘱託教授 日本経営工学会会長 東洋大学教授	無	
		1559397	博物館情報・メディア論('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	TV	鶴見 英成 近藤 智嗣	放送大学准教授 放送大学副学長	無	
自然と環境	導入科目	1760220	生物環境の科学（'25）	2	TV	加藤 和弘	放送大学教授	有	生物環境の科学（'16）
		1710273	疾病の回復を促進する薬（'25） 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	櫻井 隆 服部 信孝	順天堂大学大学院教授 順天堂大学大学院教授	有	疾病の回復を促進する薬（'21）
		5750067	表計算プログラミングの活用（'25） 【情報コースとの共用科目】	1	OL	辻 靖彦	放送大学教授	無	
		5750075	ゲーム理論入門（'25） 【情報コースとの共用科目】	1	OL	大西 仁	放送大学教授	無	
	専門科目	1569422	数学の歴史（'25）	2	TV	三村 太郎	東京大学准教授	無	
		5560063	地球と環境の探究（'25）	2	OL	大森 聡一	放送大学教授	有	地球と環境の探究（'20）
		1519514	食の安全（'25） 【生活と福祉コースとの共用科目】	2	TV	朝倉 富子 関崎 勉	放送大学教授 東京大学名誉教授	無	
		1559397	博物館情報・メディア論('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	TV	鶴見 英成 近藤 智嗣	放送大学准教授 放送大学副学長	無	
		1559400	博物館展示論('25) 【人間と文化コースとの共用科目】	2	TV	鶴見 英成	放送大学准教授	無	
		1559435	博物館資料保存論（'25） 【人間と文化コースとの共用科目】	2	TV	日高 真吾	国立民族学博物館教授	無	
		5550068	博物館資料論（'25） 【人間と文化コースとの共用科目】	2	OL	折茂 克哉	東京大学駒場博物館助教	無	
	総合科目	1960024	ジオストーリー（'25）	2	TV	大森 聡一 宮下 敦	放送大学教授 成蹊大学教授	無	

2025 年度新規開設科目（看護師資格取得に資する科目）

科目区分	科目コード	科目名	単位数	メディア	主任講師（※は専門担当講師） 講師氏名	所属機関	履修制限 有無	履修制限科目 対象科目
看護師資格取得に資する科目	1887408	老年看護学（'25）	2	R	井出 訓	放送大学教授	有	老年看護学（'19）
	1887424	精神看護学（'25）	2	TV	山田 典子 桐山 啓一郎	横浜市立大学教授 名古屋市立大学准教授	有	精神看護学（'19）

履　修　案　内

この履修案内は、カリキュラムを中心にして、放送大学の教育についての考え方をわかりやすく解説するものです。生涯学習機関である放送大学が、どのような考え方で教養教育のカリキュラムを定めているかを理解してもらうことによって、放送大学での効率的な学習につなげることを意図しています。全科履修生にとってはこの履修案内全体が大事な情報です。選科履修生や科目履修生にとっても、「放送大学の教育理念の卒業要件への具体化」以外の部分には、皆さんが取ろうとする科目の履修に有益な情報が満載されていますので、これをよく読んで科目選択に役立てることを期待します。

放送大学の授業科目の種類と特性

授業科目の種類	媒体（受講方法）	テキスト	単位の認定方法
放送授業	BSテレビ、BSラジオ （インターネット配信※）	印刷教材	通信指導・単位認定試験
面接授業	学習センター等で対面	当日配布資料 （一部教科書指定）	学習状況および試験・レポート等（一部試験・レポート等がない場合あり）
オンライン授業	インターネット	視聴メモ等を LMS上で提供	選択式問題、レポート等 （一部Web通信指導、単位認定試験を実施）
ライブWeb授業	自宅等で受講	事前または当日に LMS上で資料配布	学習状況および試験・レポート等

※開講期間中、原則全ての放送授業の番組をインターネット配信します（一部の科目は、インターネット配信限定での受講となります）。

放送大学が科目を提供する期間

放送授業については原則４年から６年、同一科目を提供します。

オンライン授業についても、現時点では放送授業と同じ期間で同一内容の授業を提供する予定です。

放送授業およびオンライン授業の科目名の後ろに、カッコ書きで開設年度を示しています。

面接授業は、学期ごとに授業を企画することを原則としていますが、科目特性との関係で同一科目を複数学期にわたって提供することもあり得ます。

放送大学における教養教育の理念

放送大学における教育の理念は、「生涯学習としての教養教育」の提供です。「生涯学習としての教養教育」は、人生のさまざまな局面で、人々が直面するさまざまな問題をより良く考え、より良く理解し、より良く生きる能力の形成を目的とするものです。

このような目的を実現するために、放送大学のカリキュラムは、相矛盾する二つの構成要素、すなわち特定の学問分野においてその学問固有の視点や分析能力を養う知識の「縦の深化」を求める要素と、複数の学問領域を横断する知識の「横への広がり」を求める要素を、ともに重視しながら学生の学習目的に応じた柔軟な学習方法を提供するものになっています。

縦の要素は、各コースの中でさらに細分化されたグループとして、履修科目案内図上で「系」の軸に沿って体系的に示されます。

横の要素は、同一コース内の他系の授業や、他コースの各系の授業によって示され、学生の皆さんが自らの問題意識、関心に沿って科目を選択することや、「科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）」をガイドに科目選択をすることで修得できます。

放送大学の教育理念の卒業要件への具体化

①　放送大学の科目区分とナンバリング

放送大学の科目は全てのコースにおいて、基盤科目、導入科目、専門科目、総合科目に分類され、それぞれ100番台～400番台のナンバリングで、履修科目案内図に表示されています。それぞれの科目区分の目標は次のように定義されます。

区　分		目　　標
基盤科目 （100 番台）		放送大学の全てのコースにおける学習をするために必要となる基礎的な能力あるいはリテラシーを身につけること。 あわせて放送大学で学習することの魅力を知り、学習への意欲を一層強めるために、今日の社会における教養の意義、放送大学における教育の体系、生涯学習等についての理解を深めること。
コース科目	導入科目 （200 番台）	各コースで開設される科目を効率的に学習するために、コースを構成する各学問領域の導入的知識およびそこで求められる基礎的な能力を身につけること。
	専門科目 （300 番台）	導入における各学問領域の基礎的な知識、能力の修得を前提にして、それをさらに深め、各コースの学問分野についての、専門的な知識、分析手法、思考方法を身につけること。
	総合科目 （400 番台）	学際的な知識、分析手法を身につけ、複数の学問領域から異なる視点に立つ分析を通じて、単一の学問領域内での学習を超えた、教養学部ならではの複眼的な視点を養うこと。

ナンバリングの小さい方がより基礎的で、大きくなるにつれて専門性が高まり、総合科目は複数の専門の総合という意味で応用性が高くなるという構成になっています。

基盤科目については、皆さんがどのコースに所属するかにかかわらず、14 単位以上の修得を卒業要件としています。皆さんのこれまでの学習の経験や、放送大学での学習への興味・関心に従って、基盤科目から必要な科目を選択してください。

②　放送大学における専門性にかかわる教育

ア）　所属コース開設科目

放送大学における専門的な知識の体系的な教育は、特定の学問体系の専門的な知識を十分に獲得する「基礎を形成する」知識と考え方の教育です。

その対象となるのが、皆さんが所属する各コースで開設される科目の学習です。コース開設科目は導入科目、専門科目、総合科目の 3 種の科目区分からなります。卒業要件の一つは、自らが所属するコースの科目（自コース開設科目）を 34 単位以上修得することです。

各コースの履修科目案内図には、各コースを構成するより基本的な学問領域に対応する「系」ごとに科目が表示されています。

イ）　共用科目

各コースが、他のコースで開設する科目（他コース開設科目）について、それぞれのコースの体系的な学習にとって重要な科目であると判断した場合には、各コースでそれを「共用科目」とします。**共用科目は卒業要件上、自コース開設科目の単位として取り扱うものですので、卒業要件上の他コース開設科目の単位とすることはできません。**

③　放送大学における学習の学際性、複眼性という軸

全科履修生は、卒業要件として、コース科目である導入科目、専門科目、総合科目から合計 76 単位以上修得することとなっています。そのうち自コース開設科目から 34 単位以上、他コース開設科目から 4 単位以上修得することが必要です。この要件を満たしたうえで、自コース開設科目、他コース開設科目をそれぞれどの程度取るかは皆さんの学習目的によって変わります。縦の深化を強める学習を目的とする方は、1 つの系を中心に同一コースの科目を多く履修してください。横の広がりを強める学習を目的とする方は、コース横断的な学習をするようにしてください。横断的な学習の際に、特定のテーマに即して、科目を系横断的ないしはコース横断的にグルーピングしてリスト化し、その中に示されている科目を一定単位以上修得した場合に、特定課題の学習を行ったことを大学が認証し、認証状を出す「科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）」を活用することもできます。

放送大学のカリキュラムは生涯学習としての教養教育という視点で、学生の皆さんが特定の学問領域の知識を深めることと、幅の広さを獲得することの双方を目的としており、それぞれの学習目的に応じてどちらにウェイトを置く学習も可能にする弾力性を持つものなので、皆さんの学習目的に沿った自主的選択が大切になります。

全科履修生卒業要件

卒業するには、科目区分による要件と授業形態による要件の両方を満たし、124単位以上修得する必要があります。

科目区分による要件

（注）「資格取得等に資する科目」のうち、看護師資格取得に資する科目（2009年度以降開設科目）の単位は、コース科目（うち他コース開設）において修得すべき最低単位数に算入されます。

・2016年度以降のカリキュラムの方

科目区分		修得すべき最低単位数（計124単位）			単位の認定方法
				科目区分を問わない単位数	
基盤科目		14単位	うち外国語 2単位	34単位	●基盤科目のうち、外国語科目から2単位以上
コース科目	導入科目	76単位	うち自コース開設 34単位		●コース科目（導入科目・専門科目・総合科目）のうち所属するコース開設科目から34単位以上、所属コース以外の開設科目から4単位以上 ●卒業研究6単位を修得した場合、所属するコースの専門科目として認定します。（卒業研究は必修ではありません）
	専門科目				
	総合科目		うち他コース開設 4単位		

＊全科履修生として本学を卒業後、再入学（3年次学士入学）された方は、上記の要件に加え、再入学したコースのコース科目（導入科目、専門科目、総合科目）から、新たに16単位以上（既修得単位を含まない）修得する必要があります。

・2009～2015年度のカリキュラムの方

科目区分		修得すべき最低単位数（計124単位）			単位修得上の条件
基礎科目		8単位以上	30単位	34単位	●基礎・共通科目それぞれ8単位以上 ●基礎・共通科目を問わず、外国語科目から6単位以上
外国語科目		6単位以上			
共通科目		8単位以上			
専門科目	所属コース	30単位以上	60単位		●専門科目は、所属するコースから30単位以上 ●卒業研究6単位を修得した場合、所属するコースの専門科目として認定します。（卒業研究は必修ではありません）
	他コース				
総合科目		4単位以上			●総合科目は、4単位以上

授業形態による要件

・2024年度以降のカリキュラムの方

授業形態	修得すべき最低単位数（計124単位）		単位の取扱いについて
放送授業	74単位	30単位	※卒業研究6単位を修得した場合、放送・面接授業それぞれ3単位として認定します。（卒業研究は必修ではありません）
面接授業またはオンライン授業	20単位		

※「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「幼児理解の理論及び方法（'15）」については、「授業形態を問わない単位数」（上の表の斜線部分）として取り扱います。
※ライブWeb授業科目は、卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業」として取り扱います。
（注）成績評価は、ⒶからＥの6区分で行い、Ｃ以上が合格です。

・2009～2023年度のカリキュラムの方

授業形態	修得すべき最低単位数（計124単位）		単位の取扱いについて
放送授業	94単位	10単位	※卒業研究6単位を修得した場合、放送・面接授業それぞれ3単位として認定します。（卒業研究は必修ではありません）
面接授業またはオンライン授業	20単位		

※「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「幼児理解の理論及び方法（'15）」については、「授業形態を問わない単位数」（上の表の斜線部分）として取り扱います。
※ライブWeb授業科目は、卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業」として取り扱います。
（注）成績評価は、ⒶからＥの6区分で行い、Ｃ以上が合格です。

2023年度以前より継続して在籍している全科履修生が、2024年度以降の授業形態による要件の適用を受ける場合は、システムWAKABAからのカリキュラム移行手続きが必要です。ご注意ください。

科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について

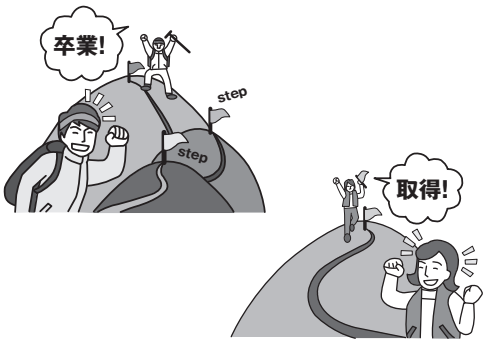
科目群履修認証制度
放送大学 エキスパート

1 制度の目的

「科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）」は、本学が指定する特定の授業科目群を履修することにより、ある分野に目的・関心を持ち、そのための学習を体系的に行ったことを証明する、本学独自の制度です。2008年度からは新たに学校教育法に規定された「履修証明制度」にも対応しています。学生の皆さんは、この制度を利用することで、ご自身の学習目標をより明確にすることができ、さらには学習の成果を社会貢献等へ活用するなど、学習および生活の場で認証の成果を役立てることが可能です。

2 エキスパートの活用方法

・卒業への道のりのステップとして
・学習計画を立てる際の履修モデルとして
・学士とは別に特定の専門分野の修得を証明するものとして
・ある専門分野を体系的に学ぶ際の道しるべとして
・認証状取得そのものを目標として



3 認証状を取得するまで

入　学 → 科目登録 → 認証取得条件充足 → 認証状申請 → 認証状交付

- 入学：全科履修生・選科履修生・科目履修生として入学
- 科目登録：目標のプランに必要な科目を登録
- 認証取得条件充足：目標とするプランの認証取得条件を満たす
- 認証状申請：認証取得条件を満たしたら、「認証状等交付願」により申請

2025年度認証一覧

01 健康福祉指導プラン（健康福祉運動指導者）
02 福祉コーディネータプラン（福祉コーディネータ）
03 社会生活企画プラン（社会生活プランナー）
04 心理学基礎プラン（心理学基礎）
05 臨床心理学基礎プラン（臨床心理学基礎）
06 異文化コミュニケーションプラン（異文化理解支援）
07 宇宙・地球科学プラン（宇宙・地球科学）
08 環境科学プラン（環境科学の基礎）
09 芸術系博物館プラン（芸術系博物館活動支援）
10 歴史系博物館プラン（歴史系博物館活動支援）
11 自然系博物館プラン（自然系博物館活動支援）
12 工学基礎プラン（工学基礎）
13 地域貢献リーダー人材育成プラン（地域貢献リーダー人材）
14 日本文化を伝える国際ボランティア・ガイド（基礎力）養成プラン（日本文化を伝える国際ボランティア・ガイド（基礎力）養成）
15 学校地域連携コーディネータープラン（学校地域連携コーディネーター）
16 データサイエンスリテラシープラン（データサイエンス・リテラシー）
17 データサイエンスアドバンスプラン（データサイエンス応用基礎）
※18 社会探究プラン（現代社会の探究）
※19 次世代育成支援プラン（次世代育成支援）
※20 生命科学プラン（生命人間科学）
※21 社会数学プラン（数学と社会）
※22 食と健康アドバイザープラン（食と健康アドバイザー）
※23 人にやさしいメディアデザインプラン（人にやさしいメディアのデザイン）
※24 データサイエンスプラン（データサイエンス）
※25 市民活動支援プラン（市民政策論）
※26 日本の文化・社会探究プラン（日本の文化と社会）
※27 計算機科学基礎プラン（計算機科学の基礎）

※各プランの授業科目群や、認証状申請手続きの詳細につきましては、冊子2025年度版『科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）について』または小冊子2025年度版『放送大学エキスパート』をご覧ください。（各学習センターにて配布しています。また、放送大学ウェブサイトにも掲載しています。）
※18～21のプランは2021年3月31日をもって廃止されましたが、2026年3月31日まで認証状の申請はできます。
※22～24のプランは2022年3月31日をもって廃止されましたが、2027年3月31日まで認証状の申請はできます。
※25～27のプランは2023年3月31日をもって廃止されましたが、2028年3月31日まで認証状の申請はできます。
※本制度は放送大学の卒業要件ではありませんので、必ず取得しなくてはならないものではありません。
※16～17のプランは文部科学大臣が認定及び選定する「数理・データサイエンス・AI教育プログラム」に認定されています。

オンライン授業について

全ての学習をインターネット上で行います。科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価を行います。放送授業のように通信指導や単位認定試験はありません（一部科目を除く）。オンライン授業の学習方法・操作方法は、「オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）」を確認してください。

［履修上の注意］

1. オンライン授業には1単位科目（8コマ）と2単位科目（15コマ）があります。1コマあたり、講義が45分程度、課題（選択式問題・レポート・ディスカッションなど）の解答が45分程度を合わせた90分程度の授業です（科目の特性により異なります）。
2. オンライン授業の全ての教材はインターネット上で配信します（印刷教材はありません）。一部の科目については指定教材があります。シラバスを確認してください。
3. オンライン授業科目の単位修得後、放送大学に学籍があり、かつ当該科目の開設期間中は、復習用に講義映像や資料などの一部を閲覧することができます。配信は学期開始1ヶ月後ごろ開始します。
4. 単位を修得できなかった場合、再度科目登録が必要になります。オンライン授業は通信指導、単位認定試験を行わないため再試験はありません（一部科目を除く）。
5. 受講にはインターネット接続されたパソコンとブラウザー、PDFファイルが閲覧できるソフトウエアが必要です。学習できる環境をご自身で整えたうえ、科目登録をお願いします。学習センターなどのパソコンは、原則利用できません。

［単位認定試験を実施するオンライン授業科目について］

「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「幼児理解の理論及び方法（'15）」はWeb通信指導、単位認定試験を実施します。通信指導に合格した上で、単位認定試験を受験する必要があります。

上記科目に関しては、新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、次の学期に学籍がある場合に限り、科目登録を行わなくても再試験を受けられます。

［オンライン授業の主な課題について］

・選択式問題：設問解答を行った後、すぐに解説を閲覧し、理解を深めることができます。
・レポート：レポート提出はインターネット上で行います。郵送での提出は受け付けていません。
・ディスカッション：ディスカッションは、実名で電子掲示板へ投稿します。Webカメラなど、映像でのやりとりはありません。テーマや方法は科目により異なります。ディスカッションのページを公開している期間（短くても10日間程度）に発言を投稿していただきます。

※学期開始後にオンライン授業システムに記載の注意事項（提出期限など）を確認のうえ、受講してください。
※ソフトウエアのインストールが必要な科目もあります。科目登録前に必ずオンライン授業体験版を確認してください。

［成績評価・課題提出について］

オンライン授業の成績評価は、Ⓐ～Eの6区分で行い、C以上が合格です。成績評価方法・課題の締め切りは科目により異なります。成績評価方法についてはシラバスを確認してください。各科目の課題実施期間の確認方法は次ページを参照してください。

［オンライン授業の担当講師について］

オンライン授業では、科目全体を統括する責任者である「主任講師」の他に、専門性の高い一部の回の責任者である「専門担当講師」が加わって担当する科目もあります。

［学習履歴データの提供について］

放送大学では、オンライン授業の改善・発展を目的として、国立情報学研究所と共同研究を進める協定を締結しております。この共同研究を進めるにあたり、オンライン授業を実施する過程で蓄積される学習履歴データを、国立情報学研究所に提供する場合があります。その際は、個人を特定できない形で提供するなど、学生の皆さんの個人情報保護に十分に留意することをお知らせします。

オンライン授業を受講する際には、国立情報学研究所に対して、学習履歴データの提供が行われる場合があることをご認識ください。

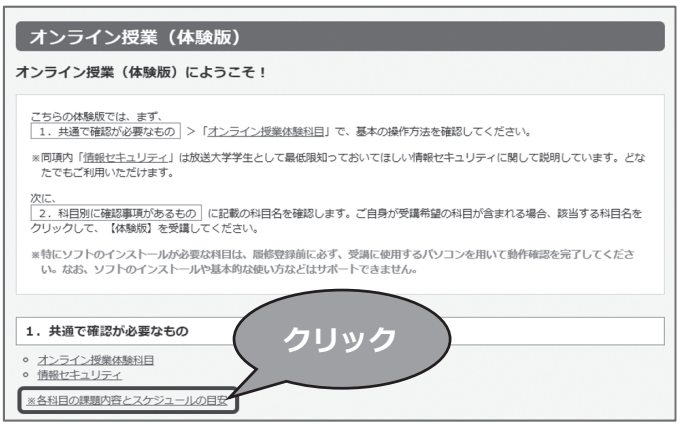
【配信期間・課題実施期限】

配信期間は2025年4月4日（金）10時から2025年8月29日（金）17時を予定しています。
配信終了後は、講師からのお知らせ・各課題の採点結果等の確認はできません。
またオンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）から各科目の課題実施期限の目安が確認できます。

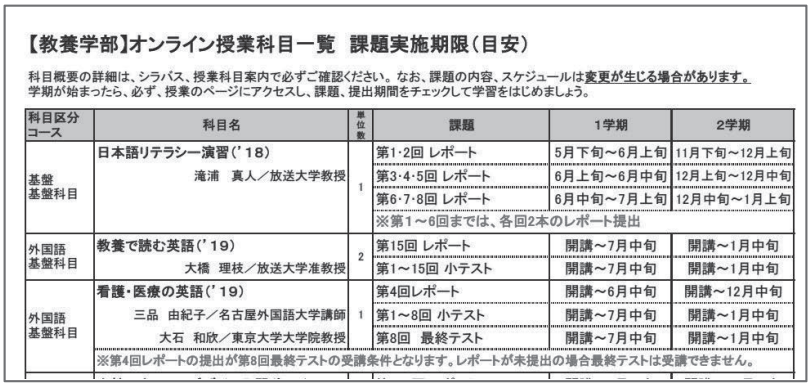
オンライン授業科目 課題実施期限確認方法

1．オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）を開く。

2．オンライン授業体験版トップ画面にある「※各科目の課題内容とスケジュールの目安」を押す。



3．各科目の課題実施期間の目安が確認いただけます。
※課題内容、締切日程については変更が生じる場合があります。学期が始まったら、必ずオンライン授業システムにアクセスし、課題締切日を確認してください。



【教養学部】オンライン授業科目一覧　課題実施期限（目安）

科目概要の詳細は、シラバス、授業科目案内で必ずご確認ください。なお、課題の内容、スケジュールは変更が生じる場合があります。
学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間をチェックして学習をはじめましょう。

科目区分 コース	科目名	単位数	課題	1学期	2学期
基盤 基盤科目	日本語リテラシー演習（'18） 滝浦　真人／放送大学教授	1	第1･2回 レポート	5月下旬～6月上旬	11月下旬～12月上旬
			第3･4･5回 レポート	6月上旬～6月中旬	12月上旬～12月中旬
			第6･7･8回 レポート	6月中旬～7月上旬	12月中旬～1月上旬
			※第1～6回までは、各回2本のレポート提出		
外国語 基盤科目	教養で読む英語（'19） 大橋　理枝／放送大学准教授	2	第15回 レポート	開講～7月中旬	開講～1月中旬
			第1～15回 小テスト	開講～7月中旬	開講～1月中旬
外国語 基盤科目	看護・医療の英語（'19） 三品　由紀子／名古屋外国語大学講師 大石　和欣／東京大学大学院教授	1	第4回レポート	開講～6月中旬	開講～12月中旬
			第1～8回 小テスト	開講～7月中旬	開講～1月中旬
			第8回　最終テスト	開講～7月中旬	開講～1月中旬
	※第4回レポートの提出が第8回最終テストの受講条件となります。レポートが未提出の場合最終テストは受講できません。				

ライブWeb授業について

「ライブWeb授業」は、Web会議システム（Zoom）を利用した授業と、オンライン授業の利点を活かした授業形態です。学習センターではなく、ご自宅等でPC等を用いて受講します。
授業当日は、専用のシステムにログインし、各回の仮想の講義室（Zoomミーティング）へもそこから入室します。
また、講義資料や、講師からのお知らせ、後日提出が必要なレポート等、講義時間外に取組みや確認が必要な活動が当該システム上で示される場合があります。受講の際には必ず当該システムを確認してください。
※2021年度に「同時双方向Web授業」としてスタートした本授業形態は、2022年度以降、「ライブWeb授業」と名称を改めました。

なお、ライブWeb授業科目のシラバス及び科目登録の方法等の情報は本学Webサイト上でのみ公開いたします。履修が可能な対象者は面接授業に準じます。詳細は本学ウェブサイトをご確認ください。
＜情報公開時期＞第1学期：1月上旬、第2学期：7月上旬

ライブWeb授業
（https://www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/anytime-anyone-can-learn-freely/interactive/）

通信指導・単位認定試験について

○通 信 指 導

1. 実施方法

「Web通信指導による提出」を基本とし（問題冊子の送付はありません）、郵送提出科目のみ、「郵送提出」により実施します。

各科目の提出方法・出題形式（択一式・記述式・併用式）については、『授業科目案内』の授業科目講義概要に記載していますので、提出方法・出題形式も考慮の上、科目登録してください。

なお、履修科目の通信指導問題は4月上旬にシステムWAKABA「授業共有ファイル」（システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル）にアップロードします。また、システムWAKABA「教材発送情報」の「通信発送状態」欄（システムWAKABA→教務情報→学生カルテ→教材発送情報）は提出方法にかかわらず空欄となります。

◆Web通信指導による提出

・自宅等から、インターネットを通じてWeb通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います（評価対象となる解答は一回目の提出のみです）。
・科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。

●択一式問題：選択肢をクリックすることで解答します。
●記述式問題

■オンラインテキスト（直接入力）形式
・解答記入欄に文字入力することで解答します。

■ファイル添付形式
・解答を記載したファイルを解答提出欄に添付することで解答します。

※Web提出が困難な方は、「○自宅等での提出・受験が困難な方へ（p.15）」「学生生活の栞」をご確認ください。

◆郵送による提出（郵送提出科目のみ）

・4月下旬に大学本部から送付される通信指導問題冊子・マークシート・返送用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。（提出方法の詳細は問題冊子等に同封します）
・対象科目は以下のとおりです。

1140086　市民自治の知識と実践（'21）	1555022　日本美術史の近代とその外部（'18）
1539361　日本政治思想史（'21）（再）	1930095　空間と政治（'22）
1555006　文学批評への招待（'18）	

※「1539361日本政治思想史（'21）」は、2024年度第2学期に新規科目登録された方で、通信指導が未提出または不合格かつ2025年度第1学期に学籍がある方のみ（休学中を除く）送付します。

2. 提出期間

提出方法	提　出　期　間
Web通信指導	2025年5月 8日（木）10：00～5月28日（水）17：00
郵　送※	2025年5月 14日（水）～5月28日（水）《必着》

※郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な方に限ります。

○単位認定試験

1. 実施方法概要（Web試験）

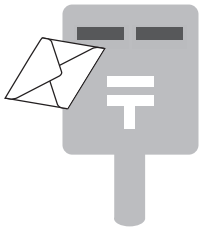
・インターネットを通じ「Web単位認定試験システム」にアクセスして受験します。
・試験期間中は自宅等から24時間いつでも受験できます。
・1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
・出題形式には「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」があり、
各科目の出題形式は「授業科目講義概要」（p.37 ～ p.147）に掲載しています。

●択一式問題
選択肢をクリックすることで
解答します。

●記述式問題
解答記入欄に文字入力することで
解答します。

2. 郵送試験を実施する科目（4科目のみ）について

・「行政学講説（'24）」（記述式）、「正多面体と素数（'21）」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）、「量子化学（'19）」（併用式）の4科目のみ、郵送試験で実施します。
・7月上旬ごろに大学本部から送られる問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、郵送で解答を提出します。
・試験時間の制限は行いません。提出期間内に解答を作成し、提出してください。



3. 試験日程

実施方法	出題形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web試験	択一式科目	2025年7月16日（水）9:00 ～ 7月24日（木）17:00
	記述式・併用式科目	2025年7月16日（水）9:00 ～ 7月20日（日）17:00
郵送試験	すべての出題形式	2025年7月16日（水） ～ 7月20日（日）《必着》

○自宅等での提出・受験が困難な方へ

ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等の事情により、Web上での提出・受験が困難な方は、所定の手続きを行うことで、通信指導は郵送で提出、単位認定試験は受験場所を学習センター等に変更することが可能です。

○2025年度第1学期に入学する方（継続入学の場合を含みます）
出願票の「単位認定試験受験場所」に記入してください。未記入の場合は「全て自宅受験」となります。

○2024年度第2学期から引き続き在学している方
受験場所の変更を希望する場合は、学生生活の栞の巻末様式「単位認定試験受験場所変更願」またはシステムWAKABA「教務情報→変更・異動手続→単位認定試験受験場所変更」により申請してください。

＜単位認定試験を学習センターで受験する場合の注意事項＞
◆学習センター等で受験する場合、「学習センター受験者用の単位認定試験時間割一覧」（p.149 ～ p.152）に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
◆学習センター等で受験する場合でも、原則として「問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。（記述式の解答のみ、解答用紙で行います。）
◆6月から7月にかけて学習センターで行う操作体験会に、ご参加ください。各学習センターの体験会実施日時等の詳細については、学習センター受験する方に、随時ご案内を送付します。

○Web通信指導・Web単位認定試験の操作体験について

実際に提出・受験で使用するシステムの操作を体験していただける「Web通信指導お試し版・Web単位認定試験体験版（ゲスト用）」を公開しています。解答提出までの操作方法や、ご自身の受験環境での動作について「Web単位認定試験体験版」で必ずあらかじめご確認ください（学習センターで受験する方は各学習センターでの操作体験会にご参加ください）。
なお、解答提出までの操作方法については、Web単位認定試験システムTOP画面左側の「操作ガイド」をご確認ください。

〈アクセス方法〉

○在籍中の方の場合

・Web通信指導（https://tsushin.ouj.ac.jp）
・Web単位認定試験（https://shiken.ouj.ac.jp）

いずれも、システムWAKABAのTOP画面右側、「学内リンク」から、「Web通信指導」または「Web単位認定試験」をクリックして各システムにアクセスしてください。なお、システムメンテナンスによりご利用いただけない期間があります。

○入学前の方（在籍していない方）の場合

・Web通信指導お試し版・Web単位認定試験体験版（ゲスト用）（https://shiken-open.ouj.ac.jp/）

「通信指導お試し版（ゲスト用）」は、放送大学ウェブサイトTOP画面から「通信指導についてのご案内」を開き、ページ中程、「Web通信指導お試し版（ゲスト用）」をクリックしてアクセスしてください。

※入学される方は、4月下旬以降に「在籍中の方の場合」の方法でアクセスできるか確認してください。
なお、ゲスト用と在学生用ではページの見え方が異なる箇所があります。

○心身等に障がいのある方で、パソコン操作が困難な方への配慮について

心身等に障がいのある方で、自宅等でのWebでの提出や受験が困難な方につきましては、障がいの特性に応じた配慮を行うことにしております。（本学では、修学上の合理的配慮と言います。）

修学上の合理的配慮は、希望される方ご自身と本学（所属学習センター）とが相談・協議のうえ、決定されるものになります。詳細は大学ウェブサイト（https:/www.ouj.ac.jp/reasons-to-choose-us/accessibility/support/）をご参照いただくか、所属学習センターまでご相談ください。

すでに修学上の合理的配慮を受けている方でも、自宅等でのWeb受験において不安に感じることや配慮して欲しいことなどがございましたら、早めに所属学習センターまでご相談ください。

履　修　科　目　案　内　図

履修科目案内図の見方

ナンバリングはカリキュラムを体系的に示すために用いているもので、数字の小さい方がより基礎的で、大きくなるにつれて専門性が高まるものです。

他コース開設科目のうち、自コースの科目として取り扱うものです。選科履修生と科目履修生の方は、【　】内のコース科目として表示されます。

ナンバリング
（科目名の前の３桁の数字）
※ 科目コードではありません。

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級（10）	中級（20）	上級（30）
総合科目（400）	410	420	430
専門科目（300）	310	320	330
導入科目（200）	210	220	230
基盤科目（100）	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として**基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目**の順に履修することになります。

科目区分		○○系	○○系	○○系	共用科目
コース科目	400 総合科目	430 ■■■■■（'23）			420 ＊＊＊＊（'23）【◇◇◇◇コース】
		420 ▲▲▲▲▲（'23）			
		410 ●●●●●（'22）			
	300 専門科目	330 □□□□□（'21）			320 ※※※※※（'23）【◇◇◇◇コース】
		320 △△△△△（'23）			
		320 ＃＃＃＃＃（'20）			
		310 ○○○○○（'21）			
	200 導入科目	230 @@@@@（'22）			
		220 ▽▽▽▽▽（'23）			
		210 ◎◎◎◎◎（'23）			
100 基盤科目		110 ★★★★★（'21） 110 ☆☆☆☆☆（'23） 110 ◆◆◆◆◆（'22） ＊基盤科目のうち、外国語科目については別掲			

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。

○生活と福祉コース　p.18
○心理と教育コース　p.19
○社会と産業コース　p.20
○人間と文化コース　p.21
○情報コース　p.22
○自然と環境コース　p.23
○外国語科目の履修について　p.24

【生活と福祉コース】

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級(10)	中級(20)	上級(30)
総合科目(400)	410	420	430
専門科目(300)	310	320	330
導入科目(200)	210	220	230
基盤科目(100)	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として**基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目**の順に履修することとなります。

科目区分	福祉系	健康系	生活系	共用科目
コース科目				
400 総合科目	420 グリーフサポートと死生学('24) 410 地域生活を支える社会福祉と法('24)	420 レジリエンスの科学('24) 410 地域包括ケアシステムと在宅医療('18)		420 住まいの環境論('23)【社会と産業】
300 専門科目	330 ライフステージと社会保障('20) 330 社会政策の国際動向と日本の位置('23) 320 地域福祉の課題と展望('22) 320 今日のメンタルヘルス('23) 320 看護管理と医療安全('24) 310 子どもの人権をどうまもるのか('21) 310 高齢期を支える('23) 310 社会福祉実践とは何か('22) 310 障害者の自立と制度('24) 310 看護学概説('22) 310 コミュニティがつなぐ安全・安心('20)	330 リハビリテーション('25) 330 精神疾患とその治療('20) 320 人間・環境情報とDX('25) 320 食の安全('25) 320 地域・在宅看護論('23) 320 災害看護学・国際看護学('20) 310 公衆衛生('24) 310 認知症と生きる('21) 310 食と健康('24) 310 基礎看護学('24) 310 持続可能な社会と生活('23)	320 ソーシャルシティ('23) 320 リスクコミュニケーションの探究('23) 320 家族問題と家族支援('20) 320 リスク社会の家族変動('20)	330 環境を可視化する技術と応用('23)【社会と産業】 330 感覚と応答の生物学('23)【自然と環境】 320 生物の進化と多様化の科学('17)【自然と環境】 320 ヒューマンインタフェース('23)【情報】 320 都市と地域の社会学('24)【社会と産業】
200 導入科目	230 がんとともに生きる('18) 220 貧困の諸相('23) 220 社会福祉ー新しい地平を拓く('22) 220 疾病の回復を促進する薬('25) 210 生活経済学('25)	220 疾病の成立と回復促進('25) 220 睡眠と健康('25) 220 生活環境情報の表現ーGIS入門('20) 210 人体の構造と機能('22) 210 がんを知る('16) 210 循環器の健康科学('20) 210 感染症と生体防御('24) 210 健康長寿のためのスポートロジー('24) 210 健康と社会('23)	220 暮らしに活かす不動産学('22) 210 健康への力の探究('19)	230 分子の変化からみた世界('23)【自然と環境】 230 かたちの化学ー化学の考え方入門('23)【自然と環境】 220 社会統計学入門('24)【社会と産業】 220 初歩からの情報科学('25)【情報】 210 社会調査の基礎('19)【社会と産業】
100 基盤科目	110 運動と健康('22) 110 市民自治の知識と実践('21) 110 問題解決の進め方('25) 110 国際理解のために('19) 110 自然科学はじめの一歩('22) 110 少子化時代の子育て―法と政策('25) *基盤科目のうち、外国語科目については別掲	110 社会と産業の倫理('21) 110 より良い思考の技法('23) 110 心理と教育へのいざない('24) 110 日本語リテラシー('21) 110 日本語リテラシー演習('18) 110 日本語アカデミックライティング('22) 110 遠隔学習のためのパソコン活用('25) 110 地理空間情報の基礎と活用('22)	110 情報学へのとびら('22) 110 データサイエンス・リテラシ導入('22) 110 データサイエンス・リテラシ基礎('22) 110 データサイエンス・リテラシ心得('22) 110 初歩からの数学('18) 110 身近な統計('24) 110 演習初歩からの数学('20)	

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。

【心理と教育コース】

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級(10)	中級(20)	上級(30)
総合科目(400)	410	420	430
専門科目(300)	310	320	330
導入科目(200)	210	220	230
基盤科目(100)	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として**基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目**の順に履修することとなります。

科目区分		教育系	心理系	臨床心理系	共用科目
コース科目	400 総合科目	410　色を探究する(' 23)			420 グリーフサポートと死生学(' 24) 【生活と福祉】 420 レジリエンスの科学(' 24)【生活と福祉】 420 情報技術が拓く人間理解(' 20)【情報】 410 時間を究める(' 23)【人間と文化】
	300 専門科目	330　学校と法(' 24) 330　道徳教育論(' 21) 320　教育の行政・政治・経営(' 23) 320　新時代の生徒指導(' 23) 320　日本の文化と教育(' 23) 320　コミュニティと教育(' 24) 320　教育課程の意義及び編成の方法(' 15) 320　幼児理解の理論及び方法(' 15) 320　教育調査の基礎(' 20) 320　特別支援教育基礎論(' 24) 320　肢体不自由児の教育(' 20) 320　知的障害教育総論(' 25) 320　学校図書館サービス論(' 21) 320　学校リスク論(' 22) 320　世界の学校(' 24) 320　社会教育経営実践論(' 22) 320　生涯学習支援の理論と実践(' 22) 320　日本の教職論(' 22) 320　幼児教育の指導法(' 22) 320　SDGsと教育(' 22) 320　特別支援教育総論(' 25) 310　生涯学習を考える(' 17) 310　現代の家庭教育(' 18) 310　乳幼児の保育・教育(' 21) 310　現代のキャリアコンサルティング(' 25)	320　社会・集団・家族心理学(' 20) 320　産業・組織心理学(' 20) 320　進化心理学(' 23) 320　神経・生理心理学(' 22) 320　学習・言語心理学(' 25) 320　知覚・認知心理学(' 23) 320　錯覚の科学(' 20) 320　心理学統計法(' 21) 320　心理学研究法(' 20)	320　イメージの力(' 24) 320　中高年の心理臨床(' 20) 320　思春期・青年期の心理臨床(' 19) 320　乳幼児・児童の心理臨床(' 17) 320　心理カウンセリング序説(' 21) 320　精神分析とユング心理学(' 23) 320　認知行動療法(' 20) 320　臨床心理学概論(' 20) 320　心理職の専門性(' 20) 320　心理的アセスメント(' 20) 320　司法・犯罪心理学(' 20) 320　感情・人格心理学(' 21) 320　心理臨床における法・倫理・制度(' 21) 320　福祉心理学(' 21) 320　障害者・障害児心理学(' 21)	330 精神疾患とその治療(' 20) 【生活と福祉】 330 リハビリテーション(' 25)【生活と福祉】 320 統計学(' 19)【自然と環境】 320 家族問題と家族支援('20)【生活と福祉】 320 大学マネジメント論('20)【社会と産業】 320 ユーザ調査法(' 20)【情報】 320 博物館教育論(' 22)【人間と文化】 320 メディア論(' 22)【情報】 320 リスクコミュニケーションの探究(' 23) 【生活と福祉】 320 ソーシャルシティ(' 23)【生活と福祉】 320 今日のメンタルヘルス('23)【生活と福祉】 320 現代に生きる現象学(' 23) 【人間と文化】 320 博物館経営論(' 23)【人間と文化】 320 ヒューマンインタフェース(' 23)【情報】 320 情報セキュリティの現状と展望(' 23) 【情報】 320 情報セキュリティの理論と基盤(' 23) 【情報】 320 行政学講説(' 24)【社会と産業】 320 フィールドワークと民族誌(' 24) 【人間と文化】 320 情報化社会におけるメディア教育(' 24) 【情報】 320 データの分析と知識発見('24)【情報】 320 人間・環境情報とDX(' 25)【生活と福祉】 320 西洋政治思想の文脈(' 25)社会と産業】 320 社会科学で綴る伝記('25)【社会と産業】 320 「日本語らしさ」とは何か(' 25) 【人間と文化】 320 生活を支えるコンピュータ技術('25)【情報】 310 博物館資料保存論(' 25)【人間と文化】 310 博物館資料論(' 25)【人間と文化】 310 博物館情報・メディア論(' 25) 【人間と文化】 310 博物館展示論(' 25)【人間と文化】 310 マーケティング(' 25)【社会と産業】 310 NPO・NGOの世界(' 25) 【社会と産業】 310 情報社会のユニバーサルデザイン(' 19) 【情報】 310 認知症と生きる(' 21)【生活と福祉】 310 子どもの人権をどうまもるのか(' 21) 【生活と福祉】 310 小学校プログラミング教育概論(' 21)【情報】 310 教育のためのICT活用(' 22)【情報】 310 持続可能な社会と生活(' 23) 【生活と福祉】 310 高齢期を支える(' 23)【生活と福祉】 310 サービスサイエンス('23)【社会と産業】 310 障害者の自立と制度(' 24) 【生活と福祉】
	200 導入科目	230　教育・学校心理学(' 20)　230　発達心理学概論(' 17) 230　教育の社会学(' 25) 230　教育政策のデザイン(' 25) 220　テーマで学ぶ日本教育史(' 24) 220　現代教育入門(' 21)	220　心理学概論(' 24)		230 表計算プログラミングの活用('25)【情報】 220 Rで学ぶ確率統計(' 21)【情報】 220 社会福祉ー新しい地平を拓く(' 22) 【生活と福祉】 220 貧困の諸相(' 23)【生活と福祉】 220 社会統計学入門(' 24)【社会と産業】 220 ゲーム理論入門(' 25)【情報】 220 疾病の回復を促進する薬(' 25) 【生活と福祉】 220 疾病の成立と回復促進(' 25)【生活と福祉】 220 睡眠と健康(' 25)【生活と福祉】 210 総合人類学としてのヒト学(' 18) 【人間と文化】 210 社会調査の基礎(' 19)【社会と産業】 210 博物館概論(' 23)【人間と文化】 210 人体の構造と機能('22)【生活と福祉】 210 日常生活のデジタルメディア(' 22)【情報】 210 経営学入門(' 24)【社会と産業】 210 共生のための技術者倫理(' 24) 【社会と産業】 210 多文化共生のコミュニケーション(' 24) 【人間と文化】 210 日本語教育学入門('24)【人間と文化】 210 社会学概論(' ２５)【社会と産業】
100 基盤科目		110　運動と健康(' 22) 110　市民自治の知識と実践(' 21) 110　問題解決の進め方(' 25) 110　国際理解のために(' 19) 110　自然科学はじめの一歩(' 22) 110　少子化時代の子育て―法と政策(' 25) ＊基盤科目のうち、外国語科目については別掲	110　社会と産業の倫理(' 21) 110　より良い思考の技法(' 23) 110　心理と教育へのいざない(' 24) 110　日本語リテラシー(' 21) 110　日本語リテラシー演習(' 18) 110　日本語アカデミックライティング(' 22) 110　遠隔学習のためのパソコン活用(' 25) 110　地理空間情報の基礎と活用(' 22)	110　情報学へのとびら(' 22) 110　データサイエンス・リテラシ導入(' 22) 110　データサイエンス・リテラシ基礎(' 22) 110　データサイエンス・リテラシ心得(' 22) 110　初歩からの数学(' 18) 110　身近な統計(' 24) 110　演習初歩からの数学(' 20)	

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。

【社会と産業コース】

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級(10)	中級(20)	上級(30)
総合科目(400)	410	420	430
専門科目(300)	310	320	330
導入科目(200)	210	220	230
基盤科目(100)	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として**基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目**の順に履修することとなります。

科目区分	社会学系	法学系	政治学系	経済学系	産業・経営系	社会技術系	共用科目
コース科目 400 総合科目		410 世界の中の日本外交('21)		420開発経済学：アジア社会の変容('24)	420 環境と社会('21)	420 住まいの環境論('23) 410 エネルギーと社会('19)	420 レジリエンスの科学('24)【生活と福祉】 410 地域生活を支える社会福祉と法('24)【生活と福祉】 410 情報社会と国際ボランティア活動('24)【情報】 410 時間を究める('23)【人間と文化】
	410 空間と政治('22)			410 海からみた産業と日本('22)			
300 専門科目	320 都市と地域の社会学('24) 320 災害社会学('20)	330 国際法('25) 320 刑法と生命('21) 320 人生100年時代の家族と法('23) 320 行政法('22) 320 著作権法('22) 320 民法('22)	320 全体主義と新自由主義のあいだ('23) 320 日本政治外交史('25) 320 現代の国際政治('22) 320 西洋政治思想の文脈('25) 320 ヨーロッパ政治史('24) 320 現代アメリカの政治と社会('24) 320 行政学講説('24) 320 新興アジアの政治と経済('24)	320 現代国際社会と有機農業('23) 320 日本経済の比較史('24) 320 社会科学で綴る伝記('25) 320 環境と持続可能な経済発展('24)	320 ファイナンス入門('23) 320 企業経営の国際展開('25) 320 管理会計('22) 320 経営情報学入門('23) 320 大学マネジメント論('20) 320 フードシステムと日本農業('22)	330 環境を可視化する技術と応用('23) 320 緑地環境の計画('21) 320 これからの住まいと建築('25)	330 ライフステージと社会保障('20)【生活と福祉】 330 社会政策の国際動向と日本の位置('23)【生活と福祉】 330 学校と法('24)【心理と教育】 320 リスク社会の家族変動('20)【生活と福祉】 320 社会・集団・家族心理学('20)【心理と教育】 320 産業・組織心理学('20)【心理と教育】 320 日本の近世('20)【人間と文化】 320 近現代ヨーロッパの歴史('22)【人間と文化】 320 メディア論('22)【情報】 320 ソーシャルシティ('23)【生活と福祉】 320 コミュニティと教育('24)【心理と教育】 320 アメリカ史：世界史の中で考える('24)【人間と文化】 320 原典で読む日本の思想('24)【人間と文化】 320 西アジアの歴史('24)【人間と文化】 320 フィールドワークと民族誌('24)【人間と文化】 320 データの分析と知識発見('24)【情報】 320 食の安全('25)【生活と福祉】 320 人間・環境情報とDX('25)【生活と福祉】 310 現代のキャリアコンサルティング('25)【心理と教育】 310 コミュニティがつなぐ安全・安心('20)【生活と福祉】 310 持続可能な社会と生活('23)【生活と福祉】 310 障害者の自立と制度('24)【生活と福祉】 310 食と健康('24)【生活と福祉】
		310 雇用社会と法('21) 310 市民生活と裁判('22)		310 財政と現代の経済社会('19) 310 現代経済学('19) 310 金融と社会('20)	310 会計学('24) 310 官民の人的資源論('24) 310 簿記入門('22) 310 SDGs下のアジア産業論('23) 310 NPO・NGOの世界('25) 310 現代の内部監査('22) 310 マーケティング('25) 310 サプライチェーン・マネジメント('25)		
					310 サービスサイエンス('23) 310 イノベーション・マネジメント('23)		
200 導入科目	220 社会統計学入門('24) 210 社会調査の基礎('19) 210 社会学概論('25)	210 グローバル化時代の日本国憲法('19) 210 一般市民のための法学入門('23)	210 政治学入門('22)	210 社会経済の基礎('25)	210 経営学入門('24)	210 共生のための技術者倫理('24)	230 情報と法('23)【情報】 230 教育の社会学('25)【心理と教育】 230 教育政策のデザイン('25)【心理と教育】 220 ゲーム理論入門('25)【情報】 220 生活環境情報の表現−GIS入門('20)【生活と福祉】 220 日本近現代史('21)【人間と文化】 220 暮らしに活かす不動産学('22)【生活と福祉】 220 西洋哲学の根源('22)【人間と文化】 220 貧困の諸相('23)【生活と福祉】 220 哲学・思想を今考える('23)【人間と文化】 210 生活経済学('25)生活と福祉】 210 健康と社会('23)【生活と福祉】
100 基盤科目	110 運動と健康('22) 110 市民自治の知識と実践('21) 110 問題解決の進め方('25) 110 国際理解のために('19) 110 自然科学はじめの一歩('22) 110 少子化時代の子育て—法と政策('25) ＊基盤科目のうち、外国語科目については別掲	110 社会と産業の倫理('21) 110 より良い思考の技法('23) 110 心理と教育へのいざない('24) 110 日本語リテラシー('21) 110 日本語リテラシー演習('18) 110 日本語アカデミックライティング('22) 110 遠隔学習のためのパソコン活用('25) 110 地理空間情報の基礎と活用('22)	110 情報学へのとびら('22) 110 データサイエンス・リテラシ導入('22) 110 データサイエンス・リテラシ基礎('22) 110 データサイエンス・リテラシ心得('22) 110 初歩からの数学('18) 110 身近な統計('24) 110 演習初歩からの数学('20)				

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。

【人間と文化コース】

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級(10)	中級(20)	上級(30)
総合科目(400)	410	420	430
専門科目(300)	310	320	330
導入科目(200)	210	220	230
基盤科目(100)	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として**基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目**の順に履修することとなります。

科目区分		哲学・芸術系	歴史学・地域文化系	文学・言語文化系	人類学・比較文化系	共用科目
コース科目	400 総合科目	410 時間を究める('23)		410 時間を究める('23)		410 色を探究する('23) 【心理と教育】
	300 専門科目	330 西洋の美学・美術史('24) 330 日本美術史の近代とその外部('18) 330 英米哲学の挑戦('23) 320 西洋音楽史('21) 320 舞台芸術の魅力('17) 320 現代に生きる現象学('23) 320 原初から／への思索('22) 320 原典で読む日本の思想('24) 320 映画芸術への招待('25)	320 古代中世の日本('23) 320 日本の近世('20) 320 韓国朝鮮の歴史と文化('21) 320 中国と東部ユーラシアの歴史('20) 320 西アジアの歴史('24) 320 都市から見るヨーロッパ史('21) 320 近現代ヨーロッパの歴史('22) 320 アメリカ史：世界史の中で考える('24) 320 文学・芸術・武道にみる日本文化('19)	330 世界文学の古典を読む('20) 330 ヨーロッパ文学の読み方ー近代篇('19) 320 樋口一葉の世界('23) 320 『方丈記』と『徒然草』('18) 320 文学批評への招待('18) 320 映画芸術への招待('25) 320 「日本語らしさ」とは何か('25) 310 言語研究法('19)	320 「人新世」時代の文化人類学('20) 320 フィールドワークと民族誌('24) 320 博物館経営論('23) 320 博物館教育論('22) 310 博物館展示論('25) 310 博物館資料保存論('25) 310 博物館情報・メディア論('25) 310 博物館資料論('25)	320 西洋政治思想の文脈('25) 【社会と産業】 320 日本政治外交史('25) 【社会と産業】 320 社会科学で綴る伝記('25) 【社会と産業】 320 数学の歴史('25)【自然と環境】 320 日本の文化と教育('23) 【心理と教育】 320 全体主義と新自由主義のあいだ('23) 【社会と産業】 320 現代の国際政治('22) 【社会と産業】 320 メディア論('22) 【情報】 320 世界の学校('24) 【心理と教育】 320 現代アメリカの政治と社会('24) 【社会と産業】 320 新興アジアの政治と経済('24) 【社会と産業】 320 ヨーロッパ政治史('24) 【社会と産業】 310 生涯学習を考える('17) 【心理と教育】 310 記号論理学('24) 【情報】
	200 導入科目	220 西洋哲学の根源('22) 220 哲学・思想を今考える('23)	220 日本近現代史('21) 220 歴史のなかの人間('22)	220 世界文学への招待('22) 220 日本文学と和歌('21) 210 『枕草子』の世界('24) 210 日本語学入門('20) 210 日本語教育学入門('24)	230 人文地理学からみる世界('22) 210 総合人類学としてのヒト学('18)	220 心理学概論('24) 【心理と教育】 220 宮沢賢治と宇宙('24) 【自然と環境】 210 政治学入門('22) 【社会と産業】
	100 基盤科目	110 運動と健康('22) 110 市民自治の知識と実践('21) 110 問題解決の進め方('25) 110 国際理解のために('19) 110 自然科学はじめの一歩('22) 110 少子化時代の子育て―法と政策('25) ＊基盤科目のうち、外国語科目については別掲	110 社会と産業の倫理('21) 110 より良い思考の技法('23) 110 心理と教育へのいざない('24) 110 日本語リテラシー ('21) 110 日本語リテラシー演習('18) 110 日本語アカデミックライティング('22) 110 遠隔学習のためのパソコン活用('25) 110 地理空間情報の基礎と活用('22)	110 情報学へのとびら('22) 110 データサイエンス・リテラシ導入('22) 110 データサイエンス・リテラシ基礎('22) 110 データサイエンス・リテラシ心得('22) 110 初歩からの数学('18) 110 身近な統計('24) 110 演習初歩からの数学('20)		

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。

【情報コース】

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級(10)	中級(20)	上級(30)
総合科目(400)	410	420	430
専門科目(300)	310	320	330
導入科目(200)	210	220	230
基盤科目(100)	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として**基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目**の順に履修することとなります。

科目区分	ソフトウェア系	情報数理系	マルチメディア系	ヒューマン系	情報基盤系	共用科目
コース科目 400 総合科目	420 AIシステムと人・社会との関係('20) 420 情報技術が拓く人間理解('20) 410 情報社会と国際ボランティア活動('24)					
300 専門科目	330 問題解決の数理('21) 330 数値の処理と数値解析('22) 320 コンピュータ通信概論('24) 320 データ構造の基礎('24) 320 情報セキュリティの現状と展望('23) 320 情報セキュリティの理論と基盤('23) 320 生活を支えるコンピュータ技術('25) 320 データの分析と知識発見('24) 320 続・C言語基礎演習('23) 310 コンピュータとソフトウェア('18) 310 アルゴリズムとプログラミング('20) 310 記号論理学('24) 310 C言語基礎演習('20) 310 情報セキュリティ概論('22)	320 数理最適化法演習('20) 320 自然言語処理('23)	330 コンピュータビジョン('22) 320 コンピュータグラフィックス('22) 320 画像処理('24) 310 映像コンテンツの制作技術('25) 310 デジタル情報の処理と認識('22) 310 情報デザイン('21)	320 ヒューマンインタフェース('23) 320 ユーザ調査法('20) 320 情報化社会におけるメディア教育('24) 310 教育のためのICT活用('22) 310 情報社会のユニバーサルデザイン('19) 310 小学校プログラミング教育概論('21)	320 コンピュータ通信概論('24) 320 データ構造の基礎('24) 320 情報セキュリティの現状と展望('23) 320 情報セキュリティの理論と基盤('23) 320 身近なネットワークサービス('20) 320 Webのしくみと応用('25) 320 データベース('23) 320 メディアと知的財産('16) 320 メディア論('22) 310 コンピュータとソフトウェア('18) 310 情報セキュリティ概論('22)	330 環境を可視化する技術と応用('23) 【社会と産業】 320 経営情報学入門('23) 【社会と産業】 320 統計学('19) 【自然と環境】 320 教育調査の基礎('20) 【心理と教育】 320 心理学統計法('21) 【心理と教育】 320 著作権法('22) 【社会と産業】 320 ソーシャルシティ('23) 【生活と福祉】 320 解析入門('24) 【自然と環境】 320 人間・環境情報とDX('25) 【生活と福祉】 310 サプライチェーン・マネジメント('25) 【社会と産業】 310 博物館情報・メディア論('25) 【人間と文化】
200 導入科目	230 表計算プログラミングの活用('25) 230 情報と法('23) 220 初歩からの情報科学('25) 220 Rで学ぶ確率統計('21) 220 表計算プログラミングの基礎('21) 220 プログラミング入門Python('24) 210 初級プログラミング演習【LW】(2学期のみ開講)	230 情報理論とデジタル表現('19) 220 ゲーム理論入門('25)	230 表計算プログラミングの活用('25) 220 表計算プログラミングの基礎('21) 210 日常生活のデジタルメディア('22)	210 オンライン調査の実施演習【LW】(2学期のみ開講)	230 情報と法('23) 220 情報ネットワーク('18) 220 ゲーム理論入門('25)	220 社会統計学入門('24) 【社会と産業】 220 生活環境情報の表現―GIS入門('20) 【生活と福祉】 220 入門微分積分('22) 【自然と環境】 210 共生のための技術者倫理('24) 【社会と産業】
100 基盤科目	110 運動と健康('22) 110 市民自治の知識と実践('21) 110 問題解決の進め方('25) 110 国際理解のために('19) 110 自然科学はじめの一歩('22) 110 少子化時代の子育て―法と政策('25) *基盤科目のうち、外国語科目については別掲	110 社会と産業の倫理('21) 110 より良い思考の技法('23) 110 心理と教育へのいざない('24) 110 日本語リテラシー('21) 110 日本語リテラシー演習('18) 110 日本語アカデミックライティング('22) 110 遠隔学習のためのパソコン活用('25) 110 地理空間情報の基礎と活用('22)	110 情報学へのとびら('22) 110 データサイエンス・リテラシ導入('22) 110 データサイエンス・リテラシ基礎('22) 110 データサイエンス・リテラシ心得('22) 110 初歩からの数学('18) 110 身近な統計('24) 110 演習初歩からの数学('20)			

この履修科目案内図には、放送授業、オンライン授業と、一部のライブWeb授業(【LW】と記載のある科目)を掲載しています。この他にも、面接授業、ライブWeb授業が開設されています。なお、ライブWeb授業は実施日・受講定員が決まっており、定員を超える申請があった場合は抽選を行います。また、科目詳細は本冊子に掲載していませんので、ウェブサイトをご覧ください。放送大学ウェブサイト＞選ばれる理由＞いつでも、だれでも、自由な学び方を＞ライブWeb授業

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。

【自然と環境コース】

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級(10)	中級(20)	上級(30)
総合科目(400)	410	420	430
専門科目(300)	310	320	330
導入科目(200)	210	220	230
基盤科目(100)	110		

学習の流れとして、下から上へ積み重ねる形で、原則として**基盤科目→導入科目→専門科目→総合科目**の順に履修することとなります。

科目区分		宇宙・地球系	物質・エネルギー系	生命・生態系	数理系	共用科目
コース科目	400 総合科目	420 暮らしに役立つバイオサイエンス('21) 410 ジオストーリー ('25)				420 レジリエンスの科学('24) 【生活と福祉】 420 情報技術が拓く人間理解('20) 【情報】 410 色を探究する('23) 【心理と教育】 410 時間を究める('23) 【人間と文化】 410 エネルギーと社会('19) 【社会と産業】
	300 専門科目	330 地球と環境の探究('25) 320 宇宙の誕生と進化('19) 320 太陽と太陽系の科学('18) 310 はじめての気象学('21)	330 量子化学('19) 330 場と時間空間の物理('20) 330 量子物理学('21) 330 量子物理演習('24) 320 力と運動の物理('19) 320 エントロピーからはじめる熱力学('20) 320 力と運動の物理演習('21) 310 物理演習('16)	330 感覚と応答の生物学('23) 330 植物の科学('21) 320 生物の進化と多様化の科学('17) 310 生命分子と細胞の科学('19)	320 微分方程式('23) 320 統計学('19) 320 数学の歴史('25) 320 線型代数学('17) 320 解析入門('24) 320 正多面体と素数('21)	330 数値の処理と数値解析('22) 【情報】 330 環境を可視化する技術と応用('23) 【社会と産業】 320 錯覚の科学('20)【心理と教育】 320 データベース('23)【情報】 320 環境と持続可能な経済発展('24) 【社会と産業】 320 画像処理('24)【情報】 320 データ構造の基礎('24)【情報】 320 データの分析と知識発見('24) 【情報】 320 食の安全('25)【生活と福祉】 310 博物館資料保存論('25) 【人間と文化】 310 博物館資料論('25) 【人間と文化】 310 博物館情報・メディア論('25) 【人間と文化】 310 博物館展示論('25) 【人間と文化】 310 コンピュータとソフトウェア('18) 【情報】 310 食と健康('24)【生活と福祉】 310 記号論理学('24)【情報】
	200 導入科目	220 宮沢賢治と宇宙('24) 210 ダイナミックな地球('21)	230 分子の変化からみた世界('23) 230 かたちの化学―化学の考え方入門('23) 220 物理の世界('24) 220 物理と化学のための数学('21) 220 現代を生きるための化学('22) 210 初歩からの化学('18) 210 初歩からの物理('22)	220 生物環境の科学('25) 210 初歩からの生物学('24)	220 演習微分積分('19) 220 入門微分積分('22) 220 入門線型代数('19)	230 表計算プログラミングの活用('25) 【情報】 220 疾病の回復を促進する薬('25) 【生活と福祉】 220 ゲーム理論入門('25)【情報】 220 プログラミング入門Python('24) 【情報】 210 人体の構造と機能('22) 【生活と福祉】 210 博物館概論('23) 【人間と文化】 210 感染症と生体防御('24) 【生活と福祉】
	100 基盤科目	110 運動と健康('22) 110 市民自治の知識と実践('21) 110 問題解決の進め方('25) 110 国際理解のために('19) 110 自然科学はじめの一歩('22) 110 少子化時代の子育て―法と政策('25) ＊基盤科目のうち、外国語科目については別掲	110 社会と産業の倫理('21) 110 より良い思考の技法('23) 110 心理と教育へのいざない('24) 110 日本語リテラシー ('21) 110 日本語リテラシー演習('18) 110 日本語アカデミックライティング('22) 110 遠隔学習のためのパソコン活用('25) 110 地理空間情報の基礎と活用('22)	110 情報学へのとびら('22) 110 データサイエンス・リテラシ導入('22) 110 データサイエンス・リテラシ基礎('22) 110 データサイエンス・リテラシ心得('22) 110 初歩からの数学('18) 110 身近な統計('24) 110 演習初歩からの数学('20)		

※共用科目は他コース開設科目ですが、卒業要件上本コースの開設科目として取り扱います。

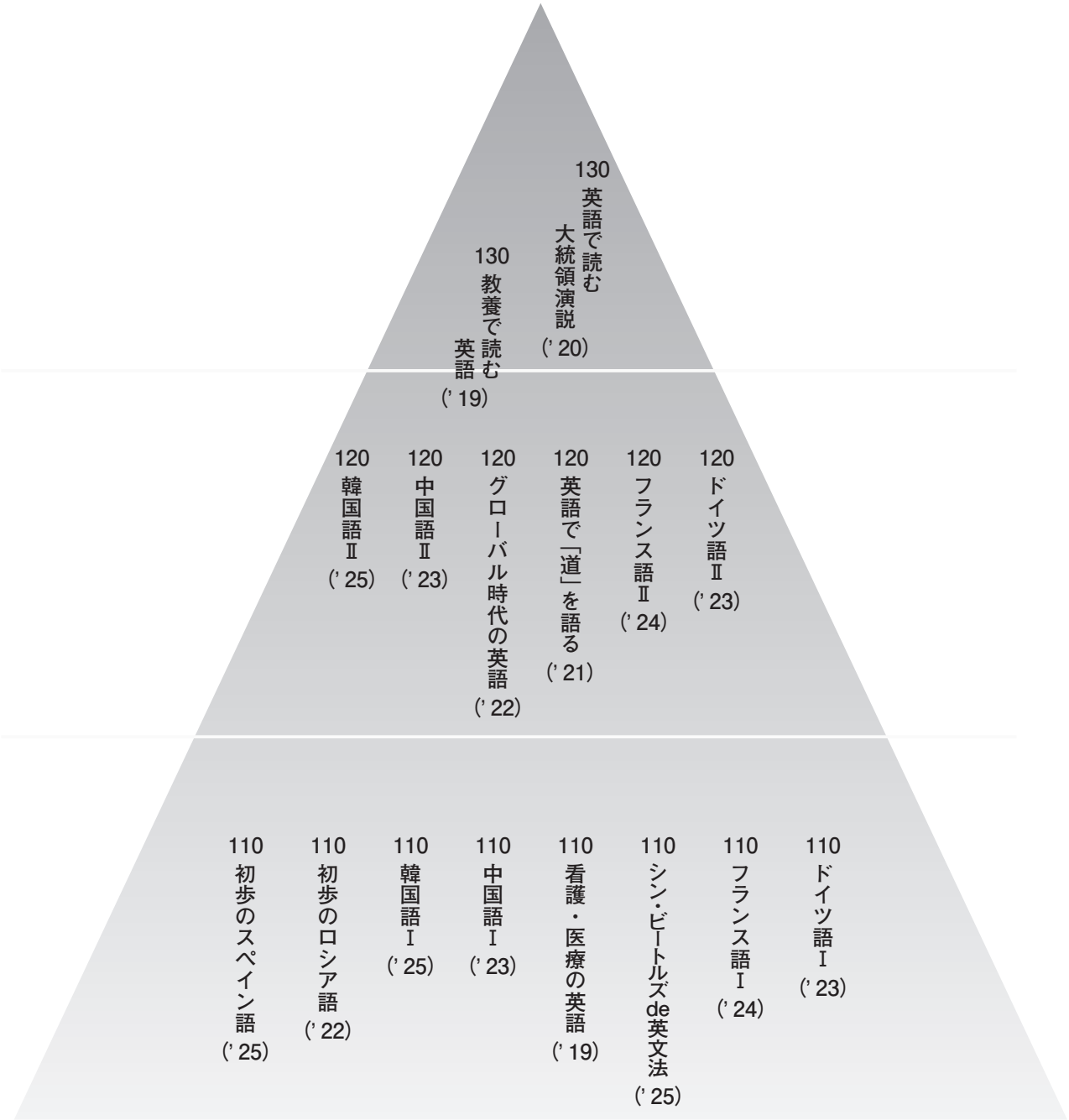
外国語科目の履修について

履修目標：外国語を学ぶことで、言葉への意識を高め、コミュニケーション能力を身につけると同時に、積極的な異文化理解に努め、国際的な視野を養うこと。

留意事項：卒業を目指す全科履修生は、2単位以上の外国語科目を修得する必要があります。

ナンバリングレベル表示

科目区分	初級	中級	上級
基盤科目	110	120	130



印刷教材に添付されている補助教材について

一部の科目には、CD、DVD－ROM等の補助教材を添付しています。これらの補助教材は、効果的に学習を進めるために添付するもので、単位修得のために必ず利用しなければならないものではありません。

補助教材の概要は以下のとおりです。科目登録を行う前に必ず確認してください。

開設中科目の印刷教材補助教材一覧（2025年度現在）

No.	科目コード	科　目　名　称	科目区分	主　任　講　師	媒体	閉講年度
1	1480057	韓国語Ⅰ（’25）	基盤	新井　保裕	CD	2028
2	1460030	中国語Ⅰ（’23）	基盤	宮本　徹	CD	2026
3	1460048	中国語Ⅱ（’23）	基盤	宮本　徹	CD	2026
4	1430033	ドイツ語Ⅰ（’23）	基盤	井出　万秀	CD（2枚組）	2026
5	1430041	ドイツ語Ⅱ（’23）	基盤	井出　万秀	CD（2枚組）	2026

1学期間に履修する科目数について

各学期で履修する授業科目数、単位数は各自の学習計画や生活のペースに合わせて選択してください。
あまり多く登録しすぎると、学習の継続が困難になる場合があります。

（参考）

履修時間の基準

〇放送授業　全15回2単位

・印刷教材による授業：45時間の学修

・放送授業：45時間の学修（1時間の放送授業に対して2時間の事前学習及び事後学習）

〇面接授業　全8回1単位

45時間の学修（1時間の面接授業に対して2時間の事前学習及び事後学習）

〇オンライン授業・ライブWeb授業　全8回1単位もしくは全15回2単位

45時間もしくは90時間の学修

（1時間のオンライン授業・ライブWeb授業に対して2時間の事前学習及び事後学習）

事前学習及び事後学習について

事前学習とは、授業科目への理解を深めるために受講する前に行うものです。一方、事後学習とは、授業を通じて学んだ知識や技術、考え方などを定着させ身につけることを目的として授業科目の受講後に行うものです。

放送授業、オンライン授業の科目ごとの事前学習・事後学習については、2025年度新規開設科目から、シラバス内「履修上の留意点」に記載しています。2024年度以前の開設科目については、以下を参考に事前・事後の学習を進めてください。

［放送授業科目］

放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行ってください。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握するよう努めてください。事後学習としては、一般的な復習に加えて、印刷教材で指定された課題等に取り組んでください。

［オンライン授業科目］

シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めて ください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。

面接授業・ライブWeb授業科目の事前学習・事後学習については各科目のシラバスをご確認ください。

2025年度第１学期教養学部
授業科目講義概要目次

p.28 ～　2025 年度第 1 学期教養学部授業科目講義概要目次

— 2016 年度以降のカリキュラムの方はこちらをご覧ください —

2016 年度以降に入学された方、編入学・再入学をされた方はこちらを参照ください。
カリキュラム移行手続きにより、2016 年度以降のカリキュラムに移行した方も同様です。

p.33 ～　2025 年度第 1 学期教養学部授業科目講義概要目次

— 2009 ～ 2015 年度のカリキュラムの方はこちらをご覧ください —

2009 年から 2015 年の間に入学した全科履修生の方はこちらで科目区分を確認してください。

2025年度第1学期教養学部授業科目講義概要目次

― 2016 年度以降のカリキュラムの方はこちらをご覧ください ―

基盤科目

運動と健康（'22）…… 38
市民自治の知識と実践（'21）…… 38
問題解決の進め方（'25）…… 38
国際理解のために（'19）…… 38
自然科学はじめの一歩（'22）…… 38
少子化時代の子育てー法と政策（'25）… 39
社会と産業の倫理（'21）…… 39
より良い思考の技法（'23）…… 39
ークリティカル・シンキングへの招待ー
心理と教育へのいざない（'24）…… 39
日本語リテラシー（'21）…… 39
日本語リテラシー演習（'18）…… 40
日本語アカデミックライティング（'22）… 40
遠隔学習のためのパソコン活用（'25）… 40
地理空間情報の基礎と活用（'22）…… 40
情報学へのとびら（'22）…… 41
データサイエンス・リテラシ導入（'22） 41
データサイエンス・リテラシ基礎（'22） 41
データサイエンス・リテラシ心得（'22） 41
初歩からの数学（'18）…… 42
身近な統計（'24）…… 42
演習初歩からの数学（'20）…… 42

基盤科目（外国語）

シン・ビートルズde英文法（'25）…… 43
英語で「道」を語る（'21）…… 43
グローバル時代の英語（'22）…… 43
英語で読む大統領演説（'20）…… 43
教養で読む英語（'19）…… 43
看護・医療の英語（'19）…… 43
ドイツ語Ⅰ（'23）…… 44
ドイツ語Ⅱ（'23）…… 44
フランス語Ⅰ（'24）…… 44
フランス語Ⅱ（'24）…… 44
中国語Ⅰ（'23）…… 44
ー夏日漫歩東京ー
中国語Ⅱ（'23）…… 45
ー劉汀「舅爺」他ー
韓国語Ⅰ（'25）…… 45
韓国語Ⅱ（'25）…… 45
初歩のロシア語（'22）…… 45
初歩のスペイン語（'25）…… 45

基盤科目（保健体育）

体育実技…… 46

生活と福祉コース 導入科目

生活経済学（'25）…… 47
暮らしに活かす不動産学（'22）…… 47
生活環境情報の表現ーGIS入門（'20）… 47
健康と社会（'23）…… 47
健康への力の探究（'19）…… 47
疾病の成立と回復促進（'25）…… 48
ー人体の構造と機能及び疾病Ｂー
疾病の回復を促進する薬（'25）…… 48
人体の構造と機能（'22）…… 48
ー人体の構造と機能及び疾病Ａー
睡眠と健康（'25）…… 49
がんを知る（'16）…… 49
感染症と生体防御（'24）…… 49
がんとともに生きる（'18）…… 50
健康長寿のためのスポートロジー（'24）… 50
循環器の健康科学（'20）…… 50
社会福祉ー新しい地平を拓く（'22）…… 50
貧困の諸相（'23）…… 51
社会統計学入門（'24）…… 51
※社会と産業コースと共用
社会調査の基礎（'19）…… 51
※社会と産業コースと共用
かたちの化学ー化学の考え方入門（'23） 51
※自然と環境コースと共用
分子の変化からみた世界（'23）…… 51
※自然と環境コースと共用
初歩からの情報科学（'25）…… 51
※情報コースと共用

専門科目

人間・環境情報とDX（'25）…… 52
持続可能な社会と生活（'23）…… 52
ソーシャルシティ（'23）…… 52
食と健康（'24）…… 52
リスクコミュニケーションの探究（'23）… 52
コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）… 53
リスク社会の家族変動（'20）…… 53
家族問題と家族支援（'20）…… 53
食の安全（'25）…… 53
公衆衛生（'24）…… 53
認知症と生きる（'21）…… 54
リハビリテーション（'25）…… 54
今日のメンタルヘルス（'23）…… 54
ー健康・医療心理学の実践的展開ー
看護学概説（'22）…… 54
基礎看護学（'24）…… 54
地域・在宅看護論（'23）…… 55
災害看護学・国際看護学（'20）…… 55
看護管理と医療安全（'24）…… 55
精神疾患とその治療（'20）…… 55
高齢期を支える（'23）…… 55
ー高齢者が社会を支える時代に向けー
地域福祉の課題と展望（'22）…… 56
社会福祉実践とは何か（'22）…… 56
社会政策の国際動向と日本の位置（'23）… 56
ライフステージと社会保障（'20）…… 56
子どもの人権をどうまもるのか（'21）… 56
ー福祉施策と実践を学ぶー
障害者の自立と制度（'24）…… 57
生物の進化と多様化の科学（'17）…… 57
※自然と環境コースと共用
環境を可視化する技術と応用（'23）…… 57
※社会と産業コースと共用
ヒューマンインタフェース（'23）…… 57
※情報コースと共用
感覚と応答の生物学（'23）…… 57
※自然と環境コースと共用
都市と地域の社会学（'24）…… 58
※社会と産業コースと共用

総合科目

地域生活を支える社会福祉と法（'24）… 59
レジリエンスの科学（'24）…… 59
グリーフサポートと死生学（'24）…… 59
地域包括ケアシステムと在宅医療（'18）… 59
住まいの環境論（'23）…… 59
※社会と産業コースと共用

心理と教育コース
導入科目

教育の社会学（'25）…… 60
現代教育入門（'21）…… 60
テーマで学ぶ日本教育史（'24）…… 60
教育政策のデザイン（'25）…… 60
教育・学校心理学（'20）…… 61
心理学概論（'24）…… 61
発達心理学概論（'17）…… 61
社会調査の基礎（'19）…… 61
※社会と産業コースと共用
社会福祉ー新しい地平を拓く（'22）…… 61
※生活と福祉コースと共用
人体の構造と機能（'22）…… 62
ー人体の構造と機能及び疾病Ａ ー
※生活と福祉コースと共用
日常生活のデジタルメディア（'22）…… 62
※情報コースと共用
博物館概論（'23）…… 62
※人間と文化コースと共用
疾病の成立と回復促進（'25）…… 62
ー人体の構造と機能及び疾病Ｂ ー
※生活と福祉コースと共用
疾病の回復を促進する薬（'25）…… 63
※生活と福祉コースと共用
社会学概論（'25）…… 63
※社会と産業コースと共用
総合人類学としてのヒト学（'18）…… 63
※人間と文化コースと共用
貧困の諸相（'23）…… 63
※生活と福祉コースと共用
経営学入門（'24）…… 63
※社会と産業コースと共用
社会統計学入門（'24）…… 64
※社会と産業コースと共用
多文化共生のコミュニケーション（'24）…… 64
※人間と文化コースと共用
睡眠と健康（'25）…… 64
※生活と福祉コースと共用
Ｒで学ぶ確率統計（'21）…… 64
※情報コースと共用
共生のための技術者倫理（'24）…… 65
※社会と産業コースと共用
表計算プログラミングの活用（'25）…… 65
―体系的・実践的な理解へ―
※情報コースと共用
ゲーム理論入門（'25）…… 65
※情報コースと共用
日本語教育学入門（'24）…… 65
※人間と文化コースと共用

専門科目

肢体不自由児の教育（'20）…… 66
教育調査の基礎（'20）…… 66
学校リスク論（'22）…… 66
新時代の生徒指導（'23）…… 66
コミュニティと教育（'24）…… 66
現代の家庭教育（'18）…… 66
道徳教育論（'21）…… 67
乳幼児の保育・教育（'21）…… 67
幼児教育の指導法（'22）…… 67
日本の文化と教育（'23）…… 67
教育の行政・政治・経営（'23）…… 67
学校と法（'24）…… 68
世界の学校（'24）…… 68
特別支援教育総論（'25）…… 68
知的障害教育総論（'25）…… 68
教育課程の意義及び編成の方法（'15）… 68
幼児理解の理論及び方法（'15）…… 69
生涯学習を考える（'17）…… 69
SDGsと教育（'22）…… 69
特別支援教育基礎論（'24）…… 69
現代のキャリアコンサルティング（'25） 70
学校図書館サービス論（'21）…… 70
社会教育経営実践論（'22）…… 70
生涯学習支援の理論と実践（'22）…… 71
日本の教職論（'22）…… 71
心理学研究法（'20）…… 71
錯覚の科学（'20）…… 71
社会・集団・家族心理学（'20）…… 71
心理学統計法（'21）…… 71
神経・生理心理学（'22）…… 72
知覚・認知心理学（'23）…… 72
進化心理学（'23）…… 72
学習・言語心理学（'25）…… 72
産業・組織心理学（'20）…… 72
乳幼児・児童の心理臨床（'17）…… 72
認知行動療法（'20）…… 73
臨床心理学概論（'20）…… 73
心理カウンセリング序説（'21）…… 73
ー心理学的支援法ー
イメージの力（'24）…… 73
思春期・青年期の心理臨床（'19）…… 73
中高年の心理臨床（'20）…… 73
心理職の専門性（'20）…… 74
ー公認心理師の職責ー
心理的アセスメント（'20）…… 74
司法・犯罪心理学（'20）…… 74
感情・人格心理学（'21）…… 74
心理臨床における法・倫理・制度（'21）… 74
ー関係行政論ー
福祉心理学（'21）…… 74
障害者・障害児心理学（'21）…… 75
精神分析とユング心理学（'23）…… 75
情報社会のユニバーサルデザイン（'19）… 75
※情報コースと共用
ユーザ調査法（'20）…… 75
※情報コースと共用
子どもの人権をどうまもるのか（'21） … 75
ー福祉施策と実践を学ぶー
※生活と福祉コースと共用
認知症と生きる（'21）…… 76
※生活と福祉コースと共用
教育のためのICT活用（'22）…… 76
※情報コースと共用
メディア論（'22）…… 76
※情報コースと共用
持続可能な社会と生活（'23）…… 76
※生活と福祉コースと共用
ソーシャルシティ （'23）…… 76
※生活と福祉コースと共用
今日のメンタルヘルス（'23）…… 77
ー健康・医療心理学の実践的展開ー
※生活と福祉コースと共用
障害者の自立と制度（'24）…… 77
※生活と福祉コースと共用
フィールドワークと民族誌（'24）…… 77
※人間と文化コースと共用
データの分析と知識発見（'24）…… 77
※情報コースと共用
博物館情報・メディア論（'25）…… 77
※人間と文化コースと共用
博物館展示論（'25）…… 77
※人間と文化コースと共用
人間・環境情報とDX（'25） …… 78
※生活と福祉コースと共用
マーケティング（'25）…… 78
※社会と産業コースと共用
博物館資料保存論（'25）…… 78
※人間と文化コースと共用
生活を支えるコンピュータ技術（'25）… 78
※情報コースと共用
統計学（'19）…… 78
※自然と環境コースと共用
家族問題と家族支援（'20）…… 78
※生活と福祉コースと共用
精神疾患とその治療（'20）…… 79
※生活と福祉コースと共用
大学マネジメント論（'20）…… 79
※社会と産業コースと共用
博物館教育論（'22）…… 79
※人間と文化コースと共用
リスクコミュニケーションの探究（'23）… 79
※生活と福祉コースと共用
高齢期を支える（'23）…… 79
ー高齢者が社会を支える時代に向けー
※生活と福祉コースと共用
サービスサイエンス（'23）…… 79
※社会と産業コースと共用
現代に生きる現象学（'23）…… 80
ー意味・身体・ケアー
※人間と文化コースと共用
博物館経営論（'23）…… 80
※人間と文化コースと共用
情報化社会におけるメディア教育（'24） … 80
※情報コースと共用
行政学講説（'24）…… 80
※社会と産業コースと共用
リハビリテーション（'25）…… 80
※生活と福祉コースと共用
西洋政治思想の文脈（'25）…… 81
※社会と産業コースと共用
NPO・NGOの世界（'25）…… 81
※社会と産業コースと共用
小学校プログラミング教育概論（'21） … 81
※情報コースと共用
情報セキュリティの理論と基盤（'23）… 81
※情報コースと共用
情報セキュリティの現状と展望（'23）… 81
※情報コースと共用
社会科学で綴る伝記（'25）…… 82
※社会と産業コースと共用
「日本語らしさ」とは何か（'25）…… 82
※人間と文化コースと共用
博物館資料論（'25）…… 82
※人間と文化コースと共用
ヒューマンインタフェース（'23）…… 82
※情報コースと共用

総合科目

色を探究する（'23） …… 83
情報技術が拓く人間理解（'20） …… 83
※情報コースと共用
レジリエンスの科学（'24） …… 83
※生活と福祉コースと共用
グリーフサポートと死生学（'24） …… 83
※生活と福祉コースと共用
時間を究める（'23） …… 83
※人間と文化コースと共用

社会と産業コース 導入科目

社会経済の基礎（'25） …… 84
社会調査の基礎（'19） …… 84
社会統計学入門（'24） …… 84
社会学概論（'25） …… 84
一般市民のための法学入門（'23） …… 84
グローバル化時代の日本国憲法（'19） …… 84
政治学入門（'22） …… 85
経営学入門（'24） …… 85
共生のための技術者倫理（'24） …… 85
教育の社会学（'25） …… 85
※心理と教育コースと共用
生活経済学（'25） …… 85
※生活と福祉コースと共用
生活環境情報の表現ーGIS入門（'20） …… 86
※生活と福祉コースと共用
日本近現代史（'21） …… 86
※人間と文化コースと共用
暮らしに活かす不動産学（'22） …… 86
※生活と福祉コースと共用
西洋哲学の根源（'22） …… 86
※人間と文化コースと共用
健康と社会（'23） …… 86
※生活と福祉コースと共用
貧困の諸相（'23） …… 87
※生活と福祉コースと共用
哲学・思想を今考える（'23） …… 87
ー歴史の中でー　※人間と文化コースと共用
情報と法（'23） …… 87
※情報コースと共用
教育政策のデザイン（'25） …… 87
※心理と教育コースと共用
ゲーム理論入門（'25） …… 87
※情報コースと共用

専門科目

都市と地域の社会学（'24） …… 88
現代経済学（'19） …… 88
現代国際社会と有機農業（'23） …… 88
日本経済の比較史（'24） …… 88
財政と現代の経済社会（'19） …… 88
災害社会学（'20） …… 88
金融と社会（'20） …… 89
大学マネジメント論（'20） …… 89
社会科学で綴る伝記（'25） …… 89
環境と持続可能な経済発展（'24） …… 89
市民生活と裁判（'22） …… 89
刑法と生命（'21） …… 90
民法（'22） …… 90
行政法（'22） …… 90
人生100年時代の家族と法（'23） …… 90
西洋政治思想の文脈（'25） …… 90
国際法（'25） …… 90
著作権法（'22） …… 91
雇用社会と法（'21） …… 91
全体主義と新自由主義のあいだ（'23） …… 91
日本政治外交史（'25） …… 91
現代の国際政治（'22） …… 91
ヨーロッパ政治史（'24） …… 92
新興アジアの政治と経済（'24） …… 92
行政学講説（'24） …… 92
現代アメリカの政治と社会（'24） …… 92
マーケティング（'25） …… 93
企業経営の国際展開（'25） …… 93
管理会計（'22） …… 93
簿記入門（'22） …… 93
ファイナンス入門（'23） …… 93
経営情報学入門（'23） …… 93
現代の内部監査（'22） …… 94
フードシステムと日本農業（'22） …… 94
SDGs下のアジア産業論（'23） …… 94
サプライチェーン・マネジメント（'25） 94
NPO・NGOの世界（'25） …… 95
サービスサイエンス（'23） …… 95
イノベーション・マネジメント（'23） …… 95
会計学（'24） …… 95
官民の人的資源論（'24） …… 95
これからの住まいと建築（'25） …… 96
環境を可視化する技術と応用（'23） …… 96
緑地環境の計画（'21） …… 96
コミュニティと教育（'24） …… 96
※心理と教育コースと共用
コミュニティがつなぐ安全・安心（'20） …… 96
※生活と福祉コースと共用
リスク社会の家族変動（'20） …… 97
※生活と福祉コースと共用
ライフステージと社会保障（'20） …… 97
※生活と福祉コースと共用
社会・集団・家族心理学（'20） …… 97
※心理と教育コースと共用
産業・組織心理学（'20） …… 97
※心理と教育コースと共用
日本の近世（'20） …… 97
※人間と文化コースと共用
データの分析と知識発見（'24） …… 97
※情報コースと共用
近現代ヨーロッパの歴史（'22） …… 98
ー人の移動から見るー　※人間と文化コースと共用
メディア論（'22） …… 98
※情報コースと共用
持続可能な社会と生活（'23） …… 98
※生活と福祉コースと共用
社会政策の国際動向と日本の位置（'23） …… 98
※生活と福祉コースと共用
ソーシャルシティ（'23） …… 98
※生活と福祉コースと共用
障害者の自立と制度（'24） …… 99
※生活と福祉コースと共用
食と健康（'24） …… 99
※生活と福祉コースと共用
学校と法（'24） …… 99
※心理と教育コースと共用
アメリカ史：世界史の中で考える（'24） …… 99
※人間と文化コースと共用
原典で読む日本の思想（'24） …… 99
※人間と文化コースと共用
西アジアの歴史（'24） …… 99
※人間と文化コースと共用
フィールドワークと民族誌（'24） …… 100
※人間と文化コースと共用
食の安全（'25） …… 100
※生活と福祉コースと共用
人間・環境情報とDX（'25） …… 100
※生活と福祉コースと共用
現代のキャリアコンサルティング（'25） 100
※心理と教育コースと共用

総合科目

海からみた産業と日本（'22） …… 101
エネルギーと社会（'19） …… 101
開発経済学：アジア社会の変容（'24） …… 101
世界の中の日本外交（'21） …… 101
環境と社会（'21） …… 101
空間と政治（'22） …… 102
住まいの環境論（'23） …… 102
時間を究める（'23） …… 102
※人間と文化コースと共用
地域生活を支える社会福祉と法（'24） …… 102
※生活と福祉コースと共用
情報社会と国際ボランティア活動（'24） …… 102
※情報コースと共用
レジリエンスの科学（'24） …… 103
※生活と福祉コースと共用

人間と文化コース 導入科目

哲学・思想を今考える（'23） …… 104
ー歴史の中でー
西洋哲学の根源（'22） …… 104
歴史のなかの人間（'22） …… 104
日本近現代史（'21） …… 104
『枕草子』の世界（'24） …… 104
日本文学と和歌（'21） …… 105
世界文学への招待（'22） …… 105
日本語学入門（'20） …… 105
日本語教育学入門（'24） …… 105
多文化共生のコミュニケーション（'24） …… 105
人文地理学からみる世界（'22） …… 106
総合人類学としてのヒト学（'18） …… 106
博物館概論（'23） …… 106
政治学入門（'22） …… 106
※社会と産業コースと共用
心理学概論（'24） …… 106
※心理と教育コースと共用
宮沢賢治と宇宙（'24） …… 107
※自然と環境コースと共用

専門科目

文学・芸術・武道にみる日本文化（'19） 108
原典で読む日本の思想（'24） …… 108
原初から／への思索（'22） …… 108
ー西田幾多郎とハイデッガーー
現代に生きる現象学（'23） …… 108
ー意味・身体・ケアー
英米哲学の挑戦（'23） …… 108
ー文学と懐疑ー
西洋の美学・美術史（'24） …… 108
日本美術史の近代とその外部（'18） …… 109

西洋音楽史（'21）…… 109
舞台芸術の魅力（'17）…… 109
映画芸術への招待（'25）…… 109
古代中世の日本（'23）…… 109
日本の近世（'20）…… 109
韓国朝鮮の歴史と文化（'21）…… 110
中国と東部ユーラシアの歴史（'20）… 110
西アジアの歴史（'24）…… 110
都市から見るヨーロッパ史（'21）…… 110
近現代ヨーロッパの歴史（'22）…… 110
ー人の移動から見るー
アメリカ史：世界史の中で考える（'24） 111
樋口一葉の世界（'23）…… 111
『方丈記』と『徒然草』（'18）…… 111
文学批評への招待（'18）…… 111
世界文学の古典を読む（'20）…… 111
ヨーロッパ文学の読み方ー近代篇（'19） 112
「日本語らしさ」とは何か（'25）…… 112
言語研究法（'19）…… 112
フィールドワークと民族誌（'24）…… 112
「人新世」時代の文化人類学（'20）…… 112
博物館教育論（'22）…… 113
博物館資料論（'25）…… 113
博物館資料保存論（'25）…… 113
博物館展示論（'25）…… 113
博物館情報・メディア論（'25）…… 113
博物館経営論（'23）…… 114
生涯学習を考える（'17）…… 114
※心理と教育コースと共用
日本の文化と教育（'23）…… 114
※心理と教育コースと共用
全体主義と新自由主義のあいだ（'23）… 114
※社会と産業コースと共用
西洋政治思想の文脈（'25）…… 114
※社会と産業コースと共用
日本政治外交史（'25）…… 115
※社会と産業コースと共用
新興アジアの政治と経済（'24）…… 115
※社会と産業コースと共用
ヨーロッパ政治史（'24）…… 115
※社会と産業コースと共用
現代の国際政治（'22）…… 115
※社会と産業コースと共用
メディア論（'22）…… 115
※情報コースと共用
世界の学校（'24）…… 116
※心理と教育コースと共用
現代アメリカの政治と社会（'24）…… 116
※社会と産業コースと共用
記号論理学（'24）…… 116
※情報コースと共用
社会科学で綴る伝記（'25）…… 116
※社会と産業コースと共用
数学の歴史（'25）…… 116
※自然と環境コースと共用

総合科目

時間を究める（'23）…… 117
色を探究する（'23）…… 117
※心理と教育コースと共用

情報コース

導入科目

初歩からの情報科学（'25）…… 118
表計算プログラミングの基礎（'21）… 118
ー業務効率化をめざしてー
表計算プログラミングの活用（'25）… 118
ー体系的・実践的な理解へー
プログラミング入門 Python（'24）…… 118
情報理論とデジタル表現（'19）…… 119
Rで学ぶ確率統計（'21）…… 119
ゲーム理論入門（'25）…… 119
日常生活のデジタルメディア（'22）… 119
情報ネットワーク（'18）…… 119
情報と法（'23）…… 120
社会統計学入門（'24）…… 120
※社会と産業コースと共用
生活環境情報の表現ーGIS入門（'20）… 120
※生活と福祉コースと共用
入門微分積分（'22）…… 120
※自然と環境コースと共用
共生のための技術者倫理（'24）…… 120
※社会と産業コースと共用

専門科目

データ構造の基礎（'24）…… 121
生活を支えるコンピュータ技術（'25） 121
コンピュータとソフトウェア（'18）… 121
C言語基礎演習（'20）…… 121
続・C言語基礎演習（'23）…… 121
Ｗｅｂのしくみと応用（'25）…… 122
問題解決の数理（'21）…… 122
データの分析と知識発見（'24）…… 122
記号論理学（'24）…… 122
数値の処理と数値解析（'22）…… 122
数理最適化法演習（'20）…… 123
コンピュータグラフィックス（'22）… 123
映像コンテンツの制作技術（'25）…… 123
デジタル情報の処理と認識（'22）…… 123
自然言語処理（'23）…… 124
情報デザイン（'21）…… 124
コンピュータビジョン（'22）…… 124
ー画像処理による情報抽出の技法ー
画像処理（'24）…… 124
教育のためのICT活用（'22）…… 125
ユーザ調査法（'20）…… 125
情報社会のユニバーサルデザイン（'19）… 125
メディアと知的財産（'16）…… 125
メディア論（'22）…… 126
情報化社会におけるメディア教育（'24）… 126
小学校プログラミング教育概論（'21）… 126
ヒューマンインタフェース（'23）…… 126
身近なネットワークサービス（'20）… 127
情報セキュリティ概論（'22）…… 127
データベース（'23）…… 127
情報セキュリティの理論と基盤（'23）… 127
情報セキュリティの現状と展望（'23）… 128
アルゴリズムとプログラミング（'20）… 128
コンピュータ通信概論（'24）…… 128
解析入門（'24）…… 128
※自然と環境コースと共用
統計学（'19）…… 129
※自然と環境コースと共用
教育調査の基礎（'20）…… 129
※心理と教育コースと共用
心理学統計法（'21）…… 129
※心理と教育コースと共用
著作権法（'22）…… 129
※社会と産業コースと共用
経営情報学入門（'23）…… 129
※社会と産業コースと共用
ソーシャルシティ（'23）…… 130
※生活と福祉コースと共用
環境を可視化する技術と応用（'23）… 130
※社会と産業コースと共用
人間・環境情報とDX（'25）…… 130
※生活と福祉コースと共用
サプライチェーン・マネジメント（'25）130
※社会と産業コースと共用
博物館情報・メディア論（'25）…… 130
※人間と文化コースと共用

総合科目

情報社会と国際ボランティア活動（'24）… 131
AIシステムと人・社会との関係（'20）… 131
情報技術が拓く人間理解（'20）…… 131

自然と環境コース導入科目

初歩からの生物学（'24）…… 132
生物環境の科学（'25）…… 132
初歩からの物理（'22）…… 132
初歩からの化学（'18）…… 132
物理の世界（'24）…… 132
かたちの化学ー化学の考え方入門（'23）… 133
現代を生きるための化学（'22）…… 133
物理と化学のための数学（'21）…… 133
分子の変化からみた世界（'23）…… 133
宮沢賢治と宇宙（'24）…… 133
ダイナミックな地球（'21）…… 133
入門線型代数（'19）…… 134
入門微分積分（'22）…… 134
演習微分積分（'19）…… 134
感染症と生体防御（'24）…… 134
※生活と福祉コースと共用
人体の構造と機能（'22）…… 134
ー人体の構造と機能及び疾病Aー
※生活と福祉コースと共用
博物館概論（'23）…… 135
※人間と文化コースと共用
プログラミング入門 Python（'24）…… 135
※情報コースと共用
疾病の回復を促進する薬（'25）…… 135
※生活と福祉コースと共用
表計算プログラミングの活用（'25）… 135
ー体系的・実践的な理解へー
※情報コースと共用
ゲーム理論入門（'25）…… 135
※情報コースと共用

専門科目

生命分子と細胞の科学（'19）…… 136
生物の進化と多様化の科学（'17）…… 136
植物の科学（'21）…… 136
感覚と応答の生物学（'23）…… 136
力と運動の物理（'19）…… 136
場と時間空間の物理（'20）…… 137
量子物理学（'21）…… 137
量子化学（'19）…… 137
エントロピーからはじめる熱力学（'20）… 137
物理演習（'16）…… 137
力と運動の物理演習（'21）…… 138
量子物理演習（'24）…… 138
宇宙の誕生と進化（'19）…… 138
太陽と太陽系の科学（'18）…… 138
地球と環境の探究（'25）…… 138
はじめての気象学（'21）…… 139
正多面体と素数（'21）…… 139
微分方程式（'23）…… 139
統計学（'19）…… 139
数学の歴史（'25）…… 139
線型代数学（'17）…… 140
解析入門（'24）…… 140
食と健康（'24）…… 140
※生活と福祉コースと共用
データ構造の基礎（'24）…… 140
※情報コースと共用
コンピュータとソフトウェア（'18）… 140
※情報コースと共用
錯覚の科学（'20）…… 141
※心理と教育コースと共用
数値の処理と数値解析（'22）…… 141
※情報コースと共用
環境を可視化する技術と応用（'23）… 141
※社会と産業コースと共用
データベース（'23）…… 142
※情報コースと共用
環境と持続可能な経済発展（'24）…… 142
※社会と産業コースと共用
記号論理学（'24）…… 142
※情報コースと共用
データの分析と知識発見（'24）…… 142
※情報コースと共用
画像処理（'24）…… 143
※情報コースと共用
食の安全（'25）…… 143
※生活と福祉コースと共用
博物館展示論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用
博物館情報・メディア論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用
博物館資料保存論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用
博物館資料論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用

総合科目

暮らしに役立つバイオサイエンス（'21）… 144
ジオストーリー（'25）…… 144
エネルギーと社会（'19）…… 144
※社会と産業コースと共用
情報技術が拓く人間理解（'20）…… 144
※情報コースと共用
時間を究める（'23）…… 144
※人間と文化コースと共用
色を探究する（'23）…… 145
※心理と教育コースと共用
レジリエンスの科学（'24）…… 145
※生活と福祉コースと共用

看護師資格取得に資する科目

成人看護学（'24）…… 146
老年看護学（'25）…… 146
小児看護学（'22）…… 146
母性看護学（'20）…… 146
精神看護学（'25）…… 147

卒業研究（全科履修生のみ）

生活と福祉コース…… 148
心理と教育コース…… 148
社会と産業コース…… 148
人間と文化コース…… 148
情報コース…… 148
自然と環境コース…… 148

2025年度第1学期教養学部授業科目講義概要目次

― 2009 ～ 2015 年度のカリキュラムの方はこちらをご覧ください ―

注1）2016年度以降のカリキュラムにおける基盤科目のうち、外国語科目と保健体育科目は共通科目に、その他の基盤科目は基礎科目（外国語科目ではない）に読み替えることとなります。

注2）2016年度以降のカリキュラムにおける導入科目は、共通科目（一般科目、系の別なし）に読み替えることとなります。

基礎科目

運動と健康（'22）…… 38
市民自治の知識と実践（'21）…… 38
問題解決の進め方（'25）…… 38
国際理解のために（'19）…… 38
自然科学はじめの一歩（'22）…… 38
少子化時代の子育て―法と政策（'25）… 39
社会と産業の倫理（'21）…… 39
より良い思考の技法（'23）…… 39
―クリティカル・シンキングへの招待―
心理と教育へのいざない（'24）…… 39
日本語リテラシー（'21）…… 39
日本語リテラシー演習（'18）…… 40
日本語アカデミックライティング（'22）… 40
遠隔学習のためのパソコン活用（'25）… 40
地理空間情報の基礎と活用（'22）…… 40
情報学へのとびら（'22）…… 41
データサイエンス・リテラシ導入（'22）… 41
データサイエンス・リテラシ基礎（'22）… 41
データサイエンス・リテラシ心得（'22）… 41
初歩からの数学（'18）…… 42
身近な統計（'24）…… 42
演習初歩からの数学（'20）…… 42

共通科目

一般科目

生活経済学（'25）…… 47, 85
暮らしに活かす不動産学（'22）…… 47, 86
生活環境情報の表現－GIS 入門（'20）
…… 47, 86, 120
健康と社会（'23）…… 47, 86
健康への力の探究（'19）…… 47
疾病の成立と回復促進（'25）…… 48, 62
－人体の構造と機能及び疾病Ｂ－
疾病の回復を促進する薬（'25）…… 48
人体の構造と機能（'22）…… 48, 62, 134
－人体の構造と機能及び疾病Ａ－
睡眠と健康（'25）…… 49, 64
がんを知る（'16）…… 49
感染症と生体防御（'24）……49, 134
がんとともに生きる（'18）…… 50
健康長寿のためのスポートロジー（'24）50
循環器の健康科学（'20）…… 50
社会福祉－新しい地平を拓く（'22） 50, 61
貧困の諸相（'23）…… 51, 63, 87
社会統計学入門（'24）…… 51, 64, 84, 120
社会調査の基礎（'19）…… 51, 61, 84
かたちの化学－化学の考え方入門（'23）
……51, 133
分子の変化からみた世界（'23）……51, 133
初歩からの情報科学（'25）…… 51
教育の社会学（'25）…… 60
現代教育入門（'21）…… 60
テーマで学ぶ日本教育史（'24）…… 60
教育政策のデザイン（'25）…… 60
教育・学校心理学（'20）…… 61
心理学概論（'24）……61, 106
発達心理学概論（'17）…… 61
日常生活のデジタルメディア（'22）…62, 119
総合人類学としてのヒト学（'18）…63, 106
経営学入門（'24）…… 63, 85
多文化共生のコミュニケーション（'24）
……64, 105
Ｒで学ぶ確率統計（'21）……64, 119
共生のための技術者倫理（'24）… 65, 85, 120
表計算プログラミングの活用（'25）…… 65
―体系的・実践的な理解へ―
日本語教育学入門（'24）……65, 105
社会経済の基礎（'25）…… 84
社会学概論（'25）…… 63, 84
一般市民のための法学入門（'23）…… 84
グローバル化時代の日本国憲法（'19）… 84
政治学入門（'22）……85, 106
日本近現代史（'21）……86, 104
西洋哲学の根源（'22）……86, 104
哲学・思想を今考える（'23）……87, 104
－歴史の中で－
情報と法（'23）……87, 120
歴史のなかの人間（'22）…… 104
『枕草子』の世界（'24）…… 104
日本文学と和歌（'21）…… 105
世界文学への招待（'22）…… 105
日本語学入門（'20）…… 105
人文地理学からみる世界（'22）…… 106
宮沢賢治と宇宙（'24）…… 107, 133
表計算プログラミングの基礎（'21）… 118
－業務効率化をめざして－
プログラミング入門Python（'24） 118, 135
情報理論とデジタル表現（'19）…… 119
情報ネットワーク（'18）…… 119
入門微分積分（'22）…… 120, 134
初歩からの生物学（'24）…… 132
生物環境の科学（'25）…… 132
初歩からの物理（'22）…… 132
初歩からの化学（'18）…… 132
物理の世界（'24）…… 132
現代を生きるための化学（'22）…… 133
物理と化学のための数学（'21）…… 133
ダイナミックな地球（'21）…… 133
入門線型代数（'19）…… 134
演習微分積分（'19）…… 134

外国語科目

シン・ビートルズ de 英文法（'25）…… 43
英語で「道」を語る（'21）…… 43
グローバル時代の英語（'22）…… 43
英語で読む大統領演説（'20）…… 43
教養で読む英語（'19）…… 43
看護・医療の英語（'19）…… 43
ドイツ語Ⅰ（'23）…… 44
ドイツ語Ⅱ（'23）…… 44
フランス語Ⅰ（'24）…… 44
フランス語Ⅱ（'24）…… 44
中国語Ⅰ（'23）…… 44
－夏日漫歩東京－
中国語Ⅱ（'23）…… 45
－劉汀「舅爺」他－
韓国語Ⅰ（'25）…… 45
韓国語Ⅱ（'25）…… 45
初歩のロシア語（'22）…… 45
初歩のスペイン語（'25）…… 45

保健体育科目

体育実技…… 46

専門科目

生活と福祉コース

人間・環境情報とDX（'25） …… 52
持続可能な社会と生活（'23） …… 52
ソーシャルシティ （'23） …… 52
食と健康（'24） …… 52
リスクコミュニケーションの探究（'23） … 52
コミュニティがつなぐ安全・安心（'20） … 53
リスク社会の家族変動（'20） …… 53
家族問題と家族支援（'20） …… 53
食の安全（'25） …… 53
公衆衛生（'24） …… 53
認知症と生きる（'21） …… 54
リハビリテーション（'25） …… 54
今日のメンタルヘルス（'23） …… 54
ー健康・医療心理学の実践的展開ー
看護学概説（'22） …… 54
基礎看護学（'24） …… 54
地域・在宅看護論（'23） …… 55
災害看護学・国際看護学（'20） …… 55
看護管理と医療安全（'24） …… 55
精神疾患とその治療（'20） …… 55
高齢期を支える（'23） …… 55
ー高齢者が社会を支える時代に向けー
地域福祉の課題と展望（'22） …… 56
社会福祉実践とは何か（'22） …… 56
社会政策の国際動向と日本の位置（'23） … 56
ライフステージと社会保障（'20） …… 56
子どもの人権をどうまもるのか（'21） … 56
ー福祉施策と実践を学ぶー
障害者の自立と制度（'24） …… 57
生物の進化と多様化の科学（'17） …… 57
※自然と環境コースと共用
環境を可視化する技術と応用（'23） …… 57
※社会と産業コースと共用
ヒューマンインタフェース（'23） …… 57
※情報コースと共用
感覚と応答の生物学（'23） …… 57
※自然と環境コースと共用
都市と地域の社会学（'24） …… 58
※社会と産業コースと共用

心理と教育コース

肢体不自由児の教育（'20） …… 66
教育調査の基礎（'20） …… 66
学校リスク論（'22） …… 66
新時代の生徒指導（'23） …… 66
コミュニティと教育（'24） …… 66
現代の家庭教育（'18） …… 66
道徳教育論（'21） …… 67
乳幼児の保育・教育（'21） …… 67
幼児教育の指導法（'22） …… 67
日本の文化と教育（'23） …… 67
教育の行政・政治・経営（'23） …… 67
学校と法（'24） …… 68
世界の学校（'24） …… 68
特別支援教育総論（'25） …… 68
知的障害教育総論（'25） …… 68
教育課程の意義及び編成の方法（'15） … 68
幼児理解の理論及び方法（'15） …… 69
生涯学習を考える（'17） …… 69
SDGsと教育（'22） …… 69
特別支援教育基礎論（'24） …… 69
現代のキャリアコンサルティング（'25） 70
学校図書館サービス論（'21） …… 70
社会教育経営実践論（'22） …… 70
生涯学習支援の理論と実践（'22） …… 71
日本の教職論（'22） …… 71
心理学研究法（'20） …… 71
錯覚の科学（'20） …… 71
社会・集団・家族心理学（'20） …… 71
心理学統計法（'21） …… 71
神経・生理心理学（'22） …… 72
知覚・認知心理学（'23） …… 72
進化心理学（'23） …… 72
学習・言語心理学（'25） …… 72
産業・組織心理学（'20） …… 72
乳幼児・児童の心理臨床（'17） …… 72
認知行動療法（'20） …… 73
臨床心理学概論（'20） …… 73
心理カウンセリング序説（'21） …… 73
ー心理学的支援法ー
イメージの力（'24） …… 73
思春期・青年期の心理臨床（'19） …… 73
中高年の心理臨床（'20） …… 73
心理職の専門性（'20） …… 74
ー公認心理師の職責ー
心理的アセスメント（'20） …… 74
司法・犯罪心理学（'20） …… 74
感情・人格心理学（'21） …… 74
心理臨床における法・倫理・制度（'21） … 74
ー関係行政論ー
福祉心理学（'21） …… 74
障害者・障害児心理学（'21） …… 75
精神分析とユング心理学（'23） …… 75
情報社会のユニバーサルデザイン（'19） … 75
※情報コースと共用
ユーザ調査法（'20） …… 75
※情報コースと共用
子どもの人権をどうまもるのか（'21） … 75
ー福祉施策と実践を学ぶー
※生活と福祉コースと共用
認知症と生きる（'21） …… 76
※生活と福祉コースと共用
教育のためのICT活用（'22） …… 76
※情報コースと共用
メディア論（'22） …… 76
※情報コースと共用
持続可能な社会と生活（'23） …… 76
※生活と福祉コースと共用
ソーシャルシティ （'23） …… 76
※生活と福祉コースと共用
今日のメンタルヘルス（'23） …… 77
ー健康・医療心理学の実践的展開ー
※生活と福祉コースと共用
障害者の自立と制度（'24） …… 77
※生活と福祉コースと共用
フィールドワークと民族誌（'24） …… 77
※人間と文化コースと共用
データの分析と知識発見（'24） …… 77
※情報コースと共用
博物館情報・メディア論（'25） …… 77
※人間と文化コースと共用
博物館展示論（'25） …… 77
※人間と文化コースと共用
人間・環境情報とDX（'25） …… 78
※生活と福祉コースと共用
マーケティング（'25） …… 78
※社会と産業コースと共用
博物館資料保存論（'25） …… 78
※人間と文化コースと共用
生活を支えるコンピュータ技術（'25） … 78
※情報コースと共用
統計学（'19） …… 78
※自然と環境コースと共用
家族問題と家族支援（'20） …… 78
※生活と福祉コースと共用
精神疾患とその治療（'20） …… 79
※生活と福祉コースと共用
大学マネジメント論（'20） …… 79
※社会と産業コースと共用
博物館教育論（'22） …… 79
※人間と文化コースと共用
リスクコミュニケーションの探究（'23） … 79
※生活と福祉コースと共用
高齢期を支える（'23） …… 79
ー高齢者が社会を支える時代に向けー
※生活と福祉コースと共用
サービスサイエンス（'23） …… 79
※社会と産業コースと共用
現代に生きる現象学（'23） …… 80
ー意味・身体・ケアー
※人間と文化コースと共用
博物館経営論（'23） …… 80
※人間と文化コースと共用
情報化社会におけるメディア教育（'24） … 80
※情報コースと共用
行政学講説（'24） …… 80
※社会と産業コースと共用
リハビリテーション（'25） …… 80
※生活と福祉コースと共用
西洋政治思想の文脈（'25） …… 81
※社会と産業コースと共用
NPO・NGOの世界（'25） …… 81
※社会と産業コースと共用
小学校プログラミング教育概論（'21） … 81
※情報コースと共用
情報セキュリティの理論と基盤（'23） … 81
※情報コースと共用
情報セキュリティの現状と展望（'23） … 81
※情報コースと共用
社会科学で綴る伝記（'25） …… 82
※社会と産業コースと共用
「日本語らしさ」とは何か（'25） …… 82
※人間と文化コースと共用
博物館資料論（'25） …… 82
※人間と文化コースと共用
ヒューマンインタフェース（'23） …… 82
※情報コースと共用

社会と産業コース

都市と地域の社会学（'24） …… 88
現代経済学（'19） …… 88
現代国際社会と有機農業（'23） …… 88
日本経済の比較史（'24） …… 88
財政と現代の経済社会（'19） …… 88
災害社会学（'20） …… 88
金融と社会（'20） …… 89
大学マネジメント論（'20） …… 89

社会科学で綴る伝記（'25）…… 89
環境と持続可能な経済発展（'24）…… 89
市民生活と裁判（'22）…… 89
刑法と生命（'21）…… 90
民法（'22）…… 90
行政法（'22）…… 90
人生100年時代の家族と法（'23）…… 90
西洋政治思想の文脈（'25）…… 90
国際法（'25）…… 90
著作権法（'22）…… 91
雇用社会と法（'21）…… 91
全体主義と新自由主義のあいだ（'23）… 91
日本政治外交史（'25）…… 91
現代の国際政治（'22）…… 91
ヨーロッパ政治史（'24）…… 92
新興アジアの政治と経済（'24）…… 92
行政学講説（'24）…… 92
現代アメリカの政治と社会（'24）…… 92
マーケティング（'25）…… 93
企業経営の国際展開（'25）…… 93
管理会計（'22）…… 93
簿記入門（'22）…… 93
ファイナンス入門（'23）…… 93
経営情報学入門（'23）…… 93
現代の内部監査（'22）…… 94
フードシステムと日本農業（'22）…… 94
SDGs下のアジア産業論（'23）…… 94
サプライチェーン・マネジメント（'25）… 94
NPO・NGOの世界（'25）…… 95
サービスサイエンス（'23）…… 95
イノベーション・マネジメント（'23）… 95
会計学（'24）…… 95
官民の人的資源論（'24）…… 95
これからの住まいと建築（'25）…… 96
環境を可視化する技術と応用（'23）…… 96
緑地環境の計画（'21）…… 96
コミュニティと教育（'24）…… 96
※心理と教育コースと共用
コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）…… 96
※生活と福祉コースと共用
リスク社会の家族変動（'20）…… 97
※生活と福祉コースと共用
ライフステージと社会保障（'20）…… 97
※生活と福祉コースと共用
社会・集団・家族心理学（'20）…… 97
※心理と教育コースと共用
産業・組織心理学（'20）…… 97
※心理と教育コースと共用
日本の近世（'20）…… 97
※人間と文化コースと共用
データの分析と知識発見（'24）…… 97
※情報コースと共用
近現代ヨーロッパの歴史（'22）…… 98
ー人の移動から見るー
※人間と文化コースと共用
メディア論（'22）…… 98
※情報コースと共用
持続可能な社会と生活（'23）…… 98
※生活と福祉コースと共用
社会政策の国際動向と日本の位置（'23）… 98
※生活と福祉コースと共用
ソーシャルシティ（'23）…… 98
※生活と福祉コースと共用
障害者の自立と制度（'24）…… 99
※生活と福祉コースと共用
食と健康（'24）…… 99
※生活と福祉コースと共用
学校と法（'24）…… 99
※心理と教育コースと共用
アメリカ史：世界史の中で考える（'24）…… 99
※人間と文化コースと共用
原典で読む日本の思想（'24）…… 99
※人間と文化コースと共用
西アジアの歴史（'24）…… 99
※人間と文化コースと共用
フィールドワークと民族誌（'24）…… 100
※人間と文化コースと共用
食の安全（'25）…… 100
※生活と福祉コースと共用
人間・環境情報とDX（'25）…… 100
※生活と福祉コースと共用
現代のキャリアコンサルティング（'25）100
※心理と教育コースと共用

人間と文化コース

文学・芸術・武道にみる日本文化（'19）… 108
原典で読む日本の思想（'24）…… 108
原初から／への思索（'22）…… 108
ー西田幾多郎とハイデッガーー
現代に生きる現象学（'23）…… 108
ー意味・身体・ケアー
英米哲学の挑戦（'23）…… 108
ー文学と懐疑ー
西洋の美学・美術史（'24）…… 108
日本美術史の近代とその外部（'18）… 109
西洋音楽史（'21）…… 109
舞台芸術の魅力（'17）…… 109
映画芸術への招待（'25）…… 109
古代中世の日本（'23）…… 109
日本の近世（'20）…… 109
韓国朝鮮の歴史と文化（'21）…… 110
中国と東部ユーラシアの歴史（'20）… 110
西アジアの歴史（'24）…… 110
都市から見るヨーロッパ史（'21）…… 110
近現代ヨーロッパの歴史（'22）…… 110
ー人の移動から見るー
アメリカ史：世界史の中で考える（'24）… 111
樋口一葉の世界（'23）…… 111
『方丈記』と『徒然草』（'18）…… 111
文学批評への招待（'18）…… 111
世界文学の古典を読む（'20）…… 111
ヨーロッパ文学の読み方ー近代篇（'19）… 112
「日本語らしさ」とは何か（'25）…… 112
言語研究法（'19）…… 112
フィールドワークと民族誌（'24）…… 112
「人新世」時代の文化人類学（'20）…… 112
博物館教育論（'22）…… 113
博物館資料論（'25）…… 113
博物館資料保存論（'25）…… 113
博物館展示論（'25）…… 113
博物館情報・メディア論（'25）…… 113
博物館経営論（'23）…… 114
生涯学習を考える（'17）…… 114
※心理と教育コースと共用
日本の文化と教育（'23）…… 114
※心理と教育コースと共用
全体主義と新自由主義のあいだ（'23）… 114
※社会と産業コースと共用
西洋政治思想の文脈（'25）…… 114
※社会と産業コースと共用
日本政治外交史（'25）…… 115
※社会と産業コースと共用
新興アジアの政治と経済（'24）…… 115
※社会と産業コースと共用
ヨーロッパ政治史（'24）…… 115
※社会と産業コースと共用
現代の国際政治（'22）…… 115
※社会と産業コースと共用
メディア論（'22）…… 115
※情報コースと共用
世界の学校（'24）…… 116
※心理と教育コースと共用
現代アメリカの政治と社会（'24）…… 116
※社会と産業コースと共用
記号論理学（'24）…… 116
※情報コースと共用
社会科学で綴る伝記（'25）…… 116
※社会と産業コースと共用
数学の歴史（'25）…… 116
※自然と環境コースと共用

情報コース

データ構造の基礎（'24）…… 121
生活を支えるコンピュータ技術（'25）121
コンピュータとソフトウェア（'18）… 121
C言語基礎演習（'20）…… 121
続・C言語基礎演習（'23）…… 121
Ｗｅｂのしくみと応用（'25）…… 122
問題解決の数理（'21）…… 122
データの分析と知識発見（'24）…… 122
記号論理学（'24）…… 122
数値の処理と数値解析（'22）…… 122
数理最適化法演習（'20）…… 123
コンピュータグラフィックス（'22）… 123
映像コンテンツの制作技術（'25）…… 123
デジタル情報の処理と認識（'22）…… 123
自然言語処理（'23）…… 124
情報デザイン（'21）…… 124
コンピュータビジョン（'22）…… 124
ー画像処理による情報抽出の技法ー
画像処理（'24）…… 124
教育のためのICT活用（'22）…… 125
ユーザ調査法（'20）…… 125
情報社会のユニバーサルデザイン（'19）… 125
メディアと知的財産（'16）…… 125
メディア論（'22）…… 126
情報化社会におけるメディア教育（'24）… 126
小学校プログラミング教育概論（'21）… 126
ヒューマンインタフェース（'23）…… 126
身近なネットワークサービス（'20）… 127
情報セキュリティ概論（'22）…… 127
データベース（'23）…… 127
情報セキュリティの理論と基盤（'23）… 127
情報セキュリティの現状と展望（'23）… 128
アルゴリズムとプログラミング（'20）… 128
コンピュータ通信概論（'24）…… 128
解析入門（'24）…… 128
※自然と環境コースと共用
統計学（'19）…… 129
※自然と環境コースと共用

教育調査の基礎（'20）…… 129
※心理と教育コースと共用
心理学統計法（'21）…… 129
※心理と教育コースと共用
著作権法（'22）…… 129
※社会と産業コースと共用
経営情報学入門（'23）…… 129
※社会と産業コースと共用
ソーシャルシティ（'23）…… 130
※生活と福祉コースと共用
環境を可視化する技術と応用（'23）… 130
※社会と産業コースと共用
人間・環境情報とDX（'25）…… 130
※生活と福祉コースと共用
サプライチェーン・マネジメント（'25）130
※社会と産業コースと共用
博物館情報・メディア論（'25）…… 130
※人間と文化コースと共用

自然と環境コース

生命分子と細胞の科学（'19）…… 136
生物の進化と多様化の科学（'17）…… 136
植物の科学（'21）…… 136
感覚と応答の生物学（'23）…… 136
力と運動の物理（'19）…… 136
場と時間空間の物理（'20）…… 137
量子物理学（'21）…… 137
量子化学（'19）…… 137
エントロピーからはじめる熱力学（'20）… 137
物理演習（'16）…… 137
力と運動の物理演習（'21）…… 138
量子物理演習（'24）…… 138
宇宙の誕生と進化（'19）…… 138
太陽と太陽系の科学（'18）…… 138
地球と環境の探究（'25）…… 138
はじめての気象学（'21）…… 139
正多面体と素数（'21）…… 139
微分方程式（'23）…… 139
統計学（'19）…… 139
数学の歴史（'25）…… 139
線型代数学（'17）…… 140
解析入門（'24）…… 140
食と健康（'24）…… 140
※生活と福祉コースと共用
データ構造の基礎（'24）…… 140
※情報コースと共用
コンピュータとソフトウェア（'18）… 140
※情報コースと共用
錯覚の科学（'20）…… 141
※心理と教育コースと共用
数値の処理と数値解析（'22）…… 141
※情報コースと共用
環境を可視化する技術と応用（'23）… 141
※社会と産業コースと共用
データベース（'23）…… 142
※情報コースと共用
環境と持続可能な経済発展（'24）…… 142
※社会と産業コースと共用
記号論理学（'24）…… 142
※情報コースと共用
データの分析と知識発見（'24）…… 142
※情報コースと共用
画像処理（'24）…… 143
※情報コースと共用
食の安全（'25）…… 143
※生活と福祉コースと共用
博物館展示論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用
博物館情報・メディア論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用
博物館資料保存論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用
博物館資料論（'25）…… 143
※人間と文化コースと共用

総合科目

地域生活を支える社会福祉と法（'24）
……59, 102
レジリエンスの科学（'24）…59, 83, 103, 145
グリーフサポートと死生学（'24）…… 59, 83
地域包括ケアシステムと在宅医療（'18） 59
住まいの環境論（'23）……59, 102
色を探究する（'23）…… 83, 117, 145
情報技術が拓く人間理解（'20）
…… 83, 131, 144
時間を究める（'23）…… 83, 102, 117, 144
海からみた産業と日本（'22）…… 101
エネルギーと社会（'19）…… 101, 144
開発経済学：アジア社会の変容（'24）
…… 101
世界の中の日本外交（'21）…… 101
環境と社会（'21）…… 101
空間と政治（'22）…… 102
情報社会と国際ボランティア活動（'24）
…… 102, 131
AIシステムと人・社会との関係（'20）… 131
暮らしに役立つバイオサイエンス（'21）… 144
ジオストーリー（'25）…… 144

看護師資格取得に資する科目

成人看護学（'24）…… 146
老年看護学（'25）…… 146
小児看護学（'22）…… 146
母性看護学（'20）…… 146
精神看護学（'25）…… 147

卒業研究（全科履修生のみ）

生活と福祉コース…… 148
心理と教育コース…… 148
社会と産業コース…… 148
人間と文化コース…… 148
情報コース…… 148
自然と環境コース…… 148

2025年度第１学期教養学部
授業科目講義概要

基盤科目		放送大学の全てのコースにおける学習をするために必要となる基礎的な能力あるいはリテラシーを身につけること。 あわせて放送大学で学習することの魅力を知り、学習への意欲を一層強めるために、今日の社会における教養の意義、放送大学における教育の体系、生涯学習等についての理解を深めることを目標とした科目です。
コース科目＊	導入科目	各コースで開設される科目を効率的に学習するために、コースを構成する各学問領域の導入的知識およびそこで求められる基礎的な能力を身につけることを目標とした科目です。
	専門科目	導入における各学問領域の基礎的な知識、能力の修得を前提にして、それをさらに深め、各コースの学問分野についての、専門的な知識、分析手法、思考方法を身につけることを目標とした科目です。
	総合科目	学際的な知識、分析手法を身につけ、複数の学問領域から異なる視点に立つ分析を通じて、単一の学問領域内での学習を超えた、教養学部ならではの複眼的な視点を養うことを目標とした科目です。

＊共用科目：各コースが、他のコースで開設する科目（他コース開設科目）について、それぞれのコースの体系的な学習にとって重要な科目であると判断した場合には、各コースでそれを「共用科目」とします。共用科目は卒業要件上、自コース開設科目の単位として取り扱うものですので、卒業要件上の他コース開設科目の単位とすることはできません。

（注）「メディア・放送時間」欄については巻頭を参照してください（BS放送、学習センター等での視聴についてはp.2で説明しています）。

（注）網掛けの科目はオンライン授業科目です。受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。印刷教材はありません。また、卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います（p.10参照）。オンライン授業の概要や課題実施スケジュールの確認方法はp.12を確認してください。

（注）単位認定試験の平均点については2024年11月1日現在での過去2学期（2023年度第2学期、2024年度第1学期）分を掲載しています。

（注）放送授業科目の放送期間はおおむね4年間です（放送期間は事情により変更することがあります）。

（注）〈字〉がついている科目には字幕が付与されています。

基盤科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1140094 運動と健康（'22） 〈１１０〉 関根　紀子 （放送大学教授） ※この科目は「運動と健康（'18）」の改訂科目です。 「運動と健康（'18）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）6:45 ～ 7:30　（231ch） （日）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2023年度2学期　82.4点 2024年度1学期　84.6点	健康の維持・増進や生活習慣病予防の観点から、運動やスポーツへの関心が高まっている。本科目では、ヒトが運動やスポーツを行ったときの身体の応答や適応について運動生理学的視点から解説し、健康づくりのための身体活動・運動の意義に対する理解を深める。 ※全15回を改訂しています。
1140086 市民自治の知識と実践（'21） 〈１１０〉 山岡　龍一 （放送大学教授） 岡﨑　晴輝 （放送大学客員教授 九州大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （土）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　記述式（郵送） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　70.3点 2024年度1学期　72.6点	現代の市民社会において、自律的、活動的に生きることの意義を伝え、そのために必要となる基礎的な知識や技術を紹介する。現実社会と大学での学びの関係性を示すことで、社会科学一般を学ぶことへの動機づけを与え、さらには、社会科学の実践的な活用の展望を示す。「市民自治」をキーワードに、学問的な思考法、社会組織の運動の技法、知識の具体的な収集法や活用法の事例などを教える。 **※この科目の通信指導問題の解答および提出は郵送のみとなります。送付する通信指導問題冊子に解答を記入し、提出してください。**
1140132 問題解決の進め方（'25） 〈１１０〉 秋光　淳生 （放送大学准教授） ※この科目は「問題解決の進め方（'19）」の改訂科目です。 「問題解決の進め方（'19）」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	テレビ （土）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）1時限	問題とは何か、どう発見し、どう解決するか、そのために必要な情報をどのように収集・整理し分析するかといった一連の過程を通し解決策を見いだす科学的技法を、様々な分野からの問題発見と解決の具体的な事例とともに紹介する。この考え方を応用し生涯に渡り主体的に学ぶことを、そして、多様な協働して学び活用するスキルを身につけることを目指す。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握するとともに、大学ホームページや「学生生活の栞」などで放送大学の在学生向けサービスについて把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むとともに学習した内容を身近な環境で応用できることはないか考えること。 ※全15回を改訂しています。
1140043 国際理解のために（'19） 〈１１０〉 高橋　和夫 （放送大学名誉教授 国際政治学者） ※この科目は「国際理解のために（'13）」の改訂科目です。 「国際理解のために（'13）」の単位修得者に対する履修制限はありません。 2019年度開設科目	2	ラジオ （日）14:15 ～ 15:00 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　74.0点 2024年度1学期　73.3点	二部構成になっており、第一部で世界の宗教を論じる。ユダヤ教、キリスト教、イスラム教、ゾロアスター教の連続性に焦点を当てる。第二部では日本の領土問題を論じる。意見を持つ前に必要な基礎知識を提供する。 ※国際理解の第一歩は相手の目から状況を見る想像力です。広い読書や実体験で、想像力を養ってください。また、その方法のひとつは外国語の学習です。さらに、この科目の後に、あるいは同時に国際政治関連の科目の勉強をお勧めします。たとえば以下の科目です。「現代の国際政治」（テレビ）、「世界の中の日本外交（'21）」（テレビ）。 ※改訂回は第１～11、15回です。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
1140108 自然科学はじめの一歩（'22） 〈１１０〉 岸根　順一郎 （放送大学教授） 大森　聡一 （放送大学教授） ※この科目は「自然科学はじめの一歩（'15）」の改訂科目です。 「自然科学はじめの一歩（'15）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　66.2点 2024年度1学期　78.2点	本科目は、高等学校の「理科」および「数学」の教科と、自然と環境コースが提供する導入科目をつなぐ役割を期待するものである。自然科学に対する専門的知識を持たない方に、物質・エネルギー、生命・生態、宇宙・地球などの自然科学の諸課題における科学的な考え方と、数理・情報学の方法を解説する。これにより自然科学への興味関心を高め、より具体的な学習への動機付けとなることを期待する。まず、現代の自然観の概要を述べたのち、各領域における学問的なアプローチの仕方を紹介し、最後に、それらと社会との関わりを展望したい。 ※全15回を改訂しています。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講義概要
5142032 少子化時代の子育て ―法と政策（'25） 〈１１０〉 倉田　賀世 （放送大学客員教授 熊本大学大学院教授） 常森　裕介※ （放送大学客員教授 東京経済大学准教授） ※は専門担当講師 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、レポート（40%）により行う。	子育て支援に関する法律や政策について学習できる入門的な授業を展開し、人材の養成に資することを目的とする。同時に、すでに資格を有する者のキャリアの向上を目指すとともに、今後、専門職やボランティアとなることを希望する方々の予備的な学習機会となることも目標としている。具体的には、子育てを支援する法制度を体系的に学習し、様々な支援を提供する関係機関などへのインタビューを通じて、制度の実情や課題などを学ぶ。（保育士、幼稚園教諭、学校教諭、子育て支援に関係するボランティア、子育てにかかわる専門職等） ※シラバスに基づき、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、復習を行い、理解を深めてください。なお、法令に関しては政府による法令検索サイト（https://laws.e-gov.go.jp/）で参照が可能です。また、理解を深めるために、事前・事後学習の際に、厚生労働省や内閣府、こども家庭庁等の関連する政府機関のHPで関連する情報を検索してみることもお薦めします。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1140078 社会と産業の倫理（'21） 〈１１０〉 松原　隆一郎 （放送大学教授） 山岡　龍一 （放送大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （木）14:15 ～ 15:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2023年度2学期　75.9点 2024年度1学期　73.5点	社会と産業をめぐる諸科学において、倫理の問題がどのように取り上げられているかを検討する。「いかに生きるべきか」「善く生きるとは何か」といった問いをめぐるものである倫理は、あらゆる人間活動において、極めて重要な要素である。しかしながら、科学的方法にとって、倫理の問題の扱いは、けっして容易なものではない。本講義では、倫理の問題がなぜ重要なのか、それを学問的に扱うにはどうしたらよいのか、そして、学問的な営みそのものにとって、どのような倫理的検討が必要なのか、といった問いを、さまざまな領域の専門家が検討するさまを紹介する。
1140116 より良い思考の技法（'23） ―クリティカル・シンキングへの招待― 〈１１０〉 菊池　聡 （放送大学客員教授 信州大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2023年度2学期　69.5点 2024年度1学期　78.2点	情報を的確に評価し、合理的に考えてより良い判断を下すための実践的な思考法が「クリティカル・シンキング（批判的思考）」である。これは相手を否定する「批判」ではなく、自分の推論を意識的に吟味する内省的・熟考的思考であり、また証拠にもとづく論理的で偏りのない思考法である。本講義では、さまざまな学問領域、市民生活、職業実践に共通する汎用的思考スキルとしてクリティカル・シンキングの基本を学び、さらに「実践」として現代社会の具体的な問題場面への適用を考えていく。 ※知的生活や活動を志す放送大学で学ぶすべての学生・市民に身につけてほしい思考の技術であり、専攻にかかわらず受講できる。本講義の内容は入門的かつ社会に即した実践的なものであり、それぞれの背景にある学問的内容を深く学ぶ意欲を持つ学生には、認知心理学や教育心理学、社会学、哲学などの専門科目と併せて履修することで、学術的な面からもさらに理解を深めることができる。
1140124 心理と教育へのいざない（'24） 〈１１０〉 苑　復傑 （放送大学教授） 向田　久美子 （放送大学教授） 佐藤　仁美 （放送大学准教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （土）16:30～17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2024年度1学期　88.0点	教育・心理・臨床心理について、各専任教員の専門分野をベースに概説していく。基盤科目としての本科目では、教育学・心理学・臨床心理学に興味を持ち、主に、心理と教育コースを志望する科目履修生や選科履修生、及び本コースに入学した全科履修生を対象に、これらの学問全体のガイダンスと、基礎知識を学ぶ。三領域の各特徴を学びながら、教育学・心理学・臨床心理学に関する導入的な思考方法と視点を身につけること、そして学びを積み上げ、本コース内での自身の専門領域と分野を見つけていくことを目的としている。 ※本科目履修と並行し、以下の科目の受講を推奨する。「現代教育入門」「心理学概論」「臨床心理学概論」「心理カウンセリング序説」
1150030 日本語リテラシー（'21） 〈１１０〉 滝浦　真人 （放送大学教授） ※この科目は「日本語リテラシー（'16）」の改訂科目です。 「日本語リテラシー（'16）」の単位修得者は履修不可 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）15:00 ～ 15:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　72.2点 2024年度1学期　79.6点	日本語の説明的な文章を読んで書くことの基本的実践能力を養う。その過程で必要となる知識やスキルに対応して授業を構成する。具体的には、日本語の表記・語彙・構文法等を踏まえた基本的な構え、目的に応じた違い、文章を読み取って理解するスキル、考えを整理し組み立てるスキル、書いて自己添削するスキル、等を取り上げる。 ※オンライン科目「日本語リテラシー演習（'18）」を履修したい場合は、本科目を先に履修すること。 ※「日本語アカデミックライティング（'22）」と本科目を両方履修する場合は、本科目を先に履修することを推奨する。 ※改訂回は全15回です。

基盤科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5150019 **日本語リテラシー演習（'18）** 〈１１０〉 **滝浦　真人** （放送大学教授） 2018年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、第７回までの提出課題（70%）、第８回の提出レポート（30%）の評価により行う。	姉妹科目「日本語リテラシー」で学んだ事柄について、実践練習の形で定着を図り、自分で展開できるようにする。「日本語リテラシー」から、「読むスキル」「書くスキル」「考えるスキル」「実践のスキル」の部分を中心に再構成して、8回（1単位）の実践的授業として開設する。毎回書いて提出する必須の課題があり、提出後コメント付きでフィードバックされることを通して、日本語リテラシーの実践力を身につける。 ※講義は「日本語リテラシー」を履修済みであることを前提に進行する。 ※Microsoft office Wordが使える環境にあること。（授業の中で、Wordの校閲機能を使ってフィードバックを行います。推奨環境以外では、添削指導のフィードバックが受けられない場合があります。） ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1150049 **日本語アカデミックライティング（'22）** 〈１１０〉 **滝浦　真人** （放送大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　82.2点 2024年度1学期　79.1点	日本語で学術的な文章を書くために何が必要か、それはどのようなプロセスであるかを具体的に説く。アカデミックな文章とは、たしかな根拠を支えとして読者を説得してゆくプロセスであることを見て、プロセスの1つ1つを追いながら、論文などがどのように構成されてゆくかを具体的に解説する。文章表現についても、いわゆる「名文」との違いや、自分で自分の文章を添削する方法などに触れる。また、個々の学問領域で特に重要視される点や、研究の倫理的側面にも目を向ける。 ※いくつかの回において、「日本語アカデミックライティング（'17）」と同趣旨の内容がある。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。
1170066 **遠隔学習のためのパソコン活用（'25）** 〈１１０〉 **秋光　淳生** （放送大学准教授） **仁科　エミ** （放送大学教授） **※この科目は「遠隔学習のためのパソコン活用（'21）」の改訂科目です。** **「遠隔学習のためのパソコン活用（'13）」「遠隔学習のためのパソコン活用（'17）」「遠隔学習のためのパソコン活用（'21）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （水）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）5時限	放送大学の学生が家や職場から学習するうえで役立つパソコンの活用方法を基礎から学ぶ。パソコンの基本操作について学んだのち、放送大学が提供する学内情報通信システムを活用するために必要な技法について学ぶ。その後、学生がパソコンソフトを駆使して文献を検索し、表計算ソフトを用いて図表を作成し、文書作成ソフトでレポートを作成し、最後にプレゼンテーションソフトを用いてプレゼンテーションをできるようになる。主体的な取り組みを行い、自分の学習について振り返りを行うことで、遠隔学習者として必要な素養を身につけることを目指す。 ※「遠隔学習のためのパソコン活用（'21）」の改訂科目であり単位を修得した学生は履修できない。 ※ また、放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習として大学ホームページや「学生生活の栞」などで放送大学の在学生向けサービスについて把握すること。事後学習しては印刷教材で指定された課題等に取り組むとともに自分の興味のあるテーマについて、レポート、およびプレゼンテーション資料を作成すること。 ※全15回を改訂しています。
1170058 **地理空間情報の基礎と活用（'22）** 〈１１０〉 **川原　靖弘** （放送大学准教授） **関本　義秀** （放送大学客員教授 東京大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　79.9点 2024年度1学期　79.6点	誰もが自由に地理空間情報を利用できる時代になり、生活者にとって有益な地理空間情報サービスシステムが至る所に存在するようになった。生活者の、安心・安全、利便性を目的としたサービスや先端の技術を使った地理空間情報システムの紹介を通して、生活における地理空間情報のニーズ、システム構築に必要な技術、地理空間情報の表現・分析方法について解説し、現代における地理空間情報システムの存在意義について考える。 ※関連する科目として「生活環境情報の表現―GIS入門（'20）」がある。 ※いくつかの回において、「生活における地理空間情報の活用（'16）」と同内容の部分がある。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1170040 情報学へのとびら（'22） 〈１１０〉 加藤　浩 （放送大学教授） 大西　仁 （放送大学教授） ※この科目は「情報学へのとびら（'16）」の改訂科目です。 「情報学へのとびら（'16）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）21:45 ～ 22:30　（231ch） （木）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2023年度2学期　75.4点 2024年度1学期　71.9点	本科目では、多様な側面を持つ情報に関して、情報の認識、加工、発信の主体である人間および人間の共同体である社会と情報の関わり、情報社会を支えるコンピュータや情報・通信システムの理論的、技術的背景について解説し、それぞれの場面における情報の効果や処理のされ方に関する基本的な理解を図る。また、講義で取り上げる情報に関わる問題がどのような学問とつながっているかについても触れて、情報の概念（ないしは情報学）の体系の一端を示す。 ※改訂回は第1、2、7、8、9、10、11、13、14、15回です。
5170010 データサイエンス・リテラシ導入（'22） 〈１１０〉 中谷　多哉子 （放送大学教授） 2022年度第2学期開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、 レポート（50%）の評価により行う。	これからの社会における就労や生活の様々な場面で、データに基づく判断が求められるようになる。そこで必要となるのが、数理・データサイエンスの技術である。データに基づく判断がなぜ必要なのか、それはどのように行われるべきなのか、社会においてそれはどのように役立つのか。本科目は、これらの事項を学習する科目として、高等学校卒業者が最低限備えているべき予備知識のみを前提として開設する。これからの社会では、人工知能（AI）が判断を代行する機会が多くなると予想されるが、このAIについても概説し、正しく理解し利用するための基礎的な事項を学習する。 ※各回は3つまたは4つのパートに分かれている。パート毎に出題される練習問題と解説を読んで、内容を理解すること。 全8回の講義映像は全て、インターネット配信公開講座『【導入A】データサイエンス基礎から応用』と同様です。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5170028 データサイエンス・リテラシ基礎（'22） 〈１１０〉 加藤　浩 （放送大学教授） 2022年度第2学期開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（80%）、 レポート（20%）の評価により行う。	これからの社会における就労や生活の様々な場面で、データに基づく判断が求められるようになる。この科目では、デジタル社会の読み･書き･そろばんである『データ思考』を育むデータリテラシーの内容をスポーツや環境、生活、ビジネスなど身の回りの社会の実例に沿って、分かり易く解説し、データを読み解き、社会に活かす力を身に付けることを目指す。 全8回の講義映像は全て、インターネット配信公開講座『【基礎A】デジタル社会のデータリテラシー』と同様です。 本科目の科目特性上、表計算ソフトウェアを使用しますが、その標準を有料版Excelとしてコンテンツを制作しています（Windows版／ Mac版いずれでも可）。そのため、演習パート等でWeb無料版 Excelや他の表計算ソフトウェア（Google スプレッドシートや Numbersなど）を使用する場合、一部の操作が異なる・代替機能がない等の事情により、講師の解説をそのまま再現できない場合があります。 なお、有料版 Excel以外を使用する場合でも、評価に関わる活動には影響がないよう科目設計しておりますが、他の表計算ソフトに関する機能や操作等の質問はお受けしかねますので、予めご了承ください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5170036 データサイエンス・リテラシ心得（'22） 〈１１０〉 辰己　丈夫 （放送大学教授） 2022年度第2学期開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（80%）、 レポート（20%）の評価により行う。	これからの社会における就労や生活の様々な場面で、データに基づく判断が求められるようになる。この科目では、データサイエンスを用いた現象の理解や、理解した内容を利用して作られる情報システム、組込みシステムなどの利用に当たって必要となる「心得」として、情報倫理・技術者倫理・情報セキュリティに当たる内容を取り扱う。履修者の専攻は問わず、どの分野を学ぶ学生でもわかりやすい内容とする。 全8回の講義映像は全て、インターネット配信公開講座『【心得】数理・データサイエンス・AIリテラシー講座 心得』と同様です。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

基盤科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1160028 **初歩からの数学（'18）** 〈１１０〉 **隈部　正博** （放送大学教授） **「初歩からの数学（'12）」の単位修得者は履修不可** 2018年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）23:15 ～ 00:00　（231ch） （日）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2023年度2学期　76.1点 2024年度1学期　80.2点	これから大学で数学の勉強をするにあたって必要な事柄を解説する。講義の内容は、高等学校までに学ぶ数学であるが、それをできるだけ体系立てて解説していく。数学の各分野におけるさまざまな基本概念を理解することに重点をおき、数学的な見方、考え方、そして正確な議論の進め方を学ぶ科目として講義する。特に初学者にとって分かりづらいとされる分野を丁寧に解説したい。 ※予備知識は仮定しない。今まで数学を（試験の直前以外）勉強したことがない人、勉強した覚えはあるが忘れてしまった人、そして数学は苦手だがもう一度学習してみたいという人も履修できるように配慮し、文字通り初歩から数学を解説する。焦らずゆっくり読み進めながら学習することが必要である。
1160036 **身近な統計（'24）** 〈１１０〉 **石崎　克也** （放送大学教授） **渡辺　美智子** （放送大学客員教授 立正大学教授） **※この科目は「身近な統計（'18）」の改訂科目です。** **「身近な統計（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）00:00 ～ 00:45　（231ch） （火）15:45 ～ 16:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　84.4点	高度情報化社会が謳われる中で、私たちの身の回りにはテレビや新聞・雑誌・インターネット等を通して多種多様な統計情報が溢れています。本講義では、統計の基本的な考え方、データの統計的活用の理論と方法を解説するだけではなく、諸種の統計情報が企業や行政の意思決定および社会・経済・自然現象の解明に具体的に活用されている事例を（放送教材で）紹介します。また、更に具体的な理解を深めるため、身近なデータの表計算ソフトを使った簡単な分析方法も説明します。 ※この講義は「身近な統計（'18）」の改訂版です。したがって、同科目を既に履修し単位を取得したものには単位は認められません。放送大学ウェブページ上に展開する「身近な統計」版では理解が深まるよう教材が用意されていますのでご利用下さい。 ※改訂回は全15回です。
5160014 **演習初歩からの数学（'20）** 〈１１０〉 **隈部　正博** （放送大学教授） 2020年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、毎回の小テスト（80%）、レポート（20%）の評価により行う。	放送授業「初歩からの数学（'18）」が開講されているが、この科目に対応した演習科目をオンライン授業にて行う。「初歩からの数学（'18）」は基盤科目であり、所属するコースに関係なくすべての学生がとりうる科目として開設している。しかし十分な演習の時間がとれないので、これを補う科目である。 ※初めて数学を学ぶ学生も困難を感じないよう、ゆっくりと練習問題を解きながら、授業を進めていきます。 ※放送授業「初歩からの数学」に沿った演習を行う。従って、放送授業「初歩からの数学」を履修済みであるか、並行して履修していることが望ましい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講義概要
1420151 シン・ビートルズ de 英文法（'25） 〈１１０〉 大橋　理枝 （放送大学教授） 中野　学而 （放送大学客員准教授 中央大学准教授） ※この科目は「ビートルズ de 英文法（'21）」の改訂科目です。 「ビートルズ de 英文法（'21）」の単位修得者は履修不可 2025 年度開設科目	2	ラジオ （月）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）3時限	思慕、歓喜、悲嘆、不満、嫉妬、回想、後悔、至福、誘惑……さまざまな感情と思いが踊るビートルズの歌詞に即し、英語の抑揚とリズム、発音と発声込みで、英語文の成り立ちを基礎から習得する。 ※印刷教材は佐藤良明著『ビートルズ de 英文法（'21）』を改訂したものとなります（いくつかの章で、取り上げる曲と教材内容が変わりました）。ビートルズの口語的な英語を聞き取る、言ってみる、歌ってみる過程を重視するので、英語の中に飛びこむ気持を強くしてください。伝統的な英文法とは異なる用語を用いて、異なる説明をする場合があります。 ※事前学習では、その回で扱うビートルズの曲を聞いて下さい。できれば歌えるようになっていると望ましいと思います。事後学習ではその回の授業で行われた説明をよく振り返り、練習問題を自分で解き直すなどして下さい。 ※全15回を改訂しています。
1420127 英語で「道」を語る（'21） 〈１２０〉 大橋　理枝 （放送大学教授） 斎藤　兆史 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） CD付 2021 年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）6:45 ～ 7:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　70.6点 2024年度1学期　70.8点	「道」という概念を鍵として、日本で実践されている様々な道の在り方や、その背後にある思想や価値観を、英語でどのように表現できるのかを学ぶ。 ※中級レベルであるため、「シン・ビートルズ de 英文法（'25）」や「看護・医療の英語（'19）」を履修してからこの科目を履修することが望ましい。また、この科目の履修を「グローバル時代の英語（'22）」や「教養で読む英語（'19）」並びに「英語で読む大統領演説（'20）」の履修に繋げていって頂きたい。
1420143 グローバル時代の 英語（'22） 〈１２０〉 宮本　陽一郎 （放送大学特任教授） 大橋　理枝 （放送大学教授） クリスティ　コリンズ （放送大学客員准教授 麗澤大学准教授） 2022 年度開設科目	2	ラジオ （火）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　78.2点 2024年度1学期　74.5点	今や英語の使用人口は全世界で10億人を超えると言われているが、そのうち母語話者は3億8千万人に満たない（Ethnologue, 2019）。従って今日では英語が使われる場面は非母語話者同士の間である可能性の方が高いといえる。非母語話者間の共通語として英語を捉えると、それを使うために必要な力は規範的な英語の範囲を超えていくはずだ。この科目では「グローバル・コミュニケーションのための英語」（English for Global Communication）をテーマに据えて英語を学習していく。 ※この科目を履修する前に「シン・ビートルズ de 英文法（'25）」を履修しておくことが望ましい。また「看護・医療の英語（'19）」を先に履修しておくのも良いだろう。この科目の履修を「英語で「道」を語る（'21）」「教養で読む英語（'19）」「英語で読む大統領演説（'20）」などに繋げて頂きたい。
1420119 英語で読む 大統領演説（'20） 〈１３０〉 宮本　陽一郎 （放送大学特任教授） 2020 年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）6:45 ～ 7:30　（231ch） （土）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　81.2点 2024年度1学期　73.8点	この授業では、20世紀の合衆国大統領の演説を、映像資料を豊富に用いて切迫した臨場感を再現しつつとりあげ、そこで用いられている英語表現をアメリカの歴史と文化に対する理解と結びつけつつ学びます。それぞれの演説に関して、平明な英語で書かれた解説・論評を速読し、パラグラフ・リーディングの訓練を行い、さらに暗唱、エッセー執筆、ヴァキャブラリー・チェックなど多様な学習課題を用意し、個々の履修者のニーズに合わせた学習をサポートします。 ※大学初年時レベルの英語語学力を修得済みであることを前提とします。
5142016 教養で読む英語（'19） 〈１３０〉 大橋　理枝 （放送大学教授） 2019 年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、毎回の小テスト（15回分合計で75%）、及びその他に設ける課題（全体で25%）の評価により行う。	自然科学、社会科学、人文学の幅広い分野からテキストを選び、それらを精読していくと共に、毎回ゲストの先生をお迎えしてそのテキストの内容について解説していただく。 ※英語で書かれた原文を読むため、一定の英語力があることが前提とされる。「シン・ビートルズ de 英文法（'25）」「英語で『道』を語る（'21）」「グローバル時代の英語（'22）」などを履修した後の履修を勧める。 また、本科目の履修を「英語で読む大統領演説（'20）」の履修へと繋げて頂きたい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5142024 看護・医療の英語（'19） 〈１１０〉 三品　由紀子 （放送大学客員准教授 電気通信大学准教授） 大石　和欣 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 2019 年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（第8回の最終テストを含む）70%とレポート（第4回履修後に提出）30%とする評価により行う。	看護・医療の現場で必要な英語の語彙や文法について、会話パターンを中心に基礎的な知識を習得する。また類似した状況において、応用ができるように多くの表現事例を学ぶ。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

基盤科目（外国語）

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1430033 ドイツ語Ⅰ（'23） 〈１１０〉 井出　万秀 （放送大学客員教授 立教大学教授） CD付 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）6:45 ～ 7:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）3時限 2023年度2学期　71.9点 2024年度1学期　69.6点	ドイツ・フランクフルトの街とその史跡をめぐりながらドイツ語の基礎を学んでいきます。
1430041 ドイツ語Ⅱ（'23） 〈１２０〉 井出　万秀 （放送大学客員教授 立教大学教授） CD付 2023年度開設科目	2	ラジオ （水）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2023年度2学期　85.3点 2024年度1学期　80.3点	ダイアログと紹介テキストを通じて、フランクフルトの観光スポットを訪問しながらドイツの歴史を通してドイツ語を学びます。
1440039 フランス語Ⅰ（'24） 〈１１０〉 田口　亜紀 （放送大学客員教授 共立女子大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）6:45 ～ 7:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2024年度1学期　86.3点	フランス語圏の国、地域の社会的文脈を背景とした、平易な会話文を題材としながら、フランス語の基礎を身につける。すなわち、発音（音とリズム）・基礎的語彙・基本的文法事項をバランスよく学習し、フランス語でコミュニケーションが取れるようになるための基礎を学ぶ。ことばがその文化的背景と切り離せないものであることから、文学、芸術、社会的事象をとおして、フランス語圏の文化を知り、その多様な魅力を味わう。 ※外国語の上達のひけつは、反復練習と継続です。繰り返して放送を視聴しましょう。各章の「わかるようになる表現」（キーフレーズ）が理解できれば、会話文すべてが完全にわからなくても、問題ありません。印刷教材の練習問題を解いてみて、難しい箇所は納得するまで、繰り返しチャレンジしましょう。また、学習に際しては、辞書を手許に置いて、語句や成句の意味と用例、動詞の活用形を確認しましょう。本科目の修了後に、続けて「フランス語Ⅱ」を履修すれば、フランス語がさらに読めたり、聞き取れたり、口にすることができて、あなたの世界が広がるでしょう。
1440047 フランス語Ⅱ（'24） 〈１２０〉 田口　亜紀 （放送大学客員教授 共立女子大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （土）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2024年度1学期　92.7点	「フランス語Ⅰ」で学習したフランス語の基本的な内容をさらに深めながら、それを応用する形で実際に使われるフランス語に親しむことを目指す。具体的には、会話文を通して、発音（音とリズム）・基礎的語彙や表現、厳選された基本的文法事項をバランスよく学習する。フランスのみならず、世界に広がるフランス語圏の国・地域を訪れる主人公の物語をともに生きながら、ものごとを相対化して考える視点を身につけることをめざす。ことばがその文化的背景と切り離せないものであることから、文学、芸術、社会的事象を通して、フランス語圏の文化を知り、その多様な魅力を味わう。 ※「フランス語Ⅰ」の修得者が対象です。番組には、ゲストを迎えて地域のお話を聞いたり、歌を聴きます。楽しみながら受講してくださることを期待します。さて、外国語の上達のひけつは、反復練習と継続です。繰り返して放送を視聴しましょう。各章の「わかるようになる表現」（キーフレーズ）が理解できれば、会話文すべてが完全にわからなくても、問題ありません。印刷教材の練習問題を解いて、あやしい箇所があれば納得できるまで、繰り返し挑戦してみましょう。また、学習に際しては、辞書を手許に置いて、語句や成句の意味と用例、動詞の活用形を確認するとよいでしょう。
1460030 中国語Ⅰ（'23） ー夏日漫歩東京ー 〈１１０〉 宮本　徹 （放送大学教授） CD付 2023年度開設科目	2	テレビ （水）6:45 ～ 7:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）3時限 2023年度2学期　70.5点 2024年度1学期　67.1点	平易な会話文を題材としながら、現代中国語の基礎を学習する。 講義では発音・基礎的語彙・基本的文法事項をバランスよく学習できるよう心がけるとともに、文法項目が単なる項目の羅列に終わらないよう、折に触れて復習を行い、体系的に把握できるように努めたい。 ※(1)本講義の印刷教材は他の一般的な中国語教科書と異なり、スキット部分における中国語文の漢字とピンイン（アルファベット式発音表記）の表記を完全に分離している。その意図の一つは、漢字を通して視覚的に中国語を理解するにとどまらず、中国語に対しピンインを媒介として音声的にアプローチすることにある。学習に際しては常に声を出し、放送番組や印刷教材付属CDを活用するなど、常に中国語の音声を意識しながら学習を進めていただきたい。 (2)どの外国語学習においても同じであろうが、学習の際には可能な限り辞書を傍らに置き、疑問点があればすぐに調べるよう習慣づけたい。以下、現在日本で刊行されている主な中日辞典を挙げる。なお、本講義あるいは「中国語Ⅱ（'23）」の学習には（小型ではなく）中型字典が適当である。 伊地智善継編『中国語辞典』（白水社）、北京商務印書館・小学館編『中日辞典（第3版）』（小学館）、 相原茂編『中日辞典（第3版）』（講談社）、相原茂等編『東方中国語辞典』（東方書店）、 松岡栄志等編『クラウン中日辞典』（三省堂）、倉石武四郎著『岩波中国語辞典』（岩波書店） (3)「中国語Ⅰ（'23）」「中国語Ⅱ（'23）」を通じての目標は、辞書を引きながら標準的な現代中国語文を正確に読解することに置いている。本科目ではそのための基礎を学ぶことになるが、上記目標を達成するために引き続き「中国語Ⅱ（'23）」を学習することを強く勧めたい。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講義概要
1460048 中国語Ⅱ（'23） ー劉汀「舅爺」他ー 〈１２０〉 宮本　徹 （放送大学教授） CD付 2023年度開設科目	2	ラジオ （木）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　70.2点 2024年度1学期　71.4点	比較的平易な小説等を題材としながら、「中国語I（'23）」に引き続いて現代中国語の基礎を学習する。 講義ではなぜそのように読めるのか、また読まねばならないのかということを常に念頭に置きつつ、現代中国語文の精読を試みる。「学習のポイント」は「中国語I（'23）」で取りあげられなかったものを中心とするが、折に触れて「中国語I（'23）」の復習を行い、現代中国語文法を体系的に把握できるように努めたい。 ※⑴本講義の印刷教材は他の一般的な中国語教科書と異なり、課文における中国語文の漢字とピンイン（アルファベット式発音表記）の表記を完全に分離している。その意図の一つは、漢字を通して視覚的に中国語を理解するにとどまらず、中国語に対しピンインを媒介として音声的にアプローチすることにある。学習に際しては常に声を出し、放送番組や印刷教材付属CDを活用するなど、常に中国語の音声を意識しながら学習を進めていただきたい。 ⑵どの外国語学習においても同じであろうが、学習の際には可能な限り辞書を傍らに置き、疑問点があればすぐに調べるよう習慣づけたい。以下、現在日本で刊行されている主な中日辞典を挙げる。本講義の学習には（小型ではなく）中型字典が適当である。 伊地智善継編『中国語辞典』（白水社）、北京商務印書館・小学館編『中日辞典（第3版）』（小学館）、 相原茂編『中日辞典（第3版）』（講談社）、相原茂等編『東方中国語辞典』（東方書店）、 松岡栄志等編『クラウン中日辞典』（三省堂）、倉石武四郎著『岩波中国語辞典』（岩波書店） ⑶本科目は「中国語I（'23）」の履修、あるいはそれと同等の中国語能力があることを前提とする。
1480057 韓国語Ⅰ（'25） 〈１１０〉 新井　保裕 （放送大学客員准教授 文京学院大学准教授） CD付 2025年度開設科目	2	テレビ （木）6:45 ～ 7:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限	本講義では韓国語未習者を対象に、韓国語の入門講義を行う。韓国語学習で欠かせない文字（ハングル）及び発音を習得したのち、韓国語の初級文法（2つの丁寧体語尾、尊敬表現、過去形）を学ぶほか、初級単語も集中的に覚える。さまざまな助詞、語尾も学習することで、基本的な文から、具体的な文、複雑な文まで韓国語で作る練習をする。 ※ 事前学習として印刷教材に目を通して疑問点をまとめたうえで、放送教材に取り組むこと。そして学習した表現について事後学習で繰り返し復習すること。この科目を履修した後に「韓国語Ⅱ('25)」に進んでいくことが望ましい。
1480065 韓国語Ⅱ（'25） 〈１２０〉 新井　保裕 （放送大学客員准教授 文京学院大学准教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （金）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）3時限	本講義では韓国語入門修了者（「韓国語I」学習程度）対象に、韓国語の初級～初中級水準講義を行う。韓国語入門講義で学んだ用言の基本的な活用などを復習したのち、韓国語の初中級文法（連体形、連用形、変則活用）を学ぶほか、初中級単語も集中的に覚える。さまざまな助詞、語尾も学習することで、具体的な文から複雑な文、高度な内容の文まで韓国語で作る練習をする。 ※事前学習として印刷教材に目を通して疑問点をまとめたうえで、放送教材に取り組むこと。そして学習した表現について事後学習で繰り返し復習すること。「韓国語I」を履修している、または同等以上の韓国語学習経験を有していること。
1490028 初歩のロシア語（'22） 〈１１０〉 沼野　恭子 （放送大学客員教授 東京外国語大学名誉教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （水）19:30 ～ 20:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　75.8点 2024年度1学期　63.1点	ロシア語の初歩を文字と発音から学びましょう。なにげない自然な会話や手紙などの楽しいテクストを用いて、基礎的な文法をわかりやすく説明していきます。各回に「ロシア文学万華鏡」のコーナーを設け、いろいろな文学作品をご紹介していく予定です。 ※文法事項をかならず復習し、大事なフレーズを、繰り返し声に出して練習しましょう。
1470027 初歩のスペイン語（'25） 〈１１０〉 柳原　孝敦 （放送大学客員教授 東京大学教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （木）19:30 ～ 20:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限	スペイン語の未修者に向けた授業です。アルファベットの読み方や綴り字と発音の関係から始めて、スペイン語を理解し、スペイン語で表現するために必要な文章構造（文法）と、それによって可能になる表現とを学んでいきます。 ※スペイン語に限らず、外国語を習得するには必要な文法事項（単語の変化や並び方）を覚える必要があります。そのためには繰り返しの学習が欠かせません。事前学習としては教科書を読み、放送教材で疑問点を解決し、事後学習としてそれぞれの課の文法事項（動詞の活用など）や例文をおぼえるようにしてください。そうした地道な努力をすれば、スペイン語は他の言語と比べても決して難しい言語ではありません。がんばってください。

基盤科目（保健体育）

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1420100 **体育実技**	1		**全科履修生のみが履修できる選択科目です（必修ではありません）。** 体育実技は、大学本部や学習センターで本学の教員が指導するものではなく、学生が居住または勤務する地域で行われる社会体育事業※1に参加することで履修とみなします。単位認定基準※2に適合していれば民間のスポーツジムや道場等で履修することも可能です。 **体育実技は面接授業の単位として認定します。** ただし、体育実技科目履修に係る費用は、すべて本人の負担になりますのでご承知ください。通信指導及び単位認定試験はありませんが、所定の単位認定申請を行わないと単位は認定されません。 なお、履修を開始する学期の科目登録を必ず行ってください。科目登録後、在学期間中は有効であり、その期間内のいずれか都合のよい機会をとらえて適宜履修することができます。科目登録がされていない場合は、単位の認定はできません。詳細については、「体育実技履修の手引（以下、手引）」をご覧ください。手引は、https://www.ouj.ac.jp/doc/kamoku/1420100.pdf からダウンロードすることができます。体育実技に関する質問については、大学本部学生課卒業判定係までお問い合わせください。 ※1 地方自治体、教育委員会などの公的機関・団体が行う各種のスポーツ教室や大学等が行うスポーツの公開講座のこと。原則として種目は問いません。 ※2 次の（ア）～（ウ）を満たし、科目登録後在学期間中に合計30時間以上の履修を行った者に対して1単位を与えます。複数種目を組み合わせて履修する場合は1種目につき計5時間以上となるよう履修してください。 （ア）教育上適切な内容であること （イ）計画的・継続的に実施されていること （ウ）専門的識見を備えた指導者の指導によって行われていること

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1710265 生活経済学（'25） 〈２１０〉 大藪　千穂 （放送大学客員教授 岐阜大学教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （日）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限	生活をしていくには、生まれてから死ぬまで、また死んでからもある程度のお金がかかる。国全体の経済学については学ぶことが多いが、個人の生活の経済については、これまで個人的なものとして、あまり学ぶことがなかった。しかし、人生にかかるお金と生活について学ぶことは、各人が生活をおくっていくにあたって極めて重要である。本講義では、生活経済の歴史、家計収支論、それぞれの世帯の家計、そして持続可能な社会のための生活のあり方について学び、自主的に生活を創造する知識を提供する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1710214 暮らしに活かす 不動産学（'22） 〈２２０〉 齊藤　広子 （放送大学客員教授 横浜市立大学教授） 中城　康彦 （放送大学客員教授 明海大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）6:00 ～ 6:45　（231ch） （日）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2023年度2学期　82.0点 2024年度1学期　75.9点	わたしたちの暮らしは、土地や建物といった不動産を基盤にしている。暮らしに身近な不動産であるにも関わらず、十分な知識をもっていないことが多く、不動産に関するトラブルは多い。そして、正しい知識があればより豊かな暮らしにつながる。そこで、暮らしの中で出会う身近なテーマを取り上げて、不動産に関する基礎的な知識を教授し、豊かな暮らしの実現を目指す。豊かな暮らしの実現には、国民一人一人が不動産に関する知識を身につけることが必要であるという視点から、生活者が一生のうちで、出会うことが多いテーマを取り上げる。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
5710049 生活環境情報の表現 －ＧＩＳ入門（'20） 〈２２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 瀬戸　寿一※ （放送大学客員准教授 駒澤大学准教授） ※は専門担当講師 2020年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（70%）、レポート（30%）の評価により行う。	近年の生活空間における情報通信技術（ICT）の発展と、通信インフラの整備により、生活者は、場所や時間を選ばず、日常的に情報を享受するだけでなく発信が可能である。このような今日の生活環境で扱う情報の中で、地理空間情報および地理情報システム（GIS）に焦点を当て、その扱い方、表現方法、解析方法の基本的手法を解説する。 ※本講義では、実習の一部でGISソフトウェアを用いた分析等を行います。受講を希望する学生は、QGIS（教材作成時のバージョンは3.4）をインストールして下さい。https://www.qgis.org/ja/site/forusers/download.html ※本講義で主に利用するQGISに関する基本的な操作は、下記のサイトや資料等で習得することができます。 GIS実習オープン教材：https://gis-oer.github.io/gitbook/book/ QGIS 3.4ユーザーガイド：https://docs.qgis.org/3.4/ja/docs/user_manual/index.html これらの方法について、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「生活環境情報の表現－GIS入門」のページを参照してください。ソフトウェアのインストールと操作方法については、個別にサポートできない場合があります。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コースの開設科目ですが、社会と産業コース・情報コースで共用科目となっています。**
1710222 健康と社会（'23） 〈２１０〉 戸ヶ里　泰典 （放送大学教授） **※この科目は「健康と社会（'17）」の改訂科目です。** **「健康と社会（'17）」の単位修得者は履修不可** 2023年度開設科目	2	ラジオ （月）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　77.8点 2024年度1学期　77.9点	私たちが健康について考えるときには、多くの場合、身体的な問題や心の問題に焦点を当てることが多い。しかし、健康は社会の問題やありようと大きく関わる。健康とは単に身体や心に異常がないということだけではなく、よりよい生活や人生とは切っても切れないものという健康観も生まれてきている。本講義では、健康と社会に関わる行動科学や社会科学におけるさまざまな理論や知見についてわかりやすく整理し、私たちが生活者として健康や医療に向き合ってより良い社会生活を送り、健康に生きていくことのヒントとなる知識を教授する。 ※「健康への力の探究（'19）」と併せて受講することが望ましい。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1710125 健康への力の探究（'19） 〈２１０〉 戸ヶ里　泰典 （放送大学教授） 中山　和弘 （放送大学客員教授 聖路加国際大学教授） 2019年度開設科目	2	ラジオ （火）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2023年度2学期　86.6点 2024年度1学期　83.0点	健康になるためには、食事、運動をはじめとした生活習慣を整え、良いとされる生活を送ることが重要と考えられてきた。しかし、わかっていてもできないこと、そもそも何が良いのかわからないこと、一見同じような生活を送っていても健康の人もいればそうでない人もいることがある。こうしたことを左右する根源の一つには「健康への力」がある。近年では少しずつ研究が広がってきており、様々な角度から健康への力に着眼されてきている。本講義では、基本的な健康の定義の見直しに始まり、個人が持つ力、関係性の中に見出される力、疾患や医療システムとうまく付き合っていくことで培われる力など、様々な側面から健康への力を整理し、わかりやすく解説をしていく。

生活と福祉コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1710281 **疾病の成立と回復促進（'25）** **－人体の構造と機能及び疾病Ｂ－** **〈２２０〉** **岡田　忍** （放送大学客員教授 川崎市立看護大学教授） **佐伯　由香** （放送大学客員教授 人間環境大学特任教授） **「疾病の成立と回復促進（'21）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （月）6:00 ～ 6:45　（231ch） （月）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限	疾病によって引き起こされる様々な身体内部の変化と生活への影響、疾病の回復過程とそれを促進する要因についての知識は、疾病を予防し、疾病に対して適切な医療、看護の提供するために不可欠なものである。本講義では、看護師が疾病の成立と回復促進を理解することの必要性、疾病の原因とそれによって細胞や組織に生じる変化、基本的な病変の成り立ち、疾病に対して提供される医療についての講義を行ったうえで、生命活動や生活にどのような障害をもたらすのかという視点から、様々な疾病について解説する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習では、印刷教材を一読し、キーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習では事前学習で把握した重要な用語について説明できるか確認すること。 ※「人体の構造と機能」「疾病の回復を促進する薬」と合わせて履修することが望ましい。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1710273 **疾病の回復を促進する薬（'25）** **〈２２０〉** **櫻井　隆** （放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授） **服部　信孝** （放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授） **「疾病の回復を促進する薬（'21）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （火）6:00 ～ 6:45　（231ch） （火）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限	多くの病気には身体の機能が亢進または低下した状態が関連している。薬物の多くは、生体の機能分子に結合することで作用をあらわし、身体の機能を正常に近づけるように働く。しかしながら、身体に有害な作用をもたらすこともある。この講義では、代表的な薬の作用メカニズム、副作用（有害反応）、使用上の注意点を学んでいく。各論においては、臨床に携わる医師が薬物治療の経験をもとに講義を行うことを特徴としている。さらに、薬が有効かつ安全に使われるために、医師・看護師・薬剤師などがどのように協力していくべきかを理解する。 ※「人体の構造と機能」「疾病の成立と回復促進」とあわせて履修することが望ましい。 ※放送教材による学習前後に印刷教材による予習・復習を行うこと。事前学習としては、シラバス・印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては、事前学習で把握した重要な用語について説明できるか確認すること。 ※本科目は「疾病の回復を促進する薬（'21）」をもとに新しく授業内容を作成しています。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース・自然と環境コースで共用科目となっています。**
1710206 **人体の構造と機能（'22）** **－人体の構造と機能及び疾病Ａ－** **〈２１０〉** **坂井　建雄** （放送大学客員教授 順天堂大学特任教授） **岡田　隆夫** （放送大学客員教授 順天堂大学名誉教授） **※この科目は「人体の構造と機能（'18）」の改訂科目です。** **「人体の構造と機能（'18）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）6:00 ～ 6:45　（231ch） （水）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　90.0点 2024年度1学期　86.5点	私たちの健康は正常な構造が正常に機能して初めて可能となる。看護師などの医療職に就くためには私たちの身体の正常な構造を知り、それがどのように機能しているかを理解しておく必要がある。私たちの身体の中には胃や腸、心臓、筋肉等々さまざまな器官・組織があるが、これらは互いに独立して働いているわけではなく、筋運動をすると心拍が速くなることからもわかるように、相互に密接に関連しながら機能している。このような機能の調節をも含めて、トータルとしての人体の構造と機能を理解することを目標とする。 ※限られた時間内で全てを講義することは不可能であり、教科書による自己学習が必須である。予習をしてあることを前提として授業を展開する。疑問の点、わからない点は積極的に質問するよう、心がけてほしい。 ※「生命分子と細胞の科学」（学部開設科目）を学んでおくと理解しやすい。また、発展・応用科目としての「健康長寿のためのスポートロジー」の受講もお薦めする。 ※改訂回は第1、14回です。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース・自然と環境コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1710290 **睡眠と健康（'25）** 〈２２０〉 **宮崎　総一郎** （放送大学客員教授 日本睡眠教育機構理事長） **林　光緒** （放送大学客員教授 広島大学教授） **※ この科目は「睡眠と健康（'21）」の改訂科目です。** **「睡眠と健康（'21）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	ラジオ （水）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限	睡眠・覚醒リズムは生命現象の基盤にあり、睡眠は栄養や運動と並んで、健康を支える重要な要素である。したがって、睡眠は健康の維持増進に必須であるばかりでなく、労働環境の改善、疾病予防や事故防止にとっても重要である。新しい学問体系として、2002年に睡眠学は日本学術会議から提唱され、認知されつつある。本科目では、健康に関わる睡眠について、眠りのメカニズム等に関わる科学的アプローチ、睡眠に関連した疾病等の医学的アプローチ、睡眠障害の社会に及ぼす課題等の社会学的アプローチにより構成されている。 ※健康の維持増進を支える要素には、栄養、運動、休養（睡眠）がある。健康領域の科目として、基盤科目の「運動と健康」を学んでいることが望ましい。また、専門科目にある「食と健康」を履修することも望まれる。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。 事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。 事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5710022 **がんを知る（'16）** 〈２１０〉 **田城　孝雄** （放送大学教授） **渡邊　清高** （放送大学客員教授 帝京大学医学部内科学 講座教授） 2016年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価と単位認定は、小テスト、ディスカッション、レポート（以上、配点合計60%）、および最終テスト（40%）の評価により行う。 ※ディスカッションは実名で電子掲示板へ投稿する。	国民の2人に1人が一生のうちに何らかのがんにかかるという現代において、自分が、家族が、あるいは身近な人が、がんにかかったときに、どうすればよいか。がんという病気、原因、予防や治療の概要について、入り口になるような知識と対応策を得ておくことは、自分だけでなく周りの大切な人を守ることにつながる。がん患者とその家族は、精神的、身体的な不安や痛みに加え、社会とのつながりを失うことに対する不安や仕事と治療の両立が難しいなど社会的苦痛も抱えている。 「がん」の「病気の知識」を得たことでは、「がん」を知ったことにならない。講義ではがんという病気の解説にとどまらず、この疾病がもたらす患者・家族への不安や苦痛、社会学的、公衆衛生学的課題、創薬や医療技術開発、医学研究や医療倫理、医療政策や社会福祉政策としてのアプローチをはじめとする多様な視点から、「がん」について議論したい。医療や介護福祉に関心のある関係者はもちろん、患者・家族の療養支援に関心がある受講生、人文社会学、法学、経済学、経営学、地域政策、リスクコミュニケーション学などに関心のある受講生の学際的なアプローチを期待する。 ※事例検討を交えつつ、がんを知るために必要な知識、適切な健康行動を行うためのヒント、情報の集め方について概観する。講義内容は、ホスト役とゲストによるプレゼンテーション、テーマに関するディスカッションからなる。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
1710249 **感染症と生体防御（'24）** 〈２１０〉 **田城　孝雄** （放送大学教授） **北村　聖** （放送大学客員教授 地域医療研究所シニアアドバイザー） **※この科目は「感染症と生体防御（'18）」の改訂科目です。** **「感染症と生体防御（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （木）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2024年度1学期　96.5点	本講義は、人間の健康について広範に論ずる「健康科学」の中の講義の一つとして実施される。健康科学は人間生活に密接に関わる学問であることから、感染症関係では昨今の話題であるHIV、結核はもとよりSARS、新型インフルエンザなどの新興・再興感染症と医療現場での感染症問題に特に焦点を当てた。また、生体防御については、免疫システムの多様性と多型性、自然免疫と獲得免疫、自己免疫と免疫が関与する疾患などを中心に免疫学の最近の動向についてわかりやすく疾患との関係も踏まえながら講義を行う。 ※「公衆衛生」、「疾病の成立と回復促進」および「疾病の回復を促進する薬」も履修することが望ましい。 ※全15回を改訂しています。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**

生活と福祉コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5710030 **がんとともに生きる（'18）** **〈２３０〉** **田城　孝雄** （放送大学教授） **渡邊　清高** （放送大学客員教授 帝京大学医学部内科学 講座教授） 2018年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価と単位認定は、小テストおよびディスカッション（以上、配点合計40%）、レポート（30%）、最終テスト（30%）の評価により行う。 インターネットによる受講環境があれば、自宅などでも受講とレポート提出、単位の取得が可能である。 ※ディスカッションは実名で電子掲示板へ投稿する。	人口の高齢化とともに、健康をおびやかす疾病の構成が大きく変化している。1980年代から日本人の死因第1位となった、「がん」。国民の2人に1人が一生のうちに何らかのがんにかかるという現代において、自分が、家族が、地域や職場の身近な誰かが、もしもがんにかかったときに、どうすればよいか。がん対策推進基本計画（2012年策定）では、「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会」の実現を目指すことが明記されている。がん患者とその家族は、精神的、身体的な不安や痛みに加え、社会とのつながりを失うことに対する不安や仕事と治療の両立が難しいなど社会的苦痛も抱えている。 オンライン科目「がんとともに生きる（'18）」では、「がんを知る（'16）」に引き続いて、よりよい人生、生活を営む「サバイバーシップ」の観点から、研究や倫理、医療政策や社会福祉、メディアをはじめとする多様な視点から、「がん」について議論したい。がんのサバイバーシップの充実に向けた取り組みの意義と現状を共有し、取り組むべき課題や将来の方向性を見据えながら、がんの療養に必要な知識やヒントなどを、わかりやすく学ぶ。医療や介護福祉関係者はもちろん、患者・家族の療養支援に関心がある受講生、人文社会学、法学、経済学、経営学、地域政策、コミュニケーション学などに関心のある受講生の学際的なアプローチを期待する。 ※生活と福祉コース「がんを知る（'16）」を受講していることが望ましい。各講義は、がんに関する知識、適切な健康行動を行うためのヒント、情報の集め方について概観する。講義内容は、ホスト役とゲストによるプレゼンテーション、テーマに関するディスカッションからなる。関連する講義や研修、より専門分化した分野への動機づけとすることに加えて、事例検討を交えたものである。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
1710257 **健康長寿のための** **スポートロジー（'24）** **〈２１０〉** **田城　孝雄** （放送大学教授） **内藤　久士** （放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授） **※この科目は「健康長寿のためのスポートロジー（'19）」の改訂科目です。** **「健康長寿のためのスポートロジー（'19）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）6:00 ～ 6:45　（231ch） （木）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2024年度1学期　93.2点	スポートロジーは、スポーツと健康の関わりを科学的に解明する新しい学問分野として新たに創設されたものである。科学的根拠に基づく習慣的な運動によって、生活習慣病の予防や治療、要介護につながる高齢者の転倒・骨折予防、認知症やうつ病の予防などを行おうという新しい学問である。医学とスポーツ健康科学と連携して、個人個人の体質に応じた肥満予防のためのスポーツ療法など、スポーツと医学が手を結び合って、一般市民の健康増進のための様々な対策を打ち出していこうという体系立った学問の教育を目指す。 ※「公衆衛生（'24）」、「循環器の健康科学（'20）」および「疾病の成立と回復促進（'25）」も履修することを推奨する。 ※全15回を改訂しています。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
5710057 **循環器の健康科学（'20）** **〈２１０〉** **田城　孝雄** （放送大学教授） **佐藤　真治※** （放送大学客員教授 帝京大学教授） ※は専門担当講師 2020年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、 レポート（40%）の評価により行う。	循環器疾患の病態、症状、治療法に関する講義を行う。また、運動習慣、食事、禁煙などのあるべき生活習慣について講義を行い、生活習慣の改善点について、自分自身を振り返り、行動変容のあり方を、自ら考える。（一般学生、健康・長寿に関心のある学生、介護系の職種） ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
1710192 **社会福祉** **ー新しい地平を拓く（'22）** **〈２２０〉** **山田　知子** （放送大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）6:00 ～ 6:45　（231ch） （金）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　76.5点 2024年度1学期　76.0点	少子高齢社会の進行、情報化や国際化のなかでわれわれの生活は複雑化し、生活問題の解決はますます困難になっている。すべての人の安定した生活を制度や福祉実践を通して実現する、という社会福祉の役割はますます重要になっている。本講義では、社会福祉の概念や歴史的展開、社会福祉政策、子どもや障害のある人々、生活保護など分野ごとの現状と課題を紹介する。我々は様々な生活問題に生活主体としてどう立ち向かい切り開いていったらよいのだろうか。これからの社会福祉のあり方について受講者とともに考えたい。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1710230 貧困の諸相（'23） 〈２２０〉 駒村　康平 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 渡辺　久里子 （放送大学客員准教授 神奈川大学助教） 2023年度開設科目	2	ラジオ （金）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　70.2点	貧困や格差とその解決はいつの時代も大きな問題ですが、その原因、その弊害は時代とともに変わります。貧困や格差の原因とその解決の歴史、現代社会における貧困の概念、定義、測定方法、新たな貧困・格差問題、貧困を解決する政策などについて考えていきます。 ※所得階層間で、生活空間が共有されなくなると、社会の分裂がおき、貧困を身近に感じる人と貧困を経験したことがない人の間の交流がなくなります。このような分裂そのものにより、豊かな人にとっては、貧困を特別な人の問題とし、自分に関係ない問題にしてしまいます。貧困が当事者のみならず社会にどのような弊害をもたらすのか考えてほしいと思います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース・社会と産業コースで共用科目となっています。**
1730185 社会統計学入門（'24） 〈２２０〉 林　拓也 （放送大学客員教授 奈良女子大学教授） **「社会統計学入門（'12）」** **「社会統計学入門（'18）」** **の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　56.3点	**［社会と産業コースと共用］** 現代社会において、それぞれの社会の実態や人々の行動・意識を明らかにすることを目的とした社会調査が数多く行われ、それに基づく分析結果がさまざまなメディアを通して提示されている。本講義では、社会調査に基づく分析結果を読みとるために必要となる統計学の基礎的な知識とともに、自分で分析を行おうと考えている履修者に対する分析の実践的側面も考慮した基本的な分析手法を扱う。具体的には、データの基礎集計、標本に基づく推測統計、2変数の関連分析、他変数を統制した関連分析について解説していく。講義の中では、実際のデータや分析例を紹介しつつ、必要に応じて統計量の計算手順も紹介していく。 ※本講義は、社会調査により得られたデータの分析を扱うので、「社会調査の基礎」（学部開設科目）を学んでおくことが望ましい。また、講義の中では、実際のデータに基づいて計算を行うことも多いので、あらかじめ電卓（平方根√の計算ができるもの）を用意しておくこと。
1730100 社会調査の基礎（'19） 〈２１０〉 北川　由紀彦 （放送大学教授） 山口　恵子 （放送大学客員教授 東京学芸大学教授） **※この科目は「社会調査の基礎（'15）」の改訂科目です。** **「社会調査の基礎（'15）」** **の単位修得者は履修不可** 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　88.0点 2024年度1学期　91.8点	**［社会と産業コースと共用］** 社会調査に関する基本的事項（社会調査の目的、歴史、方法論、各種調査方法とその長所短所、調査倫理など）を学習する。卒業研究や修士課程での修士論文作成のために、あるいは職務や市民活動などの中で社会調査を行おうとする学生に対し、問題関心や目的に沿った的確な方法で適切に調査を実施し、分析し、結果をまとめるための基本的な考え方を習得してもらうことを特に念頭に置いている。 ※社会調査の基本的な考え方や、各種の調査方法の長所・短所、留意点（どのような場合にどのような方法で調査を行うのが適切で、どのような限界があるのか）などについて、できるだけ幅広く解説します。量的調査の技法についてより深く学びたい場合は、「社会統計学入門（'24）」やその他の統計学に関する科目なども活用してください。 ※改訂回は第1、6、7、8、13、14、15回です。
1760181 かたちの化学ー 化学の考え方入門（'23） 〈２３０〉 橋本　健朗 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　73.5点 2024年度1学期　71.2点	**［自然と環境コースと共用］** 分子やその集合体の構造がそれらの性質や機能と密接に関係することを、具体例を通じて示す。多様な構造の背景にある電子の振る舞い、化学結合、分子間相互作用のしくみを学習する。化学のしくみを巧みに利用して、材料や医薬など物質創製につなげる考え方とその実践を紹介する。分子やその集合系の構造を観察する測定法の原理と、得られる情報およびその解釈の具体例を示す。 ※大学化学の初歩的知識を定着させ、さらに踏み込んだ学びをすることで、物質観、化学観を深める。前提にはしないが「初歩からの化学（'18）」ないしその後継科目を学んでいるとよい。「現代を生きるための化学（'22）」とは互いの理解を深めるのに役立つ。暗記ではなく、実験、測定と論理的思考に基づいて、化学のしくみやそれを活用する基本的考え方を学ぶことを狙った科目。
1760173 分子の変化からみた 世界（'23） 〈２３０〉 安池　智一 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　65.6点 2024年度1学期　65.0点	**［自然と環境コースと共用］** 我々の身のまわりで起こる様々な現象は、分子をはじめとする物質の変化によって成立している。我々の存在自体も例外ではない。物質が示す多様な変化を熱力学・速度論の観点から整理し理解する方法について学ぶ。その方法に基づいて、物質の変化がどのように地球環境や生命、我々の生活に見られる広範な現象を支えているかを議論する。 ※「初歩からの化学（'18）」をすでに履修しているか、同時に履修することが望ましい。「エントロピーからはじめる熱力学（'20）」を履修済であれば、本科目の理解は容易であろう。
1750062 初歩からの情報科学（'25） 〈２２０〉 辰己　丈夫 （放送大学教授） 高岡　詠子 （放送大学客員教授 上智大学教授） **「計算の科学と手引き（'19）」** **の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （日）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）5時限	**［情報コースと共用］** 情報科学と呼ばれる領域は、コンピュータや、ソフトウェアの動作に関する科学である。本授業では、抽象的な概念である情報の表現、その変換方法、ソフトウェアの動作原理であるアルゴリズムや、プログラム、ネットワーク、データベース、ユーザインタフェイスなどについて、どのようなしくみで動作するのか、その基本的な考え方と、その考え方に基づいた構築の実際について、初心者にわかりやすいように工夫を取り入れて説明する。人間の情報処理の基本原理に関する内容なので特定のターゲットはなく、社会人が共通にもつべき素養である。 ※履修に際しては、最小限のコンピュータを使用する経験があることが望ましい。例えば、学部放送授業「遠隔学習のためのパソコン活用」、学部面接授業「初歩からのパソコン」の単位取得程度以上が望まれる。このレベルを満たしていることを事前学習として確認すること。また、この授業の受講後には、自ら教材の例を元にプログラムやモデルを作成して事後学習に努めること。この授業のあとには、「プログラミング入門Python（'24）」「C言語基礎演習（'20）」「表計算プログラミングの基礎（'21）」「ヒューマンインタフェース（'23）」「Webのしくみと応用（'25）」「アルゴリズムとプログラミング（'20）」「記号論理学（'24）」などを学ぶことが期待される。

生活と福祉コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519522 人間・環境情報とDX（'25） 〈３２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 片桐　祥雅 （放送大学客員教授 応用生化学研究所研究副所長） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）6:00 ～ 6:45　（231ch） （土）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限	急速に深化しつつある人工知能を背景に、日常生活空間の様々なデジタルデータから有益な情報を抽出し蓄積した知識を共有化しITを通じて利用する社会が到来しようとしている。本科目では、こうした深化しつつある人間および生活環境に係るデジタルトランスフォーメーションを理解するための基盤技術とその適応方法を具体的事例を踏まえて学ぶとともに、技術の限界を知り、打破するための技術を展望する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース、社会と産業コース、情報コースで共用科目となっています。**
1519395 持続可能な社会と生活（'23） 〈３１０〉 関　正雄 （放送大学客員教授 社会構想大学院大学客員教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　79.0点 2024年度1学期　76.7点	持続可能な社会の構築は、SDGs（国連持続可能な開発目標）でもうたわれている世界の共通目標であり、重要な今日的課題である。この科目では、持続可能な社会とは何か、それは私たちの生活とどのようにつながっているか、グローバルに、そして地域においてこれをどう実現していくか、といった点について、重要な考え方、具体的な手法と事例、今後の課題などを扱う。科目を貫く問題意識として、①問題の本質は何か、②解決の担い手は誰か、③どんな視点での行動が求められるか、を常に念頭に置き、多角的に問題を掘り下げていく。 ※履修の前提としての予備知識は不要。学習者には、本科目の内容について、一市民、企業や自治体など組織の一員、といったさまざまな立場で、自分ごととして考え、行動することを試みていただきたい。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース・社会と産業コースで共用科目となっています。**
1519417 ソーシャルシティ（'23） 〈３２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 鈴木　淳一 （放送大学客員准教授 株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブプロデューサー職） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　68.1点 2024年度1学期　81.3点	人のコミュニケーションによるまちの活性化に重点を置き計画されるまちづくりが注目されている。本講義では、まちの住民、来街者、運営者それぞれの視点からみた、持続的なまちづくりの社会的意義について論じる。また、まちづくりにおいて導入が進められているICT（情報通信技術）について解説し、生活者の行動把握、まち空間のソーシャルグラフの生成、サステナブルなまちづくりへの活用などについて、事例を交えながら紹介する。 ※関連する科目として、「人間・環境情報とDX（'25）」「地理空間情報の基礎と活用（'22）」がある。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース・社会と産業コース・情報コースで共用科目となっています。**
1519506 食と健康（'24） 〈３１０〉 朝倉　富子 （放送大学教授） 佐藤　隆一郎 （放送大学客員教授 東京大学大学院特任教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2024年度1学期　71.7点	ヒトをはじめとする生物は、食物からエネルギーを得、栄養素を獲得することによって生命を維持している。すなわち、「食」は生きるための根幹である。本講義では、栄養素がどのように体内で消化・吸収され、代謝を受けて利用されていくかを理解する。さらに、各種栄養素の特徴について学び、食生活が原因となる疾病やその予防など、食生活と健康に関わる問題の理解を深める。 ※本講義では、栄養学、食品学を基盤とする内容が多い。高校程度の生物と化学の基礎知識を身に付けていることが望ましい。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1519409 リスクコミュニケーションの探究（'23） 〈３２０〉 奈良　由美子 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （土）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　85.2点 2024年度1学期　70.9点	度重なる自然災害、さらには新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックと、リスクコミュニケーションの必要性が指摘される事象は枚挙にいとまがない。この科目では、リスクコミュニケーションの考え方、具体的手法、多様な主体の関わり方等について、具体的な事例（自然災害、感染症、原発事故、食品問題、AIなど）をとりあげながら講義を行う。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519220 コミュニティがつなぐ 安全・安心（'20） 〈３１０〉 林　春男 （放送大学客員教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　79.1点 2024年度1学期　78.6点	狩猟採集社会、農耕社会、工業社会、情報社会と、社会は不可逆的な変化を遂げている。そのなかにあって災害は多様化し、またコミュニティや安全・安心のあり方も変容してきている。今後も人と人の助け合いは安全・安心の確保にとって不可欠であり、本科目はそのためのコミュニティのあり方を総合的に検討するものである。授業は「パート1：コミュニティレジリエンスを考える枠組み」、「パート2：災害レジリエンスの向上」、「パート3：これからのコミュニティレジリエンス」の3つのパートから構成されており、全体と通じて「人と人が助け合わなければ災害を乗り越えられない」という命題の本質と実際とを重層的に考えていく。 ※関連する科目として、「リスク社会の家族変動（'20）」「生活環境情報の表現―GIS入門（'20）」「災害看護学・国際看護学（'20）」「リスクコミュニケーションの探究（'23）」「ソーシャルシティ（'23）」「貧困の諸相（'23）」といった科目とあわせて学習することにより、本科目の内容についての理解と考察が一層進むと思われる。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1519239 リスク社会の家族変動（'20） 〈３２０〉 田間　泰子 （放送大学客員教授 大阪府立大学名誉教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （日）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　68.9点	家族は、様々な時代・社会において、リスクを減じ人々の生存を助ける機能を果たしてきた。しかし、現代の日本では家族のあり方が大きく変動し、新たにこの変動と将来の予測をふまえて、人々は社会の諸課題に立ち向かわなければならない。そこで、本科目はまず現代社会とリスク、およびそれらと家族との関係について基礎的知識と理論的視座を講じる。そのうえで、家族の諸側面（労働と社会保障、ジェンダー、結婚、単身世帯化、セクシュアリティと生殖、子育て、高齢化、家族の多様化、社会的排除など）に関して、豊富なデータをもとに変動と諸課題を論じる。 ※「家族問題と家族支援（'20）」をともに学習することが望ましい。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1519247 家族問題と家族支援（'20） 〈３２０〉 下夷　美幸 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （月）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　84.9点 2024年度1学期　90.8点	家族が抱える問題をどのように理解し、問題解決に向けていかに支援するか。このことは問題の当事者であり、支援の受け手である個人や家族のみならず、現代を生きる私たち共通の関心事である。本科目では、不登校や非行、DVや児童虐待、介護殺人といった福祉・司法に関わる問題、精神障がいや終末期など医療に関わる問題に焦点をあて、問題の実態を重層的に捉え、求められる支援の論理と方法について探求する。 ※「リスク社会の家族変動（'20）」をともに学習することが望ましい。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1519514 食の安全（'25） 〈３２０〉 朝倉　富子 （放送大学教授） 関崎　勉 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限	私達が口にする食品は、生産、加工、保存、流通、などの過程を経て届けられる。これらの過程で何らかの危害要因が含まれると、食中毒や健康被害の発生に繋がる。食品添加物や農薬のように本来食品には存在しない成分や、機能性表示食品、特定保健用食品、また、未利用の生物を利用した新規食品の登場など、食を取り巻く環境は変化し複雑化している。本講義では、食品に含まれる危害要因と、食の安全に関わる項目を系統立てて解説し、食の安全に関する法体制や行政組織についても取り上げる。 ※事前に化学と生物学の基礎を学んでおくことが望ましい。 ※事前学習としては、シラバスや印刷教材に示されたキーワードを念頭に印刷教材を読んでおくこと。事後学習としては、印刷教材を再度読んだ後に、各章の終わりにある学習課題に取り組み理解を深めること。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1519484 公衆衛生（'24） 〈３１０〉 田城　孝雄 （放送大学教授） 横山　和仁 （放送大学客員教授 国際医療福祉大学大学院教授 順天堂大学客員教授） **※この科目は「公衆衛生（'19）」の改訂科目です。** **「公衆衛生（'19）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （火）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2024年度1学期　89.4点	公衆衛生学は、人々が関わる社会状況、生活環境、保健医療制度ならびに事業、社会保障および社会福祉など、医学・医療が社会と関わる領域の学問である。病気の人ひとりひとりを対象とするのではなく、人々の集まりとして社会を見ていく。在宅医療、地域保健、途上国などの現場で問題解決のために実際の活動を行うのも特徴である。 ※「感染症と生体防御」、「地域包括ケアシステムと在宅医療」および「健康長寿のためのスポートロジー」も履修することが望ましい。 ※全15回を改訂しています。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

生活と福祉コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519352 認知症と生きる（'21） 〈３１０〉 井出　訓 （放送大学教授） 山川　みやえ 〔放送大学客員准教授 大阪大学准教授〕 ※この科目は「認知症と生きる（'15）」の改訂科目です。 「認知症と生きる（'15）」の単位修得者に対する履修制限はありません。 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2023年度2学期　82.9点 2024年度1学期　87.3点	近年の高齢者数の増加に伴い、健康な高齢者ばかりではなく、疾病や障害を持ちながら生活を続ける高齢者の数も増加している。特に認知症高齢者の数は2030年には約830万人、2040年には約953万人と、65歳以上の4人に1人が認知症を有する状況が予想されている。さらに高齢者だけでなく、若年性認知症による社会へのインパクトも大きい。まさに「社会の病気」となっていることが認知症をとりまく現状であるが、認知症とは何か、という本質的な問いにはまだ到達できていない。発症前の予防から看取りまでの個人のライフヒストリーやそこに影響を及ぼす支援者や社会の在り方を、時系列的に理解し、歳をとるとなりやすくなる認知症になっても、認知症と共に生きるために必要なことを、先駆的な取り組みをしている実践家の言葉を知ることによって学習する。 ※受講に先立つ予備的な専門知識は特に必要としないが、各々の関心に応じて広く関連事項を学んでいくことを期待する。また、それぞれが暮らす地域での取り組みなど身近な問題として視野をひろげつつ考察を深めてほしい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1519530 リハビリテーション（'25） 〈３３０〉 金田　嘉清 〔放送大学客員教授 藤田医科大学教授〕 櫻井　宏明 〔放送大学客員准教授 藤田医科大学教授〕 「リハビリテーション('19)」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	ラジオ （水）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）3時限	現代は、医学医療技術の著しい進展によって平均寿命が延長し超高齢化社会となっている。医療・福祉・健康・予防の広い領域でリハビリテーション医療の必要性が高まり続けている。本講義では、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士にとどまらず、リハビリテーションチームとして関わる専門職種（看護師や義肢装具士、社会福祉士など）に向けてリハビリテーション医学・医療の知識や技術を分かりやすく解説していく。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1519433 今日のメンタルヘルス（'23） ー健康・医療心理学の実践的展開ー 〈３２０〉 石丸　昌彦 （放送大学教授） 「今日のメンタルヘルス('19)」の単位修得者は履修不可 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限 2023年度2学期　93.8点 2024年度1学期　87.8点	メンタルヘルスすなわち人の心の健康を支える力は、ライフサイクルの中で養われ、人と人とのネットワークの中で維持されるものである。この科目では、そのような健康な力を育むメカニズムを学ぶとともに、メンタルヘルスの不調をもたらす精神疾患のあらましを知り、生活の場において生じるさまざまな問題の現状と対策を考えていく。メンタルヘルスの危機が叫ばれている今日、すべての生活者にとって喫緊のテーマを扱うものである。 ※概説的な科目であるので、特にあらかじめ履修しておくべき科目はないが、関心に応じて精神医学や臨床心理学など関連分野について学習することを勧めたい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1519360 看護学概説（'22） 〈３１０〉 山内　豊明 （放送大学教授） 「看護学概説（'16）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	ラジオ （木）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　87.7点 2024年度1学期　89.1点	学習者が、看護学の主たる概念や諸理論に関わる先進的知識を幅広く獲得し、実践の科学である看護学に対する理解を深めることを意図している。 ※看護概説の範囲は広いので、学習に当たっては関連の参考書や副読本などを参考にしながら学習することが必要である。
1519476 基礎看護学（'24） 〈３１０〉 戸ヶ里　泰典 （放送大学教授） ※この科目は「基礎看護学（'16）」の改訂科目です。 「基礎看護学（'16）」の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2024年度1学期　85.6点	わが国における看護学領域における学問の深化・展開は日進月歩であり、知識・技術の高度化が進み、高度専門知識・技術をもつ看護職の養成も進みつつある。それは臨床看護師全体の知識・技術の底上げが急務であることも意味しており、国家資格を持って看護専門職としての役割を果たすうえで求められる学術的知識・技術もまた向上が求められている。 基礎看護学は文字通り看護学の学問的基盤であり、導入部であり、看護専門職者として活動する上で誰もが共通して身につけておかねばならない知識を体系化した広範な学問領域となっている。そこで本授業では、こうした広範な領域の中から、看護専門職者として活動する上で必要、かつ、看護ケアの質の向上を計るうえで特に重要視されている基礎的な知識に関する項目を15回に分けて取り上げる。各項目では最新の知見も取り入れつつも、看護師が活躍する保健・医療の現場における看護実践に資する知見も織り交ぜる形で教授し、学習者の理解をはかる。 なお、本授業は「看護学概説（'22）」とは相補的な内容となっており、両授業を受講することにより、看護学における基礎の理解が深まるものと期待できる。 ※放送授業「看護学概説」と併せて受講されたい。 ※全15回を改訂しています。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519425 **地域・在宅看護論（'23）** 〈３２０〉 **永田　智子** 〔放送大学客員教授 慶應義塾大学教授〕 **小野　若菜子** 〔放送大学客員准教授 聖路加国際大学准教授〕 **「在宅看護論（'17）」の単位修得者は履修不可** 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　85.3点 2024年度1学期　87.3点	地域包括ケアシステムにおける看護の役割・機能について理解するとともに、健康障害を持ちながら在宅で生活する人々とその家族を理解し、対象者の生活の質の向上を目指した看護を実践するために必要な基本的な考え方と基礎知識を理解することを目的とする。 ※本科目は学部一般にも役立つ内容としていると同時に、看護師国家試験受験を目指して通信制の看護師養成学校にて学ぶ准看護師等が習得するために必要な内容としている。
1519310 **災害看護学・国際看護学（'20）** 〈３２０〉 **神﨑　初美** 〔放送大学客員教授 兵庫医科大学看護学部教授〕 **西上　あゆみ** 〔放送大学客員教授 藍野大学教授〕 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2023年度2学期　84.5点 2024年度1学期　89.1点	災害看護を行うためには、災害に関する看護独自の知識や技術を用いることや他の専門分野と協力して活動していくことが必要である。この活動を行うためにまず災害について理解し、さらに災害サイクルに応じた人への影響、災害時に特徴的な看護課題や看護ニーズを学ぶ。国際看護活動としては、世界の人々の健康や生活課題に対して看護職によって行われている活動に関する概要を学ぶ。 ※日頃から災害看護学や国際看護学に関するニュース記事などに興味を持つようにしておいてください。今、起こっている問題を理解し、看護の視点から考えるようにしておいてください。災害看護学・国際看護学は様々な世代の方を対象とし、病院施設や地域が活動の場となります。看護学生、看護師免許をお持ちの方は、これまでの知識を統合して理解をすすめてください。
1519468 **看護管理と医療安全（'24）** 〈３２０〉 **飯島　佐知子** 〔放送大学客員教授 順天堂大学教授〕 **田中　幸子** 〔放送大学客員教授 東京慈恵会医科大学教授〕 **※この科目は、「看護管理と医療安全（'18）」の改訂科目です。** **「看護管理と医療安全（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （金）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2024年度1学期　89.2点	臨床における看護管理とは、患者や家族に安全に質の高い看護ケアを与えるために看護職員が行う仕事の過程である。本科目ではマネジメントサイクル、組織構造、看護提供システム、目標管理、キャリア開発、リーダーシップ理論、労務管理、看護の質の評価と管理、情報管理、財務管理について講義する。医療安全では、医療事故の定義、看護業務における医療事故の分類、看護事故防止の考え方、注射、輸液、内服、経管栄養、チューブ管理、転倒・転落、入浴中の事故の防止など看護関連事故の具体的方法について講義する。また、看護に関わる制度、政策について概説する。 ※全15回を改訂しています。
1519271 **精神疾患とその治療（'20）** 〈３３０〉 **石丸　昌彦** （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （土）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2023年度2学期　85.4点 2024年度1学期　85.7点	精神医学の診断や治療の基本的な考え方を展望し、代表的な精神疾患の症状・経過・治療などについて解説するとともに、関連法規や社会制度の概略を紹介する。 ※医学一般について関心をもち、心身の健康について幅広く理解する姿勢が望まれる。 ※「今日のメンタルヘルス」や「精神看護学」、心理学領域の関連科目などを履修することを推奨する。この科目を履修した後に、大学院科目「精神医学特論」などに進んでいくことが望ましい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1519441 **高齢期を支える（'23）** **ー高齢者が社会を支える時代に向けー** 〈３１０〉 **栃本　一三郎** （放送大学客員教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （日）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　70.2点 2024年度1学期　76.1点	本講義の副題は「高齢者が社会を支える時代に向け」です。65歳以上人口は、2023年に3割となったが、2025年に4割となり、一方人口減少もさらに進みます。高齢者の実数は2042年に3千9百万弱で最大値となります。そのような社会に向け、高齢者が逆に、社会を支える時代に向け、より積極的に、経済、社会、文化、心理、政治の領域でエンパワメントされていくために何が必要なのかを高齢期にある当事者として、研究者として社会の仕組みや地域のあり方、そして家族や当事者がおこなえる自らを支える取り組みについて皆さんと考えます。 ※印刷教材の注で出典として明記している資料や統計について最新のデータを調べて見ること。自分の年齢というものを考えつつ、それぞれの章について学習すること。具体例などを新聞やテレビ等で自分で積極的に見ること。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**

生活と福祉コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519387 地域福祉の課題と展望（'22） 〈３２０〉 斉藤　弥生 （放送大学客員教授 大阪大学教授） 小松　理佐子 （放送大学客員教授 日本福祉大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）23:15 ～ 0:00　（231ch） （月）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限 2023年度2学期　82.7点 2024年度1学期　73.7点	2000年以降、社会福祉の分野では介護保険制度、障害者総合福祉法等の新たな法律や制度が導入され、福祉サービスも民間の多様な実施主体が担うようになり、「地域福祉の主流化」と呼ばれる時代を迎えました。ライフスタイル、家族形態の多様化や地域社会の変容に伴い、福祉課題の複合化、複雑化が進むなか、2000年の社会福祉法成立、2017年の社会福祉法改正とそれに伴う諸政策は、制度の縦割りを超えた共生社会の構築を目指しています。生活課題の解決に、地域社会を構成する団体や人々の関わりが一層求められるようになってきました。同時に東日本大震災を含む大きな自然災害からの復旧や復興の過程では、社会福祉協議会やNPOなど、数多くの地域福祉関係団体の活躍がみられます。さらに2020年春からの新型コロナウィルス感染症のパンデミックは私たちの日常生活に大きな影響を与えました。このような社会情勢を踏まえ、本講義では「地域福祉」の考え方、様々な生活課題の解決における地域福祉の役割、その現状と課題、そしてその可能性を議論します。 ※本講義の理解を深めるためにも、他の生活関連（福祉関連）科目も一緒に学んでください。また映像教材では全国各地からの地域福祉実践を紹介します。映像教材を使って様々な地域福祉実践を学習しながら、テキストの学習に取り組むことで、地域福祉についての理解を一層深めることができます。
1519379 社会福祉実践とは何か（'22） 〈３１０〉 横山　登志子 （放送大学客員教授 札幌学院大学教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （月）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　90.4点 2024年度1学期　78.9点	本講義では、生活上の困難を抱える人やその家族への社会福祉実践の現状と課題を理解する。特に、社会福祉専門職によって実践されるソーシャルワーク（社会福祉の援助論）に焦点をあてて、個人や家族のみならず地域でのさまざまな活動やサービス・制度の開発機能の実践を理解する。講義は3つの単元に分け、Ⅰ部では社会福祉実践の概論、Ⅱ部では社会福祉実践の展開、Ⅲ部では最近のトピックスをとりあげる。社会福祉士や精神保健福祉士を目指す人や、地域で社会福祉関係の活動に携わる方にも実践と理論の知識を提供することが可能である。 ※教養学部「生活と福祉コース」の社会福祉系の導入科目、専門科目を並行して履修することが望ましい。
1519450 社会政策の国際動向と 日本の位置（'23） 〈３３０〉 居神　浩 （放送大学客員教授 神戸国際大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）23:15 ～ 0:00　（231ch） （火）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　67.1点 2024年度1学期　75.4点	20世紀に福祉国家を標榜した欧米諸国および日本をはじめ世界中の多くの国々において21世紀の現在、人々の生活問題の予防・緩和・解決のための社会保障や労働政策が導入され、多くの改革が進行している。グローバリゼーションと各国固有の経済的社会的背景の中で、それぞれの国と地域の社会政策はどのような対応を迫られているのか。社会保障政策や労働政策の制度・実践の動向を学習することによって、世界における社会政策の動向を知り、日本の位置と課題を浮き彫りにする。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1519263 ライフステージと 社会保障（'20） 〈３３０〉 丸谷　浩介 （放送大学客員教授 九州大学大学院教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （火）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　75.7点 2024年度1学期　77.2点	私たちの生活に不可欠な社会保障制度。社会保障制度は国の財政でも大きなウエイトを占めており、個人にとっても国にとっても大変重要な制度になっています。ところが、私たちの暮らしに社会保障制度がどのようなかかわりを持っているか、正確に理解することは大変難しいのが現状です。これは、制度が複雑であることが大きな原因です。ただ、制度が複雑になっているのはそれなりの理由があります。この講義では、社会保障制度がなぜあるのか、対象者ごとに考えてみたいと思います。 ※社会福祉学関係科目を履修していることが望ましく、法律学をはじめとする社会科学系科目を履修していると学習が容易になります。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1519328 子どもの人権を どうまもるのか（'21） ー福祉施策と実践を学ぶー 〈３１０〉 山縣　文治 （放送大学客員教授 関西大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）23:15 ～ 0:00　（231ch） （水）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　82.0点 2024年度1学期　76.5点	人口構造と家族構造の変化の中で、わが国の子どもを取り巻く環境も変化し、多くの新たな問題が生じている。本講義では、子どもの人権をまもるための社会的方策と具体的な実践について述べる。子どもの貧困、虐待、保育、障がいのある子どもへの支援、ひとり親家庭や若者の問題など関連する分野にも視野をひろげ多角的に子どもの問題を取り上げる。子ども家庭福祉関連施設や機関の現状、働く人々が抱える問題、歴史的考察、国連の動向や先進諸国の取り組みなどを紹介しながら、われわれが取り組むべき課題と解決策について、受講者とともに考えたい。 ※本科目は、子どもに関する人権と福祉を取り扱う科目である。これらに関する理解を深めるため、人権や福祉に関する関連科目を合わせて受講されることを期待する。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519492 障害者の自立と制度（'24） 〈３１０〉 松井　彰彦 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 川島　聡 （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）23:15 ～ 0:00　（231ch） （木）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2024年度1学期　82.3点	本講義は、障害者の自立と制度を中心に、特に経済学と法学の観点から、障害者の日常生活・社会生活における困難や制限を改善・解消するアプローチについて理解を深めることを目的とする。 この科目は、福祉領域の専門科目として位置付けられるが、障害者の自立と福祉に関する理論・事例・制度を広く取り上げているので、一般市民、障害者とその家族、医療・福祉・教育などの専門職のみならず、さまざまな一般の事業者・事業主をも受講対象として想定している。 ※予備知識はとくに必要としない。 **※この科目は、生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1562851 生物の進化と 多様化の科学（'17） 〈３２０〉 二河　成男 （放送大学教授） 2017年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　78.2点 2024年度1学期　73.3点	**［自然と環境コースと共用］** 地球上で誕生した生物は、40億年近くかけて進化してきた。その結果、今日では大きな生物多様性が見られるようになった。この生物の変遷について、生物の誕生から、細胞の進化、様々な生物の繁栄と絶滅、植物や動物の多様化、そして人類の誕生に至るまでを紹介する。また、このような生物の進化のしくみについて、ダーウィンが明らかにした自然選択説、木村資生による分子進化の中立説といった、基本的な理論についての説明や、最近の知見である、形態やゲノムの進化機構、あるいは寄生や共生といった生物間の関係の進化と変遷についても合わせて紹介する。このように本講義では、「進化学」の入門として、生物の進化とそれに伴う生物の多様化について総合的にみていく。 ※本講義を履修するにあたっては、学部での導入科目の「初歩からの生物学」を履修しておくこと、あるいは同水準の生物学を既習していることが望ましい。また、「生物環境の科学（'25）」「生命分子と細胞の科学（'19）」「植物の科学（'21）」も学習するとよい。
1539566 環境を可視化する 技術と応用（'23） 〈３３０〉 中村　恭志 （放送大学客員准教授 東京科学大学准教授） 浅輪　貴史 （放送大学客員准教授 東京科学大学准教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）0:45 ～ 1:30　（231ch） （月）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2023年度2学期　80.5点 2024年度1学期　82.7点	**［社会と産業コースと共用］** 我々の身近な環境から地球規模まで様々なスケールの環境について、環境問題を可視化する最先端の技術を紹介し、その可視化を利用した環境の保全や、より良い環境を創り出すための科学を解説する。可視化技術としてはコンピュータシミュレーションやリモートセンシング、CAD/GIS、情報技術などを取り上げる。可視化画像から環境の状態を正しく読み解くには、観測、解析、シミュレーションなど可視化されている環境のデータがどのように取得されたかを知っておくことが必要であり、可視化の技術に加え、データの取得方法についても丁寧に解説する。受講生は、環境の問題に興味がある方や、最先端の技術を用いた可視化画像の作成法、及びその活用法に関心のある方を対象とする。 ※環境を可視化し、可視化画像から環境を理解するには、環境で生じている物理現象に関する知識に加え、可視化されているデータの物理的意味や取得方法などを理解することも重要である。本講義では、必要な知識を平易に解説するように努めるが、数学と物理学の基礎的な知識があることが望ましい。 【関連科目】住まいの環境論（'23）
1579380 ヒューマンインタフェース（'23） 〈３２０〉 増井　俊之 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 小池　英樹 （放送大学客員教授 東京科学大学准教授） 2023年度開設科目	2	テレビ ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　66.7点 2024年度1学期　73.6点	**［情報コースと共用］** コンピュータを人間が利用するための技術の歴史と現状を学び、何故そういう技術が使われてきたのか／どういう技術や社会が理想なのか／理想に近づくためにはどのような考察が必要なのか／などを幅広く学ぶ ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。
1569392 感覚と応答の生物学（'23） 〈３３０〉 二河　成男 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）22:30 ～ 23:15　（231ch） （月）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　62.4点 2024年度1学期　69.8点	**［自然と環境コースと共用］** 生物に共通に見られる特徴の一つに環境への応答がある。これは、刺激の受容、その伝達、刺激に対する適切な応答の選択、実際の応答といった複数の段階を経るものである。動物であれば、受容は感覚器で行われ、その情報は神経系などを介して脳などの中枢神経系に伝達され、適切な情報処理が行われ、最終的に行動、生理的な変化、ホルモンの分泌などの応答となって現れる。異物に対する免疫応答も免疫系への刺激と応答と見ることもできる。また、植物や他の生物でも、刺激の受容と応答の仕組みを備えている。このような感覚と応答について、分子、細胞、組織、器官、個体、集団のレベルで解説する。 ※関連する科目名：「自然科学はじめの一歩（'22）」「初歩からの生物学」、「生物環境の科学（'25）」、「生命分子と細胞の科学（'19）」、「植物の科学（'21）」、「生物の進化と多様化の科学（'17）、「人体の構造と機能（'22）」

生活と福祉コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539612 **都市と地域の社会学（'24）** **〈３２０〉** **北川　由紀彦** （放送大学教授） **玉野　和志** （放送大学教授） **「都市と地域の社会学（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （金）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限 2024年度1学期　79.2点	**［社会と産業コースと共用］** 都市社会学の基本的な概念と理論、その背景にある研究上の問題構成等について論じる。併せて、都市・地域社会に関する具体的なトピックをいくつか採り上げて、そのトピックに関する社会学の研究成果の紹介などを行なう。 ※「都市と地域の社会学（'18）」の履修者については履修制限をかける。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1910060 **地域生活を支える社会福祉と法（'24）** 〈４１０〉 **平部　康子** （放送大学客員教授 佐賀大学教授） **木村　茂喜** （放送大学客員教授 西南女学院大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （水）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2024年度1学期　71.4点	本講義は、社会福祉と法の関係を主題とする。社会福祉の領域において人権がいかに具体的に尊重されているか、それを保障するために、社会福祉にかかわる事業者、行政機関、立法機関、紛争解決機関の役割と責任が構成されているかを学ぶ。 本講義では、裁判例をはじめとする具体的な事例を取り上げ、制度全体を貫く法の原理・原則を学ぶ。そのために、人権理念と社会福祉の関係を再検討するとともに、現代的な権利と義務の問題に関する基本的な視点をおさえ、かつ実践的な課題にも応えようとする。利用者の権利擁護や紛争解決に関わる、福祉職、看護職、法律職などの関連職種にも役に立つものとなるだろう。 ※社会福祉の権利構造に関する記述が多いので、福祉領域に関する科目をあらかじめ履修しておくことが望ましい。また、生活者として、市民としての権利と国家・自治体の責任に関係することも多いので、法律関係の科目も受講していることが望ましい。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1910078 **レジリエンスの科学（'24）** 〈４２０〉 **奈良　由美子** （放送大学教授） **鈴木　康弘** （放送大学客員教授 名古屋大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）23:15 ～ 0:00　（231ch） （金）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2024年度1学期　87.2点	レジリエンスとは、危機や逆境に対して適応し回復し転換する能力や特性、または現象や過程のことである。この科目では、レジリエンスの概念を解説したうえで、心のストレス、経営危機、パンデミック、自然災害、経済危機、生態系劣化などの危機や逆境に対する、個人、集団・組織、社会、地球というレベルの異なるシステムにおけるレジリエンスの実際を提示する。全体として、レジリエンスの現代的意義とこれを実現する手立てを考える講義とする。 ※関連する科目として、「今日のメンタルヘルス（'23）」、「コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）」、「家族問題と家族支援（'20）」、「生物環境の科学（'25）」の履修により、本科目の内容についての理解と考察が一層進むと思われる。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コース、社会と産業コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1910051 **グリーフサポートと死生学（'24）** 〈４２０〉 **石丸　昌彦** （放送大学教授） **山崎　浩司** （放送大学客員教授 静岡社会健康医学大学院大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （木）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2024年度1学期　85.8点	病気、自死、事故、災害、流産などによる大切な人との死別は、しばしばグリーフ（悲嘆）を引き起こす。グリーフは死生学の中心的なトピックの１つであり、本講義では、現代日本におけるグリーフの多様性と、グリーフサポートのあり方や展開について、理論と実践例を交えつつ解説する。受講生は、グリーフおよびグリーフサポートの理解を深め、自らのグリーフを捉え直す際に、また、家族、市民ボランティア、医療福祉専門職、行政職員などとしてグリーフサポートを実践する際に、押さえておきたい基本的な知識、態度、要点を学ぶ。 ※履修の条件や制約は特にないが、それぞれの関心に応じて、医学・看護学・心理学・社会福祉学・宗教学・社会学など関連分野の科目を広く学習することが望ましい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては生活と福祉コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5910013 **地域包括ケアシステムと在宅医療（'18）** 〈４１０〉 **田城　孝雄** （放送大学教授） **服部　真治** （放送大学客員教授 医療経済研究機構研究部主席研究員） 2018年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、 レポート（50%）の評価により行う。	2018年度から全ての基礎自治体は、在宅医療と介護の連携を、自治体の必須事業とする。本科目は、自治体の職員及び、保健医療介護福祉の専門職種を、主たる対象として、市町村の地域包括ケアシステムの構築の方法を学ぶ。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
1930117 **住まいの環境論（'23）** 〈４２０〉 **田中　稲子** （放送大学客員教授 横浜国立大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）0:45 ～ 1:30　（231ch） （金）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2023年度2学期　85.1点 2024年度1学期　86.1点	**［社会と産業コースと共用］** 誰にとっても身近な場である「住まい」を題材として、持続可能な社会の構築という目標のなかで重要となる住まいの環境に関する教養を培う機会としたい。具体的には、居住者にとって健康的で快適な住まいの環境がどのように形成されるかを、温熱・空気・光・音環境について科学的に捉えた上で、住まいの環境の調整技術や計画方法を事例を交えながら学ぶ。また、住まいの環境は室内環境（ウチ）と屋外環境（ソト）の両面から創造されるものであり、居住者の住まい方の影響を大いに受けることから、縁側や庭などの外構や、住みこなす視点からも住まいの環境の捉え方を知る。 ※一般居住者の視点に立ち本書はまとめられているが、住まいの環境の課題を理解するための基本的な原理や原則の理解は必要不可欠となることから、熱や空気、光、音の挙動について科学的な理解が求められる。 【関連する科目名】「環境を可視化する技術と応用（'23）」

心理と教育コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1720120 **教育の社会学 ('25)** 〈２３０〉 **本田　由紀** （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） **中村　高康** （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （日）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限	教育の社会学的研究に関する初学者を対象として、教育社会学の意義、研究方法、研究対象、主たる知見や今後必要とされる知見を15のテーマに切り分けて説明する。 ※高校卒業程度の知識を有することを求める。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としては印刷教材をよく読み、重要なキーワードや教材の内容を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された学習課題に取り組むこと。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方において心理と教育コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1720090 **現代教育入門 ('21)** 〈２２０〉 **岩永　雅也** （放送大学長） **岩崎　久美子** （放送大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （日）11:15 ～ 12:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　76.0点 2024年度1学期　75.1点	日本における教育文化とその変容について、教育サービスの提供者（行政、教員、教育情報産業）と受益者（保護者・学習者）の双方に立脚し、1980年代後半以降の現代の教育に関わるテーマを取り挙げ検討する。
1720112 **テーマで学ぶ日本教育史** **('24)** 〈２２０〉 **貝塚　茂樹** （放送大学客員教授 武蔵野大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）11:15 ～ 12:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）5時限 2024年度1学期　84.3点	本講義は、1872（明治5）年から現代までの約150年に及ぶ日本教育の歴史について、公教育を構成する学校、教師、子供、教科書、学校儀式・行事などに関するテーマを設定し、それぞれのテーマについての歴史的変遷を辿ることを通して基本的な理解を得ようとするものである。基本的には、それぞれのテーマについて、①現代の動向（いま）を整理する、②過去の歴史的変遷（昔）を整理する、③その役割と意義を考え、将来の課題を明らかにする、という3つの段階で構成する。本講義では、それぞれのテーマを掘り下げて検討することで、日本の教育を歴史的な観点から考察できるようになることを目指したい。 ※本講義に関係する科目として、「現代教育入門（'21）」「教育の行政・政治・経営（'23）」「日本の文化と教育（'23）」などが開講されている。これらの講義と合わせて学ぶことで、教育を多面的・多角的に学ぶようにしたい。
5720036 **教育政策のデザイン ('25)** 〈２３０〉 **櫻井　直輝** （放送大学准教授） **植竹　丘※** （放送大学客員准教授 共栄大学准教授） **阿内　春生※** （放送大学客員准教授 横浜市立大学准教授） ※は専門担当講師 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（45%）、レポート（55%）の評価により行う。	教育に関するトピックは定期的に社会的関心を集め、そのたびに教育改革の必要性が叫ばれるが、解決方策としての教育政策や具体的なデザインが書き込まれた政策文書にまで立ち入って教育問題を議論することは少ない。本科目では、近年注目されている教育政策について、政策文書や研究成果等を紐解き、なぜ、その政策が「デザイン」されたのか。その政策（文書）がどのような教育を「デザイン」しているのかを取り上げながら、専門科目への関心を拡げていくことを目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※教育政策・行財政の基礎を体系的に理解したい方は、この講義履修後に「教育の行政・政治・経営（'23）」「学校と法（'24）」「日本の教職論（'22）」などを履修してください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方において心理と教育コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1720082 教育・学校心理学（'20） 〈２３０〉 進藤　聡彦 （放送大学教授） 谷口　明子 （放送大学客員教授 東洋大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　87.1点 2024年度1学期　77.7点	この講義では、学校教育との関わりで子ども達の発達の実態や教育の実際を心理学の視点から概観していく。学校教育は大きく学習指導の面と生徒指導の面に分けられることがあるが、前半では主に学習指導の面を、また後半では教育相談、特別支援教育など、児童生徒の支援に関わる面を取り上げる。併せて、学校教育における心理学研究の知見を紹介する。 教育に直接的にたずさわる教師など、教育関係者や学校に通う子どもをもつ保護者が受講の中心だと考えられるが、教育の問題は広く多くの人たちの関心事の1つでもあることから、特定の受講者層を想定しない。 1）各回の講義内容を受講者自らが批評的な（クリティカルな）視点から考えて、自分なりの考えをもっていただきたい。 2）特定の科目の履修は前提としないが、関連科目として「心理学概論」や「発達心理学概論」を学ぶことで学習の深まりが期待できる。
1720104 心理学概論（'24） 〈２２０〉 森　津太子 （放送大学教授） 向田　久美子 （放送大学教授） ※この科目は「心理学概論（'18）」の改訂科目です。 「心理学概論（'18）」の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　83.9点	心理学に興味を持つ者は多いが、そのほとんどが心理学という学問について漠然とした印象しか持っておらず、また知識を持っていたとしても、特定の心理学領域についてのものに偏っていることもある。心理学は、ひとの心という捉えどころのないものを研究対象としており、それゆえに扱うトピックの幅も広い。そこで本科目は、心理学を学び始める者が、その第一歩として、心理学がどのような学問かを知り、今後、心理学のどの領域の学習を中心に進めるとしても、その基盤となるような知識を提供する。具体的には、心理学という学問の基本的な考え方や、研究方法、学問成立の背景などを紹介するとともに、個別の心理学領域についても概説していく。 ※「心理と教育へのいざない（'24）」を履修していることが望ましい。 ※改訂回は1、2、5、6、7、9、10、14、15回です。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては心理と教育コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1720023 発達心理学概論（'17） 〈２３０〉 向田　久美子 （放送大学教授） 2017年度開設科目	2	ラジオ （火）11:15 ～ 12:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）3時限 2023年度2学期　89.1点 2024年度1学期　83.7点	発達とは、人が生まれてから死ぬまでに経験するさまざまな変化のことをさす。この授業では、乳児期から老年期までの発達段階を追いながら、各発達段階の心理的発達について概説する。現実生活との関連を踏まえた上で、発達の基礎的理論や研究方法、最新の研究成果を紹介する。
1730100 社会調査の基礎（'19） 〈２１０〉 北川　由紀彦 （放送大学教授） 山口　恵子 （放送大学客員教授 東京学芸大学教授） ※この科目は「社会調査の基礎（'15）」の改訂科目です。 「社会調査の基礎（'15）」の単位修得者は履修不可 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　88.0点 2024年度1学期　91.8点	**［社会と産業コースと共用］** 社会調査に関する基本的事項（社会調査の目的、歴史、方法論、各種調査方法とその長所短所、調査倫理など）を学習する。卒業研究や修士課程での修士論文作成のために、あるいは職務や市民活動などの中で社会調査を行おうとする学生に対し、問題関心や目的に沿った的確な方法で適切に調査を実施し、分析し、結果をまとめるための基本的な考え方を習得してもらうことを特に念頭に置いている。 ※社会調査の基本的な考え方や、各種の調査方法の長所・短所、留意点（どのような場合にどのような方法で調査を行うのが適切で、どのような限界があるのか）などについて、できるだけ幅広く解説します。量的調査の技法についてより深く学びたい場合は、「社会統計学入門（'24）」やその他の統計学に関する科目なども活用してください。 ※改訂回は第1、6、7、8、13、14、15回です。
1710192 社会福祉 ー新しい地平を拓く（'22） 〈２２０〉 山田　知子 （放送大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）6:00 ～ 6:45　（231ch） （金）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　76.5点 2024年度1学期　76.0点	**［生活と福祉コースと共用］** 少子高齢社会の進行、情報化や国際化のなかでわれわれの生活は複雑化し、生活問題の解決はますます困難になっている。すべての人の安定した生活を制度や福祉実践を通して実現する、という社会福祉の役割はますます重要になっている。本講義では、社会福祉の概念や歴史的展開、社会福祉政策、子どもや障害のある人々、生活保護など分野ごとの現状と課題を紹介する。我々は様々な生活問題に生活主体としてどう立ち向かい切り開いていったらよいのだろうか。これからの社会福祉のあり方について受講者とともに考えたい。

心理と教育コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1710206 **人体の構造と機能（'22）** **－人体の構造と機能及び疾病Ａ－** 〈２１０〉 **坂井　建雄** （放送大学客員教授 順天堂大学特任教授） **岡田　隆夫** （放送大学客員教授 順天堂大学名誉教授） **※この科目は「人体の構造と機能（'18）」の改訂科目です。** **「人体の構造と機能（'18）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）6:00 ～ 6:45　（231ch） （水）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　90.0点 2024年度1学期　86.5点	**［生活と福祉コースと共用］** 私たちの健康は正常な構造が正常に機能して初めて可能となる。看護師などの医療職に就くためには私たちの身体の正常な構造を知り、それがどのように機能しているかを理解しておく必要がある。私たちの身体の中には胃や腸、心臓、筋肉等々さまざまな器官・組織があるが、これらは互いに独立して働いているわけではなく、筋運動をすると心拍が速くなることからもわかるように、相互に密接に関連しながら機能している。このような機能の調節をも含めて、トータルとしての人体の構造と機能を理解することを目標とする。 ※限られた時間内で全てを講義することは不可能であり、教科書による自己学習が必須である。予習をしてあることを前提として授業を展開する。疑問の点、わからない点は積極的に質問するよう、心がけてほしい。 ※「生命分子と細胞の科学」（学部開設科目）を学んでおくと理解しやすい。また、発展・応用科目としての「健康長寿のためのスポートロジー」の受講もお薦めする。 ※改訂回は第1、14回です。
1750054 **日常生活の** **デジタルメディア（'22）** 〈２１０〉 **青木　久美子** （放送大学教授） **高橋　秀明** （放送大学教授） **※この科目は「日常生活のデジタルメディア（'18）」の改訂科目です。** **「日常生活のデジタルメディア（'18）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　71.1点 2024年度1学期　74.9点	**［情報コースと共用］** 人工知能（AI）やモノのインターネットの進化により、我々が日常的に活用しているデジタルメディアが進化している。デジタルメディアが我々の生活に不可欠のものになりつつある一方、それによって、我々の日常生活も知らず知らずのうちに変容している。これからの社会、日常生活の中でデジタルメディアとどう向き合っていけばよいのか、我々は何を意識していくべきなのか、を考えるために様々な仕組みや背景を説明する。 ※「日常生活のデジタルメディア（'18）」の既修者は単位としては認められない。 ※全15回を改訂しています。
1740210 **博物館概論（'23）** 〈２１０〉 **鶴見　英成** （放送大学准教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　75.8点 2024年度1学期　73.6点	**［人間と文化コースと共用］** 国内外の多様な博物館の具体的な事例を通して、学芸員の仕事、多様な博物館とその歴史、博物館の展示、展示の資料とその保存、情報とメディア、博物館と教育、博物館の経営、今後の課題等について概説的、包括的に学ぶ。学芸員資格取得の希望者を対象とするが、同時に、博物館と関係する多様なジャンル（自然史、生物、科学、考古・歴史、文化、美術など）とその研究・実践、ディスプレイ等に関心のある学生、視聴者等、一般の受講者もターゲットとする。
1710281 **疾病の成立と回復促進（'25）** **－人体の構造と機能及び疾病Ｂ－** 〈２２０〉 **岡田　忍** （放送大学客員教授 川崎市立看護大学教授） **佐伯　由香** （放送大学客員教授 人間環境大学特任教授） **「疾病の成立と回復促進（'21）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （月）6:00 ～ 6:45　（231ch） （月）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限	**［生活と福祉コースと共用］** 疾病によって引き起こされる様々な身体内部の変化と生活への影響、疾病の回復過程とそれを促進する要因についての知識は、疾病を予防し、疾病に対して適切な医療、看護の提供するために不可欠なものである。本講義では、看護師が疾病の成立と回復促進を理解することの必要性、疾病の原因とそれによって細胞や組織に生じる変化、基本的な病変の成り立ち、疾病に対して提供される医療についての講義を行ったうえで、生命活動や生活にどのような障害をもたらすのかという視点から、様々な疾病について解説する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習では、印刷教材を一読し、キーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習では事前学習で把握した重要な用語について説明できるか確認すること。 ※「人体の構造と機能」「疾病の回復を促進する薬」と合わせて履修することが望ましい。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1710273 **疾病の回復を促進する薬** ('25) 〈２２０〉 **櫻井　隆** (放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授) **服部　信孝** (放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授) **「疾病の回復を促進する薬('21)」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ (火) 6:00 ～ 6:45　(231ch) (火) 12:00 ～ 12:45　(232ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月18日(金)4時限	**[生活と福祉コースと共用]** 多くの病気には身体の機能が亢進または低下した状態が関連している。薬物の多くは、生体の機能分子に結合することで作用をあらわし、身体の機能を正常に近づけるように働く。しかしながら、身体に有害な作用をもたらすこともある。この講義では、代表的な薬の作用メカニズム、副作用（有害反応）、使用上の注意点を学んでいく。各論においては、臨床に携わる医師が薬物治療の経験をもとに講義を行うことを特徴としている。さらに、薬が有効かつ安全に使われるために、医師・看護師・薬剤師などがどのように協力していくべきかを理解する。 ※「人体の構造と機能」「疾病の成立と回復促進」とあわせて履修することが望ましい。 ※放送教材による学習前後に印刷教材による予習・復習を行うこと。事前学習としては、シラバス・印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては、事前学習で把握した重要な用語について説明できるか確認すること。 ※本科目は「疾病の回復を促進する薬（'21）」をもとに新しく授業内容を作成しています。
1730193 **社会学概論** ('25) 〈２１０〉 **北川　由紀彦** (放送大学教授) **「社会学概論('21)」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ (月) 8:15 ～ 9:00　(231ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月17日(木)2時限	**[社会と産業コースと共用]** 社会学の基本的な考え方と基礎的な概念について解説するとともに、いくつかのテーマを取り上げ、社会学で試みられてきたアプローチや議論、知見などについて概観する。 ※主たる受講者として社会学を初めて学ぶ方を想定しています。「社会学概論('21)」の後継科目です。 ※放送教材による学習の前後に事前学習・事後学習を行ってください。事前学習としては, 印刷教材を読んで要点を整理してみてください。事後学習としては, 教材内で紹介された用語や概念を用いて身の回りの社会事象について考察をしてみてください。
1740083 **総合人類学としての** **ヒト学** ('18) 〈２１０〉 **高倉　浩樹** (放送大学客員教授 東北大学教授) 2018年度開設科目	2	ラジオ (土) 8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月17日(木)2時限 2023年度2学期　85.0点 2024年度1学期　81.6点	**[人間と文化コースと共用]** 文化的存在であると同時に生物的存在である人類の特徴について基盤的理解をすすめるための講義である。現在の地球のエネルギー収支や環境生態系における人間社会の位置づけに触れた上で、どのような過程をへて現在にいたるのか、食料摂取を含む幅広い意味での資源利用と、近代国家のような高度化された政治体制を含む社会組織の多様な特徴とそれらを支える普遍的な仕組みについて解説する。自然人類学、文化人類学、霊長類学、人類生態学、先史考古学などの知見を総合化することで見えてくる「ひと」の全体像を把握することを試みたい。 ※この科目を履修した後に「「人新世」時代の文化人類学（'20）」などにすすんでいくことが望ましい。
1710230 **貧困の諸相** ('23) 〈２２０〉 **駒村　康平** (放送大学客員教授 慶應義塾大学教授) **渡辺　久里子** (放送大学客員准教授 神奈川大学助教) 2023年度開設科目	2	ラジオ (金) 10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月18日(金)1時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　70.2点	**[生活と福祉コースと共用]** 貧困や格差とその解決はいつの時代も大きな問題ですが、その原因、その弊害は時代とともに変わります。貧困や格差の原因とその解決の歴史、現代社会における貧困の概念、定義、測定方法、新たな貧困・格差問題、貧困を解決する政策などについて考えていきます。 ※所得階層間で、生活空間が共有されなくなると、社会の分裂がおき、貧困を身近に感じる人と貧困を経験したことがない人の間の交流がなくなります。このような分裂そのものにより、豊かな人にとっては、貧困を特別な人の問題とし、自分に関係ない問題にしてしまいます。貧困が当事者のみならず社会にどのような弊害をもたらすのか考えてほしいと思います。
1730177 **経営学入門** ('24) 〈２１０〉 **原田　順子** (放送大学教授) **松井　美樹** (放送大学特任教授) 2024年度開設科目	2	ラジオ (木) 6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月22日(火)3時限 2024年度1学期　76.1点	**[社会と産業コースと共用]** 経営学をはじめて学ぼうとする受講者を対象として、ビジネスに従事する企業や組織のマネジメントに関する基礎概念や主要な理論・学説、その背景などについて解説し、企業経営を巡る現代的課題をとり上げ、その対応策を考えるための方法や手がかりを示す。新しい課題には、新しいアプローチが必要になるが、そのためにはビジネスのあり方やマネジメントの基本に立ち返り、先人が積み上げてきた理論的考察と経営実践から知見や洞察を得ることも有効な手段となる。

心理と教育コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1730185 社会統計学入門（'24） 〈２２０〉 林　拓也 （放送大学客員教授 奈良女子大学教授） 「社会統計学入門（'12）」 「社会統計学入門（'18）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　56.3点	［社会と産業コースと共用］ 現代社会において、それぞれの社会の実態や人々の行動・意識を明らかにすることを目的とした社会調査が数多く行われ、それに基づく分析結果がさまざまなメディアを通して提示されている。本講義では、社会調査に基づく分析結果を読みとるために必要となる統計学の基礎的な知識とともに、自分で分析を行おうと考えている履修者に対する分析の実践的側面も考慮した基本的な分析手法を扱う。具体的には、データの基礎集計、標本に基づく推測統計、2変数の関連分析、他変数を統制した関連分析について解説していく。講義の中では、実際のデータや分析例を紹介しつつ、必要に応じて統計量の計算手順も紹介していく。 ※本講義は、社会調査により得られたデータの分析を扱うので、「社会調査の基礎」（学部開設科目）を学んでおくことが望ましい。また、講義の中では、実際のデータに基づいて計算を行うことも多いので、あらかじめ電卓（平方根√の計算ができるもの）を用意しておくこと。
1740229 多文化共生の コミュニケーション（'24） 〈２１０〉 大橋　理枝 （放送大学教授） 根橋　玲子 （放送大学客員教授 明治大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （金）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　70.9点	［人間と文化コースと共用］ コミュニケーション学の入門科目として、コミュニケーション学に関する基礎を扱うと共に、様々な副次文化に焦点を当てながら、異なる文化を持った集団同士が共生していくためにはどのようなコミュニケーションが必要なのかを考える。
1710290 睡眠と健康（'25） 〈２２０〉 宮崎　総一郎 （放送大学客員教授 日本睡眠教育機構理事長） 林　光緒 （放送大学客員教授 広島大学教授） ※この科目は「睡眠と健康（'21）」の改訂科目です。 「睡眠と健康（'21）」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	ラジオ （水）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限	［生活と福祉コースと共用］ 睡眠・覚醒リズムは生命現象の基盤にあり、睡眠は栄養や運動と並んで、健康を支える重要な要素である。したがって、睡眠は健康の維持増進に必須であるばかりでなく、労働環境の改善、疾病予防や事故防止にとっても重要である。新しい学問体系として、2002年に睡眠学は日本学術会議から提唱され、認知されつつある。本科目では、健康に関わる睡眠について、眠りのメカニズム等に関わる科学的アプローチ、睡眠に関連した疾病等の医学的アプローチ、睡眠障害の社会に及ぼす課題等の社会学的アプローチにより構成されている。 ※健康の維持増進を支える要素には、栄養、運動、休養（睡眠）がある。健康領域の科目として、基盤科目の「運動と健康」を学んでいることが望ましい。また、専門科目にある「食と健康」を履修することも望まれる。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。 事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 ※全15回を改訂しています。
5750024 Ｒで学ぶ確率統計（'21） 〈２２０〉 秋光　淳生 （放送大学准教授） 2021年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（80%）、 レポート（20%）の評価により行う。	［情報コースと共用］ Ｒはオープンソースのソフトウェアである。様々なOSで動作し、無料で利用することが可能である。Ｒには多くの統計の関数があり、複雑な計算を簡単に行うこともできる。 一方、確率の概念を理解するにあたっては、実際に経験しながら学ぶことは有効であるが、そのためには数多くの試行を繰り返す必要がある。Ｒを用いると数値計算であるために数値誤差もあるが、確率についてのイメージを持ちながら学習を進めることにもつながる。 そこで、確率統計について学びながら、Ｒの基本操作に習熟することを目指す。 ※RStudioというソフトウェアを利用します。学習センターのPCを使って履修することはできません。環境構築の方法は、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）の「Ｒで学ぶ確率統計（'21）」を参照してください。命令をキーボードで打ち込むのでパソコンの基本操作や設定を自分ひとりでできることが履修の条件になります。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5730015 共生のための 技術者倫理（'24） 〈２１０〉 金光　秀和 （放送大学客員教授 法政大学教授） 2024年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、最終レポート（40%）の評価により行う。	［社会と産業コースと共用］ 本講義では、近年の科学技術の動向や社会的関心を踏まえながら、技術者倫理について学際的に考察する。科学技術と人間・社会との共生にとって中心的な役割を果たす技術者を主たる対象として、技術者倫理の必要性、専門家としての仕事のあり方、技術が社会に及ぼす影響力、技術開発や技術使用の倫理的・社会的側面を考察する機会を提供する。また、今日のグローバル社会におけるさまざまな文化圏の技術者の共生も考察する。なお、本講義は技術者に加えて、より良い社会の実現を目指す市民を対象とした教養教育の一助を担うことも企図している。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5750067 表計算プログラミングの活用 （'25） ―体系的・実践的な理解へ― 〈２３０〉 辻　靖彦 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、レポート（40%）の評価により行う。	［情報コースと共用］ 本科目では、表計算ソフトのプログラミングに対して、その基礎をより体系的に理解し、実践的に活用できるようになることを目的としている。 Microsoft Excel VBAを用いて学び、最終的に自身の業務における更なる効率化および自動化を目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※コンピュータを用いて実習形式で行うことから、OSの基本操作やMicrosoft Excelにおける基本的な操作（セルやワークシートによる操作、グラフの作成、関数の使い方など）は習得されているものとする。また、OL科目「表計算プログラミングの基礎（'21）」を完了しているか、もしくは、他のプログラミング言語を経験し基礎を習得していることが望ましい。環境構築及び前提となりうる事項等については、オンライン授業体験版(https://online-open.ouj.ac.jp)の「表計算プログラミングの活用（'25）」のページを参照してください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5750075 ゲーム理論入門（'25） 〈２２０〉 大西　仁 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（48%）、最終テスト（32%）、レポート（20%）の評価により行う。	［情報コースと共用］ ゲーム理論は、複数の主体が関わる行動の相互依存的状況や意思決定を数理的に分析する手法である。ゲーム理論は、経済行動を説明するために誕生したが、経済学のみならず、政治学や心理学等における意思決定や生物進化を分析する方法となっている。また、社会システムのシミュレーション、人工知能、通信や機械の制御にも利用されている。本科目では、ゲーム理論の基礎を高度な数学を使うことなく説明し、ゲーム理論的な思考法の習得を目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1740237 日本語教育学入門（'24） 〈２１０〉 伊東　祐郎 （放送大学客員教授 国際教養大学特命教授） 滝浦　真人 （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2024年度1学期　75.4点	［人間と文化コースと共用］ 日本語教育を目指す人や携わる人向けに、日本語教育学という学問領域の目的や意義、およびその内容を概説する。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講義概要
1529331 肢体不自由児の教育（'20） 〈３２０〉 川間　健之介 （放送大学客員教授 筑波大学教授） 長沼　俊夫 （放送大学客員教授 日本体育大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　83.5点 2024年度1学期　89.2点	近年、肢体不自由特別支援学校等においては、在学者の障害の重度･重複化、多様化の傾向が顕著になってきており、幼児児童生徒一人一人の実態に即した指導上の創意工夫が、より一層求められている。ここでは肢体不自由児の教育に必要な基礎的・基本的事項について、全15回にわたって講義する。肢体不自由児の教育の実際を概観しながら、肢体不自由児の生理・病理と心理、教育課程、指導法等について学習を進めていく。 ※「特別支援教育総論（'25）」及び「特別支援教育基礎論（'24）」を学んでおくことが望ましい。特別支援教育の基礎を習得するのに役立つ。また、大学院科目「障害児・障害者心理学特論（'19）」も、肢体不自由児の心理を理解する上で参考になる。
1529358 教育調査の基礎（'20） 〈３２０〉 藤田　武志 （放送大学客員教授 日本女子大学教授） 西島　央 （放送大学客員教授 青山学院大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　74.5点 2024年度1学期　65.9点	問題の設定から調査手法の選定、調査を進める手順と分析方法など、教育調査の考え方と技法について学ぶ。また、実際の分析事例に数多く接することによって、教育の現状について理解するとともに、問題の立て方や分析方法について具体的に学習する。実際に教育調査を行ってみたい現職教員などにも有益な内容とする。 ※統計学に関する科目をあわせて履修することが望ましい。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、情報コースで共用科目となっています。**
1529595 学校リスク論（'22） 〈３２０〉 内田　良 （放送大学客員教授 名古屋大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　92.3点 2024年度1学期　92.0点	この講義の目的は、学校管理下のリスクを幅広く「見える化」し、そのリスク管理のあり方を検討することです。講義は次の2つの観点から特徴づけられます。第一に、自然科学と社会科学の両者の考え方を柔軟に取り入れていきます。教育学に加えて、安全工学・スポーツ科学・法律学等の知見を活用して、学校の安全を追求していきます。第二に、生徒だけではなく教師のリスクにも着目します。教師が健全であってはじめて子どもを守ることができるという考え方です。このようにさまざまな角度から学校管理下のリスクを直視し、課題の解決を模索します。 ※高校卒業程度の数学の知識を有していることに加えて、自然科学と社会科学に幅広く関心があることを求めます。
1529676 新時代の生徒指導（'23） 〈３２０〉 東　宏行 （放送大学客員教授 埼玉県立大学教授） 伊東　毅 （放送大学客員教授 武蔵野美術大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）7:30 ～ 8:15　（231ch） （土）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　87.0点 2024年度1学期　81.3点	現代の生徒指導は、その対象が広範囲に及ぶ。かつて不良、非行等の問題行動への対応を中心とした生徒指導は、近年はいじめや不登校問題が中心的問題となり、対象とする問題の範囲はひろがりつつある。そのため、生徒指導の意義や方法も変化を迫られている。教育相談という領域を含み、専門職との連携においても様々な取り組みが展開している。ICTを活用した教育の展開、家族関係の変化、多様化する子どもたちの状況等を背景とした現代の生徒指導上の諸問題を整理し、コロナ禍の中で幕を開けた2020年代の生徒指導を展望するための視点を考える。 ※日常の学校教育の出来事や子どもたちの諸問題に関心を持っている方であれば、特別な予備知識がなくても履修可能である。
1529765 コミュニティと教育（'24） 〈３２０〉 仲田　康一 （放送大学客員准教授 法政大学准教授） 大木　真徳 （放送大学客員准教授 青山学院大学准教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2024年度1学期　66.8点	教育におけるコミュニティの重要性はかねてより指摘されているところであるが、近年では、社会問題に対する市場や政府によるアプローチの限界が認識される中で、改めてコミュニティへの期待が高まっている。そこでのコミュニティは地域社会を中心としつつ、それにとどまらない越境的なネットワークを指すこともあり、学校教育・社会教育のいずれにおいても、様々な政策や実践が展開されている。当授業では、そうした政策・実践の動向を紹介するとともに、その意義や課題を理論的に把握することを目指す。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1529250 現代の家庭教育（'18） 〈３１０〉 田中　理絵 （放送大学客員教授 西南学院大学教授） 2018年度開設科目	2	ラジオ （水）11:15 ～ 12:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　88.2点 2024年度1学期　84.9点	家族は子どもが生まれると同時に所属する集団であり、子どもの発達にとっても最も基礎的かつ重要な集団である。子どもが家族集団のなかで習得した価値・規範や思考・行動様式は、その後の子どもの発達を大きく規定し、方向づけていく。家族は子どものベースを形成し、一定の方向に向けていくのである。 この講義では、家庭教育を家族集団のなかでの子どもの発達に関わる事象としてとらえ、現代社会の子どもの発達過程およびその過程に関わる諸問題―親の問題、家族集団の問題、社会の問題―を取り上げて、実証的に考えていく。 ※発達心理学や臨床家族社会学といった隣接科目を履修しつつ、あるいは履修した上で本講義を受講すれば理解しやすいだろう。また、新聞、テレビ等で報道される家族や子どもに関する今日的な諸問題あるいは投書欄等の人々の、家族や子どもについての意見に関心を払いつつ講義を聞けば、より一層理解が深まるだろう。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529536 **道徳教育論（'21）** 〈３３０〉 **貝塚　茂樹** 〔放送大学客員教授 武蔵野大学教授〕 **林　泰成** 〔放送大学客員教授 上越教育大学学長〕 2021年度開設科目	2	ラジオ （木）11:15 ～ 12:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　85.2点 2024年度1学期　84.8点	道徳教育の理論と歴史及び学校教育における道徳授業の目的と方法、評価に関する基本的な内容を学ぶことを目的とする。具体的に本科目では、諸外国の道徳教育の動向なども視野に入れながら、特に、2018年度（小学校）、2019年度（中学校）から授業が開始された「特別の教科　道徳」設置の歴史的な経緯と構造について十分な理解を得るとともに、今後の道徳教育の展望と課題などについても考察する。 ※本科目に関係する学部開設科目として、「新時代の生徒指導（'23）」などが開講されている。
1529544 **乳幼児の保育・教育（'21）** 〈３１０〉 **野口　隆子** 〔放送大学客員教授 東京家政大学教授〕 2021年度開設科目	2	ラジオ （金）11:15 ～ 12:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　91.7点 2024年度1学期　91.1点	本講義は、乳幼児期の子どもの発達を主軸としながら、子どもを取り巻く社会、環境、制度、文化、歴史について解説する。保育・教育の場の実践事例を取り上げることで、園の多様性を理解し、子どもの発達に適した環境について学ぶ。保育をめぐる世界の動向について触れ、日本における乳幼児期の保育・教育の特徴について考察を深める。 ※テキストを読み理解するため、高校卒業程度の読解力を有していることが前提である。
1529668 **幼児教育の指導法（'22）** 〈３２０〉 **師岡　章** 〔放送大学客員教授 白梅学園大学教授〕 **※この科目は「幼児教育の指導法（'15）」の改訂科目です。** **「幼児教育の指導法（'15）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	ラジオ （土）11:15 ～ 12:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2023年度2学期　88.6点 2024年度1学期　88.3点	保育内容の指導法、及び幼児期の発達特性を踏まえた教育の方法に関し、情報機器の活用を含めて講述する。具体的には、まず「幼稚園教育要領」及び幼児期の発達特性を踏まえた幼児期の教育の基本について検討する。次に、保育現場の現状と課題を整理した上で、主たる保育内容の指導法を考察する。次に、幼児期の教育において活用すべき情報機器と取り扱い方法を検討する。さらに幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を図るための方法を考察する。最後に、まとめとして保育方法の改善に資する教師の協力体制のあり方を考える。 ※改訂回は1、2、3、4、5、6、7、8、9、10、13、14、15回です。 ※本科目は幼稚園教諭免許状取得に係る特例科目に対応しています（保育士有資格者対象）が、一般の学生も履修することができます。
1529684 **日本の文化と教育（'23）** 〈３２０〉 **矢口　徹也** 〔放送大学客員教授 早稲田大学教授〕 **辻　智子** 〔放送大学客員教授 北海道大学教授〕 2023年度開設科目	2	ラジオ （金）14:15 ～ 15:00 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2023年度2学期　71.9点 2024年度1学期　77.1点	子どもが大人になるとはどういうことなのか、社会教育の観点から、日本の文化と教育を歴史的に考察することを目的とする。明治期以降の日本では、学校教育の整備と拡充に力点がおかれ、地域における社会教育はそれを補足する存在として捉えられてきた。しかし、学校教育の普及は画一化、序列化の問題をもたらし、子ども、若者が生きていく力そのものが問われている。ここでは、社会の中で子ども、若者が大人になることの意味を歴史的に理解するために、若者から青年への変化、少年、少女像の登場、児童の生活と文化への注目、勤労青年の社会教育について具体的事例を取り上げながら講義を進めたい。 ※学部開設科目である。教育領域の中で、他の「社会教育系」、「生涯学習系」の科目と比較して、「青年教育」、「文化史」、特に歴史的観点に力点を置いた科目として開設する。関連科目として、「生涯学習を考える（'17）」がある。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。** **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1529692 **教育の行政・政治・経営（'23）** 〈３２０〉 **青木　栄一** 〔放送大学客員教授 東北大学教授〕 **川上　泰彦** 〔放送大学客員教授 兵庫教育大学教授〕 **「教育の行政・政治・経営（'19）」の単位修得者は履修不可** 2023年度開設科目	2	ラジオ （土）14:15 ～ 15:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　87.4点 2024年度1学期　76.5点	現代の教育を、法制度やその運用実態に着目して学ぶ授業科目である。近年は様々な教育改革が矢継ぎ早に実行に移されている。その背景としては、政治主導や新しい公共管理の進展など教育をめぐる統治（ガバナンス）の変化や、それを受けた教育行政・学校経営の変容が指摘できる。この授業では教育に関する法制度やその運用の実態を基本から学ぶことで、現代の教育政策や教育改革への理解を深めるとともに、その論点や今後の課題を考えていく。 ※本科目に関係する科目を自分の関心に沿って受講することが望ましい。教育分野については「教育の社会学（'25）」「学校と法（'24）」「日本の教職論（'22）」「生涯学習を考える（'17）」等を、他分野については「政治学入門（'22）」がある。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529749 **学校と法（'24）** 〈３３０〉 **坂田　仰** 〔放送大学客員教授 日本女子大学教授〕 2024年度開設科目	2	ラジオ （日）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2024年度1学期　73.3点	自然災害、いじめ、体罰、学校事故等、学校を舞台とした様々なトラブル、紛争がマスメディアを賑わしている。この科目では、全15回の講義を通じて、いわゆる学校教育紛争を法学と教育学の学際的観点から分析する。その際、可能な限り現実に生じた学校教育紛争を例示するとともに、学校運営の実務に依拠しつつ検討を行う。また、日本に先駆けて教育訴訟が頻発するようになったアメリカ合衆国の裁判例、学校運営において近年注目を集めている、「学校教育の法化現象」、「スクール・コンプライアンス」等についても言及していく予定である。なお、主たる受講者として、教員採用試験、学校管理職試験の受験希望者を想定している。 ※本科目は、「学校と法（'12）」「学校と法（'16）」「学校と法（'20）」の既修者に対して履修を制限しないが、いくつかの章 / 回において同内容の部分があることに留意されたい。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1529773 **世界の学校（'24）** 〈３２０〉 **園山　大祐** 〔放送大学客員教授 大阪大学教授〕 **辻野　けんま** 〔放送大学客員准教授 大阪公立大学准教授〕 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2024年度1学期　70.8点	世界の学校（ヨーロッパ、アジア、北米、南米）の制度、文化、歴史について日本との異同点について紹介する。生徒・教員・保護者目線で学校を捉えた内容とする。特に就学義務の国と教育義務の国による異同点に注目することで、学校（学びの保障）のあり方について問うてみたい。コロナ2019禍、教育産業化が加速する中、日本における不登校や隠れ不登校数の増加にみる学校不適応・嫌悪の課題について海外の学校の様子から、何が異なるのか。学校と代替学校との比較から世界ではどのように学習権が保障されているのか考えてみたい。 ※印刷教材を精読すること。印刷教材に示した参考文献、映画やホームページなども、できるかぎり参照すること。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1529781 **特別支援教育総論（'25）** 〈３２０〉 **笹森　洋樹** 〔放送大学客員教授 常葉大学教授〕 **佐藤　愼二** 〔放送大学客員教授 植草学園短期大学特別教授〕 2025年度開設科目	2	ラジオ （火）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限	発達障害・重複障害を中心に障害のある児童生徒の教育について、その適切な支援のありようを検討する科目である。インクルーシブ教育システム・特別支援教育の進展に伴い、特別支援学校や特別支援学級のみならず、通常の教育においても、とりわけ発達障害のある児童生徒への支援の充実が強く求められている。そのため、本科目では、発達障害を中心に各障害の概要を踏まえ、通常の学級、特別支援学級、通級による指導の実際、あわせて多様な学びの場の活用や関係機関との連携的支援について解説する。なお、本科目は特別支援学校教諭免許状取得に関する科目であるが、特別支援教育・障害支援を初めて学ぶ受講者にも分かりやすく解説する。 ※本科目は特別支援学校教諭免許取得に関わる科目である。 ※放送教材による学習の前後に必ず印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 ※「特別支援教育基礎論」とあわせて受講することが望ましい。
1529790 **知的障害教育総論（'25）** 〈３２０〉 **佐藤　愼二** 〔放送大学客員教授 植草学園短期大学特別教授〕 **高倉　誠一** 〔放送大学客員准教授 明治学院大学准教授〕 2025年度開設科目	2	ラジオ （水）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月20日(日)4時限	知的障害のある児童生徒の教育について、心理面も含め、特別支援学校における教育課程や指導法を中心に取り上げる科目である。インクルーシブ教育システム・特別支援教育の進展に伴い、知的障害のある児童生徒への教育も、特別支援学級の充実を図り、さらには通常の教育との関係も考える時代になっている。それら知的障害のある児童生徒への教育について、特別支援学校のあり方を中心に望ましい教育支援のあり方について、学習指導要領に基づきながら本科目では探りたい。なお、本科目は特別支援学校教諭免許状取得に関する科目である。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材とそれに記載されている参考文献等を参照する自主学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握・確認すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組んだり、必要に応じて、参考文献で示された資料をインターネット等を活用して調べたりすること。 ※なお、本科目の履修にあたっては、学部開設科目である「特別支援教育基礎論」「特別支援教育総論」を並行して受講することが望ましい。 ※また、本科目は特別支援学校教諭免許取得に関わる科目である。
1529145 **教育課程の意義及び編成の方法（'15）** 〈３２０〉 **福元　真由美** 〔放送大学客員教授 青山学院大学教授〕 2015年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　92.9点 2024年度1学期　89.8点	幼稚園教育における教育課程の意義及び編成の方法に関して、基本的な事項を取り上げて解説する。創意工夫を生かした特色ある教育活動を進めるために、園や地域の実態等に即して教育課程を編成し、実施していくことは重要である。そこで、幼稚園を基盤とした教育課程開発を中心に、具体的な事例を紹介しながら解説するとともに、保育の質の向上に向けた教育課程の評価と改善についても取り上げる。なお本科目は、子ども・子育て支援新制度における保育教諭となるために、保育士資格を有し、幼稚園教諭免許状の取得を希望する者を受講対象としている。 ※本科目は幼稚園教諭免許状取得に係る特例科目に対応しています（保育士有資格者対象）が、一般の学生も履修することができます。 ※本科目には印刷教材はありません。 ※本科目の授業は、インターネット上で提供される諸情報による学修をし、双方向性を生かした設問解答等により行います。通信指導に合格し、単位認定試験に合格した者には所定の単位が与えられます。 なお、卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」としてではなく「授業形態を問わない単位数」として取り扱いますので注意してください。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529153 **幼児理解の理論及び方法（'15）** 〈３２０〉 **中澤　潤** （放送大学客員教授 植草学園大学・ 植草学園短期大学学長 千葉大学名誉教授） **砂上　史子** （放送大学客員教授 千葉大学教授） 2015年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　93.1点 2024年度1学期　93.3点	本科目は、「幼稚園教諭の普通免許状に係る所有資格の期限付き特例」により幼稚園教諭免許を取得しようとする保育士を対象とする。まず幼児理解の基盤となる発達心理学、臨床心理学等の理論を解説する。加えて、幼稚園教諭の専門性としての幼児理解のあり方を幼児教育の特質と関連づけて解説し、検討する。次に、幼児理解の具体的な技法である観察、面接を解説する。さらに、幼児理解に関連する幼児教育の実践として、映像によるカンファレンス、幼稚園幼児指導要録について解説する。さらに、特別支援教育、幼小接続における幼児理解のあり方についても検討する。 ※本科目は幼稚園教諭免許状取得に係る特例科目に対応しています（保育士有資格者対象）が、一般の学生も履修することができます。 ※本科目には印刷教材はありません。 ※本科目の授業は、インターネット上で提供される諸情報による学修をし、双方向性を生かした設問解答等により行います。通信指導に合格し、単位認定試験に合格した者には所定の単位が与えられます。 　なお、卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」としてではなく「授業形態を問わない単位数」として取り扱いますので注意してください。
5520010 **生涯学習を考える（'17）** 〈３１０〉 **岩永　雅也** （放送大学長） **岩崎　久美子** （放送大学教授） 2017年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、各回（15回）の最後に実施するまとめのテストの評点総計（60%）、計4回出題される課題に対するレポートの評価（40%）の合算により行う。	生涯学習は、知っているつもりでも本当はよく理解されていないという、現代における「知っているつもり」概念の一つである。その生涯学習について、その基本的な意味がどんなのものであり、どのようにして、またどんな背景の元に形成されたのか、その基本的な理念は時代とともにどう変化してきたのか、さらに、現在、具体的場面でそれがどう実施されているのか、そこにどのような問題点があるのか、今後生涯学習はどのように展開していくのか、といったさまざまな観点から、多角的に考えていこうというのが本講義の趣旨である。オンライン科目であるため、非同期ながら双方向性は最大限に生かしたいと思う。 ※本科目は、社会教育主事講習や司書講習対応科目であり、学芸員資格取得に必要な博物館に関する科目にも相当する。本科目履修後に、「社会教育経営実践論（'22）」「生涯学習支援の理論と実践（'22）」の履修を勧めたい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
5520029 **ＳＤＧｓと教育（'22）** 〈３２０〉 **及川　幸彦** （放送大学客員教授 奈良教育大学准教授） **鈴木　克徳※** （放送大学客員教授 特定非営利活動法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）理事 日本ESD学会副会長） **中澤　静男※** （放送大学客員教授 奈良教育大学教授） ※は専門担当講師 2022年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テストによる評価（70%）、第15回評価レポートに基づく評価（30%）により行う。 インターネットによる受講環境があれば、自宅などでも受講とレポート提出、単位の取得が可能である。	2015年の国連サミットにおいて、持続可能な社会の実現に向けて2030年まで達成すべき世界共通の目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が掲げられた。これは、17の目標と169のターゲットから構成され、「教育」は目標4「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を保証し、生涯学習の機会を促進する」とされている。しかし、教育は人材育成を通じてSDGsの17の目標すべての達成に貢献するものと考えられる。したがって、SDGsにどう貢献するかという観点から教育をとらえ直し、新たな価値付けを行うとともに、今後の教育の在り方や方向性を検討する。 ※全15回の講義をオンラインで受講し、講義ごとの小テストの受験と数回のレポートを提出すること。 【参考文献】 『理論と実践でわかる！SDGs/ESD―持続可能な社会を目指すユネスコスクールの取組』（及川 幸彦【編著】/大牟田市SDGs・ESD推進委員会【著】明治図書出版、2021年4月出版、2,156円（税込）ISBN：978-4-18-377117-9 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5520037 **特別支援教育基礎論（'24）** 〈３２０〉 **加瀬　進** （放送大学客員教授 東京学芸大学教授） **髙橋　智※** （放送大学客員教授 日本大学教授） **田部　絢子※** （放送大学客員准教授 金沢大学准教授） **池田　吉史※** （放送大学客員准教授 東京学芸大学准教授） **田中　謙※** （放送大学客員准教授 日本大学准教授） **堤　英俊※** （放送大学客員教授 都留文科大学教授） ※は専門担当講師 2024年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は各回の小テスト（90%）と最終レポート（10%）により行う。	本科目では、特別支援教育を基礎から学ぶ受講者のために、その理念、制度、歴史、対象、教育課程・内容、指導方法・評価、教材・教具、特別支援学校／特別支援学級／通級による指導における教育実践の実際、および教職員養成、特別支援教育の国際動向、災害等と特別支援教育について、それぞれ詳細に解説する。 受講者諸君には、「幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う」という特別支援教育の目的を常に念頭におきながら学習を進めていくことを期待する。 ※資格関連科目「特別支援教育基礎論（'20）」の後継科目。 　なお、「特別支援教育総論（'19）」「肢体不自由児の教育（'20）」「知的障害教育総論（'20）」もあわせて履修する（している）ことが望ましい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5520045 **現代のキャリアコンサルティング（'25）** 〈３１０〉 **金井　篤子** 〔放送大学客員教授 愛知みずほ大学特任教授〕 **原田　順子※** （放送大学教授） **中井　智子※** 〔放送大学客員准教授 中町誠法律事務所弁護士〕 **岡崎　淳一※** 〔放送大学客員教授 産業雇用安定センター理事長〕 **深谷　潤一※** 〔放送大学客員教授 NPO法人ICDS理事長〕 **高綱　睦美※** 〔放送大学客員准教授 愛知教育大学准教授〕 **石丸　昌彦※** （放送大学教授） ※は専門担当講師 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、最終レポート（50%）の評価により行う。	不確実性の時代（VUCA）とよばれる現代において、いかに個人がそのひとらしいキャリアを積み上げていくかはますます重要な課題である。しかし、それには不確実性の時代ならではの困難を伴う場合も多い。この個人のキャリア形成を支援するのが2002年度に発足し、2016年には国家資格となったキャリアコンサルタント資格である。本講義では、キャリアコンサルタントの職務内容を縦糸とし、それにかかわる社会的背景やさまざまな環境を横糸として、現代におけるキャリア形成支援やキャリアカウンセリングの実際について体系的に論ずる。 ※掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。掲載資料等は必要な場合にはプリントアウトしてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説については復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラム を利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 ※本科目は、国家資格キャリアコンサルタントの５年ごとの更新に必要な「知識講習」対象科目です。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1529641 **学校図書館サービス論（'21）** 〈３２０〉 **前田　稔** 〔放送大学客員教授 東京学芸大学教授〕 **堀川　照代** （放送大学客員教授） 2021年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限 2023年度2学期　66.3点 2024年度1学期　68.4点	読書習慣の形成や探究的な学びの実現が、近年の学校教育においてあらゆる学習活動の基盤をなすものとして重視されている。学校図書館が提供するサービスの水準次第で、教育全体の質が大きく左右されるという認識が定着してきた。本科目では学校図書館についての基本的な知識をふまえつつ、児童生徒及び教職員への直接的・間接的なサービス活動についての見方・考え方を通じて、子供をとりまくひとりひとりが何をすべきか、何ができるかという点について講義を行っていく。 平成27年に学校図書館法が改正され、学校司書が正式に法制化された。「学校司書の資質の向上を図るため、研修の実施その他の必要な措置を講ずる」（同法第6条2項）と定められたことに対応する科目である。学校図書館サービスの中核を担う学校司書の専門的な職務内容の紹介を通じて、社会に開かれた教育課程における主体的・対話的で深い学びの実現への理解を深める。また、文部科学省『学校図書館ガイドライン』や東京学芸大学『授業に役立つ学校図書館活用データベース』と連動した発展的な学習を企図している。 ※本科目は学校司書の養成と資質能力の向上に向けて文部科学省が定める「学校司書のモデルカリキュラム」10科目20単位のうちの「学校図書館サービス論」の内容を踏まえた授業科目として開講している。本科目以外の9科目については、司書資格科目・教職課程科目・司書教諭資格科目からの読み替えが可能であるが、「学校図書館サービス論」に関しては他からの読み替えが不可であるため、放送大学において特に開設したものである。「学校司書のモデルカリキュラム」は、学校司書採用の際の学校教育側での活用が想定されている。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。
1529617 **社会教育経営実践論（'22）** 〈３２０〉 **佐藤　晴雄** 〔放送大学客員教授 帝京大学教授〕 **佐々木　英和** 〔放送大学客員教授 宇都宮大学教授〕 2022年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　64.2点 2024年度1学期　62.7点	本科目は、社会教育をめぐる諸課題を経営的視点から解説することによって、様々な学びの場と機会の在り方について理論的かつ実践的な理解を深めることを目的とする。 講義では、社会教育関係職員や地域住民が社会教育施設を始めとする多様な組織・企業等と連携・協働しながら、学習成果を地域づくりや地域学校協働活動などに活かす知識・技能を習得するために必要な社会教育経営の基礎基本、社会教育行政と地域づくり、学習事業の企画運営、広報戦略、地域人材の育成・研修、学習成果の評価、地域ネットワークの形成、生涯学習関連施設の経営などを取り上げていく。 ※社会教育に関する基本的事項を理解するに留めず、「経営」の視点から捉えようとする新科目である。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 **※本科目は、社会教育主事講習の対象科目ではありませんので、ご注意ください。社会教育主事講習については、本学ウェブサイトにて詳細をご確認ください。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529625 **生涯学習支援の理論と実践（'22）** 〈３２０〉 **赤尾　勝己** （放送大学客員教授 関西大学名誉教授） **吉田　敦也** （放送大学客員教授 徳島大学名誉教授） 2022年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　57.4点 2024年度1学期　64.7点	本科目は、広く社会教育や生涯学習に関わる者に対し、子どもから大人に至る学習者の多様な特性に応じた学習支援に関する知識及び技能の習得を図ることを目的とする。そのため、生涯学習支援の基本的考え方、学習支援の理論、学習プログラムの編成の仕方、参加型学習とファシリテーション技法などについて理論的に扱うとともに、行政と市民によるまちづくりの実践の事例を用いて、米国の大学で用いられるイノベーティブな学習支援技法について取り上げる。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 **※本科目は、社会教育主事講習の対象科目ではありませんので、ご注意ください。社会教育主事講習については、本学ウェブサイトにて詳細をご確認ください。**
1529650 **日本の教職論（'22）** 〈３２０〉 **大野　裕己** （放送大学客員教授 兵庫教育大学大学院教授） **露口　健司** （放送大学客員教授 愛媛大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）3時限 2023年度2学期　83.2点 2024年度1学期　69.0点	日本における学校教育や教職の社会的意義を踏まえて、教職の実態と特性について理解を深めるとともに、教職に対する動機付けに寄与する。 以上の目的に基づき、第Ⅰ部「教員の職能（どのような資質能力が必要か?）、第Ⅱ部「教員の職務（どのような仕事を遂行しているのか?）」、第Ⅲ部「教員の職場（誰と働いているのか?）」、第Ⅳ部「教員の職業（どのような職業なのか?）」の４部構成によって講義する。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※本科目は幼稚園教諭免許状取得に係る特例科目に対応しています（保育士有資格者対象）が、一般の学生も履修することができます。
1529390 **心理学研究法（'20）** 〈３２０〉 **三浦　麻子** （放送大学客員教授 大阪大学大学院教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2023年度2学期　80.8点 2024年度1学期　85.9点	心理学の諸領域で用いられている基礎的な研究法について講義する。学習者が自らテーマを設定して研究を計画し、一連の科学的実証手続きを経てそれを遂行できるようになることを目指して、心理学の研究者・実践家としての心構えを含めて、スキルとテクニックを教授する。
1529404 **錯覚の科学（'20）** 〈３２０〉 **菊池　聡** （放送大学客員教授 信州大学教授） **※この科目は「錯覚の科学（'14）」の改訂科目です。** **「錯覚の科学（'14）」の単位修得者は履修不可** 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　78.7点 2024年度1学期　82.7点	私たちの脳が認識する世界と、客観的な世界の間にズレが生じること―それが「錯覚」である。この錯覚の性質や特徴を知ることは、私たちがどのように世界を認識しているのかを知ることにつながる。心理学の諸研究は、視覚や聴覚といった知覚研究を中心に、記憶や思考など広汎な心的過程で生じる錯覚のメカニズムを明らかにしてきた。これらの研究成果を概観することで、錯覚が私たちの日常生活や社会、文化、芸術に与える影響を検討し、人の認知が持つ独特の仕組みについて理解を深めていく。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1529412 **社会・集団・家族心理学（'20）** 〈３２０〉 **森　津太子** （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　83.2点 2024年度1学期　87.8点	人間は社会的動物であり、常に他者との関係性のなかで生きている。本講義では、社会的動物である人間が、社会を構成する他者からどのように影響を受け、またそうした社会をどのように認識しているのか。そして、集団としての行動は、個人の行動とどのように異なるのかについて解説する。さらに、もっとも身近な社会である家族の機能についても考えていく。 ※本科目を履修する前に「心理学概論（'24）」を履修していることが望ましい。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1529510 **心理学統計法（'21）** 〈３２０〉 **清水　裕士** （放送大学客員教授 関西学院大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2023年度2学期　78.8点 2024年度1学期　76.3点	心理学で用いる統計的手法について、基礎的な理論から、実践的な分析手法まで解説する。具体的には、心理学で用いるデータの種類とその要約方法、推測統計学や統計的因果推論の理論的基礎、そして推測統計学による母集団の性質の推定を実際に行うためのノウハウについて解説を行う。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、情報コースで共用科目となっています。**

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529633 **神経・生理心理学（'22）** 〈３２０〉 **髙瀬　堅吉** 〔放送大学客員教授 中央大学教授〕 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限 2023年度2学期　83.3点 2024年度1学期　88.9点	神経・生理心理学では、心の生物学的基礎についての学びを主題とします。講義では、知覚、記憶、学習、感情、意識などの心の働きを担う脳の機能を中心に学びます。また、睡眠、生体リズム、遺伝子と行動、心の発達、心の病気についても、その生物学的基礎を紹介します。これらの知見に加えて、心の生物学的基礎を明らかにするための研究手法についても触れ、神経・生理心理学の総合的理解を目指します。講義内容は、公認心理師試験出題基準（ブループリント）の項目を網羅し、臨床の現場に関連する話題も扱います。 ※心理学の概論的講義を履修済みであることが望ましいです。また、数学、物理学、化学、生物学の知識が受講者に備わっていると、講義の理解は容易になります。しかし、これらの予備知識については、放送授業や印刷教材で、そのつど説明します。
1529706 **知覚・認知心理学（'23）** 〈３２０〉 **石口　彰** 〔放送大学客員教授 お茶の水女子大学名誉教授〕 **※この科目は「知覚・認知心理学（'19）」の改訂科目です。** **「知覚・認知心理学（'19）」の単位修得者は履修不可** 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）18:00 ～ 18:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2023年度2学期　72.3点 2024年度1学期　78.0点	人間は「考える」能力を持っています。考える能力には、大切な事柄を記憶する、問題を解く、どちらが良いか判断する、旅行の計画を立てるなど、意識的に考える能力のほか、見る、聞く、驚くなど、無意識的に考える能力があります。この「考える」ことが、広い意味での、知覚・認知機能なのです。知覚・認知心理学は、このような、「考える」ことを科学する学問領域です。この講義では、認知の低次過程といえる感覚・知覚や感情などの無意識的な機能から、問題解決や判断・意思決定などのより高次で意識的な認知機能のしくみを、その発達過程や障害も含めて、解説します。 ※履修にあたって、予備知識は特に必要としませんが、中学や高校の理系科目の知識があると、理解がより深まると思います。ただし、実証科学の一員として、論理的な思考は、不可欠です。レポートを書くうえでも、論理的なストーリー展開が、求められます。また授業の予習復習に、印刷教材には学習課題を用意してありますので、それを活用してください。 ※全15回を改訂しています。
1529714 **進化心理学（'23）** 〈３２０〉 **大坪　庸介** 〔放送大学客員教授 東京大学教授〕 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）18:00 ～ 18:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　78.4点 2024年度1学期　80.8点	この講義は進化心理学の概論である。ヒトの心のはたらきを生物進化という観点からどのように理解できるかについて、進化のモデルと実証研究の知見を踏まえつつ概観する。 生物学を学んだことがない学生を対象に、進化論の考え方から解説をはじめ、その考え方がヒトの心のはたらき、社会行動の理解にどのように役立つかを論じる。 ※進化心理学の成り立ちは、部分的には既存の心理学の問題点（メタ理論を欠いており、その知見を理論的に統合することができない）に対する反省と位置づけられる。そのような進化心理学の新規性を理解するためにも、心理学概論、社会心理学などの科目を履修していることが望ましい。
1529803 **学習・言語心理学（'25）** 〈３２０〉 **高橋　秀明** （放送大学教授） **※この科目は「学習・言語心理学（'21）」の改訂科目です。** **「学習・言語心理学（'21）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （水）18:00 ～ 18:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限	本科目は、人の行動が変化する過程を扱う学習心理学の領域と、言語の習得における機序を扱う言語心理学の領域とを扱っている。言語を操ることは人間の特質であると同時に、人間の行動とその変化とは人間心理を客観的に研究することのできる対象であり、心理学の中で基礎的な領域といえる。本科目は、このような観点から人間の行動と言語、ならびに研究方法について概説するものである。本科目のターゲットは、主に心理学を専攻し、心理学関連の資格（公認心理師、認定心理士、ならびに本学科目群履修認証制度放送大学エキスパート「心理学基礎プラン」）を目指すものであるが、心理学に関心を持つ他コースの学生にとっても興味深い科目になると考えられる。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習として、印刷教材の各章の冒頭にある「目標&ポイント」を確認するとともに、「キーワード」を把握しておくこと。事後学習として、印刷教材の各章の末尾にある「学習課題」に取り組むこと。 ※全15回を改訂しています。
1529420 **産業・組織心理学（'20）** 〈３２０〉 **山口　裕幸** 〔放送大学客員教授 京都橘大学特任教授〕 2020年度開設科目	2	ラジオ （木）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　95.1点 2024年度1学期　88.7点	産業・組織心理学は、①組織に所属する人々の行動の特性やその背後にある心理、あるいは人々が組織を形成し、組織としてまとまって行動するときの特性について研究する「組織行動」の領域、②組織経営の鍵を握る人事評価や人事処遇、あるいは人材育成について研究する「人的資源管理」の領域、③働く人々の安全と心身両面の健康を保全し、促進するための方略について研究する「安全衛生」の領域、そして、④よりすぐれたマーケティング戦略に生かすべく消費者心理や宣伝・広告の効果を研究する「消費者行動」の領域からなる。本講義は、それらを全体として統合しつつ、産業・組織心理学の理論と知見を体系的に解説する。 ※本科目を履修する前に「心理学概論（'24）」を履修することが望ましい。また、「社会・集団・家族心理学（'20）」と関連が深い。 **※この科目は、心理と教育コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1529218 **乳幼児・児童の心理臨床（'17）** 〈３２０〉 **小林　真理子** 〔放送大学客員教授 聖心女子大学教授〕 **塩﨑　尚美** 〔放送大学客員教授 日本女子大学教授〕 2017年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）18:00 ～ 18:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　93.0点 2024年度1学期　93.8点	子どもを取り巻く厳しい現状の中で、子どもを対象として援助活動をしている臨床心理士は多く、その領域は拡大している。 本科目では、前半に総論として、子どもの心の発達および子どもの心理療法の理論と方法について概説する。後半に各論として、保健・保育、教育、医療、福祉のさまざまな領域における子どもと家族への心理的支援の実際を紹介する。また、児童虐待、発達障害、離婚・ひとり親家庭の子ども、震災後の心理支援等のトピックスについても取り上げ、臨床心理士の果たす役割について論じる。 ※「臨床心理学概論（'20）」を履修しておくことが望ましい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講義概要
1529439 認知行動療法（'20） 〈３２０〉 下山　晴彦 （放送大学客員教授 跡見学園女子大学教授） 神村　栄一 （放送大学客員教授 新潟大学大学院教授） ※この科目は「認知行動療法（'14）」の改訂科目です。 「認知行動療法（'14）」の単位修得者は履修不可 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）18:00 ～ 18:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　87.6点 2024年度1学期　82.3点	認知行動療法の成立発展の歴史、理論、技法、実践手続きを具体的に解説し、行動療法、認知療法、第3世代の技法群から構成される認知行動療法全体の概要を解説する。視聴者が認知行動療法の理論背景を知るだけでなく、現場取材、インタヴュー、ドラマ等を積極的に組み込んで臨床現場で行われる実践手続きを具体的に知ることができるような構成とする。 ※全15回を改訂しています。
1529447 臨床心理学概論（'20） 〈３２０〉 倉光　修 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）18:00 ～ 18:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　80.4点 2024年度1学期　78.2点	本講義では、臨床心理学という学問の成り立ちやそこに含まれる代表的な理論と実践について解説する。まず、第1章では臨床心理学の定義に触れ、種々の心理アセスメントならびに心理療法・心理カウンセリングの成り立ちについて略述し、以下の章でそれらをより詳しく述べる。すなわち、第2章から第4章では種々の心理アセスメントについて、第5章から第10章では諸派の心理療法・カウンセリングの理論とアプローチについて、第11章から14章では、さまざまな臨床現場でどのような要請と理論に基づいてどのような実践が展開されているかを述べる。さらに、第15章では、全体を振り返って、この学問の特徴について再度論じる。 本講義は概論にとどまるので、公認心理師や臨床心理士など、いわゆる「心の専門家」になることを志す方々は、臨床心理学の諸領域についてさらに深く学び、資格取得後も研鑽と実践を積み重ねていただきたい。
1529501 心理カウンセリング序説（'21） ー心理学的支援法ー 〈３２０〉 大山　泰宏 （放送大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）0:00 ～ 0:45　（231ch） （月）15:45 ～ 16:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　83.4点 2024年度1学期　77.4点	この授業では、臨床心理学におけるカウンセリング、心理療法を中心とした、心理学的な相談・支援に関する基礎とその展開について講じる。対象者に対する心理学的な支援の中核にはカウンセリングがありつつも、それは、支援の形や対象となる領域によって、さまざまな展開をみせている。そこでは、どのような専門性が求められ、どのような学びをおこなっていけばいいのだろうか。こうしたテーマについて包括的に論じる。 なお本科目は、公認心理師学部カリキュラムのうち「心理学的支援法」に対応する。 ※この科目は、公認心理師の学部カリキュラム「心理学的支援法」に対応しています。他の関連科目も積極的に履修してください。
1529730 イメージの力（'24） 〈３２０〉 佐藤　仁美 （放送大学准教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）0:00 ～ 0:45　（231ch） （水）15:45 ～ 16:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2024年度1学期　78.5点	イメージを鍵概念とし、多角度からアプローチしていくとともに、心理臨床の醍醐味を自由に展開していく。心理臨床のみならず、イメージの世界を概観することからはじまり、自然と人との関係、文化的要因、アートとの結びつきを踏まえたうえで、心理臨床を営むにあたり、いかに豊かなイメージ力を必要とするか、最前線の現場を紹介しながらまとめていく。 ※以下の科目を並行して学ぶことを推奨する。 「心理カウンセリング序説（'21）」「臨床心理学概論（'20）」「感情・人格心理学（'21）」「心理学概論（'24）」「日本文学と和歌（'21）」「フィールドワークと民族誌（'24）」「「人新世」時代の文化人類学（'20）」
1529293 思春期・青年期の心理臨床（'19） 〈３２０〉 大山　泰宏 （放送大学教授） 2019年度開設科目	2	ラジオ （金）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　90.0点 2024年度1学期　86.0点	思春期・青年期は、子どもから大人に変容する時期であり、この時期特有のさまざまな心理的問題が出現することがある。この科目では、心理臨床の実践の視座からこの時期を捉え、この時期がはらむ問題について考究する。 ※思春期・青年期は、大人であれば誰でも通過してきたはずの時期である。その時期にあった自分自身のことを思い出しながら履修することが望ましい。また、関連科目として、「乳幼児・児童の心理臨床」「中高年の心理臨床」を併せて受講すると、人間の一生における心理的テーマに関する理解が得ることが期待できる。
1529455 中高年の心理臨床（'20） 〈３２０〉 宇都宮　博 （放送大学客員教授 立命館大学教授） 大川　一郎 （放送大学客員教授 埼玉学園大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （金）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　91.5点 2024年度1学期　87.7点	中年期から老年期にかけて位置する人々の心理について、彼らを取り巻く社会的、時代的状況や、社会問題となっているライフイベントなどに焦点を当て、心理臨床的課題を明らかにするとともに実際の支援のあり方について、関連の理論や質的、量的な実証データなどを用いて講ずる。 ※臨床心理学領域では、ライフサイクルの視点から「乳幼児・児童の心理臨床」と「思春期・青年期の心理臨床」も開講されている。それらの展開科目として位置づけられているため、ライフサイクルの観点から上記の2科目についても学習し、生涯発達的な視座から理解を深めていただきたい。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529463 心理職の専門性（'20） －公認心理師の職責－ 〈３２０〉 吉川　眞理 （放送大学客員教授 学習院大学教授） 平野　直己 （放送大学客員教授 北海道教育大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （土）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2023年度2学期　71.2点 2024年度1学期　85.2点	心理専門職としての臨床心理士と公認心理師を対比しつつ、心理職における専門性について理解を深め、保健医療、福祉、教育、司法、産業・労働分野における心理専門職の実際のはたらきについて知るとともに、実践において求められる法制度の知識と、心理専門職としての倫理と基本的姿勢を学ぶ。
1529471 心理的アセスメント（'20） 〈３２０〉 森田　美弥子 （放送大学客員教授 中部大学特任教授 名古屋大学名誉教授） 永田　雅子 （放送大学客員教授 名古屋大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （日）21:00 ～ 21:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　81.9点 2024年度1学期　78.5点	心理的アセスメントとは何をすることなのか?　心理的支援実践においてアセスメントは必須の行為である。クライエントがどういう人であるのか、どのような問題を抱えているのか、といったことを把握しないことには支援の方針計画をたてようがない。では、具体的にどのような方法があるのか、そこで何に留意するとよいのか概説する。
1529480 司法・犯罪心理学（'20） 〈３２０〉 廣井　亮一 （放送大学客員教授 立命館大学特任教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （月）21:00 ～ 21:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）5時限 2023年度2学期　94.8点 2024年度1学期　93.2点	公認心理師法における「司法・犯罪分野」の要点を踏まえて、少年事件、刑事事件、家庭紛争事件の３部で構成する。 第１部は、司法における犯罪心理学、非行臨床をもとに少年事件を取り上げる（第１回～第４回）。第５回では犯罪者・非行少年の更生に関わる専門家の活動を紹介する。 第２部は、児童虐待、高齢者虐待、離婚と面会交流などの家庭紛争事件、さらに体罰問題など学校に関わる問題への対応を解説する（第６回～第９回）。　第３部は、攻撃性をもとに犯罪の４類型を理解したうえで、ストーカー犯罪、凶悪事件の精神鑑定例、犯罪被害者への贖罪を取り上げる。また、司法における心理臨床家の活動も紹介する。最後に現在の司法の潮流である司法臨床、治療的司法、加害者臨床をもとに、司法･犯罪心理学の展望と課題を解説する（第10回～第15回）。 ※新聞等で少年や成人の事件、家庭での虐待事件等の報道を読み、現代の少年非行、成人犯罪、家庭事件の特徴を考えておく。さらに、講義で関心をもったテーマを各自でさらに深く学ぶこと。
1529498 感情・人格心理学（'21） 〈３２０〉 大山　泰宏 （放送大学教授） 佐々木　玲仁 （放送大学客員准教授 九州大学大学院准教授） 2021年度第２学期開設科目	2	ラジオ （火）21:00 ～ 21:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2023年度2学期　81.9点 2024年度1学期　81.2点	本講義では感情心理学および人格心理学について論ずる。ここで取り扱う感情とは「そのときどきの気持ち」のことであり、人格とは「それぞれの人がら」のことである。これらのことについて、どのような概念なのか、あるいはどのように測定するのか、そしてどのように発達していくのかなどについてそれぞれの観点から述べる。また、感情については、その種類や表し方、記憶との関連など、人格については、それをどのように記述するのか、環境との関連、心理療法との関連など、様々なテーマで論じていく。また、感情と人格の繋がりや日常生活との関連についても取り扱う。 ※人間に対する率直な知的好奇心があれば、予備知識等は特に必要としない。
1529528 心理臨床における 法・倫理・制度（'21） －関係行政論－ 〈３２０〉 津川　律子 （放送大学客員教授 日本大学教授） 元永　拓郎 （放送大学客員教授 帝京大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （水）21:00 ～ 21:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）1時限 2023年度2学期　85.5点 2024年度1学期　89.2点	この講義は、公認心理師（国家資格）受験に必要な「関係行政論」である。心理臨床を行う上で知っておくことが必要な、法律・倫理・制度について概説する。人の一生において年代を軸とした心理臨床に関する講義と、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働など各分野における心理臨床を軸とした講義を2つの柱として、心理臨床に役立つ内容を網羅する。 ※この講義は、臨床心理学の基本的知識を有した上で、心理臨床（特に面接と査定）についての基本を身につけて受講することで、学びをより効果的に深めることができる。
1529560 福祉心理学（'21） 〈３２０〉 村松　健司 （放送大学教授） 坪井　裕子 （放送大学客員教授 名古屋市立大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （木）21:00 ～ 21:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2023年度2学期　93.7点 2024年度1学期　82.8点	福祉心理学は社会福祉領域における実践的な応用心理学の一領域であり、社会福祉の価値や理念、法・制度および理論・支援と心理学における理論・支援を融合した学問でもある。ここでは、社会福祉の価値や理念、法制度を含めて、福祉現場で生じる様々な問題とその背景および必要な支援について理解を深める。 ターゲット層：公認心理師・臨床心理士の資格を希望する者 ※テキストを事前に読んでおくこと。また、毎々取り上げる内容について、事前に学習しておくことが望ましい。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529579 障害者・障害児心理学（'21） 〈３２０〉 古賀　精治 （放送大学客員教授 大分大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （金）21:00 ～ 21:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　90.0点 2024年度1学期　89.8点	様々な障害のある人の理解及び支援を行う上で、必要となる基礎的な内容を全15回にわたり解説する。障害の基本的な捉え方に始まり、身体障害、知的障害、精神障害、発達障害などの各種の障害の概要、心理社会的課題と支援に関する内容を解説する。それらの観点を踏まえ、障害に対する早期支援や家族支援、地域援助といった障害のある個人とその人を取り巻く周囲を含む、心理社会的観点の基礎について概説する。
1529722 精神分析とユング心理学（'23） 〈３２０〉 吉川　眞理 （放送大学客員教授 学習院大学教授） 田中　健夫 （放送大学客員教授 東京女子大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （土）21:00 ～ 21:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　71.0点 2024年度1学期　68.9点	フロイト（Freud, S.）に始まる精神分析と、ユング（Jung, C. G.）に始まる分析心理学は、分析者と、症状をかかえる被分析者との定期的な面接において生じる治療的な心的変化過程に関する知見をもとに構築された理論体系である。これらの理論は、心理臨床実践の基礎となる知識であり、今日においてもその体系に新たな知見が加えられ発展を続けている。本講義では、精神分析とユングの分析心理学が持つ「人間の心の深層に関する知」の側面と「心理療法学」の側面の両者を視野に入れながら、その基本を理解することを試みたい。 ※心理と教育コース開講の「臨床心理学概論（'20）」「心理カウンセリング序説（'21）」を既に履修していることが望ましい。
1570340 情報社会の ユニバーサルデザイン（'19） 〈３１０〉 広瀬　洋子 （放送大学特任教授） 関根　千佳 （放送大学客員教授 美作大学客員教授） 「情報社会のユニバーサルデザイン（'14）」 の単位修得者は履修不可 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）21:45 ～ 22:30　（231ch） （月）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2023年度2学期　89.3点 2024年度1学期　85.5点	［情報コースと共用］ 情報技術の進展により、情報は現代社会において大きな意味を持つ。情報は、まちづくり、ものづくり、教育、交通など、生活のあらゆる場で不可欠なものである。しかし、現代社会においては、多様なニーズを持つ人々が、情報、教育、放送メディア、社会活動などに「アクセス」することの重要性に対する認識が高まっている。この講義では、情報や教育のアクセシビリティを中心に、国内外の状況、支援技術やユニバーサルデザインの状況を理解し、高齢化、情報化の進む21世紀における人間と情報の在り方について考える。 ※インターネット接続が可能であること。
1570390 ユーザ調査法（'20） 〈３２０〉 高橋　秀明 （放送大学教授） ※この科目は「ユーザ調査法（'16）」の改訂科目です。 「ユーザ調査法（'16）」 「情報機器利用者の調査法（'12）」 の単位修得者は履修不可 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）21:45 ～ 22:30　（231ch） （日）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）1時限 2023年度2学期　74.3点 2024年度1学期　75.4点	［情報コースと共用］ コンピュータやインターネットが普及するにつれて、私たちはさまざまなハードウェアやソフトウェア、サービス、そしてシステムに取り巻かれて生活するようになった。こうしたものを私たちにとって便利で使いやすいものとするためには、まず、それらを利用する情報機器利用者（ユーザ）についての的確な理解を得ることが大切であり、そうした情報を得たうえでシステムの設計を行うことが必要である。本科目では、そのための調査法を多面的に取扱い、情報学のための研究方法の基礎として位置づける。 ※この科目では、心理学的な概念や手法を利用することが多いので、受講者は、「心理学研究法」「知覚・認知心理学」などを受講しておくことが望ましい。また、統計的な手法を利用することもあるので「身近な統計」「心理学統計法（'21）」を受講しておくことも望ましい。なお、「情報機器利用者の調査法（'12）」「ユーザ調査法（'16）」の既修者は単位としては認められない。 ※全15回を改訂しています。
1519328 子どもの人権を どうまもるのか（'21） ー福祉施策と実践を学ぶー 〈３１０〉 山縣　文治 （放送大学客員教授 関西大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）23:15 ～ 0:00　（231ch） （水）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　82.0点 2024年度1学期　76.5点	［生活と福祉コースと共用］ 人口構造と家族構造の変化の中で、わが国の子どもを取り巻く環境も変化し、多くの新たな問題が生じている。本講義では、子どもの人権をまもるための社会的方策と具体的な実践について述べる。子どもの貧困、虐待、保育、障がいのある子どもへの支援、ひとり親家庭や若者の問題など関連する分野にも視野をひろげ多角的に子どもの問題を取り上げる。子ども家庭福祉関連施設や機関の現状、働く人々が抱える問題、歴史的考察、国連の動向や先進諸国の取り組みなどを紹介しながら、われわれが取り組むべき課題と解決策について、受講者とともに考えたい。 ※本科目は、子どもに関する人権と福祉を取り扱う科目である。これらに関する理解を深めるため、人権や福祉に関する関連科目を合わせて受講されることを期待する。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519352 認知症と生きる（'21） 〈３１０〉 井出　訓 （放送大学教授） 山川　みやえ （放送大学客員准教授 大阪大学准教授） ※この科目は「認知症と生きる（'15）」の改訂科目です。 「認知症と生きる（'15）」の単位修得者に対する履修制限はありません。 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2023年度2学期　82.9点 2024年度1学期　87.3点	［生活と福祉コースと共用］ 近年の高齢者数の増加に伴い、健康な高齢者ばかりではなく、疾病や障害を持ちながら生活を続ける高齢者の数も増加している。特に認知症高齢者の数は2030年には約830万人、2040年には約953万人と、65歳以上の4人に一人が認知症を有する状況が予想されている。さらに高齢者だけでなく、若年性認知症による社会へのインパクトも大きい。まさに「社会の病気」となっていることが認知症をとりまく現状であるが、認知症とは何か、という本質的な問いにはまだ到達できていない。発症前の予防から看取りまでの個人のライフヒストリーやそこに影響を及ぼす支援者や社会の在り方を、時系列的に理解し、歳をとるとなりやすくなる認知症になっても、認知症と共に生きるために必要なことを、先駆的な取り組みをしている実践家の言葉を知ることによって学習する。 ※受講に先立つ予備的な専門知識は特に必要としないが、各々の関心に応じて広く関連事項を学んでいくことを期待する。また、それぞれが暮らす地域での取り組みなど身近な問題として視野をひろげつつ考察を深めてほしい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。 ※全15回を改訂しています。
1579339 教育のためのICT活用（'22） 〈３１０〉 中川　一史 （放送大学教授） 苑　復傑 （放送大学教授） ※この科目は「教育のためのICT活用（'17）」の改訂科目です。 「教育のためのICT活用（'17）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2023年度2学期　90.6点 2024年度1学期　87.8点	［情報コースと共用］ 初等中等教育におけるICT、高等教育におけるICTを活用した授業、ICTを活用した障害者のための教育、教育におけるeラーニングの活用など、ICTと学校教育に関する基礎知識を具体的な事例にそくして扱う。 ※「教育のためのICT活用（'17）」の単位修得者は受講できない。 ※全15回を改訂しています。
1579363 メディア論（'22） 〈３２０〉 水越　伸 （放送大学客員教授 関西大学教授） ※この科目は「メディア論（'18）」の改訂科目です。 「メディア論（'18）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）21:45 ～ 22:30　（231ch） （火）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　80.1点 2024年度1学期　72.8点	［情報コースと共用］ 2020年代、社会のあらゆる出来事はメディアに媒介されて生じ、世界のすべての国や地域はメディアを介して相互依存するようになった。コミュニケーションの「媒（なかだち）」としてのものやシステムであるメディアのあり方が、私たち自身や世界のあり方を大きく規定するようになった。そうしたなかで、私たちはメディアについての新たな思想・理論を必要としている。この講義では、メディアを時間と空間という二軸のなかに位置づけ、新しいメディア論の相貌を描き出していく。 ※日常生活で当たり前のように思われていることがらを批判的にとらえなおすことができるセンスと、学問をたんなる「勉強」としてとらえるのではなく、歴史的、あるいは空間的な想像力をめぐらして、現実社会に対して働きかけるための「批判的実践知」としてとらえる度量を持つ学生の履修を期待している。 ※全15回を改訂しています。
1519395 持続可能な社会と生活（'23） 〈３１０〉 関　正雄 （放送大学客員教授 社会構想大学院大学客員教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　79.0点 2024年度1学期　76.7点	［生活と福祉コースと共用］ 持続可能な社会の構築は、SDGs（国連持続可能な開発目標）でもうたわれている世界の共通目標であり、重要な今日的課題である。この科目では、持続可能な社会とは何か、それは私たちの生活とどのようにつながっているか、グローバルに、そして地域においてこれをどう実現していくか、といった点について、重要な考え方、具体的な手法と事例、今後の課題などを扱う。科目を貫く問題意識として、①問題の本質は何か、②解決の担い手は誰か、③どんな視点での行動が求められるか、を常に念頭に置き、多角的に問題を掘り下げていく。 ※履修の前提としての予備知識は不要。学習者には、本科目の内容について、一市民、企業や自治体など組織の一員、といったさまざまな立場で、自分ごととして考え、行動することを試みていただきたい。
1519417 ソーシャルシティ（'23） 〈３２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 鈴木　淳一 （放送大学客員准教授 株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブプロデューサー職） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　68.1点 2024年度1学期　81.3点	［生活と福祉コースと共用］ 人のコミュニケーションによるまちの活性化に重点を置き計画されるまちづくりが注目されている。本講義では、まちの住民、来街者、運営者それぞれの視点からみた、持続的なまちづくりの社会的意義について論じる。また、まちづくりにおいて導入が進められているICT（情報通信技術）について解説し、生活者の行動把握、まち空間のソーシャルグラフの生成、サステナブルなまちづくりへの活用などについて、事例を交えながら紹介する。 ※関連する科目として、「人間・環境情報とDX（'25）」「地理空間情報の基礎と活用（'22）」がある。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519433 今日のメンタルヘルス（'23） ー健康・医療心理学の 実践的展開ー 〈３２０〉 石丸　昌彦 （放送大学教授） 「今日のメンタルヘルス（'19）」 の単位修得者は履修不可 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）17:15 ～ 18:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限 2023年度2学期　93.8点 2024年度1学期　87.8点	［生活と福祉コースと共用］ メンタルヘルスすなわち人の心の健康を支える力は、ライフサイクルの中で養われ、人と人とのネットワークの中で維持されるものである。この科目では、そのような健康な力を育むメカニズムを学ぶとともに、メンタルヘルスの不調をもたらす精神疾患のあらましを知り、生活の場において生じるさまざまな問題の現状と対策を考えていく。メンタルヘルスの危機が叫ばれている今日、すべての生活者にとって喫緊のテーマを扱うものである。 ※概説的な科目であるので、特にあらかじめ履修しておくべき科目はないが、関心に応じて精神医学や臨床心理学など関連分野について学習することを勧めたい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
1519492 障害者の自立と制度（'24） 〈３１０〉 松井　彰彦 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 川島　聡 （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）23:15 ～ 0:00　（231ch） （木）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2024年度1学期　82.3点	［生活と福祉コースと共用］ 本講義は、障害者の自立と制度を中心に、特に経済学と法学の観点から、障害者の日常生活・社会生活における困難や制限を改善・解消するアプローチについて理解を深めることを目的とする。 この科目は、福祉領域の専門科目として位置付けられるが、障害者の自立と福祉に関する理論・事例・制度を広く取り上げているので、一般市民、障害者とその家族、医療・福祉・教育などの専門職のみならず、さまざまな一般の事業者・事業主をも受講対象として想定している。 ※予備知識はとくに必要としない。
1559419 フィールドワークと民族誌 （'24） 〈３２０〉 大村　敬一 （放送大学教授） 中空　萌 （放送大学客員准教授 広島大学大学院准教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）1:30 ～ 2:15　（231ch） （月）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）3時限 2024年度1学期　81.0点	［人間と文化コースと共用］ グローバル化が進展した今日の世界では、「人新世」という概念に象徴されているように、人類と地球の活動がもつれ合っていることが明らかになり、人類は地球規模に拡張した自らの活動を地球環境との関係の中で考える必要に迫られている。こうした現状にあって、人類の過去と現在の普遍性と多様性を考えることを通して、その未来を切り拓こうとする文化人類学の重要性が高まっている。それでは、今日の文化人類学はどのように調査・研究を実践しているのだろうか。この講義では、講師たち自身の経験に基づいて、文化人類学を基礎づけているフィールドワークと民族誌の現状を具体的に紹介する。 ※専門科目『「人新世」時代の文化人類学』が20年度よりテレビ科目として、導入科目『総合人類学としてのヒト学』が18年度よりラジオ科目として、大学院科目『文化人類学の最前線』が21年度よりオンライン科目として開設されているので、併せて履修することが望ましい。
1579460 データの分析と 知識発見（'24） 〈３２０〉 秋光　淳生 （放送大学准教授） ※この科目は「データの分析と知識発見（'20）」の改訂科目です。 「データの分析と知識発見（'20）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　75.2点	［情報コースと共用］ 現在、ICTの進歩に伴い、大量のデータが収集、蓄積され、それを元に大量の計算がなされ多くの情報・知識を得ることができるようになった。現在氾濫するデータや情報にどう接し、それとどう付き合っていくべきなのか、また、そういった情報を抽出するためにはどういった処理をすれば良いのか、といった事について、具体的に演習を通して身につけることを目指す。 ※データ分析の手法を説明するとともに、Rを用いて実際の分析の手順についても説明する。理解するには大学初年次程度の数学の知識や基本的なパソコン操作が行えることを前提として講義を行う。 ※全15回を改訂しています。
1559397 博物館情報・メディア論 （'25） 〈３１０〉 鶴見　英成 （放送大学准教授） 近藤　智嗣 （放送大学副学長） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）1:30 ～ 2:15　（231ch） （金）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限	［人間と文化コースと共用］ 多様な博物館の具体的な事例を通して、「メディアとしての博物館」の観点から、まず博物館の情報とメディアとは何かを考え、急速な発展を視野に入れつつ、情報とメディアに関する手法、技術、理論、利点、問題点などを包括的に学ぶ。学芸員資格取得の希望者を対象とし、同時に、情報に関心のある学生等、一般の受講者もターゲットとする。 ※放送授業の前後に印刷教材で学習すること。事前学習としては印刷教材に示されているキーワードを把握し、紹介されている事例等について確認しておくこと。事後学習としては重要な用語や概念を理解できているか確認すること。
1559400 博物館展示論（'25） 〈３１０〉 鶴見　英成 （放送大学准教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （金）1:30 ～ 2:15　（231ch） （木）17:15 ～ 18:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限	［人間と文化コースと共用］ この講義では人類史と自然史、およびそれらに向き合う科学や美術が、いかにして博物館の展示として表現されるのかを、事例を通じて理解するとともに、展示のもつメッセージ性について学ぶ。まず、博物館の種類、展示の手法、展示デザイン、展示によるコミュニケーションなどの概要を学ぶ。次に日本と世界の事例を通して、大学における研究公開、人類史・美術・自然史、および災害に見る自然と人間の関係が、どのようなコンセプトのもとに制作され、どのようなメッセージが発信されるのかを理解する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519522 人間・環境情報とDX（'25） 〈３２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 片桐　祥雅 〔放送大学客員教授 応用生化学研究所研究副所長〕 2025年度開設科目	2	テレビ （土）6:00 ～ 6:45　（231ch） （土）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限	［生活と福祉コースと共用］ 急速に深化しつつある人工知能を背景に、日常生活空間の様々なデジタルデータから有益な情報を抽出し蓄積した知識を共有化しITを通じて利用する社会が到来しようとしている。本科目では、こうした深化しつつある人間および生活環境に係るデジタルトランスフォーメーションを理解するための基盤技術とその適応方法を具体的事例を踏まえて学ぶとともに、技術の限界を知り、打破するための技術を展望する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
1539671 マーケティング（'25） 〈３１０〉 安藤　和代 〔放送大学教授 千葉商科大学教授〕 石井　裕明 〔放送大学客員准教授 早稲田大学准教授〕 2025年度開設科目	2	テレビ （火）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限	［社会と産業コースと共用］ マーケティングとは何か。市場創造のための総合的な活動、売れ続ける仕組み作りと解説されるように、人々や社会のニーズや課題を見つけ出し、それらを充足あるいは解決する手段や仕組みを提供することで、市場を創造・維持・発展させる活動のことである。本講座ではマーケティングの初学者を対象に、マーケティングの全体像、基礎的な概念や理論について、事例を交えて解説する。またデジタル化や社会課題の顕在化など企業を取り巻く環境の変化に対するマーケティングでの取り組みなど、今日的なテーマについても取り扱う。 ※事前学習として、シラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を確認し、事後学習として、印刷教材で指定された課題等に取り組むなど、印刷教材を用いた事前事後の学習で、より高い学習効果が期待できる。 ※また「経営学入門（'24）」を履修していることが望ましい。
1559435 博物館資料保存論（'25） 〈３１０〉 日髙　真吾 〔放送大学客員教授 国立民族学博物館教授〕 2025年度開設科目	2	テレビ （木）1:30 ～ 2:15　（231ch） （水）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限	［人間と文化コースと共用］ 博物館は、文化の集積庫であり、博物館に収蔵される博物館資料は、人類共通の財産といえる。それらの博物館資料は、現代を生きる人びとがより健全で豊かな社会を構築するための重要な資源であり、教材である。そして、次世代の人びとが現在と同様に博物館資料を活用できるよう、しっかりと保存し、継承していくための環境を整えなければならない。博物館資料保存論では、こうした博物館資料の保存・活用・継承のプロセスについて、さまざまな博物館における資料保存の活動事例を通して、その理念を理解し、必要な知識や技術について学ぶ。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
1579479 生活を支えるコンピュータ技術（'25） 〈３２０〉 葉田　善章 （放送大学准教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （金）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限	［情報コースと共用］ コンピュータはハードウエアとソフトウエアが組み合わさって初めて動作が実現される装置である。私たちの社会は、コンピュータ技術の進展とともに、さまざまなモノにコンピュータが搭載されるIoT化が進み、コンピュータが提供する多種多様なサービスによって活動が支援されるようになった。本科目は、IoT社会実現の鍵となるコンピュータの基本的な動作、オペレーティングシステムが持つ機能、コンピュータにより実現されるサービス、AIなどによって進むハードウエアの変革、データにより高度化するサービスについて学ぶ。 ※放送教材による学習に先立ち、印刷教材による学習を行うこと。事後学習として、放送教材、印刷教材の不明点を踏まえ、現状の技術動向や技術的な課題について自分で調査して明らかにするとともに、印刷教材の課題に取り組むこと。 ※必須ではないが、「コンピュータとソフトウェア（'18）」「情報理論とデジタル表現（'19）」「デジタル情報の処理と認識（'22）」「身近なネットワークサービス（'20）」「コンピュータ通信概論（'24）」といった、コンピュータで取り扱う理論や、コンピュータ、ネットワークに関連する科目を受講していることが望ましい。
1562959 統計学（'19） 〈３２０〉 藤井　良宜 〔放送大学客員教授 宮崎大学教授〕 「統計学（'13）」 の単位修得者は履修不可 2019年度開設科目	2	ラジオ （火）9:00 ～ 9:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　74.1点 2024年度1学期　78.0点	［自然と環境コースと共用］ データの特徴を表現する記述的な統計手法については、すでに学習していることを前提として、次のステップである確率的なバラツキを考慮した統計解析の基本的な概念を深く理解したり、これから統計解析を実際に行ったりすることを目指す人々をターゲットとする。内容としては、母集団と標本の関係をベースにして、信頼区間による推定方法や統計的検定などの統計的推測の基本的な概念について詳しく解説する。さらに、回帰分析や因子分析などの多変量解析の手法の基本的な考えについて、その手法の特徴に焦点を当てて説明をする。 ※あらかじめ「身近な統計」の内容を学習しておくことが望ましい。
1519247 家族問題と家族支援（'20） 〈３２０〉 下夷　美幸 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （月）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　84.9点 2024年度1学期　90.8点	［生活と福祉コースと共用］ 家族が抱える問題をどのように理解し、問題解決に向けていかに支援するか。このことは問題の当事者であり、支援の受け手である個人や家族のみならず、現代を生きる私たち共通の関心事である。本科目では、不登校や非行、DVや児童虐待、介護殺人といった福祉・司法に関わる問題、精神障がいや終末期など医療に関わる問題に焦点をあて、問題の実態を重層的に捉え、求められる支援の論理と方法について探求する。 ※「リスク社会の家族変動（'20）」をともに学習することが望ましい。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519271 精神疾患とその治療（'20） 〈３３０〉 石丸　昌彦 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （土）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2023年度2学期　85.4点 2024年度1学期　85.7点	［生活と福祉コースと共用］ 精神医学の診断や治療の基本的な考え方を展望し、代表的な精神疾患の症状・経過・治療などについて解説するとともに、関連法規や社会制度の概略を紹介する。 ※医学一般について関心をもち、心身の健康について幅広く理解する姿勢が望まれる。 ※「今日のメンタルヘルス」や「精神看護学」、心理学領域の関連科目などを履修することを推奨する。この科目を履修した後に、大学院科目「精神医学特論」などに進んでいくことが望ましい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
1548581 大学マネジメント論（'20） 〈３２０〉 小方　直幸 （放送大学客員教授 香川大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （日）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　85.7点 2024年度1学期　66.4点	［社会と産業コースと共用］ この授業は、大学に関心のある方に加えて、教職員あるいは管理者として大学に関わっている方を対象に、大学のマネジメントに関わる基本的な知識を修得してもらうことを狙いとしている。 ※この科目は、大学のマネジメントに関わる基本的な知識の修得を目的としているが、大学の運営は企業等の運営とは異なる側面も有している。そのため、経済や経営に関する科目だけでなく、教育に関する科目など、関連する科目の幅広い履修を行うことが望ましい。
1559290 博物館教育論（'22） 〈３２０〉 大髙　幸 （放送大学客員准教授 慶應義塾大学大学院非常勤講師） 寺島　洋子 （放送大学客員准教授 国立西洋美術館客員研究員） 2022年度開設科目	2	ラジオ （金）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　73.6点 2024年度1学期　76.1点	［人間と文化コースと共用］ 20世紀における博物館は主に資料（モノ）のためにあったが、今日の博物館は利用者（ヒト）のためにあると言われている。博物館は資料の収集、保管、調査研究、展示を含む教育、広報を含む運営など、博物館機能のすべてにおいて、教育的役割を重視する必要に迫られている。本講座では、博物館利用の教育的意義と課題を学び、教育的役割を中心に据えた利用者のための博物館のあり方について考察する。 ※「博物館概論」を始めとする一連の博物館諸論や、教育学、社会学に関する学際的領域を学ぶとともに、自己の研究領域における博物館の役割を常に意識しながら本講座を学ぶことが望ましい。特に、受講者は様々な博物館を利用し、講義内容を考察することが必要である。
1519409 リスクコミュニケーションの探究（'23） 〈３２０〉 奈良　由美子 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （土）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　85.2点 2024年度1学期　70.9点	［生活と福祉コースと共用］ 度重なる自然災害、さらには新型コロナウイルス感染症（COVID-19）のパンデミックと、リスクコミュニケーションの必要性が指摘される事象は枚挙にいとまがない。この科目では、リスクコミュニケーションの考え方、具体的手法、多様な主体の関わり方等について、具体的な事例（自然災害、感染症、原発事故、食品問題、AIなど）をとりあげながら講義を行う。
1519441 高齢期を支える（'23） ー高齢者が社会を支える時代に向けー 〈３１０〉 栃本　一三郎 （放送大学客員教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （日）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　70.2点 2024年度1学期　76.1点	［生活と福祉コースと共用］ 本講義の副題は「高齢者が社会を支える時代に向け」です。65歳以上人口は、2023年に3割となったが、2025年に4割となり、一方人口減少もさらに進みます。高齢者の実数は2042年に3千9百万弱で最大値となります。そのような社会に向け、高齢者が逆に、社会を支える時代に向け、より積極的に、経済、社会、文化、心理、政治の領域でエンパワメントされていくために何が必要なのかを高齢期にある当事者として、研究者として社会の仕組みや地域のあり方、そして家族や当事者がおこなえる自らを支える取り組みについて皆さんと考えます。 ※印刷教材の注で出典として明記している資料や統計について最新のデータを調べて見ること。自分の年齢というものを考えつつ、それぞれの章について学習すること。具体例などを新聞やテレビ等で自分で積極的に見ること。
1539523 サービスサイエンス（'23） 〈３１０〉 岡田　幸彦 （放送大学客員教授 筑波大学教授） 原　辰徳 （放送大学客員准教授 東京大学准教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （水）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　74.6点 2024年度1学期　74.8点	［社会と産業コースと共用］ 社会経済のサービス化が進み、さらにデジタル化による革新が求められる時代となった。サービスサイエンスは2000年代にアメリカで提唱され、1970年代に登場したサービスのマーケティング、1990年代に発展したサービスのマネジメントや原価計算、そして2000年代初頭に我が国で提唱されたサービス工学や2010年代に我が国で醸成されたサービス学（サービソロジー）を含む、学際的な先端領域である。本科目では、サービスサイエンスの入門的な内容と主要な議論を取り上げ、我が国サービス産業の生産性向上に貢献するリテラシーを教授する。 ※関連科目は学部の「経営情報学入門（'23）」「経営学入門（'24）」「マーケティング（'25）」であり、これらを履修していることが望ましい。また、日本サービス大賞、サービス産業生産性協議会、経済産業省サービス政策課、サービス学会のHPを事前に調べ、我が国サービスイノベーション実践の概要を理解しておくことが望ましい。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1559303 現代に生きる現象学（'23） ―意味・身体・ケア― 〈３２０〉 榊原　哲也 （放送大学客員教授 東京女子大学教授） 本郷　均 （放送大学客員教授 東京電機大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （木）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　68.2点 2024年度1学期　72.2点	**［人間と文化コースと共用］** 現象学は20世紀初頭、フッサールによって創設された哲学だが、その後、時代に要請された問いに応答しつつ、「現象学運動」と呼ばれる独自の多様な思想運動として展開された。それはこの哲学が「事象そのものへ!」を標榜することで、むしろさまざまな事象に導かれ、「事象そのものの方から」思考を育むからである。本科目では現代に生きる現象学の可能性をさぐるため、フッサールとドイツでの現象学の展開の概要を押さえ、フランスにおける現象学の独特の展開を辿り、最後に現代における現場への展開として「ケアの現象学」を考察する。それにより受講生が自らの現場で現象学的思索を育めるようになることを目指す。
1559346 博物館経営論（'23） 〈３２０〉 佐々木　亨 （放送大学客員教授 北海道大学大学院特任教授） 今村　信隆 （放送大学客員准教授 北海道大学大学院准教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （土）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2023年度2学期　84.2点 2024年度1学期　70.7点	**［人間と文化コースと共用］** 博物館は、コレクションや建物、学芸員など職員が存在するだけでは成り立ちません。来館者が展示などを体験し、満足して帰り、その後リピートしたり、家族に来館を勧めたりする行動につながることが大切です。さらに、博物館に足を運ばない地域住民に、その存在意義を知ってもらうことはもっと重要なことです。そのために、博物館経営は必須の概念です。ここでは、博物館経営に欠かせない組織や人材、経営手法・形態、連携などについて学びます。学芸員資格取得を目指す方は、この科目が必須となります。 ※学芸員資格取得を目指す方は、「博物館経営論（'23）」を履修する前に「博物館概論（'23）」を履修することが望ましいです。
1579444 情報化社会における メディア教育（'24） 〈３２０〉 苑　復傑 （放送大学教授） 中川　一史 （放送大学教授） **※この科目は「情報化社会におけるメディア教育（'20）」の改訂科目です。** **「情報化社会におけるメディア教育（'20）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （木）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2024年度1学期　91.3点	**［情報コースと共用］** 本科目は情報化社会におけるメディアと教育のあり方に関して、第1回から第9回までは初等中等教育および高等教育において、ICTがどのように活用されているかについて学び、第10回から第15回にかけては、さらにメディアを用いる教育の意味、メディア・リテラシーの実際とその意味を学ぶ。 ※全15回を改訂しています。
1539582 行政学講説（'24） 〈３２０〉 金井　利之 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （水）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式（郵送受験） 提出期間　7月16日（水）～20日（日）《必着》 2024年度1学期　71.7点	**［社会と産業コースと共用］** 現代日本の行政を念頭に、行政において現れる様々な人間類型を取り出して、多角的に講説する。受講者として想定しているのは、行政に対してサービス確保を需要する個人であるが、同時に、統治者として行政に対してサービス確保のための活動を要求する個人市民でもある。個人はサービス享受者であるとともに、行政から見れば被治者である。しかし、個人は同時に、サービス提供者であるとともに、行政に対する統治者の立場でもある。このような人間を、市民、国民、住民、人口、家族、世帯、事業者、職業人、職員、受給者、公衆、地権者、素人、個人の観点から論じる。 ※義務教育程度の知識で充分である。人間として存在・生活する観点から、行政に対して、違和感でも親近感でも構わないので、行政に一定の関心を持ち、行政の実態に対して理解しようとする意欲と態度があればよい。できれば、自らの生活を見つめ直し、どのようなサービスを享受し、また、享受していないか、あるいは、どのようなサービスを提供し、また、提供していないかを考えることが期待される。そのうえで、具体的に行政との相互作用の体験を回顧・検証し、あるいは、その体験がない場合には、新たに持つことが望ましい。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
1519530 リハビリテーション（'25） 〈３３０〉 金田　嘉清 （放送大学客員教授 藤田医科大学教授） 櫻井　宏明 （放送大学客員教授 藤田医科大学教授） **「リハビリテーション（'19）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	ラジオ （水）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）3時限	**［生活と福祉コースと共用］** 現代は、医学医療技術の著しい進展によって平均寿命が延長し超高齢化社会となっている。医療・福祉・健康・予防の広い領域でリハビリテーション医療の必要性が高まり続けている。本講義では、医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士にとどまらず、リハビリテーションチームとして関わる専門職種（看護師や義肢装具士、社会福祉士など）に向けてリハビリテーション医学・医療の知識や技術を分かりやすく解説していく。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539655 西洋政治思想の文脈（'25） 〈３２０〉 木村　俊道 （放送大学客員教授 九州大学教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （金）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限	［社会と産業コースと共用］ 古代ギリシアから近代に至る、「西洋」を舞台とした政治思想の歴史を探究します。プラトンやアリストテレスをはじめとする「古典」と対話するとともに、「政治」が語られた時代の流れや背景といった歴史の「文脈」に着目します。これにより、西洋文明の思想的な基盤となった様々な「物語」を読み直し、そこで育まれた政治的な教養を明らかにします。 ※高校卒業程度の世界史や倫理、政治経済の知識を有していることが望ましい。放送教材による学習の前後に印刷教材による予習・復習を行うこと。事前学習としてはシラバス や印刷教材に示された各回のテーマや目標、ポイント、キーワードを手掛かりに各章の内容や議論の流れを把握すること。事後学習としては印刷教材を読み直し、参考文献に目を通すなどして理解を深めること。
1539680 NPO・NGOの世界 （'25） 〈３１０〉 大橋　正明 （放送大学客員教授 恵泉女学園大学名誉教授 聖心女子大学グローバル共生研究所招聘研究員） 利根川　佳子 （早稲田大学准教授） ※この科目は「NPO・NGOの世界（'21）」の改訂科目です。 「NPO・NGOの世界（'21）」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	ラジオ （火）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限	［社会と産業コースと共用］ 現代のグローバルな諸課題（貧困と開発、人権、ジェンダー、環境など）におけるNGO（非政府組織）あるいはCSO（市民社会組織）への役割はますます注目されている。特に国連の持続可能な開発目標(SDGs)実現に当たっては、現場での活動とともに政策提言という点でもNGO・CSOの役割は不可欠になっている。この科目では、SDGsを踏まえつつ、特に貧困削減・国際開発におけるNGO・CSOの活動に関する理解を深め、日本の現状と世界的動向や、アカウンタビリティ、政府との関係といった直面する課題についても論じる。 ※関連する新聞記事などに対し、自分で考えてみましょう。身近にどんなNGO・CSOがあるのか注意を払ってみましょう。また良い機会があれば、それらのNGO・CSOに会員や寄付者あるいはボランティアなどとして参加してください。それによって、この講義に対する理解が深まります。 ※事前事後の学習についてですが、放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行って下さい。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握するようにして下さい。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組んで下さい。 ※改訂回は第3、7、8、9、10、13、14回です。
5570077 小学校プログラミング 教育概論（'21） 〈３１０〉 中川　一史 （放送大学教授） 小林　祐紀※ （放送大学准教授） ※は専門担当講師 2021年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、 レポート（50%）の評価により行う。	［情報コースと共用］ 小学校プログラミング教育の学習指導要領の解説、位置づけや中学校、高等学校におけるプログラミングなどの解説から知識を習得するとともに、各教科での授業の実際や授業外の活動などの具体的な事例から理解を深めるようにする。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5750040 情報セキュリティの 理論と基盤（'23） 〈３２０〉 菊池　浩明 （放送大学客員教授 明治大学教授） 上原　哲太郎※ （放送大学客員教授 立命館大学教授） 「情報ネットワークセキュリティ（'19）」 の単位修得者は履修不可 ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）と レポート（40%）に基いて評価する。	［情報コースと共用］ 情報セキュリティの専門的な知識を学ぶための前提となる基礎と実践を学ぶ。表層的な知識を薄く学ぶのではなく、何が問題の本質か深く洞察し、正しく理解し、その上で効果的な対処方法を適用できる力を自力で身につけることができるようにするために、基本的な概念を中心に学ぶとともに、それを応用して考える実践例を取り上げる。情報セキュリティに関する資格などを得ようとする際には、必須となる知識・技能を身につけることができる。 ※「情報セキュリティの現状と展望（'23）」との連続した受講が効果的である。 【参考文献】 『IT Textネットワークセキュリティ』（菊池浩明・上原哲太郎共著／オーム社（2017年）、単行本206頁、ISBN 978-4-274-21989-4）に沿って学習する。 本書には、電子書籍版および紙版があります。 電子書籍版には本科目受講者用に低価格とした閲覧期間限定版があり、購入方法等は出版社の特設ホームページ（URL：https://www.ohmsha.co.jp/information/ouj.htm）でご確認をお願いします。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5570123 情報セキュリティの 現状と展望（'23） 〈３２０〉 上原　哲太郎 （放送大学客員教授 立命館大学教授） 菊池　浩明※ （放送大学客員教授 明治大学教授） 「情報ネットワークセキュリティ（'19）」 の単位修得者は履修不可 ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）と レポート（40%）に基づき評価する。	［情報コースと共用］ 情報セキュリティの専門的な知識を学ぶための前提となる基礎と実践を学ぶ。表層的な知識を薄く学ぶのではなく、何が問題の本質か深く洞察し、正しく理解し、その上で効果的な対処方法を適用できる力を自力で身につけることができるようにするために、基本的な概念を中心に学ぶとともに、それを応用して考える実践例を取り上げる。情報セキュリティに関する資格などを得ようとする際には、必須となる知識・技能を身につけることができる。 ※「情報セキュリティの理論と基盤（'23）」との連続した受講が効果的である。 【参考文献】 『IT Textネットワークセキュリティ』（菊池浩明・上原哲太郎共著／オーム社（2017年）、単行本206頁、ISBN 978-4-274-21989-4）に沿って学習する。 本書には、電子書籍版および紙版があります。 電子書籍版には本科目受講者用に低価格とした閲覧期間限定版があり、購入方法等は出版社の特設ホームページ（URL：https://www.ohmsha.co.jp/information/ouj.htm）でご確認をお願いします。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

心理と教育コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5530059 社会科学で綴る伝記（'25） 〈３２０〉 松原　隆一郎 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、レポート（50%）の評価により行う。	［社会と産業コースと共用］ 伝記は一般にノンフィクションとされるが、現実にはフィクションを織り込んで綴られる場合が大半である。それに対し一人の人物に焦点を当て、フィクションを一切挟まずにその来歴を綴るには、社会科学の手法による調査や推論が大いに役立つ。本講では松原隆一郎『頼介伝　無名の起業家が生きたもうひとつの日本近現代史』（苦楽堂）を参考文献とし、調査の手法および推論の方法、論述の手続きを紹介する。 ※前回の掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像を見て学習を進めてください。また各回に設置されている学習活動の課題および解説につき不明な部分を残さないよう事後的に復習を行って下さい。各回の学習は最終レポートの部分であり、積み上げる形になっていますので、毎回、最終レポートで何を書くか全体像を考えておいて下さい。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修している学生同士で意見交換ができますので活用して下さい。 ※「開発経済学：アジア社会の変容（'24）」「海からみた産業と日本（'22）」「社会調査の基礎（'19）」「日本経済の比較史（'24）」等が社会科学の知識としては参考になるが、講義は主に以下の参考文献の内容を題材に説明を進める。 【参考文献】 松原隆一郎『頼介伝　無名の起業家が生きたもうひとつの日本近現代史』（苦楽堂） ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5550050 「日本語らしさ」とは何か（'25） 〈３２０〉 滝浦　真人 （放送大学教授） 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、レポート（40%）の合計により行う。	［人間と文化コースと共用］ 地政学的・歴史的な経緯に言語学的特徴が相まって日本語が帯びるに至った性格のようなものとして、「日本語らしさ」を取り出し考察してゆく。いわゆる「日本語学」で扱われる領域やトピックとの重なりはもちろん大きいが、単に「日本語の仕組み」を講じるのではなく、“日本語で生きる・暮らす”ことと陰に陽に関わってくる側面に光を当て、日本語的なあり方について考える。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めるよう努める。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めるようにする。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できる。 ※2024年度までに開講した面接授業「日本語の性格」とは内容がかなり重複する（2025年度以降、面接授業の方を完全リニューアルする予定）。その他、関連する科目として以下があり、それぞれ内容に重複するところがある：「日本語学入門（'20）」「言語研究法（'19）」「新しい言語学（'18）」「日本語リテラシー（'21）」 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5550068 博物館資料論（'25） 〈３１０〉 折茂　克哉 （放送大学客員准教授 東京大学駒場博物館助教） 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（30%）、レポート（70%）の評価より行う。	［人間と文化コースと共用］ 博物館の資料は、生き物資料を含め、極めて多様である。そのすべてを扱うことは不可能であるが、この講義では、多様な博物館の事例を取り上げ、さまざまな資料の特徴を把握し、資料の収集、研究、保管、飼育・管理、展示等に関する考え方、知識、技術等について学ぶ。第一義的には学芸員資格取得の希望者を対象とするが、同時に、幅広い教養として学習することができる。 ※シラバスの内容から判断して、様々な研究分野や学芸員資格に関係する各科目を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1579380 ヒューマンインタフェース（'23） 〈３２０〉 増井　俊之 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 小池　英樹 （放送大学客員教授 東京科学大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　66.7点 2024年度1学期　73.6点	［情報コースと共用］ コンピュータを人間が利用するための技術の歴史と現状を学び、何故そういう技術が使われてきたのか／どういう技術や社会が理想なのか／理想に近づくためにはどのような考察が必要なのか／などを幅広く学ぶ ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1920022 色を探究する（'23） 〈４１０〉 佐藤　仁美 （放送大学准教授） 二河　成男 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）0:00 ～ 0:45　（231ch） （木）15:45 ～ 16:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　74.7点 2024年度1学期　69.4点	人は、視覚的生き物とも言われている。視覚要素の代表の一つとして「色」がある。私たちは、色を通して、様々な表現をし、また、さまざまな影響を受けている。ヒトの言葉には、感情や状態を表す色を用いた言葉も少なくない。たとえば、「腹黒い」「赤っ恥」「黄色い声」など、その代表的に使われているものである。 本科目では、「色」というものに、文化的・物理的・生物的・精神的・芸術的・心理的視点など多角度からアプローチし、色の持つ意味を解き明かしていき、最終的に、私たちが住み心地・生き心地をよくする色の活用に結び付けていきたい。 ※以下が関連する科目である。 「初歩からの物理（'22）」「初歩からの化学（'18）」「住まいの環境論（'23）」「生命分子と細胞の科学（'19）」「現代を生きるための化学（'22）」「宇宙の誕生と進化（'19）」「太陽と太陽系の科学（'18）」「コンピュータグラフィックス（'22）」「錯覚の科学（'20）」「神経・生理心理学（'22）」「知覚・認知心理学（'23）」「社会・集団・家族心理学（'20）」「臨床心理学概論（'20）」「多文化共生のコミュニケーション（'24）」「初歩からの生物学（'24）」「宮沢賢治と宇宙（'24）」 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては心理と教育コース開設科目ですが、人間と文化コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1950037 情報技術が拓く 人間理解（'20） 〈４２０〉 仁科　エミ （放送大学教授） 辰己　丈夫 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）2:15 ～ 3:00　（231ch） （水）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　70.3点 2024年度1学期　85.1点	**［情報コースと共用］** 情報通信技術の進展は、私たちの社会生活を大きく変貌させ、そのなかで生きる人々の思考・行動にも大きな影響を及ぼしている。IoT環境、ライフログ技術、ビッグデータ、人工知能など情報通信技術に関する新規性の高い技術とその可能性、社会的有用性、そしてそれらが人間および社会に及ぼす影響についての知識を深める。同時に、情報技術の活用によって画期的に前進しつつある遺伝子研究や脳における情報処理についての知見を紹介し、人間と情報環境との関わりについて考察する。
1910078 レジリエンスの科学（'24） 〈４２０〉 奈良　由美子 （放送大学教授） 鈴木　康弘 （放送大学客員教授 名古屋大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）23:15 ～ 0:00　（231ch） （金）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2024年度1学期　87.2点	**［生活と福祉コースと共用］** レジリエンスとは、危機や逆境に対して適応し回復し転換する能力や特性、または現象や過程のことである。この科目では、レジリエンスの概念を解説したうえで、心のストレス、経営危機、パンデミック、自然災害、経済危機、生態系劣化などの危機や逆境に対する、個人、集団・組織、社会、地球というレベルの異なるシステムにおけるレジリエンスの実際を提示する。全体として、レジリエンスの現代的意義とこれを実現する手立てを考える講義とする。 ※関連する科目として、「今日のメンタルヘルス（'23）」、「コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）」、「家族問題と家族支援（'20）」、「生物環境の科学（'25）」の履修により、本科目の内容についての理解と考察が一層進むと思われる。
1910051 グリーフサポートと 死生学（'24） 〈４２０〉 石丸　昌彦 （放送大学教授） 山崎　浩司 （放送大学客員教授 静岡社会健康医学大学院大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （木）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2024年度1学期　85.8点	**［生活と福祉コースと共用］** 病気、自死、事故、災害、流産などによる大切な人との死別は、しばしばグリーフ（悲嘆）を引き起こす。グリーフは死生学の中心的なトピックの１つであり、本講義では、現代日本におけるグリーフの多様性と、グリーフサポートのあり方や展開について、理論と実践例を交えつつ解説する。受講生は、グリーフおよびグリーフサポートの理解を深め、自らのグリーフを捉え直す際に、また、家族、市民ボランティア、医療福祉専門職、行政職員などとしてグリーフサポートを実践する際に、押さえておきたい基本的な知識、態度、要点を学ぶ。 ※履修の条件や制約は特にないが、それぞれの関心に応じて、医学・看護学・心理学・社会福祉学・宗教学・社会学など関連分野の科目を広く学習することが望ましい。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
5940010 時間を究める（'23） 〈４１０〉 大橋　理枝 （放送大学教授） 佐藤　仁美※ （放送大学准教授） 岸根　順一郎※ （放送大学教授） ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 毎回の小テスト（計40%）、最終回受講後の最終試験（48%）、及び第1回～第3回受講後に課す短いレポート（計12%）に基づいて評価する。	**［人間と文化コースと共用］** 毎回ゲストを迎え、それぞれの専門分野の立場から時間について話して頂く。時間について様々な角度からアプローチすることを通して、複眼的な視点を提供する。「色を探究する（'13）」「音を追究する（'16）」「色と形を探究する（'17）」「色を探究する（'23）」に連なる、多分野横断的な総合科目として構想する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

社会と産業コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1730207 社会経済の基礎（'25） 〈２１０〉 松原　隆一郎 （放送大学教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （日）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限	経済学の知識を持たない学生を対象に、社会経済につき説明を行う。 ※講義は、対談相手の質問に答える形式で進める。事前学習としてシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習として、「理論のまとめ」を印刷教材に示してあるので確認をするとともに、印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
1730100 社会調査の基礎（'19） 〈２１０〉 北川　由紀彦 （放送大学教授） 山口　恵子 （放送大学客員教授 東京学芸大学教授） **※この科目は「社会調査の基礎('15)」の改訂科目です。「社会調査の基礎（'15）」の単位修得者は履修不可** 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　88.0点 2024年度1学期　91.8点	社会調査に関する基本的事項（社会調査の目的、歴史、方法論、各種調査方法とその長所短所、調査倫理など）を学習する。卒業研究や修士課程での修士論文作成のために、あるいは職務や市民活動などの中で社会調査を行おうとする学生に対し、問題関心や目的に沿った的確な方法で適切に調査を実施し、分析し、結果をまとめるための基本的な考え方を習得してもらうことを特に念頭に置いている。 ※社会調査の基本的な考え方や、各種の調査方法の長所・短所、留意点（どのような場合にどのような方法で調査を行うのが適切で、どのような限界があるのか）などについて、できるだけ幅広く解説します。量的調査の技法についてより深く学びたい場合は、「社会統計学入門（'24）」やその他の統計学に関する科目なども活用してください。 ※改訂回は第1、6、7、8、13、14、15回です。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては社会と産業コース開設科目ですが、生活と福祉コース・心理と教育コースで共用科目となっています。**
1730185 社会統計学入門（'24） 〈２２０〉 林　拓也 （放送大学客員教授 奈良女子大学教授） **「社会統計学入門（'12）」「社会統計学入門（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　56.3点	現代社会において、それぞれの社会の実態や人々の行動・意識を明らかにすることを目的とした社会調査が数多く行われ、それに基づく分析結果がさまざまなメディアを通して提示されている。本講義では、社会調査に基づく分析結果を読みとるために必要となる統計学の基礎的な知識とともに、自分で分析を行おうと考えている履修者に対する分析の実践的側面も考慮した基本的な分析手法を扱う。具体的には、データの基礎集計、標本に基づく推測統計、2変数の関連分析、他変数を統制した関連分析について解説していく。講義の中では、実際のデータや分析例を紹介しつつ、必要に応じて統計量の計算手順も紹介していく。 ※本講義は、社会調査により得られたデータの分析を扱うので、「社会調査の基礎」（学部開設科目）を学んでおくことが望ましい。また、講義の中では、実際のデータに基づいて計算を行うことも多いので、あらかじめ電卓（平方根√の計算ができるもの）を用意しておくこと。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては社会と産業コース開設科目ですが、生活と福祉コース、心理と教育コース、情報コースで共用科目となっています。**
1730193 社会学概論（'25） 〈２１０〉 北川　由紀彦 （放送大学教授） **「社会学概論('21)」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （月）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限	社会学の基本的な考え方と基礎的な概念について解説するとともに、いくつかのテーマを取り上げ、社会学で試みられてきたアプローチや議論、知見などについて概観する。 ※主たる受講者として社会学を初めて学ぶ方を想定しています。「社会学概論（'21）」の後継科目です。 ※放送教材による学習の前後に事前学習・事後学習を行ってください。事前学習としては，印刷教材を読んで要点を整理してみてください。事後学習としては，教材内で紹介された用語や概念を用いて身の回りの社会事象について考察をしてみてください。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方において社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1730169 一般市民のための 法学入門（'23） 〈２１０〉 李　鳴 （放送大学教授） 2023年度設科目	2	ラジオ （火）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　71.3点 2024年度1学期　69.8点	法律は敬遠されがちであるが、社会生活において法は不可欠といっても過言ではない。本科目は、必ずしもこれから法学を志すわけではない一般市民を対象とする。講義においては、法の概念、日本の法文化の形成、法源から、法の分類、法令用語・条文解釈の方法、日本の裁判制度、公法、私法、社会法の代表的な実定法の概要まで、法学の全般にわたる基礎知識について、条文例、応用事例を用いて解説する。講義中に法律学者・大学教授、実務家の弁護士をゲストとしてお招きし、お話を伺うこともある。 ※この科目を履修した後に、民法、国際法、行政法、現代訴訟法等の法律学関係科目に進んでいくことが望まれる。
1730118 グローバル化時代の 日本国憲法（'19） 〈２１０〉 山元　一 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　80.3点 2024年度1学期　82.3点	国境を越えた人や物の移動がこれまでにないような規模やスピードで活性化していくグローバル化は、国のあり方に大きな影響を与えます。本講義は、憲法の基礎的な知識を学んだ上で、このようなグローバル化の進展とともに、日本国憲法がどのような変容を蒙り、現在どのような課題に直面しているか、を考えるための講義です。 ※受講生のみなさんは、小学校・中学校、高校等での学習を通じて、憲法についてすでに一定の知識を持っていることと思います。この授業でもそれは大切なベースになりますので、再確認をしておいてください。また、憲法に関する問題は、新聞・雑誌その他のメディアで積極的に取り上げられています。これらについて、なるべく目を通し、現代の憲法問題に親しむようにしてください。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1730150 **政治学入門 ('22)** 〈２１０〉 **山岡　龍一** （放送大学教授） **待鳥　聡史** 〔放送大学客員教授 京都大学教授〕 2022年度開設科目	2	ラジオ （水）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　67.5点 2024年度1学期　59.7点	この授業は、社会科学系の教養科目として、主に現代日本の政治行政を素材として取り上げつつ、政治学的思考や分析方法について知る機会になることを意図している。 現代政治行政、とりわけ日本の政治や行政に関しては、同時代に起こっていることだけに、生活実感に基づく価値判断やマスメディアからの大量の情報の前に、冷静な考察ができないことも多い。しかし、現代政治行政の場合であっても、適切な理解と判断を行うためには安定した視座や基準が必要となるはずである。 ※政治学は、順番に必要な科目を履修していかなくても理解できる面もあり、入門科目である本科目を単独で履修して差し支えないが、関連する他の政治学関連の科目を併せて履修すれば、さらに理解が深まるものと思われる。また、日頃から新聞や雑誌などで政治に関するニュースに親しむことも有益である。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては社会と産業コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1730177 **経営学入門 ('24)** 〈２１０〉 **原田　順子** （放送大学教授） **松井　美樹** （放送大学特任教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （木）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2024年度1学期　76.1点	経営学をはじめて学ぼうとする受講者を対象として、ビジネスに従事する企業や組織のマネジメントに関する基礎概念や主要な理論・学説、その背景などについて解説し、企業経営を巡る現代的課題をとり上げ、その対応策を考えるための方法や手がかりを示す。新しい課題には、新しいアプローチが必要になるが、そのためにはビジネスのあり方やマネジメントの基本に立ち返り、先人が積み上げてきた理論的考察と経営実践から知見や洞察を得ることも有効な手段となる。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5730015 **共生のための** **技術者倫理 ('24)** 〈２１０〉 **金光　秀和** 〔放送大学客員教授 法政大学教授〕 2024年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、 最終レポート（40%）の評価により行う。	本講義では、近年の科学技術の動向や社会的関心を踏まえながら、技術者倫理について学際的に考察する。科学技術と人間・社会との共生にとって中心的な役割を果たす技術者を主たる対象として、技術者倫理の必要性、専門家としての仕事のあり方、技術が社会に及ぼす影響力、技術開発や技術使用の倫理的・社会的側面を考察する機会を提供する。また、今日のグローバル社会におけるさまざまな文化圏の技術者の共生も考察する。なお、本講義は技術者に加えて、より良い社会の実現を目指す市民を対象とした教養教育の一助を担うことも企図している。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コース、情報コースで共用科目となっています。**
1720120 **教育の社会学('25)** 〈２３０〉 **本田　由紀** 〔放送大学客員教授 東京大学大学院教授〕 **中村　高康** 〔放送大学客員教授 東京大学大学院教授〕 2025年度開設科目	2	テレビ （日）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限	**［心理と教育コースと共用］** 教育の社会学的研究に関する初学者を対象として、教育社会学の意義、研究方法、研究対象、主たる知見や今後必要とされる知見を15のテーマに切り分けて説明する。 ※高校卒業程度の知識を有することを求める。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としては印刷教材をよく読み、重要なキーワードや教材の内容を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された学習課題に取り組むこと。
1710265 **生活経済学 ('25)** 〈２１０〉 **大藪　千穂** 〔放送大学客員教授 岐阜大学教授〕 2025年度開設科目	2	ラジオ （日）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限	**［生活と福祉コースと共用］** 生活をしていくには、生まれてから死ぬまで、また死んでからもある程度のお金がかかる。国全体の経済学については学ぶことが多いが、個人の生活の経済については、これまで個人的なものとして、あまり学ぶことがなかった。しかし、人生にかかるお金と生活について学ぶことは、各人が生活をおくっていくにあたって極めて重要である。本講義では、生活経済の歴史、家計収支論、それぞれの世帯の家計、そして持続可能な社会のための生活のあり方について学び、自主的に生活を創造する知識を提供する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。

社会と産業コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5710049 生活環境情報の表現 －ＧＩＳ入門（'20） 〈２２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 瀬戸　寿一※ （放送大学客員准教授 駒澤大学准教授） ※は専門担当講師 2020年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（70%）、 レポート（30%）の評価により行う。	［生活と福祉コースと共用］ 近年の生活空間における情報通信技術（ICT）の発展と、通信インフラの整備により、生活者は、場所や時間を選ばず、日常的に情報を享受するだけでなく発信が可能である。このような今日の生活環境で扱う情報の中で、地理空間情報および地理情報システム（GIS）に焦点を当て、その扱い方、表現方法、解析方法の基本的手法を解説する。 ※本講義では、実習の一部でGISソフトウェアを用いた分析等を行います。受講を希望する学生は、QGIS（教材作成時のバージョンは3.4）をインストールして下さい。 https://www.qgis.org/ja/site/forusers/download.html ※本講義で主に利用するQGISに関する基本的な操作は、下記のサイトや資料等で習得することができます。 GIS実習オープン教材：https://gis-oer.github.io/gitbook/book/ QGIS 3.4ユーザーガイド：https://docs.qgis.org/3.4/ja/docs/user_manual/index.html ※これらの方法について、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「生活環境情報の表現－GIS入門」のページを参照してください。ソフトウェアのインストールと操作方法については、個別にサポートできない場合があります。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1740148 日本近現代史（'21） 〈２２０〉 季武　嘉也 （放送大学客員教授 創価大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （火）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限 2023年度2学期　75.7点 2024年度1学期　67.4点	［人間と文化コースと共用］ 周知のように、現在は「ポピュリズム」と呼ばれる現象が進行し、議会制民主主義の意義が問われているが、日本では1890年以来、議会制・政党制という政治慣行が定着してきた。それを可能とした要因としては、「自由」「民主主義」という政治思想への共感はもちろんであるが、同時に議会制・政党制というものが現実の国民生活と深いつながりを持っていたことも重要である。この授業では、「社会の中の政党」「民意と政党」という観点から、日本の議会制・政党制が、変化し続ける時代状況の中で、現実社会とどのように関係しながら現在に至ったのかを説明し、同時に日本的な特色も明らかにする。
1710214 暮らしに活かす不動産学（'22） 〈２２０〉 齊藤　広子 （放送大学客員教授 横浜市立大学教授） 中城　康彦 （放送大学客員教授 明海大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）6:00 ～ 6:45　（231ch） （日）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2023年度2学期　82.0点 2024年度1学期　75.9点	［生活と福祉コースと共用］ わたしたちの暮らしは、土地や建物といった不動産を基盤にしている。暮らしに身近な不動産であるにも関わらず、十分な知識をもっていないことが多く、不動産に関するトラブルは多い。そして、正しい知識があればより豊かな暮らしにつながる。そこで、暮らしの中で出会う身近なテーマを取り上げて、不動産に関する基礎的な知識を教授し、豊かな暮らしの実現を目指す。豊かな暮らしの実現には、国民一人一人が不動産に関する知識を身につけることが必要であるという視点から、生活者が一生のうちで、出会うことが多いテーマを取り上げる。
1740172 西洋哲学の根源（'22） 〈２２０〉 納富　信留 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （月）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限 2023年度2学期　48.8点 2024年度1学期　60.7点	［人間と文化コースと共用］ 古代ギリシア哲学は西洋哲学の原点として「哲学（フィロソフィー）」のあり方を示し、今日まで大きな影響を与えてきた。その歴史と哲学者たちの考えを学びながら、哲学の基本的な考え方を整理していく。まず、1100年にわたるギリシア哲学史を概観した上で、10の問題系（筋）をめぐる多様な見方とそれらの関係を検討する。また、その後、現代に至る社会と文化に古代ギリシア哲学がどう関わってきたかを考察することで、ギリシア哲学の現代における意義を学んでいく。 ※予備知識は特に必要としない。
1710222 健康と社会（'23） 〈２１０〉 戸ヶ里　泰典 （放送大学教授） ※この科目は「健康と社会（'17）」の改訂科目です。 「健康と社会（'17）」 の単位修得者は履修不可 2023年度開設科目	2	ラジオ （月）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　77.8点 2024年度1学期　77.9点	［生活と福祉コースと共用］ 私たちが健康について考えるときには、多くの場合、身体的な問題や心の問題に焦点を当てることが多い。しかし、健康は社会の問題やありようと大きく関わる。健康とは単に身体や心に異常がないということだけではなく、よりよい生活や人生とは切っても切れないものという健康観も生まれてきている。本講義では、健康と社会に関わる行動科学や社会科学におけるさまざまな理論や知見についてわかりやすく整理し、私たちが生活者として健康や医療に向き合ってより良い社会生活を送り、健康に生きていくことのヒントとなる知識を教授する。 ※「健康への力の探究（'19）」と併せて受講することが望ましい。 ※全15回を改訂しています。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1710230 貧困の諸相（'23） 〈２２０〉 駒村　康平 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 渡辺　久里子 （放送大学客員准教授 神奈川大学助教） 2023年度開設科目	2	ラジオ （金）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　70.2点	［生活と福祉コースと共用］ 貧困や格差とその解決はいつの時代も大きな問題ですが、その原因、その弊害は時代とともに変わります。貧困や格差の原因とその解決の歴史、現代社会における貧困の概念、定義、測定方法、新たな貧困・格差問題、貧困を解決する政策などについて考えていきます。 ※所得階層間で、生活空間が共有されなくなると、社会の分裂がおき、貧困を身近に感じる人と貧困を経験したことがない人の間の交流がなくなります。このような分裂そのものにより、豊かな人にとっては、貧困を特別な人の問題とし、自分に関係ない問題にしてしまいます。貧困が当事者のみならず社会にどのような弊害をもたらすのか考えてほしいと思います。
1740202 哲学・思想を今考える（'23） ー歴史の中でー 〈２２０〉 魚住　孝至 （放送大学特任教授） ※この科目は「哲学・思想を今考える（'18）」の改訂科目です。 「哲学・思想を今考える（'18）」の単位修得者は履修不可 2023年度開設科目	2	ラジオ （日）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　63.8点 2024年度1学期　70.0点	［人間と文化コースと共用］ 「何ゆえに、われわれは、今、ここに、このように生きているのか?」を根本の問いとして、主な「根源思想」を振り返った後、西洋哲学を考える。近代文明を問い直すアメリカ先住民の思想、そして日本の思想を考える。19世紀末からニヒリズムが問題になり、実存を問題にする現代哲学が成立した。日本では別の思想も展開した。現代になると産業が科学技術と結びついて自然の大改変をする中で地球環境問題が生じている。医療技術の進歩により人間の生と死について人為的な操作も可能になった。こうした今、改めて哲学・思想を、広い視野から根本的に考え直す必要がある。（内容をかなり改訂しています。） ※哲学・思想を大きく概観するとともに、現代的な問題も提示して、各自が今、改めて今、それぞれに考え直すべきことを示唆したい。哲学・思想・宗教の領域のさまざまな専門科目への導入となればと思っている。 ※改訂回は第1、2、3、6、7、8、11、12、13、15回です。
1579398 情報と法（'23） 〈２３０〉 児玉　晴男 （放送大学特任教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （日）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　83.4点 2024年度1学期　79.7点	［情報コースと共用］ 本科目は、著作権制度・知的財産制度および情報制度をそれぞれの基本法との関連から解説する。著作権制度は、「コンテンツの創造、保護及び活用の促進に関する法律」（コンテンツ基本法）と著作権法および著作権等管理事業法との三つの法律の関係から説明する。知的財産制度は、コンテンツ基本法が準拠する知的財産基本法から知的財産法を説明する。情報制度は、デジタル社会形成基本法と官民データ活用推進基本法およびサイバーセキュリティ基本法の三つの基本法から情報法を説明する。 ※「情報学へのとびら（'22）」とともに履修し、この科目を履修した後に「著作権法（'22）」「メディアと知的財産（'16）」などに進んでいくことが望ましい。
5720036 教育政策のデザイン（'25） 〈２３０〉 櫻井　直輝 （放送大学准教授） 植竹　丘※ （放送大学客員准教授 共栄大学准教授） 阿内　春生※ （放送大学客員准教授 横浜市立大学准教授） ※は専門担当講師 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（45%）、 レポート（55%）の評価により行う。	［心理と教育コースと共用］ 教育に関するトピックは定期的に社会的関心を集め、そのたびに教育改革の必要性が叫ばれるが、解決方策としての教育政策や具体的なデザインが書き込まれた政策文書にまで立ち入って教育問題を議論することは少ない。本科目では、近年注目されている教育政策について、政策文書や研究成果等を紐解き、なぜ、その政策が「デザイン」されたのか。その政策（文書）がどのような教育を「デザイン」しているのかを取り上げながら、専門科目への関心を拡げていくことを目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※教育政策・行財政の基礎を体系的に理解したい方は、この講義履修後に「教育の行政・政治・経営（'23）」「学校と法（'24）」「日本の教職論（'22）」などを履修してください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5750075 ゲーム理論入門（'25） 〈２２０〉 大西　仁 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（48%）、最終テスト（32%）、レポート（20%）の評価により行う。	［情報コースと共用］ ゲーム理論は、複数の主体が関わる行動の相互依存的状況や意思決定を数理的に分析する手法である。ゲーム理論は、経済行動を説明するために誕生したが、経済学のみならず、政治学や心理学等における意思決定や生物進化を分析する方法となっている。また、社会システムのシミュレーション、人工知能、通信や機械の制御にも利用されている。本科目では、ゲーム理論の基礎を高度な数学を使うことなく説明し、ゲーム理論的な思考法の習得を目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

社会と産業コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539612 **都市と地域の社会学（'24）** 〈３２０〉 **北川　由紀彦** （放送大学教授） **玉野　和志** （放送大学教授） **「都市と地域の社会学（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （金）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限 2024年度1学期　79.2点	都市社会学の基本的な概念と理論、その背景にある研究上の問題構成等について論じる。併せて、都市・地域社会に関する具体的なトピックをいくつか採り上げて、そのトピックに関する社会学の研究成果の紹介などを行なう。 ※「都市と地域の社会学（'18）」の履修者については履修制限をかける。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、生活と福祉コースで共用科目となっています。**
1548476 **現代経済学（'19）** 〈３１０〉 **依田　高典** （放送大学客員教授 京都大学大学院教授） 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限 2023年度2学期　87.5点 2024年度1学期　88.6点	現代の経済学の内容と歴史をアルフレッド・ノーベル記念経済学スウェーデン国立銀行賞（いわゆるノーベル経済学賞）の歴史を振り返る形で概観していく。ノーベル経済学賞は、1968年にスウェーデン国立銀行が設立300周年祝賀の一環として、ノーベル財団に働きかけ、設立された賞である。スウェーデン王立科学アカデミーにより選考され、ノーベル財団によって認定される。ノーベル経済学を振り返れば、現代の経済学の色々な顔が見えてくるはずである。
1539493 **現代国際社会と有機農業（'23）** 〈３２０〉 **中西　徹** （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （土）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　60.1点 2024年度1学期　69.1点	ユヴァル・ハラリは，21世紀の半ばには，情報通信技術と遺伝子工学，そしてビッグ・データ分析の発達によって，情報や富がごく少数の「超富裕層」に集積し，彼らとその他の「無用者階層」の間に深刻な格差社会が実現する可能性があると指摘した。 このような将来予測があるなかで，我々はどのような対応をすべきであろうか。本講義では，そのヒントを有機農業に求め，国際比較をつうじて，有機農業に関わる人々の営為から現代を生き抜くための智慧を学びとりたい。
1539620 **日本経済の比較史（'24）** 〈３２０〉 **谷本　雅之** （放送大学客員教授 東京大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2024年度1学期　71.4点	日本経済の歴史に関する書物の多くは、現代日本に至る経済発展を、明治維新による体制変革を起点とした、欧米先進諸国へのキャッチアップの過程として語ってきた。しかし現代日本の長期経済停滞は、欧米水準の達成を終着点とするキャッチアップ論の視野の限界を露わにしたように思われる。この授業では、日本経済の歩みが、比較史的にみてどのような特徴を有するものであったのかを、近年の経済史研究の成果を踏まえつつ、近世以来の400年の時間軸の中で考えていきたい。 ※特段の専門知識は必要ないが、授業で取り扱うトピックについて、高校レヴェルの日本史・世界史の知識を前提とすることがある。
1548484 **財政と現代の経済社会（'19）** 〈３１０〉 **諸富　徹** （放送大学客員教授 京都大学大学院教授） **「財政と現代の経済社会（'15）」の単位修得者は履修不可** 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）8:15 ～ 9:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）3時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　74.1点	本講義は、教科書に沿って、どの学部出身であろうと初学者にも分かる形で体系的に経済学の観点から財政学の講義を行うことで、基礎知識を獲得してもらうことを目的とする。その内容は財政学の主要トピックスをほぼ網羅するものとなっている。他方で、「グローバル化」をキーワードとして、日本財政が直面する最先端の課題と、それを解決していくための最新の知見を紹介する。
1548565 **災害社会学（'20）** 〈３２０〉 **金菱　清** （放送大学客員教授 関西学院大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）8:15 ～ 9:00　（231ch） （土）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　62.7点 2024年度1学期　76.4点	本科目では、東日本大震災を中心にした千年規模の大災害を社会学的視角から学ぶ。都市文明が進めば進むほど、複雑さが増し、大規模な災害に対して復旧や復興にも時間がかかる。災害と地域社会および個体の脆弱性の克服という視点から「現場」で取り組んでいる創造的仕掛けや創意工夫について人びとの生活の視点および死生観に立って学ぶ。 ※この科目と合わせて、「社会学概論（'25）」「都市と地域の社会学」「環境と社会」などの関連科目を履修することが望ましい。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1548573 金融と社会（'20） 〈３１０〉 野間　敏克 （放送大学客員教授 同志社大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　69.8点 2024年度1学期　68.6点	1980年代後半のバブル経済から1990年代にかけて、銀行を中心とした日本の金融システムは大混乱に陥った。不良債権問題、銀行倒産、金融危機、そして情報技術の急速な進歩により、金融の仕組みに大変革が求められた。また、それらに対応するため、当局による規制監督にも大幅な見直しが求められた。バブル後の混乱から日本経済が立ち直りかけたとき、2008年にはリーマンショックが起きた。サブプライムローン問題という、新しい金融技術を駆使した仕組みが、金融市場にとどまらず、経済社会全体の危機につながっていったのである。この講義では、重要性を増している金融の仕組みを学び、それが私たちの経済社会に与える影響を幅広い観点から考える。 ※「社会経済の基礎（'25）」「現代経済学」「財政と現代の経済社会」を履修済み、または同時に履修することが望ましい。
1548581 大学マネジメント論（'20） 〈３２０〉 小方　直幸 （放送大学客員教授 香川大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （日）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　85.7点 2024年度1学期　66.4点	この授業は、大学に関心のある方に加えて、教職員あるいは管理者として大学に関わっている方を対象に、大学のマネジメントに関わる基本的な知識を修得してもらうことを狙いとしている。 ※この科目は、大学のマネジメントに関わる基本的な知識の修得を目的としているが、大学の運営は企業等の運営とは異なる側面も有している。そのため、経済や経営に関する科目だけでなく、教育に関する科目など、関連する科目の幅広い履修を行うことが望ましい。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5530059 社会科学で綴る伝記（'25） 〈３２０〉 松原　隆一郎 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、 レポート（50%）の評価により行う。	伝記は一般にノンフィクションとされるが、現実にはフィクションを織り込んで綴られる場合が大半である。それに対し一人の人物に焦点を当て、フィクションを一切挟まずにその来歴を綴るには、社会科学の手法による調査や推論が大いに役立つ。本講では松原隆一郎『頼介伝　無名の起業家が生きたもうひとつの日本近現代史』（苦楽堂）を参考文献とし、調査の手法および推論の方法、論述の手続きを紹介する。 ※前回の掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像を見て学習を進めてください。また各回に設置されている学習活動の課題および解説につき不明な部分を残さないよう事後的に復習を行って下さい。各回の学習は最終レポートの部分であり、積み上げる形になっていますので、毎回、最終レポートで何を書くか全体像を考えておいて下さい。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修している学生同士で意見交換ができますので活用して下さい。 ※「開発経済学：アジア社会の変容（'24）」「海からみた産業と日本（'22）」「社会調査の基礎（'19）」「日本経済の比較史（'24）」等が社会科学の知識としては参考になるが、講義は主に以下の参考文献の内容を題材に説明を進める。 【参考文献】 松原隆一郎『頼介伝　無名の起業家が生きたもうひとつの日本近現代史』（苦楽堂） ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コース、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1539485 環境と持続可能な 経済発展（'24） 〈３２０〉 坂田　裕輔 （放送大学客員教授 近畿大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2024年度1学期　70.0点	2015年に国連で採択された持続可能な開発目標は世界共通の目的となっている。 持続可能な開発目標は、自然環境や資源の持続可能性という観点で環境問題と強いつながりがある。 本講義では、同目標が環境問題や地域の経済発展に与える影響について経済学の視点から解説する。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1539434 市民生活と裁判（'22） 〈３１０〉 川島　清嘉 （放送大学客員教授 川島法律事務所弁護士） 川島　志保 （放送大学客員教授 川島法律事務所弁護士） **※ この科目は「市民生活と裁判（'18）」の改訂科目です。** **「市民生活と裁判（'18）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2023年度2学期　87.9点 2024年度1学期　81.7点	本講義は、（法曹を志すのではない）一般市民を対象として、一般市民が広く遭遇する可能性のある代表的な紛争を取り上げて、紛争の発生からその解決に至るまでのプロセスを具体的に説明し、裁判の機能、裁判の基本構造、手続の特徴等についてわかりやすく解説する。 ※予備知識や他の科目の事前履修は不要である。 ※改訂回は第1、4、5、7、10、12、13、15回です。

社会と産業コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539329 刑法と生命（'21） 〈３２０〉 和田　俊憲 （放送大学客員教授 東京大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （火）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2023年度2学期　72.6点 2024年度1学期　70.9点	犯罪と刑罰に関する法である刑法について講義します。「生命」を題材にして、刑法における生命保護の基本、生命に対する保護の加重、正当化される生命侵害の３部構成で進めます。 ※特に予備知識は必要とされません。
1539477 民法（'22） 〈３２０〉 武川　幸嗣 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （水）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　67.7点 2024年度1学期　65.5点	民法全体をバランスよく概観し、基本原則および主要な諸制度について簡潔かつ明快に解説する。 ※印刷教材および放送授業に加えて、六法全書により条文を参照されたい。また、この授業の内容は、2017年債権法改正および、2018年相続法改正を反映させたものとする。
1539418 行政法（'22） 〈３２０〉 高橋　信行 （放送大学客員教授 國學院大學教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （木）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　70.8点 2024年度1学期　84.0点	行政法は人々の身近な生活にも深く関わっていることから、公務員だけでなく、一般市民にとっても重要な法体系である。本科目では、幾つかの重要な個別法を説明した上で、それらに共通する一般的な行政法の仕組みについて説明する。具体的には、建築基準法や食品衛生法といった市民生活に密接にかかわる個別法を扱った上で、行政立法や行政処分などの行政過程論を説明し、さらには、行政事件訴訟や国家賠償訴訟など、裁判的統制のしくみを解説する。
1539507 人生100年時代の 家族と法（'23） 〈３２０〉 本山　敦 （放送大学客員教授 立命館大学教授） 岩井　勝弘 （放送大学客員准教授 岩井法律事務所弁護士） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　81.5点 2024年度1学期　72.8点	家族は、人が生まれ育ち、生まれ育った人によって再生産される、社会の基本単位である。それゆえ、家族を形成・解消・維持・保護・支援するために多数の社会制度が用意されている。そして、それらの制度のほとんどは、法律に根拠を置く法制度である。人生100年時代といわれる現在のわが国では、高齢化と少子化が法制度に多大なインパクトを与え続けている。また、グローバル化の進展は、法制度についても国際標準・国際協調を要求している。これらの潮流を受け、近時、わが国の家族に関わる法制度＝〈家族と法〉は、不断の更新を迫られている状況にある。この講義では、〈家族と法〉の中でも、最も基本的な法制度である民法の第4編親族と第5編相続を中心に、労働、社会保障、税、司法（裁判）など、家族や家族の生活を取り巻く多種多様な法制度の基礎について学ぶ。 ※予備知識や他の科目の事前履修は不要である。
1539655 西洋政治思想の文脈（'25） 〈３２０〉 木村　俊道 （放送大学客員教授 九州大学教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （金）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限	古代ギリシアから近代に至る、「西洋」を舞台とした政治思想の歴史を探究します。プラトンやアリストテレスをはじめとする「古典」と対話するとともに、「政治」が語られた時代の流れや背景といった歴史の「文脈」に着目します。これにより、西洋文明の思想的な基盤となった様々な「物語」を読み直し、そこで育まれた政治的な教養を明らかにします。 ※高校卒業程度の世界史や倫理、政治経済の知識を有していることが望ましい。放送教材による学習の前後に印刷教材による予習・復習を行うこと。事前学習としてはシラバス や印刷教材に示された各回のテーマや目標、ポイント、キーワードを手掛かりに各章の内容や議論の流れを把握すること。事後学習としては印刷教材を読み直し、参考文献に目を通すなどして理解を深めること。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コース、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1539647 国際法（'25） 〈３３０〉 酒井　啓亘 （放送大学客員教授 早稲田大学教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （土）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）5時限	現代国際法は、国際社会における行為主体の多様化、科学技術の発展による当該行為主体の活動領域の深化と拡大、各種領域における国際・国内（準）司法機関の活動の活性化とその判断の国際法規範への影響、さらには各国の国内行政当局間のネットワークの形成と規律規範の展開等から、その規律範囲を年々拡大するとともに、規律手段たるルールの詳細化を日々試みている。本講義は、国際社会の進展に対応して上記のような特徴を有する現代国際法について、その体系の幹にあたる諸原則や諸公理を基本に据えつつ、新たなルールの展開とその方向性を論じるものである。 ※法律学を学んでいることが望ましいが、必ずしも履修の条件ではない。日常生活においてアンテナを広げ、国際社会で生起する事象に関心をもって受講してもらいたい。授業内容をよりよく理解するために、放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行い、事前学習としてはシラバス や印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握するとともに、事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むことが望ましい。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539450 著作権法（'22） 〈３２０〉 作花　文雄 （放送大学客員教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （日）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　74.0点 2024年度1学期　79.9点	豊かな社会の基盤を形成する創造活動を振興していく上で、知的財産権に関する法制度が重要な役割を果たしており、その中にあって、小説や論文、美術、デザイン、音楽、映画、写真、アニメ、プログラムなどの創作的表現物の保護と公正な利用の促進を目的とする著作権法は、幅広く人々の職業及び日常の生活に関わっている。この講義では、比較的短期間で法制度の全体像が把握できるよう、具体的事例を踏まえつつ、著作権制度の基本的事項及び今日の実際的な課題について解説する。 ※著作物の利用に関わる契約問題、著作権侵害に伴う損害賠償責任及び刑事責任について学習する上で、民法の契約法や不法行為法、刑法総論などを事前に又は並行して学習しておくことが望ましい。また、印刷教材の巻末に掲げている参考図書を活用して幅広く学習をすることが期待される。新聞やテレビなどで報道される著作権事件は実際的な学習教材となる。 なお、本科目は、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）から支援を受けています。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、情報コースで共用科目となっています。**
1539345 雇用社会と法（'21） 〈３１０〉 國武　英生 （放送大学客員教授 小樽商科大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2023年度2学期　82.7点 2024年度1学期　84.7点	本講義は、雇用社会の特徴を理解し、労働法の基本的知識を習得することを目的とする。わが国の雇用慣行の特徴は、長期雇用を重視し、会社が人材育成の機能を果たしているところにあった。しかし、グローバル化、人工知能やAIなどの技術の進展、少子高齢化、非正規雇用の増加といった諸要因により、雇用社会は時代の変化に直面している。このような時代に、法はどのような役割を担うべきか。 そうした問題意識の下で、本講義は、労働法の歴史と世界的な動向をふまえながら、雇用社会と法をめぐる諸問題について検討する。 ※労働法は、憲法や民法、社会保障法などとも関連し、連動する法分野である。他の法律関連科目とともに履修すれば、さらに理解が深まるものと思われる。
5530032 全体主義と新自由主義のあいだ（'23） 〈３２０〉 山岡　龍一 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、第1回～第15回までの確認レポート（60%）、最終レポート（40%）の評価により行う。	20世紀の政治理論を検討する。現代の政治を、文明的な視点から、哲学的に反省するうえで有効な方法として、前世紀の政治理論の再検討をおこなう。経済恐慌、二つの世界大戦、冷戦等といった、20世紀の大事件を背景として、自由社会を追求する理論的営みがいかにして行われていたのかを、全体主義と新自由主義をキーワードにすることで理解する。 ※履修のために必要な知識は特にない。 ※レポート課題が計16本（各回1本×15回、最終レポート1本）あるため、開講後は速やかに科目ページトップに記載する課題提出期限をよく確認し、計画的に学習を進めること。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1539663 日本政治外交史（'25） 〈３２０〉 五百旗頭　薫 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 奈良岡　聰智 （放送大学客員教授 京都大学大学院教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （金）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限	明治維新から150年以上が経過した。しかも、戦前史と戦後史がおのおの半ばを占める。全体像を視野に入れるのが難しい一方で、再構成を試み、新しい知見を得るチャンスでもある。そこで、戦前、戦後それぞれを形成期と展開期とに明確に分け、四つの時代それぞれの個性に合わせた大胆な構成を採用した。そこに最新の研究成果を盛り込んでいる。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバス や印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。** **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1539426 現代の国際政治（'22） 〈３２０〉 白鳥　潤一郎 （放送大学准教授） 高橋　和夫 （放送大学名誉教授 国際政治学者） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　記述式（ファイル添付） 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　73.7点 2024年度1学期　81.4点	冷戦の終結から四半世紀以上が経過した現在、世界は再び激動の時代を迎えている。本科目では、まず国際政治の歴史的な変遷を押さえた上で、現代を「異質な国家間の相互依存状態が常態化した時代」と捉えて、安全保障や経済、環境や宗教といった諸課題に目配りしながら現代の国際政治を検討していく。 ※国際政治を理解するためには政治学の基本や国内政治、国際法を押さえることが欠かせない。その意味で「世界の中の日本外交（'21）」「政治学入門（'22）」「ヨーロッパ政治史（'24）」「現代アメリカの政治と社会（'24）」「新興アジアの政治と経済（'24）」「日本政治外交史（'25）」「国際法（'25）」などの関連する分野の科目の履修が望ましい。また、日頃から新聞や雑誌などで政治に関するニュースに親しむことも有益である。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、ファイル添付形式です。解答を記載した添付ファイルを解答提出欄に添付し、提出します。** **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**

社会と産業コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539639 ヨーロッパ政治史（'24） 〈３２０〉 中山　洋平 （放送大学客員教授 東京大学教授） 水島　治郎 （放送大学客員教授 千葉大学教授） ※この科目は「ヨーロッパ政治史（'20）」の改訂科目です。 「ヨーロッパ政治史（'20）」の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2024年度1学期　65.4点	19世紀以降の西ヨーロッパ諸国の政治発展を比較政治の分析枠組を用いて概観する。他の地域と比較すれば、確かに西ヨーロッパ諸国の政治には共通の基本的な特徴があるが、反面、少しでも細かく見ていけば、各国毎に無視できない多様性が見られることに気付く。この講義では、西ヨーロッパ諸国の政治がもつ、この共通性と多様性が、いかにして生じ、発展してきたのかを、近世以降の歴史的展開をマクロの視点からたどることで明らかにしていきたい。 ※高校で世界史を履修していない受講者は、市販の高校教科書で毎回の講義に対応する部分を予習しておけば、大いに理解の助けになるだろう。高校で履修したが基礎知識に自信がない場合も、使用した教科書に再度目を通しておくことを勧める。 ※改訂回は、第1、2、7 ～ 9、14 ～ 15回です。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1539604 新興アジアの 政治と経済（'24） 〈３２０〉 高木　佑輔 （放送大学客員准教授 政策研究大学院大学准教授） 伊藤　亜聖 （放送大学客員准教授 東京大学准教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （火）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2024年度1学期　83.8点	アジアは歴史的にも新興国の勃興し続ける地域である。20世紀には、高度経済成長期の日本に加え、新たに独立した新興経済地域に注目が集まった。冷戦後、アジア諸国は所得向上と政治的安定を実現し、国境を越えた経済連携も深まってきた。そして、中国の台頭は政治と経済の両面でグローバルな影響を与えつつある。2010年代以降、アジアは格差拡大、米中対立、SDGsといった新たな課題に直面している。歴史的経緯をふまえたうえで、各国の構造変化と、地域横断的な共通課題を学び、最後に日本がこの地域で果たしうる役割を考える。 ※本科目は新興アジアの「政治」と「経済」を取り上げている。政治学及び経済学の関連する分野を事前ないし併せて履修することで効果的に学習を進めることができるだろう。また、日頃から新聞や雑誌などで政治に関するニュースに親しむことも有益である。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1539582 行政学講説（'24） 〈３２０〉 金井　利之 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （水）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式（郵送受験） 提出期間　7月16日（水）～20日（日）《必着》 2024年度1学期　71.7点	現代日本の行政を念頭に、行政において現れる様々な人間類型を取り出して、多角的に講説する。受講者として想定しているのは、行政に対してサービス確保を需要する個人であるが、同時に、統治者として行政に対してサービス確保のための活動を要求する個人市民でもある。個人はサービス享受者であるとともに、行政から見れば被治者である。しかし、個人は同時に、サービス提供者であるとともに、行政に対する統治者の立場でもある。このような人間を、市民、国民、住民、人口、家族、世帯、事業者、職業人、職員、受給者、公衆、地権者、素人、個人の観点から論じる。 ※義務教育程度の知識で充分である。人間として存在・生活する観点から、行政に対して、違和感でも親近感でも構わないので、行政に一定の関心を持ち、行政の実態に対して理解しようとする意欲と態度があればよい。できれば、自らの生活を見つめ直し、どのようなサービスを享受し、また、享受していないか、あるいは、どのようなサービスを提供し、また、提供していないかを考えることが期待される。そのうえで、具体的に行政との相互作用の体験を回顧・検証し、あるいは、その体験がない場合には、新たに持つことが望ましい。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。** **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1539590 現代アメリカの 政治と社会（'24） 〈３２０〉 渡辺　靖 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2024年度1学期　79.7点	「私はアメリカにおいてアメリカ以上のものを見た」。1831年春、仏貴族出身の判事修習生トクヴィル（当時25歳）は建国から約半世紀が過ぎたアメリカを視察し、アメリカ研究の古典的名著『アメリカのデモクラシー』の中にこう書き記しました。この言葉の意味するところは何か。アメリカはどこまで普遍性を有する存在なのか。アメリカの世界史的意味とは何か。本講義ではこうした点について、アメリカでの現地調査や時事的動向を踏まえながら考察します。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。** **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539671 マーケティング（'25） 〈３１０〉 安藤　和代 〔放送大学教授 千葉商科大学教授〕 石井　裕明 〔放送大学客員准教授 早稲田大学准教授〕 2025年度開設科目	2	テレビ （火）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限	マーケティングとは何か。市場創造のための総合的な活動、売れ続ける仕組み作りと解説されるように、人々や社会のニーズや課題を見つけ出し、それらを充足あるいは解決する手段や仕組みを提供することで、市場を創造・維持・発展させる活動のことである。本講座ではマーケティングの初学者を対象に、マーケティングの全体像、基礎的な概念や理論について、事例を交えて解説する。またデジタル化や社会課題の顕在化など企業を取り巻く環境の変化に対するマーケティングでの取り組みなど、今日的なテーマについても取り扱う。 ※事前学習として、シラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を確認し、事後学習として、印刷教材で指定された課題等に取り組むなど、印刷教材を用いた事前事後の学習で、より高い学習効果が期待できる。 ※また「経営学入門（'24）」を履修していることが望ましい。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1539698 企業経営の国際展開（'25） 〈３２０〉 原田　順子 （放送大学教授） 洞口　治夫 〔放送大学客員教授 法政大学教授〕 2025年度開設科目	2	ラジオ （木）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限	経済活動は、新興工業国の台頭を迎え、ますます急速に地理的範囲を増大しつつある。この講義では経済のグローバル化を背景にした企業経営について深い理解を図る。多国籍企業の参入形態や学説、歴史、リスク、知識創造技術移転、M&A、グローバル競争の学説、デジタル化の影響、新興国企業の台頭や組織能力、金融面（外国為替レートの決定理論、資本調達）、社会的責任等について解説する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による事前・事後学習を行うこと。事前学習としては印刷教材に示されたキーワードを把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 ※過去の放送授業「国際経営（'19）」等を改変した部分が含まれることを理解したうえで履修いただきたい。
1539400 管理会計（'22） 〈３２０〉 齋藤　正章 （放送大学准教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （金）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　60.5点 2024年度1学期　60.1点	管理会計の目的は、企業で行われる様々な経営意思決定と業績管理に有効な会計情報を提供することにある。本講義では管理会計の役割を意思決定を支援する役割と業績を測定・評価して企業価値を高める行動を動機づけるコントロールの役割に分けて、それぞれの理論を解説する。 ※理解を深めるために、電卓等を脇に置き、実際に手を動かして体で覚えるように努めてほしい。印刷教材各章の例題、巻末の練習問題を自分で解くなど積極的な姿勢が望まれる。
1539442 簿記入門（'22） 〈３１０〉 齋藤　正章 （放送大学准教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （土）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　58.4点 2024年度1学期　60.4点	簿記はおよそ500年前から存在し、「ビジネスの言語」ともいわれ、今日の企業社会においても欠かせないものとなっています。本講義では、商業簿記に関する基礎的な知識・技術の網羅的な習得を目標としています。 ※意識するとファイナンスに関する情報は日々あふれています。そうした日頃読み飛ばしている新聞や雑誌、インターネット等の経済記事に関心をもつとより身近な問題としてとらえることができるでしょう。また、計算式が出てくるので、読むだけではなく、自分でも実際に解いて確認してみてください。
1539558 ファイナンス入門（'23） 〈３２０〉 齋藤　正章 （放送大学准教授） 阿部　圭司 〔放送大学客員教授 高崎経済大学教授〕 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2023年度2学期　65.7点 2024年度1学期　74.1点	好むと好まざるに関わらず、ファイナンスは私たちの暮らしと密接に関連している。それは職業の有無や年齢とは関係なくである。しかし、中には「お金の話はちょっと・・・」と敬遠する人が多いのも事実である。本科目は、より多くの人にファイナンスをより身近に感じ、理解してもらうことを目的としている。そのために、①ファイナンスと市場（第2～8回）、②ファイナンスと企業（第9～ 13回）、③ファイナンスと情報・今日的課題（第14回～ 15回）という3つのテーマで講義を構成し、内容の充実と理解の促進を図っている。 ※意識するとファイナンスに関する情報は日々あふれている。そうした日頃読み飛ばしている新聞や雑誌、インターネット等の経済記事に関心をもつとより身近な問題としてとらえることができるだろう。また、計算式が出てくるので、読むだけではなく、自分でも実際に解いて確認してみてほしい。
1539540 経営情報学入門（'23） 〈３２０〉 岸　眞理子 〔放送大学客員教授 ハリウッド大学院大学教授〕 佐藤　亮 〔放送大学客員教授 東京理科大学嘱託教授〕 **※この科目は「経営情報学入門（'19）」の改訂科目です。** **「経営情報学入門（'19）」の単位修得者に対する履修制限はありません。** 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　75.0点 2024年度1学期　67.6点	ICT（情報通信技術）の劇的な進展は、ICTやそれがもたらす情報の取扱いそのものが経営（マネジメント）であるという現象をもたらしている。経営情報学は、ICTや情報によっていかに経営するかという基本的な問題意識に加え、ICTや情報をいかに経営するかという新たな視角も取り込んで、日々進化している。組織の価値創造の礎となるのは、人間の知性とICTの分析的な能力の統合であり、人とICTをシームレスに協働させる、組織の情報処理活動の研究、すなわち経営情報学が求められている。 経営情報学の基礎となる理論や概念とともに、優れた経営情報システムの実践事例と企業組織の有効な情報利活用について学習する。 ※改訂回は第1、2、3、4、5、6、9、10、11、12、15回です。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、情報コースで共用科目となっています。**

社会と産業コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539337 現代の内部監査（'22） 〈３１０〉 齋藤　正章 （放送大学准教授） 蟹江　章 （放送大学客員教授 青山学院大学大学院教授） ※この科目は「現代の内部監査（'17）」の改訂科目です。 「現代の内部監査（'17）」 「組織運営と内部監査（'13）」 「組織運営と内部監査（'09）」 の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2023年度2学期　84.2点 2024年度1学期　70.4点	営利・非営利を問わず、組織運営の成否を決めるのは内部監査の成否であると言っても過言ではない。本講義では、組織の外にいてはなかなか実感する機会がない内部監査について、その目的や原則を理解し、実際の手続きを検討することによって、内部監査の重要性を理解することを目的とする。また、すでに内部監査に携わっている人には、内部監査についての再整理と新たなる知見を与えるものと期待される。 ※本講義は経営や法律、会計、技術といった多面的な要素を含んでいるため、関連科目についても広く学ぶことが重要である。よって、「社会と産業の倫理（'21）」、「NPO・NGOの世界（'25）」、「会計学（'24）」といった科目の履修が望まれる。 ※全15回を改訂しています。
1539469 フードシステムと 日本農業（'22） 〈３２０〉 新山　陽子 （放送大学客員教授 京都大学名誉教授） ※この科目は「フードシステムと日本農業（'18）」の改訂科目です。 「フードシステムと日本農業（'18）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	ラジオ （日）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　60.1点 2024年度1学期　61.4点	農業生産から始まり、食品製造、食品流通（卸売、小売）、外食、そして家庭での消費に至るフードシステムの姿と、そこにおける各産業主体間の価格や品質をめぐる調整関係を示すとともに、各産業の構造と行動、消費者の意識や行動について解説する。 なかでも、食料の素材を生産する農業段階については、手厚く解説する。あわせて、将来世代のために関係主体が共存でき、望ましいフードシステムが存続できるように、フードシステムが抱える課題とその改善の方向を論じられるように材料を提供する。 ※全15回を改訂しています。
1539515 SDGs下のアジア産業論（'23） 〈３１０〉 古橋　元 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （月）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限 2023年度2学期　82.2点 2024年度1学期　84.5点	「新型コロナウイルス」の世界的拡大による経済への打撃や世界において「第4次産業革命」ともいわれる歴史的な変革が起きつつある。アジアもその変化の渦中にあり、「国連のSDGs（持続的な開発目標）2030」を考慮した産業構造の転換を迫られている。本科目は、アジアの産業を次の3点から理解する。第1に、経済における国内総生産（GDP）の考え方や国民経済循環を明らかにし、企業活動の産業連関の考え方を説明する。第2に、アジア主要国の自動車産業、情報通信技術産業、そして農業・食品産業のクラスター政策等の成長戦略を紹介する。第3に、グローバル化とは異なるアジアにおける地域統合に向けた現状と課題を説明する。本科目は、企業の方のみならず貿易・投資に関心を持つ人、またアジア、そして世界を舞台に飛躍を期待される方の履修が望まれる。 ※関連する科目名は、「企業経営の国際展開（'25）」、「現代経済学（'19）」、「開発経済学：アジア社会の変容（'24）」、「日本経済の比較史（'24）」。
5530067 サプライチェーン・ マネジメント（'25） 〈３１０〉 松井　美樹 （放送大学特任教授） 佐藤　亮※ （放送大学客員教授 東京理科大学嘱託教授） 開沼　泰隆※ （放送大学客員教授 日本経営工学会会長） 富田　純一※ （放送大学客員教授 東洋大学教授） ※は専門担当講師 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、各回の小テスト（60%）、第9回と第15回のレポート（40%）の評価により行う。	サプライチェーン・マネジメントの基礎原理と応用事例について、関連業務従事者だけではなく、一般の従業者や消費者向けに分かりやすく解説する。グローバル化が進む環境のもとで、新型コロナウィルス感染症の世界的拡大が起こり、関心が高まっているサプライチェーンの設計・構築・運営に関する重要課題（持続可能でレジリエントなサプライチェーンの構築、ロジスティクス機能の高度化、サプライチェーン統合に向けたDXの活用など）を取り上げる。 ※掲載資料等を参考に事前学習を行ってから、各回の講義映像等を視聴し、学習を進めていくこと。各回の講義内容、課される学習活動の課題・解説などについて、不明な部分を残さないよう復習に努めてから、次の回に進むこと。必要に応じ、講義映像等を再視聴することを推奨する。 ※「経営学入門（'24）」を予め履修しておくことが望ましい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要となります。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、情報コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539680 NPO・NGOの世界 ('25) 〈３１０〉 大橋　正明 （放送大学客員教授 恵泉女学園大学名誉教授 聖心女子大学グローバル共生研究所招聘研究員） 利根川　佳子 （早稲田大学准教授） ※この科目は「NPO・NGOの世界 ('21)」の改訂科目です。 「NPO・NGOの世界 ('21)」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	ラジオ （火）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限	現代のグローバルな諸課題（貧困と開発、人権、ジェンダー、環境など）におけるNGO（非政府組織）あるいはCSO（市民社会組織）への役割はますます注目されている。特に国連の持続可能な開発目標(SDGs)実現に当たっては、現場での活動とともに政策提言という点でもNGO・CSOの役割は不可欠になっている。この科目では、SDGsを踏まえつつ、特に貧困削減・国際開発におけるNGO・CSOの活動に関する理解を深め、日本の現状と世界的動向や、アカウンタビリティ、政府との関係といった直面する課題についても論じる。 ※関連する新聞記事などに対し、自分で考えてみましょう。身近にどんなNGO・CSOがあるのか注意を払ってみましょう。また良い機会があれば、それらのNGO・CSOに会員や寄付者あるいはボランティアなどとして参加してください。それによって、この講義に対する理解が深まります。 ※事前事後の学習についてですが、放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行って下さい。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握するようにして下さい。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組んで下さい。 ※改訂回は第3、7、8、9、10、13、14回です。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1539523 サービスサイエンス ('23) 〈３１０〉 岡田　幸彦 （放送大学客員教授 筑波大学教授） 原　辰徳 （放送大学客員准教授 東京大学准教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （水）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　74.6点 2024年度1学期　74.8点	社会経済のサービス化が進み、さらにデジタル化による革新が求められる時代となった。サービスサイエンスは2000年代にアメリカで提唱され、1970年代に登場したサービスのマーケティング、1990年代に発展したサービスのマネジメントや原価計算、そして2000年代初頭に我が国で提唱されたサービス工学や2010年代に我が国で醸成されたサービス学（サービソロジー）を含む、学際的な先端領域である。本科目では、サービスサイエンスの入門的な内容と主要な議論を取り上げ、我が国サービス産業の生産性向上に貢献するリテラシーを教授する。 ※関連科目は学部の「経営情報学入門 ('23)」「経営学入門 ('24)」「マーケティング ('25)」であり、これらを履修していることが望ましい。また、日本サービス大賞、サービス産業生産性協議会、経済産業省サービス政策課、サービス学会のHPを事前に調べ、我が国サービスイノベーション実践の概要を理解しておくことが望ましい。 **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1539531 イノベーション・ マネジメント ('23) 〈３１０〉 伊藤　宗彦 （放送大学客員教授 大手前大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （木）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　87.5点 2024年度1学期　83.3点	本講義では、初めて学ぶ受講生を対象に、イノベーションの本質を理解するとともに、その基礎的な用語や考え方を習得することを達成目標とする。本講義では、大きく、二つの側面よりイノベーション・マネジメントを考えていく。まず、今まで世の中に存在していなかった新しいアイデアを生みだすというイノベーションの「創造性」について理解する。次に、引き出された抽象的なアイデアを、具体的な製品やサービスという形で実現する組織やそのマネジメントについて学ぶ。本講義では、基本理論を網羅し、事例を基にわかりやすく解説する。 ※本講義では、イノベーションについて、「革新的な技術」という意味では扱わない。イノベーションという用語は、技術だけを指すのではなく、広く、社会において、新しいものを創造するという概念であり、モノだけではなくサービスなどにも広く適用される経済用語として考えていく。つまり、イノベーションという用語は広義・狭義を含めて、さまざまな解釈があるが、本広義では、経済効果をもたらす革新という概念として捉える。
1539574 会計学 ('24) 〈３１０〉 川村　義則 （放送大学客員教授 早稲田大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）18:45 ～ 19:30　(231ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2024年度1学期　45.9点	会計は、企業などの経済主体が自らの経済活動を記録・測定し、かつ、外部の利用者に情報として提供する行為である。会計は、複式簿記という組織的なシステムを用いて記録を行い、財務諸表を通じて情報を利用者に伝達する。本講義では、複式簿記の基本的な仕組みと財務諸表の基本的な内容を学ぶことを目的とする。 ※記帳や計算の練習なども行うので、電卓など準備が必要である。
5530040 官民の人的資源論 ('24) 〈３１０〉 原田　順子 （放送大学教授） 今井　由紀子※ （放送大学客員教授 内閣府官民人材交流センター 主任調整官） 稲継　裕昭※ （放送大学客員教授 早稲田大学教授） ※は専門担当講師 2024年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、各回（計8回）の小テスト（70%）とレポート（30%）の提出により行う。	経営学において組織で働くヒトの探求は、経営管理の一分野としてなされてきた。人的資源管理という学問領域は、営利企業を主な対象としているが、昨今では非営利組織の研究も注目されている。1980年代に世界では公的組織の人事管理が民間部門に接近するニュー・パブリック・マネジメントが発生し、その後、日本にも波及した。現在、わが国では官民を問わず、経済の低成長、労働力の減少と高齢化など、共通の課題に向き合っている。官と民では組織の目的や成り立ちが異なるが、共通項もみられる。それぞれを相対化して知識を深めることは、令和時代の混沌とした人事管理の理解のための格好の題材である。この講義は民間部門と公的部門の人的資源について実態および理論から論じる。 ※併せて学習すべき科目は特に指定しないが、さらに知識を広げたい場合には、「経営学入門 ('24)」と大学院科目「人的資源管理 ('22)」の関連部分が参考になるであろう。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

社会と産業コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539701 これからの住まいと建築 ('25) 〈３２０〉 堀部　安嗣 （放送大学教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）0:00 ～ 0:45　(231ch) （金）15:45 ～ 16:30　(232ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限	近代以降、私たちの生活環境は激変しました。衣食住は劇的に楽になり地球規模で人口が急増しました。しかし近代がもたらした便利さや快適さの裏側にエネルギー問題や気候変動といった深刻な問題を抱えるようになりました。そんな現実の中でこれからの住まいと建築はどうあるべきなのでしょう。近代以前の生活に戻ることはできません。反対に技術を過信して急進的に住まいや建築の未来の姿を追い求めるだけも大きな危険が伴います。近代の可能性と危険性を同時に見つめていた近代建築家の思想を読み取り、それをヒントにしながらこれからの住まいと建築を考えてゆきます。 ※住まいや建築はどんな人にとっても身近な存在です。よい建築と出会えれば生涯にわたってのよき相棒となります。そして本授業で紹介する建築などを実際訪れてみたくなる気持ちや実際に訪れる実行力を大切にしてください。 ※また放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行い、事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握してください。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組んでください。
1539566 環境を可視化する 技術と応用 ('23) 〈３３０〉 中村　恭志 〔放送大学客員准教授 東京科学大学准教授〕 浅輪　貴史 〔放送大学客員准教授 東京科学大学准教授〕 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）0:45 ～ 1:30　(231ch) （月）16:30 ～ 17:15　(232ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2023年度2学期　80.5点 2024年度1学期　82.7点	我々の身近な環境から地球規模まで様々なスケールの環境について、環境問題を可視化する最先端の技術を紹介し、その可視化を利用した環境の保全や、より良い環境を創り出すための科学を解説する。可視化技術としてはコンピュータシミュレーションやリモートセンシング、CAD/GIS、情報技術などを取り上げる。可視化画像から環境の状態を正しく読み解くには、観測、解析、シミュレーションなど可視化されている環境のデータがどのように取得されたかを知っておくことが必要であり、可視化の技術に加え、データの取得方法についても丁寧に解説する。受講生は、環境の問題に興味がある方や、最先端の技術を用いた可視化画像の作成法、及びその活用法に関心のある方を対象とする。 ※環境を可視化し、可視化画像から環境を理解するには、環境で生じている物理現象に関する知識に加え、可視化されているデータの物理的意味や取得方法などを理解することも重要である。本講義では、必要な知識を平易に解説するように努めるが、数学と物理学の基礎的な知識があることが望ましい。 【関連科目】住まいの環境論 ('23) **※この科目は、社会と産業コース開設科目ですが、生活と福祉コース・情報コース・自然と環境コースで共用科目となっています。**
5530024 緑地環境の計画 ('21) 〈３２０〉 宮城　俊作 （放送大学客員教授 設計組織PLACEMEDIA パートナー） 2021年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（45%）、 レポート（55%）の評価により行う。	グローバルスケールにおける環境問題から、都市におけるソフトな環境基盤の形成、自然環境の保全やレクリエーション空間の確保、地域コミュニティのコア形成、さらには日常生活の中で身近にふれることのできる緑の空間に至るまで、緑地環境に期待されている役割は様々である。この科目では、その中から特に都市と居住地の環境を形成する「緑地」を対象として、計画・設計・運営管理に関わる理論と実践的な手法について講述する。 ※関連する科目として「住まいの環境論（'23）」を並行して履修することが望ましい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要となる。詳細は本学ウェブサイトを参照のこと。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1529765 コミュニティと教育 ('24) 〈３２０〉 仲田　康一 〔放送大学客員准教授 法政大学准教授〕 大木　真徳 〔放送大学客員准教授 青山学院大学准教授〕 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）13:30 ～ 14:15　(231ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2024年度1学期　66.8点	**［心理と教育コースと共用］** 教育におけるコミュニティの重要性はかねてより指摘されているところであるが、近年では、社会問題に対する市場や政府によるアプローチの限界が認識される中で、改めてコミュニティへの期待が高まっている。そこでのコミュニティは地域社会を中心としつつ、それにとどまらない越境的なネットワークを指すこともあり、学校教育・社会教育のいずれにおいても、様々な政策や実践が展開されている。当授業では、そうした政策・実践の動向を紹介するとともに、その意義や課題を理論的に把握することを目指す。
1519220 コミュニティがつなぐ 安全・安心 ('20) 〈３１０〉 林　春男 （放送大学客員教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）12:45 ～ 13:30　(231ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　79.1点 2024年度1学期　78.6点	**［生活と福祉コースと共用］** 狩猟採集社会、農耕社会、工業社会、情報社会と、社会は不可逆的な変化を遂げている。そのなかにあって災害は多様化し、またコミュニティや安全・安心のあり方も変容してきている。今後も人と人の助け合いは安全・安心の確保にとって不可欠であり、本科目はそのためのコミュニティのあり方を総合的に検討するものである。授業は「パート1：コミュニティレジリエンスを考える枠組み」、「パート2：災害レジリエンスの向上」、「パート3：これからのコミュニティレジリエンス」の3つのパートから構成されており、全体と通じて「人と人が助け合わなければ災害を乗り越えられない」という命題の本質と実際とを重層的に考えていく。 ※関連する科目として、「リスク社会の家族変動（'20）」「生活環境情報の表現―GIS入門（'20）」「災害看護学・国際看護学（'20）」「リスクコミュニケーションの探究（'23）」「ソーシャルシティ（'23）」「貧困の諸相（'23）」といった科目とあわせて学習することにより、本科目の内容についての理解と考察が一層進むと思われる。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519239 リスク社会の家族変動（'20） 〈３２０〉 田間　泰子 （放送大学客員教授 大阪府立大学名誉教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （日）15:45 ～ 16:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　68.9点	［生活と福祉コースと共用］ 家族は、様々な時代・社会において、リスクを減じ人々の生存を助ける機能を果たしてきた。しかし、現代の日本では家族のあり方が大きく変動し、新たにこの変動と将来の予測をふまえて、人々は社会の諸課題に立ち向かわなければならない。そこで、本科目はまず現代社会とリスク、およびそれらと家族との関係について基礎的知識と理論的視座を講じる。そのうえで、家族の諸側面（労働と社会保障、ジェンダー、結婚、単身世帯化、セクシュアリティと生殖、子育て、高齢化、家族の多様化、社会的排除など）に関して、豊富なデータをもとに変動と諸課題を論じる。 ※「家族問題と家族支援（'20）」をともに学習することが望ましい。
1519263 ライフステージと 社会保障（'20） 〈３３０〉 丸谷　浩介 （放送大学客員教授 九州大学大学院教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （火）20:15 ～ 21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　75.7点 2024年度1学期　77.2点	［生活と福祉コースと共用］ 私たちの生活に不可欠な社会保障制度。社会保障制度は国の財政でも大きなウエイトを占めており、個人にとっても国にとっても大変重要な制度になっています。ところが、私たちの暮らしに社会保障制度がどのようなかかわりを持っているか、正確に理解することは大変難しいのが現状です。これは、制度が複雑であることが大きな原因です。ただ、制度が複雑になっているのはそれなりの理由があります。この講義では、社会保障制度がなぜあるのか、対象者ごとに考えてみたいと思います。 ※社会福祉学関係科目を履修していることが望ましく、法律学をはじめとする社会科学系科目を履修していると学習が容易になります。
1529412 社会・集団・家族心理学（'20） 〈３２０〉 森　津太子 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　83.2点 2024年度1学期　87.8点	［心理と教育コースと共用］ 人間は社会的動物であり、常に他者との関係性のなかで生きている。本講義では、社会的動物である人間が、社会を構成する他者からどのように影響を受け、またそうした社会をどのように認識しているのか。そして、集団としての行動は、個人の行動とどのように異なるのかについて解説する。さらに、もっとも身近な社会である家族の機能についても考えていく。 ※本科目を履修する前に「心理学概論（'24）」を履修していることが望ましい。
1529420 産業・組織心理学（'20） 〈３２０〉 山口　裕幸 （放送大学客員教授 京都橘大学特任教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （木）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　95.1点 2024年度1学期　88.7点	［心理と教育コースと共用］ 産業・組織心理学は、①組織に所属する人々の行動の特性やその背後にある心理、あるいは人々が組織を形成し、組織としてまとまって行動するときの特性について研究する「組織行動」の領域、②組織経営の鍵を握る人事評価や人事処遇、あるいは人材育成について研究する「人的資源管理」の領域、③働く人々の安全と心身両面の健康を保全し、促進するための方略について研究する「安全衛生」の領域、そして、④よりすぐれたマーケティング戦略に生かすべく消費者心理や宣伝・広告の効果を研究する「消費者行動」の領域からなる。本講義は、それらを全体として統合しつつ、産業・組織心理学の理論と知見を体系的に解説する。 ※本科目を履修する前に「心理学概論（'24）」を履修することが望ましい。また、「社会・集団・家族心理学（'20）」と関連が深い。
1555103 日本の近世（'20） 〈３２０〉 杉森　哲也 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （日）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　86.1点 2024年度1学期　89.7点	［人間と文化コースと共用］ 本科目は、日本の歴史の中で、近世（16世紀半～ 19世紀半）という時代を対象として取り上げ、講義をするものである。近世という時代について、主として社会と文化の関係に着目し、具体的な素材に深く分け入りながら、その特質について考える。各回の講義では、名所・出版・園芸・医療・芸能などのさまざまな文化、それらが展開した場としての三都（江戸・京都・大坂）や長崎などの諸都市、その他さまざまな事象について、取り上げる。 ※本科目とあわせて、「日本近現代史（'21）」「歴史のなかの人間（'22）」「古代中世の日本（'23）」などの日本史関連科目を履修することが望ましい。
1579460 データの分析と 知識発見（'24） 〈３２０〉 秋光　淳生 （放送大学准教授） ※この科目は「データの分析と知識発見（'20）」の改訂科目です。 「データの分析と知識発見（'20）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　75.2点	［情報コースと共用］ 現在、ICTの進歩に伴い、大量のデータが収集、蓄積され、それを元に大量の計算がなされ多くの情報・知識を得ることができるようになった。現在氾濫するデータや情報にどう接し、それとどう付き合っていくべきなのか、また、そういった情報を抽出するためにはどういった処理をすれば良いのか、といった事について、具体的に演習を通して身につけることを目指す。 ※データ分析の手法を説明するとともに、Rを用いて実際の分析の手順についても説明する。理解するには大学初年次程度の数学の知識や基本的なパソコン操作が行えることを前提として講義を行う。 ※全15回を改訂しています。

社会と産業コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1559273 近現代ヨーロッパの歴史（'22） ー人の移動から見るー 〈３２０〉 北村　暁夫 （放送大学客員教授 日本女子大学教授） 中嶋　毅 （放送大学客員教授 東京都立大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）21:00 ～ 21:45　（231ch） （水）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　78.5点 2024年度1学期　82.8点	［人間と文化コースと共用］ 近現代ヨーロッパ世界の歴史的諸相を人の移動に着目して概観し、ヨーロッパの社会と文化の特質を考察する。戦争による兵士の移動や移住など、人は古くから様々な移動を経験してきたが、ヨーロッパ世界では近代化・工業化を通じて新たな移動形態が登場し、それが世界史の展開に大きな影響を及ぼした。本講義では、人の移動の新しい様相を具体的に紹介しながら、近現代ヨーロッパの歴史的展開の特徴について考える。 ※「歴史のなかの人間（'22）」、「都市から見るヨーロッパ史（'21）」、「日本近現代史（'21）」、「ヨーロッパ政治史（'24）」等が関連科目である。
1579363 メディア論（'22） 〈３２０〉 水越　伸 （放送大学客員教授 関西大学教授） ※この科目は「メディア論（'18）」の改訂科目です。 「メディア論（'18）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）21:45 ～ 22:30　（231ch） （火）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　80.1点 2024年度1学期　72.8点	［情報コースと共用］ 2020年代、社会のあらゆる出来事はメディアに媒介されて生じ、世界のすべての国や地域はメディアを介して相互依存するようになった。コミュニケーションの「媒（なかだち）」としてのものやシステムであるメディアのあり方が、私たち自身や世界のあり方を大きく規定するようになった。そうしたなかで、私たちはメディアについての新たな思想・理論を必要としている。この講義では、メディアを時間と空間という二軸のなかに位置づけ、新しいメディア論の相貌を描き出していく。 ※日常生活で当たり前のように思われていることがらを批判的にとらえなおすことができるセンスと、学問をたんなる「勉強」としてとらえるのではなく、歴史的、あるいは空間的な想像力をめぐらして、現実社会に対して働きかけるための「批判的実践知」としてとらえる度量を持つ学生の履修を期待している。 ※全15回を改訂しています。
1519395 持続可能な社会と生活（'23） 〈３１０〉 関　正雄 （放送大学客員教授 社会構想大学院大学客員教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　79.0点 2024年度1学期　76.7点	［生活と福祉コースと共用］ 持続可能な社会の構築は、SDGs（国連持続可能な開発目標）でもうたわれている世界の共通目標であり、重要な今日的課題である。この科目では、持続可能な社会とは何か、それは私たちの生活とどのようにつながっているか、グローバルに、そして地域においてこれをどう実現していくか、といった点について、重要な考え方、具体的な手法と事例、今後の課題などを扱う。科目を貫く問題意識として、①問題の本質は何か、②解決の担い手は誰か、③どんな視点での行動が求められるか、を常に念頭に置き、多角的に問題を掘り下げていく。 ※履修の前提としての予備知識は不要。学習者には、本科目の内容について、一市民、企業や自治体など組織の一員、といったさまざまな立場で、自分ごととして考え、行動することを試みていただきたい。
1519450 社会政策の国際動向と日本の位置（'23） 〈３３０〉 居神　浩 （放送大学客員教授 神戸国際大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）23:15～0:00　（231ch） （火）15:00～15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　67.1点 2024年度1学期　75.4点	［生活と福祉コースと共用］ 20世紀に福祉国家を標榜した欧米諸国および日本をはじめ世界中の多くの国々において21世紀の現在、人々の生活問題の予防・緩和・解決のための社会保障や労働政策が導入され、多くの改革が進行している。グローバリゼーションと各国固有の経済的社会的背景の中で、それぞれの国と地域の社会政策はどのような対応を迫られているのか。社会保障政策や労働政策の制度・実践の動向を学習することによって、世界における社会政策の動向を知り、日本の位置と課題を浮き彫りにする。
1519417 ソーシャルシティ（'23） 〈３２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 鈴木　淳一 （放送大学客員准教授 株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブプロデューサー職） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　68.1点 2024年度1学期　81.3点	［生活と福祉コースと共用］ 人のコミュニケーションによるまちの活性化に重点を置き計画されるまちづくりが注目されている。本講義では、まちの住民、来街者、運営者それぞれの視点からみた、持続的なまちづくりの社会的意義について論じる。また、まちづくりにおいて導入が進められているICT（情報通信技術）について解説し、生活者の行動把握、まち空間のソーシャルグラフの生成、サステナブルなまちづくりへの活用などについて、事例を交えながら紹介する。 ※関連する科目として、「人間・環境情報とDX（'25）」「地理空間情報の基礎と活用（'22）」がある。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519492 障害者の自立と制度（'24） 〈３１０〉 松井　彰彦 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 川島　聡 （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）23:15 ～ 0:00　（231ch） （木）15:00 ～ 15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2024年度1学期　82.3点	［生活と福祉コースと共用］ 本講義は、障害者の自立と制度を中心に、特に経済学と法学の観点から、障害者の日常生活・社会生活における困難や制限を改善・解消するアプローチについて理解を深めることを目的とする。 この科目は、福祉領域の専門科目として位置付けられるが、障害者の自立と福祉に関する理論・事例・制度を広く取り上げているので、一般市民、障害者とその家族、医療・福祉・教育などの専門職のみならず、さまざまな一般の事業者・事業主をも受講対象として想定している。 ※予備知識はとくに必要としない。
1519506 食と健康（'24） 〈３１０〉 朝倉　富子 （放送大学教授） 佐藤　隆一郎 （放送大学客員教授 東京大学大学院特任教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2024年度1学期　71.7点	［生活と福祉コースと共用］ ヒトをはじめとする生物は、食物からエネルギーを得、栄養素を獲得することによって生命を維持している。すなわち、「食」は生きるための根幹である。本講義では、栄養素がどのように体内で消化・吸収され、代謝を受けて利用されていくかを理解する。さらに、各種栄養素の特徴について学び、食生活が原因となる疾病やその予防など、食生活と健康に関わる問題の理解を深める。 ※本講義では、栄養学、食品学を基盤とする内容が多い。高校程度の生物と化学の基礎知識を身に付けていることが望ましい。
1529749 学校と法（'24） 〈３３０〉 坂田　仰 （放送大学客員教授 日本女子大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （日）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2024年度1学期　73.3点	［心理と教育コースと共用］ 自然災害、いじめ、体罰、学校事故等、学校を舞台とした様々なトラブル、紛争がマスメディアを賑わしている。この科目では、全15回の講義を通じて、いわゆる学校教育紛争を法学と教育学の学際的観点から分析する。その際、可能な限り現実に生じた学校教育紛争を例示するとともに、学校運営の実務に依拠しつつ検討を行う。また、日本に先駆けて教育訴訟が頻発するようになったアメリカ合衆国の裁判例、学校運営において近年注目を集めている、「学校教育の法化現象」、「スクール・コンプライアンス」等についても言及していく予定である。なお、主たる受講者として、教員採用試験、学校管理職試験の受験希望者を想定している。 ※本科目は、「学校と法（'12）」「学校と法（'16）」「学校と法（'20）」の既修者に対して履修を制限しないが、いくつかの章 / 回において同内容の部分があることに留意されたい。
1559354 アメリカ史：世界史の中で考える（'24） 〈３２０〉 小野沢　透 （放送大学客員教授 京都大学教授） 肥後本　芳男 （放送大学客員教授 同志社大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）21:00 ～ 21:45　（231ch） （木）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2024年度1学期　53.0点	［人間と文化コースと共用］ アメリカ合衆国（以下、アメリカ）の歴史は、他国とは異なるきわめてユニークな一国の歴史として語られがちである。しかし、アメリカの歴史は外部世界から隔絶して展開したわけではない。アメリカは、常に世界経済の一部であり続け、外交的「孤立」を選んだとされる時代にすら外部世界の政治情勢や思想などの影響を受けながら発展を遂げた。本講義は、政治史を基本に据えつつ、経済史、国際関係史、社会史などの知見を取り入れながら、世界史の一部としてアメリカの歴史的発展を描き出し、アメリカのユニークさをも世界史的な視野の中に立体的に位置づける。 ※高校レベルの世界史の知識があるのが望ましい。高校世界史を復習する余裕がある方は、アメリカ史に直接関係する事項だけではなく、近現代全体（だいたい16世紀以降）を復習しておけば、本講義の理解を深められるだろう。
1559362 原典で読む日本の思想（'24） 〈３２０〉 頼住　光子 （放送大学客員教授 駒澤大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （火）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2024年度1学期　78.7点	［人間と文化コースと共用］ たがいに異なる価値観がぶつかり合う、混迷の現代を生きるわれわれにとって、一つの大きな示唆を与えてくれるものとして、日本人がこれまで築き上げてきたさまざまな思想がある。本科目においては、古代から近代に至る日本の思想の歴史の上で、とりわけ重要であると思われる思想や著作を取り上げて解説する。その際、原典を丁寧に読解しながら、そこにはどのような人間や世界に対する見方や考え方が含まれているのかを明らかにする。そして、それを通じて、そのような見方や考え方が現代のわれわれにどのような示唆を与えるのかもあわせて検討する。 ※特定分野の予備知識は特に必要ない。
1559389 西アジアの歴史（'24） 〈３２０〉 林　佳世子 （放送大学客員教授 東京外国語大学学長） 2024年度開設科目	2	ラジオ （日）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　73.5点	［人間と文化コースと共用］ 大学での歴史教育は、日本史、東洋史、西洋史を大きな枠組みとして行われてきた。しかし、西アジアの歴史は、その枠組みに収まらず、一般には通貫して理解されにくい存在であった。しかし、イスラーム教への理解をはじめ、西アジア史理解を通じてはじめて見えてくる現在の世界がある。本講義では西アジアという定点を定め、その地におこった変化の歴史を辿り、今日に続く諸問題を考える。

社会と産業コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1559419 フィールドワークと民族誌 ('24) 〈320〉 大村　敬一 (放送大学教授) 中空　萌 (放送大学客員准教授 広島大学大学院准教授) 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 (火) 1:30 ～ 2:15　(231ch) (月) 17:15 ～ 18:00　(232ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月19日(土)3時限 2024年度1学期　81.0点	[人間と文化コースと共用] グローバル化が進展した今日の世界では、「人新世」という概念に象徴されているように、人類と地球の活動がもつれ合っていることが明らかになり、人類は地球規模に拡張した自らの活動を地球環境との関係の中で考える必要に迫られている。こうした現状にあって、人類の過去と現在の普遍性と多様性を考えることを通して、その未来を切り拓こうとする文化人類学の重要性が高まっている。それでは、今日の文化人類学はどのように調査・研究を実践しているのだろうか。この講義では、講師たち自身の経験に基づいて、文化人類学を基礎づけているフィールドワークと民族誌の現状を具体的に紹介する。 ※専門科目『「人新世」時代の文化人類学』が20年度よりテレビ科目として、導入科目『総合人類学としてのヒト学』が18年度よりラジオ科目として、大学院科目『文化人類学の最前線』が21年度よりオンライン科目として開設されているので、併せて履修することが望ましい。
1519514 食の安全 ('25) 〈320〉 朝倉　富子 (放送大学教授) 関崎　勉 (放送大学客員教授 東京大学名誉教授) 2025年度開設科目	2	テレビ (土) 12:45 ～ 13:30　(231ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月22日(火)1時限	[生活と福祉コースと共用] 私達が口にする食品は、生産、加工、保存、流通、などの過程を経て届けられる。これらの過程で何らかの危害要因が含まれると、食中毒や健康被害の発生に繋がる。食品添加物や農薬のように本来食品には存在しない成分や、機能性表示食品、特定保健用食品、また、未利用の生物を利用した新規食品の登場など、食を取り巻く環境は変化し複雑化している。本講義では、食品に含まれる危害要因と、食の安全に関わる項目を系統立てて解説し、食の安全に関する法体制や行政組織についても取り上げる。 ※事前に化学と生物学の基礎を学んでおくことが望ましい。事前学習としては、シラバスや印刷教材に示されたキーワードを念頭に印刷教材を読んでおくこと。事後学習としては、印刷教材を再度読んだ後に、各章の終わりにある学習課題に取り組み理解を深めること。
1519522 人間・環境情報と DX ('25) 〈320〉 川原　靖弘 (放送大学准教授) 片桐　祥雅 (放送大学客員教授 応用生化学研究所研究副所長) 2025年度開設科目	2	テレビ (土) 6:00 ～ 6:45　(231ch) (土) 12:00 ～ 12:45　(232ch) 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日(水)～24日(木)17時 学習センター受験　7月19日(土)6時限	[生活と福祉コースと共有] 急速に深化しつつある人工知能を背景に、日常生活空間の様々なデジタルデータから有益な情報を抽出し蓄積した知識を共有化しITを通じて利用する社会が到来しようとしている。本科目では、こうした深化しつつある人間および生活環境に係るデジタルトランスフォーメーションを理解するための基盤技術とその適応方法を具体的事例を踏まえて学ぶとともに、技術の限界を知り、打破するための技術を展望する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
5520045 現代のキャリアコンサルティング ('25) 〈310〉 金井　篤子 (放送大学客員教授 愛知みずほ大学特任教授) 原田　順子※ (放送大学教授) 中井　智子※ (放送大学客員准教授 中町誠法律事務所弁護士) 岡崎　淳一※ (放送大学客員教授 産業雇用安定センター理事長) 深谷　潤一※ (放送大学客員教授 NPO法人ICDS理事長) 高綱　睦美※ (放送大学客員准教授 愛知教育大学准教授) 石丸　昌彦※ (放送大学教授) ※は専門担当講師 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト(50%)、最終レポート(50%)の評価により行う。	[心理と教育コースと共用] 不確実性の時代 (VUCA) とよばれる現代において、いかに個人がそのひとらしいキャリアを積み上げていくかはますます重要な課題である。しかし、それには不確実性の時代ならではの困難を伴う場合も多い。この個人のキャリア形成を支援するのが2002年度に発足し、2016年には国家資格となったキャリアコンサルタント資格である。本講義では、キャリアコンサルタントの職務内容を縦糸とし、それにかかわる社会的背景やさまざまな環境を横糸として、現代におけるキャリア形成支援やキャリアカウンセリングの実際について体系的に論ずる。 ※掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。掲載資料等は必要な場合にはプリントアウトしてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説については復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラム を利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1930087 **海からみた産業と日本（'22）** 〈４１０〉 **原田　順子** （放送大学教授） **篠原　正治** （放送大学客員教授 国際港湾協会（IAPH）副会長） 2022年度開設科目	2	ラジオ （金）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）3時限 2023年度2学期　77.1点 2024年度1学期　83.7点	島国であるわが国において海運は輸送生命線であり、国内外の安定した海上物流は経済の安定と繁栄の基盤である。近年では、日本企業の海外展開に伴い、グローバルなサプライチェーンマネジメントが発達してきた。そのなかで大量の荷物の結節点である港湾は重要で、経済規模にみあった戦略的整備の必要性は極めて高い。また国際物流の知識を近年の変化を含めて解説するとともに、国際海事管理についてはIoTといった技術革新や地球環境の影響を含めて学習していく。 ※新たな講師を迎えて「海からみた産業と日本（'16）」を再構築した。「海からみた産業と日本（'16）」の既修者に対して履修を制限しないが、いくつかの章 / 回において「海からみた産業と日本（'16）」と同内容の部分があることに留意されたい。
1930036 **エネルギーと社会（'19）** 〈４１０〉 **迫田　章義** （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） **堤　敦司** （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）0:45 ～ 1:30　（231ch） （火）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　77.9点	エネルギー問題・地球温暖化問題の解決を図るには、エネルギー技術開発だけでなく、エネルギーと社会について、その関連性を本質的によく理解することが求められる。この講義では、エネルギーと社会・経済との関係を様々な視点から考察し理解を深めるとともに、エネルギー技術について、その基礎から応用、社会的な側面も含めて俯瞰的、系統的に学習する。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては社会と産業コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**
5930014 **開発経済学：アジア社会の変容（'24）** 〈４２０〉 **大野　昭彦** （放送大学客員教授 青山学院大学名誉教授） **藤田　幸一※** （放送大学客員教授 青山学院大学教授） **加治佐　敬※** （放送大学客員教授 京都大学教授） ※は専門担当講師 2024年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、 レポート（40%）の評価により行う。	アジア社会の多様性に着目して、経済開発を講義します。開発経済学に対する知的好奇心を喚起するために、（1）人口と経済発展、（2）アジアの多様性：村落共同体・国家、（3）経済発展と労働市場の3つの柱で構成されています。アジアは多様であり、すべての地域に妥当する結論の提示は困難です。本講義では、事実の解説というよりは、現実を観察するための視点を提示することに重きが置かれています。 ※この科目は、テレビ放送授業科目「開発経済学：アジアの農村から（'20）」の後継となるオンライン科目です。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1930060 **世界の中の日本外交（'21）** 〈４１０〉 **白鳥　潤一郎** （放送大学准教授） **高橋　和夫** （放送大学名誉教授 国際政治学者） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）0:45 ～ 1:30　（231ch） （水）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　記述式（ファイル添付） 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限 2023年度2学期　70.0点 2024年度1学期　72.1点	日本は世界の中にあり、また世界第三位の経済大国である日本の対外的な行動は世界の行方にも大きな影響を与える。本科目では、世界と日本の繋がりに重点を置きつつ、歴史的な経緯を押さえることで、「現在」の日本が置かれている状況を空間的・時間的な広がりの中で描き出す。 導入として日本外交の歴史を概観した上で、アメリカ、北東アジア、ヨーロッパ、中東及びアフリカといった各地域、また核兵器やドローンやサイバー空間といった新しい安全保障について、それぞれの問題と日本の対応を取り上げる。 対象にするのは第一義的には本学の学生であるが、この問題を理解する必要のある全ての人々を潜在的な視聴者と考えている。 ※この科目は学部における学習の総仕上げを目指す総合科目である。社会学、国際政治、環境、メディアなど、幅広い領域の基礎知識をもって学んでいただきたい。「現代の国際政治」「日本政治外交史（'25）」「ヨーロッパ政治史（'24）」「現代アメリカの政治と社会（'24）」「新興アジアの政治と経済（'24）」などの関連する分野の科目の履修が望ましい。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、ファイル添付形式です。解答を記載した添付ファイルを解答提出欄に添付し、提出します。**
1930052 **環境と社会（'21）** 〈４２０〉 **大塚　直** （放送大学客員教授 早稲田大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （土）21:45 ～ 22:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　65.3点 2024年度1学期　66.5点	環境を巡る社会のあり方について、生態学、経済学、法学の3つの学問分野から取り上げ、環境問題に関する総合的な学習をする。

社会と産業コース　総合科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1930095 **空間と政治（'22）** 〈４１０〉 **原　武史** （放送大学客員教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）0:45 ～ 1:30　（231ch） （木）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　記述式（郵送） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　78.0点 2024年度1学期　82.4点	政治というのは抽象的なものではなく、具体的な空間のなかで行われるものです。本講義は同じ主任講師が担当した「日本政治思想史（'21）」の応用編であり、イデオロギーではなくアーキテクチャに注目することで、日本における政治と思想の関係に新しい角度から迫ろうとするものです。日本政治史を建築の観点からとらえ直した御厨貴編『権力の館を考える』（放送大学教育振興会、2016年）の方法を、日本政治思想史にも導入しようとしたものともいえます。 ※高校卒業程度の日本史の知識を有していることを前提とします。この科目を履修する前に「日本政治外交史（'25）」を履修していることが望ましい。 **※この科目の通信指導問題の解答および提出は郵送のみとなります。送付する通信指導問題冊子に解答を記入し、提出してください。**
1930117 **住まいの環境論（'23）** 〈４２０〉 **田中　稲子** （放送大学客員教授 横浜国立大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）0:45 ～ 1:30　（231ch） （金）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2023年度2学期　85.1点 2024年度1学期　86.1点	誰にとっても身近な場である「住まい」を題材として、持続可能な社会の構築という目標のなかで重要となる住まいの環境に関する教養を培う機会としたい。具体的には、居住者にとって健康的で快適な住まいの環境がどのように形成されるかを、温熱・空気・光・音環境について科学的に捉えた上で、住まいの環境の調整技術や計画方法を事例を交えながら学ぶ。また、住まいの環境は室内環境（ウチ）と屋外環境（ソト）の両面から創造されるものであり、居住者の住まい方の影響を大いに受けることから、縁側や庭などの外構や、住みこなす視点からも住まいの環境の捉え方を知る。 ※一般居住者の視点に立ち本書はまとめられているが、住まいの環境の課題を理解するための基本的な原理や原則の理解は必要不可欠となることから、熱や空気、光、音の挙動について科学的な理解が求められる。 【関連する科目名】「環境を可視化する技術と応用（'23）」 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては社会と産業コース開設科目ですが、生活と福祉コースで共用科目となっています。**
5940010 **時間を究める（'23）** 〈４１０〉 **大橋　理枝** （放送大学教授） **佐藤　仁美※** （放送大学准教授） **岸根　順一郎※** （放送大学教授） ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 毎回の小テスト（計40%）、最終回受講後の最終試験（48%）、及び第1回～第3回受講後に課す短いレポート（計12%）に基づいて評価する。	**［人間と文化コースと共用］** 毎回ゲストを迎え、それぞれの専門分野の立場から時間について話して頂く。時間について様々な角度からアプローチすることを通して、複眼的な視点を提供する。「色を探究する（'13）」「音を追究する（'16）」「色と形を探究する（'17）」「色を探究する（'23）」に連なる、多分野横断的な総合科目として構想する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1910060 **地域生活を支える社会福祉と法（'24）** 〈４１０〉 **平部　康子** （放送大学客員教授 佐賀大学教授） **木村　茂喜** （放送大学客員教授 西南女学院大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （水）20:15～21:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2024年度1学期　71.4点	**［生活と福祉コースと共用］** 本講義は、社会福祉と法の関係を主題とする。社会福祉の領域において人権がいかに具体的に尊重されているか、それを保障するために、社会福祉にかかわる事業者、行政機関、立法機関、紛争解決機関の役割と責任が構成されているかを学ぶ。 本講義では、裁判例をはじめとする具体的な事例を取り上げ、制度全体を貫く法の原理・原則を学ぶ。そのために、人権理念と社会福祉の関係を再検討するとともに、現代的な権利と義務の問題に関する基本的な視点をおさえ、かつ実践的な課題にも応えようとする。利用者の権利擁護や紛争解決に関わる、福祉職、看護職、法律職などの関連職種にも役に立つものとなるだろう。 ※社会福祉の権利構造に関する記述が多いので、福祉領域に関する科目をあらかじめ履修しておくことが望ましい。また、生活者として、市民としての権利と国家・自治体の責任に関係することも多いので、法律関係の科目も受講していることが望ましい。
1950045 **情報社会と国際ボランティア活動（'24）** 〈４１０〉 **山田　恒夫** （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）2:15 ～ 3:00　（231ch） （火）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2024年度1学期　78.5点	**［情報コースと共用］** 情報化と国際ボランティア活動は、国際化した21世紀の市民社会の形成に大きな役割を果たすものと考えられる。情報化、特にCOVID-19パンデミック下のバーチャル化はこうした動きに多大な影響を与え、サイバーボランティア（eボランティア）という新たな形態も出現した。今後、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け、新常態における新たな展開も求められる。本科目では、国際ボランティア研究のトピックとその実践を紹介し、国際ボランティア活動への理解を深め、自らのキャリアと関係づけ考えられるようにする。 ※本科目については、国際ボランティア活動の内容や対象に応じ、さまざまな関連科目が存在する。また本科目は、これまで学習した研究領域や科目を、国際ボランティアというキャリアパスのなかで再考するための手掛かりを与える場であり、そういう意味でも総合科目である。発展学習へのヒントは教材のなかで示す。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1910078 **レジリエンスの科学（'24）** **〈４２０〉** **奈良　由美子** （放送大学教授） **鈴木　康弘** （放送大学客員教授 名古屋大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）23:15～0:00　（231ch） （金）15:00～15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2024年度1学期　87.2点	**［生活と福祉コースと共用］** レジリエンスとは、危機や逆境に対して適応し回復し転換する能力や特性、または現象や過程のことである。この科目では、レジリエンスの概念を解説したうえで、心のストレス、経営危機、パンデミック、自然災害、経済危機、生態系劣化などの危機や逆境に対する、個人、集団・組織、社会、地球というレベルの異なるシステムにおけるレジリエンスの実際を提示する。全体として、レジリエンスの現代的意義とこれを実現する手立てを考える講義とする。 ※関連する科目として、「今日のメンタルヘルス（'23）」、「コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）」、「家族問題と家族支援（'20）」、「生物環境の科学（'25）」の履修により、本科目の内容についての理解と考察が一層進むと思われる。

人間と文化コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1740202 **哲学・思想を今考える（'23）** **ー歴史の中でー** **〈２２０〉** **魚住　孝至** （放送大学特任教授） **※この科目は「哲学・思想を今考える（'18）」の改訂科目です。** **「哲学・思想を今考える（'18）」の単位修得者は履修不可** 2023年度開設科目	2	ラジオ （日）6:00 ～ 6:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限 2023年度2学期　63.8点 2024年度1学期　70.0点	「何ゆえに、われわれは、今、ここに、このように生きているのか?」を根本の問いとして、主な「根源思想」を振り返った後、西洋哲学を考える。近代文明を問い直すアメリカ先住民の思想、そして日本の思想を考える。19世紀末からニヒリズムが問題になり、実存を問題にする現代哲学が成立した。日本では別の思想も展開した。現代になると産業が科学技術と結びついて自然の大改変をする中で地球環境問題が生じている。医療技術の進歩により人間の生と死について人為的な操作も可能になった。こうした今、改めて哲学・思想を、広い視野から根本的に考え直す必要がある。（内容をかなり改訂しています。） ※哲学・思想を大きく概観するとともに、現代的な問題も提示して、各自が今、改めて今、それぞれに考え直すべきことを示唆したい。哲学・思想・宗教の領域のさまざまな専門科目への導入となればと思っている。 ※改訂回は第1、2、3、6、7、8、11、12、13、15回です。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1740172 **西洋哲学の根源（'22）** **〈２２０〉** **納富　信留** （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （月）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限 2023年度2学期　48.8点 2024年度1学期　60.7点	古代ギリシア哲学は西洋哲学の原点として「哲学（フィロソフィー）」のあり方を示し、今日まで大きな影響を与えてきた。その歴史と哲学者たちの考えを学びながら、哲学の基本的な考え方を整理していく。まず、1100年にわたるギリシア哲学史を概観した上で、10の問題系（筋）をめぐる多様な見方とそれらの関係を検討する。また、その後、現代に至る社会と文化に古代ギリシア哲学がどう関わってきたかを考察することで、ギリシア哲学の現代における意義を学んでいく。 ※予備知識は特に必要としない。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1740199 **歴史のなかの人間（'22）** **〈２２０〉** **近藤　成一** （放送大学特任教授） **杉森　哲也** （放送大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　69.9点 2024年度1学期　65.6点	本科目は、歴史のなかの人間に焦点を絞り、人物を通してその人物がいきた時代と社会についての理解を深めることを目的とする。取り上げることのできる人物の数には限りがあるが、古今東西を通じてできるだけ多様な人物を取り上げ、歴史の多様性を示すように心がける。人物とその背景となる歴史を調べるための史料や方法について考え、その人物の生きた社会や時代像について講義する。 ※本科目は、歴史学分野の基礎的科目である。日本史・アジア史・西洋史という地域の枠組み、古代から近代までという時代の枠組みに捉われず、幅広い視点から歴史について考えることを目的としている。歴史学分野の専門科目を履修する際には、本科目を併せて履修していただきたい。
1740148 **日本近現代史（'21）** **〈２２０〉** **季武　嘉也** （放送大学客員教授 創価大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （火）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限 2023年度2学期　75.7点 2024年度1学期　67.4点	周知のように、現在は「ポピュリズム」と呼ばれる現象が進行し、議会制民主主義の意義が問われているが、日本では1890年以来、議会制・政党制という政治慣行が定着してきた。それを可能とした要因としては、「自由」「民主主義」という政治思想への共感はもちろんであるが、同時に議会制・政党制というものが現実の国民生活と深いつながりを持っていたことも重要である。この授業では、「社会の中の政党」「民意と政党」という観点から、日本の議会制・政党制が、変化し続ける時代状況の中で、現実社会とどのように関係しながら現在に至ったのかを説明し、同時に日本的な特色も明らかにする。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1740245 **『枕草子』の世界（'24）** **〈２１０〉** **島内　裕子** （放送大学名誉教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （水）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2024年度1学期　82.5点	『枕草子』には、清少納言の人間観や美意識が明快に表現されている。有名章段以外にも、数多くの章段を取り上げて、原文をわかりやすく解説し、『枕草子』の全体像を提示したい。また、現代的な新たな観点から『枕草子』を始発とする批評文学の展開にも着目し、『枕草子』の文学的な達成と影響力を把握する。『枕草子』の本文は、江戸時代以来、近現代まで最も広く読まれてきた、北村季吟の『枕草子春曙抄』による。『枕草子』という一つの作品を通して、古典から近代までのさまざまな文学作品のつながりにも触れる。 ※本科目は、『枕草子』という一つの作品を中心に、原文講読に力点を置くことによって、古典の原文を読む楽しみを、受講者に広く提供することを目指す。テレビ科目の「『方丈記』と『徒然草』（'18）」、和歌文学の通史として「日本文学と和歌（'21）」、近代文学を切り拓いた「樋口一葉の世界（'23）」とあわせて履修してほしい。また、大学院科目として「日本文学の研究史（'21）」がある。さらに、外国文学・言語学、哲学・思想、美学・芸術、歴史・文化など、広くさまざまなジャンルの科目を学ぶことも望まれる。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1740156 **日本文学と和歌（'21）** 〈２２０〉 **渡部　泰明** （放送大学客員教授 国文学研究資料館館長） 2021年度開設科目	2	ラジオ （木）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　66.3点 2024年度1学期　76.1点	古代から現代までの、和歌史上の著名な歌人を取り上げ、和歌の歴史がどのようなものであったかとともに、彼等が日本文学史の上でどういう意味をもったかを解説する。
1740180 **世界文学への招待（'22）** 〈２２０〉 **野崎　歓** （放送大学教授） **阿部　公彦** （放送大学客員教授 東京大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2023年度2学期　76.5点 2024年度1学期　83.9点	いま世界の文学ではどのような試みがなされ、いかなる刺激的な作品が生まれているのか。グローバリズム以降の社会の変化のただなかにあって、文学が切り拓く新しい地平を探索し、多様な作家たちとの出会いへと導く講義。作品成立の背景をわかりやすく解説しながら、個々の作品の魅力を紹介し、同時代と切り結ぶ世界文学のダイナミズムを分析する。
1740130 **日本語学入門（'20）** 〈２１０〉 **滝浦　真人** （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）5時限 2023年度2学期　75.1点 2024年度1学期　75.2点	日本語の特質を学問的に解明する「日本語学」を概観し、日本語という言語を客観的に捉えるための枠組みと素材を提供する。 ※基盤科目の「日本語科目」とは水準が異なる言語学系科目の一つとして開設される。「日本語概説（'15）」を履修済でも履修可である。
1740237 **日本語教育学入門（'24）** 〈２１０〉 **伊東　祐郎** （放送大学客員教授 国際教養大学特命教授） **滝浦　真人** （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2024年度1学期　75.4点	日本語教育を目指す人や携わる人向けに、日本語教育学という学問領域の目的や意義、およびその内容を概説する。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1740229 **多文化共生のコミュニケーション（'24）** 〈２１０〉 **大橋　理枝** （放送大学教授） **根橋　玲子** （放送大学客員教授 明治大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （金）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　70.9点	コミュニケーション学の入門科目として、コミュニケーション学に関する基礎を扱うと共に、様々な副次文化に焦点を当てながら、異なる文化を持った集団同士が共生していくためにはどのようなコミュニケーションが必要なのかを考える。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**

人間と文化コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1740164 人文地理学からみる 世界（'22） 〈２３０〉 佐藤　廉也 （放送大学客員教授 大阪大学教授） 宮澤　仁 （放送大学客員教授 お茶の水女子大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　67.0点 2024年度1学期　74.1点	大学レベルの人文地理学初学者のための入門として、人文地理学に特有の見方・考え方を身につけることを目標に、世界や日本の多彩な事例をとりあげながら、わかりやすく解説する。導入部分につづいて、まず環境と人間の関係をとらえるためのいくつかの研究視角を紹介し、さらに都市と空間へのアプローチへと進む。その際、環境問題や災害・防災、都市化、グローバル化、少子高齢化といった現代的課題に言及する。また、近年急速に発展してきたGIS（地理情報システム）の考え方や応用例を紹介し、現代社会の分析における可能性を示す。 ※「「人新世」時代の文化人類学（'20）」「総合人類学としてのヒト学（'18）」「環境と社会（'21）」「社会調査の基礎（'19）」「地理空間情報の基礎と活用（'22）」「社会学概論（'25）」も受講することが望ましい。
1740083 総合人類学としての ヒト学（'18） 〈２１０〉 高倉　浩樹 （放送大学客員教授 東北大学教授） 2018年度開設科目	2	ラジオ （土）8:15 ～ 9:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　85.0点 2024年度1学期　81.6点	文化的存在であると同時に生物的存在である人類の特徴について基盤的理解をすすめるための講義である。現在の地球のエネルギー収支や環境生態系における人間社会の位置づけに触れた上で、どのような過程をへて現在にいたるのか、食料摂取を含む幅広い意味での資源利用と、近代国家のような高度化された政治体制を含む社会組織の多様な特徴とそれらを支える普遍的な仕組みについて解説する。自然人類学、文化人類学、霊長類学、人類生態学、先史考古学などの知見を総合化することで見えてくる「ひと」の全体像を把握することを試みたい。 ※この科目を履修した後に「「人新世」時代の文化人類学（'20）」などにすすんでいくことが望ましい。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1740210 博物館概論（'23） 〈２１０〉 鶴見　英成 （放送大学准教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　75.8点 2024年度1学期　73.6点	国内外の多様な博物館の具体的な事例を通して、学芸員の仕事、多様な博物館とその歴史、博物館の展示、展示の資料とその保存、情報とメディア、博物館と教育、博物館の経営、今後の課題等について概説的、包括的に学ぶ。学芸員資格取得の希望者を対象とするが、同時に、博物館と関係する多様なジャンル（自然史、生物、科学、考古・歴史、文化、美術など）とその研究・実践、ディスプレイ等に関心のある学生、視聴者等、一般の受講者もターゲットとする。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1730150 政治学入門（'22） 〈２１０〉 山岡　龍一 （放送大学教授） 待鳥　聡史 （放送大学客員教授 京都大学教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （水）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　67.5点 2024年度1学期　59.7点	**［社会と産業コースと共用］** この授業は、社会科学系の教養科目として、主に現代日本の政治行政を素材として取り上げつつ、政治学的思考や分析方法について知る機会になることを意図している。 現代政治行政、とりわけ日本の政治や行政に関しては、同時代に起こっていることだけに、生活実感に基づく価値判断やマスメディアからの大量の情報の前に、冷静な考察ができないことも多い。しかし、現代政治行政の場合であっても、適切な理解と判断を行うためには安定した視座や基準が必要となるはずである。 ※政治学は、順番に必要な科目を履修していかなくても理解できる面もあり、入門科目である本科目を単独で履修して差し支えないが、関連する他の政治学関連の科目を併せて履修すれば、さらに理解が深まるものと思われる。また、日頃から新聞や雑誌などで政治に関するニュースに親しむことも有益である。
1720104 心理学概論（'24） 〈２２０〉 森　津太子 （放送大学教授） 向田　久美子 （放送大学教授） **※この科目は「心理学概論（'18）」の改訂科目です。** **「心理学概論（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　83.9点	**［心理と教育コースと共用］** 心理学に興味を持つ者は多いが、そのほとんどが心理学という学問について漠然とした印象しか持っておらず、また知識を持っていたとしても、特定の心理学領域についてのものに偏っていることもある。心理学は、ひとの心という捉えどころのないものを研究対象としており、それゆえに扱うトピックの幅も広い。そこで本科目は、心理学を学び始める者が、その第一歩として、心理学がどのような学問かを知り、今後、心理学のどの領域の学習を中心に進めるとしても、その基盤となるような知識を提供する。具体的には、心理学という学問の基本的な考え方や、研究方法、学問成立の背景などを紹介するとともに、個別の心理学領域についても概説していく。 ※「心理と教育へのいざない（'24）」を履修していることが望ましい。 ※改訂回は1、2、5、6、7、9、10、14、15回です。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1760211 **宮沢賢治と宇宙（'24）** **〈２２０〉** **谷口　義明** （放送大学特任教授） **大森　聡一** （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　93.2点	**［自然と環境コースと共用］** 宮沢賢治（1896年-1933年）は今から約百年前に活躍した作家である。わずか三十七年の生涯であったが、膨大な作品（童話、詩、短歌など）を遺した。自分の作品を心象スケッチと呼んだが、豊富な自然科学の知識が散りばめられているので科学の読み物としても高く評価できる。そこで、この講義では賢治の作品に基づいて、天文学の入門を試みる。 ※宮沢賢治の作品をいくつか読んでおくと理解が深まることが期待される。

人間と文化コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1555030 **文学・芸術・武道にみる日本文化（'19）** 〈３２０〉 **魚住　孝至** （放送大学特任教授） 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限 2023年度2学期　66.4点 2024年度1学期　63.2点	文学・芸術・武道を中心として、原始から現代まで続く日本文化の独自性と今日的な意味を考えてみたい。日本列島の自然の中で縄文時代から狩猟・漁撈・採集生活が長く続く内に、自然に神的なものを見て崇拝し、祖霊を尊重する精神が培われ、それは稲作文化が伝わって国家が形成されても底流に流れている。古代に大陸から漢字、仏教、律令制度などを取り入れるが日本的に変容させ、日本古来の神話や歌の古典も成立した。平安期に漢字の崩し字を基にして仮名が作られ、仮名を使った王朝文学が開花した。中世には貴族と武士の文化が融合する中で、能楽や茶の湯などが展開した。近世には武芸の道や庶民が楽しむ俳諧、浄瑠璃、歌舞伎、浮世絵なども生まれた。明治維新、戦後と、伝統文化は2 度否定されたが、再編成されて今日に至る。縄文にまで遡って日本文化を見直して、近代文明を超える新たな可能性を探ってみたい。 ※放送教材には、尖石縄文考古館（長野県）、平等院（京都市）、冷泉家（京都市）などのロケ映像のほか、能楽、浄瑠璃の演技映像、武道の演武映像、ゲスト出演、写真多数がありますので、ご覧ください。印刷教材もよく読んでください。
1559362 **原典で読む日本の思想（'24）** 〈３２０〉 **頼住　光子** （放送大学客員教授 駒澤大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （火）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2024年度1学期　78.7点	たがいに異なる価値観がぶつかり合う、混迷の現代を生きるわれわれにとって、一つの大きな示唆を与えてくれるものとして、日本人がこれまで築き上げてきたさまざまな思想がある。本科目においては、古代から近代に至る日本の思想の歴史の上で、とりわけ重要であると思われる思想や著作を取り上げて解説する。その際、原典を丁寧に読解しながら、そこにはどのような人間や世界に対する見方や考え方が含まれているのかを明らかにする。そして、それを通じて、そのような見方や考え方が現代のわれわれにどのような示唆を与えるのかもあわせて検討する。 ※特定分野の予備知識は特に必要ない。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1559281 **原初から／への思索（'22）** **―西田幾多郎と　ハイデッガー―** 〈３２０〉 **秋富　克哉** （放送大学客員教授 京都工芸繊維大学教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （水）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　58.1点 2024年度1学期　62.3点	西田幾多郎とハイデッガーは、激動の20世紀を代表する世界的哲学者である。彼らはそれぞれ、東洋と西洋の精神的伝統に深く根差す一方、現実世界の動きを受け止めて独自な思索を展開した。両者が生前直接に交わることはなかったが、それぞれが独立に、かつ同時代的に展開した思索には、様々な興味深い重なりが認められる。本講義では、双方の哲学を突き合わせ、各思想の独自な内実とその継承的発展の立場を考察し、それら全体の現代的意義と可能性を検討したい。 ※基本的なところから進めるつもりであるが、狭義の哲学のみならず、東西世界の精神的伝統、芸術や宗教等にも関心を持っていることが望ましい。
1559303 **現代に生きる現象学（'23）** **―意味・身体・ケア―** 〈３２０〉 **榊原　哲也** （放送大学客員教授 東京女子大学教授） **本郷　均** （放送大学客員教授 東京電機大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （木）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限 2023年度2学期　68.2点 2024年度1学期　72.2点	現象学は20世紀初頭、フッサールによって創設された哲学だが、その後、時代に要請された問いに応答しつつ、「現象学運動」と呼ばれる独自の多様な思想運動として展開された。それはこの哲学が「事象そのものへ!」を標榜することで、むしろさまざまな事象に導かれ、「事象そのものの方から」思考を育むからである。本科目では現代に生きる現象学の可能性をさぐるため、フッサールとドイツでの現象学の展開の概要を押さえ、フランスにおける現象学の独特の展開を辿り、最後に現代における現場への展開として「ケアの現象学」を考察する。それにより受講生が自らの現場で現象学的思索を育めるようになることを目指す。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1559311 **英米哲学の挑戦（'23）** **―文学と懐疑―** 〈３３０〉 **勢力　尚雅** （放送大学客員教授 日本大学教授） **古田　徹也** （放送大学客員准教授 東京大学准教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （金）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　74.4点 2024年度1学期　69.3点	本科目では、各回で、英米哲学のテーマとキーテキストを設定し、そのテーマとテキストをめぐって、時代や地域などの背景が異なる哲学者や文学者の思考との比較考察を展開する。この構成により、英米圏の哲学的思考を時代や地域といった枠に過剰に縛ることなく、そのテキストとの対話を誘発してやまない新鮮な視点・文脈を明示する。懐疑をめぐる多彩な思索を重ねつつも、多様な論者が触発し合って展開してきた英米哲学の挑戦の足跡をたどり、その思考の現場へと、読者（聴講者）を招待する。 ※印刷教材を読み、放送教材を聴講したうえで、各自よく考え、紹介される参考文献などと対話することが求められる。
1559370 **西洋の美学・美術史（'24）** 〈３３０〉 **小田部　胤久** （放送大学客員教授 元東京大学教授） **宮下　規久朗** （放送大学客員教授 神戸大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）15:00 ～ 15:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限 2024年度1学期　80.5点	美学は美・芸術・感性（美的なもの）を主たる考察対象とする学問である。まず、西洋における美学という学問の成立とその後の展開を明らかにし、その上で、芸術という観念の成立と変貌、美と快の関係、美的なもの、創作、解釈、批評などの主題を論じる。西洋の美術史は人間像を中心とする。まず西洋美術の大半を占めるキリスト教美術の成り立ちや展開を聖母や幻視といった主題を中心に概観し、さらに死、性、食、自然といったテーマがいかに造形と結びついたかを、ときに東洋の事例と比較しながら多くの作品によって考える。 ※美術をはじめ芸術一般に興味があり、かつ高校程度の世界史・倫理の知識を有していることを前提とする。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1555022 日本美術史の近代と その外部（'18） 〈３３０〉 稲賀　繁美 （放送大学客員教授 京都精華大学特任教授） 2018年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）15:00 ～ 15:45　（231ch） 通信指導問題　記述式（郵送） 単位認定試験　記述式（郵送受験） 提出期間　7月16日（水）～20日（日）《必着》 2023年度2学期　83.3点 2024年度1学期　82.5点	おおよそ鎖国期以降の時代に限定し、「日本美術」とその外部との関係を問い直す。 従来、歴史といえば国民国家の枠組みを自明視した各国史が支配的であり、美術史の記述もそれに準じたものが支配的だった。だがこの枠組みを近代国民国家意識が未成立だった時代にまで遡って無批判に当て嵌めるのは不適切であるとの認識が広がっている。また近代の国民文化論には、かえって文化交流の実態を覆い隠すという欠点も見逃せない。本科目では、情報の流通や授受からいかに造形が生まれ、いかに美術と呼ばれる営みが活性化されたかに注目したい。そもそも「美術」という枠組みも、「美術館」「美術学校」「展覧会」など、明治以降の欧米化のなかで制度的に確立された枠組みだった。その社会的な確立に孕む葛藤の裡にこそ、美術の生態、造形の現場があったはずである。 **※この科目の通信指導問題の解答および提出は郵送のみとなります。送付する通信指導問題冊子に解答を記入し、提出してください。**
1559257 西洋音楽史（'21） 〈３２０〉 津上　英輔 （放送大学客員教授 成城大学教授） 赤塚　健太郎 （放送大学客員教授 成城大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （土）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　73.3点 2024年度1学期　84.9点	西洋芸術音楽の歴史を、作品ばかりでなく、その前提となる考え方や社会状況、あるいは作品を実現する楽器や演奏法にも力点を置きながら辿る。 ※授業で取り上げることのできる作品は限られているので、履修者各自が積極的に広く深い音楽体験をすることが、授業内容の理解を助けるであろう。なお講義に際しては、義務教育で学ぶ程度の読譜能力を前提とする。
1554891 舞台芸術の魅力（'17） 〈３２０〉 青山　昌文 （放送大学名誉教授） 「舞台芸術への招待（'11）」 の単位修得者は履修不可 2017年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）15:00 ～ 15:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　65.4点 2024年度1学期　84.0点	舞台芸術には、オペラ・バレエ・ダンス・ミュージカル・演劇などがありますが、この講義では、近年日本において大いに成熟してきたオペラ・バレエに一つの力点を置いて、その魅力の根源を探り、更にオペラ・バレエと深い関わりをもつダンス・ミュージカルについても考察します。また、演劇についても、日本や諸外国の古典演劇や現代演劇について、その魅力の根源を探ります。講義では、現代日本において代表的な演出家だった方への詳しいインタヴューもお見せして、芸術創造の奥義の一端を具体的に明らかにして行きます。 ※演劇芸術と音楽芸術は、言うまでもなく、極めて重要な芸術です。この「舞台芸術の魅力（'17）」は、演劇芸術と音楽芸術の双方に亘る講義ですので、これらの芸術に関心をお持ちの方は、是非履修してください。また、「西洋の美学・美術史（'24）」は、芸術そのものについての様々な解明を行っていますから、この科目も、是非お採りになってみて下さい。なお、この「舞台芸術の魅力（'17）」は、以前の「舞台芸術への招待（'11）」の改訂版ですので、講義内容・テーマは、相当程度重複しており、「舞台芸術への招待（'11）」の単位を既に取得された方は、この「舞台芸術の魅力（'17）」は履修出来ませんので、ご注意下さい。
1559427 映画芸術への招待（'25） 〈３２０〉 野崎　歓 （放送大学教授） 宮本　陽一郎 （放送大学特任教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）15:00 ～ 15:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限	映画の誕生から現在までの歩みを辿り、芸術としての成り立ちを学ぶとともに、社会において映画芸術が果たしてきた役割を考察する。歴史、文化全般に興味を持つ学生すべてを受講者とし、映像リテラシーを高める機会を提供する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に、重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
1559320 古代中世の日本（'23） 〈３２０〉 近藤　成一 （放送大学特任教授） 坂上　康俊 （放送大学客員教授 九州大学名誉教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）15:00 ～ 15:45　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2023年度2学期　60.7点 2024年度1学期　62.0点	古代中世の日本に関する歴史を、最新の研究に基づいて考察する。基本となる史料や史跡の検討を踏まえ、発掘調査や新発見史料による知見を加える。世界史のなかで日本史を考える視角を重視し、歴史を構造的に把握することを目指す。受講者が自ら研究を進めるための手引を提供する。 ※歴史を研究するためには、史料を読むこと、先行研究を踏まえること、可能な限り史跡に足を運ぶことが大切である。印刷教材と放送教材の両方を通して歴史を研究する方法の手がかりをつかんでほしい。
1555103 日本の近世（'20） 〈３２０〉 杉森　哲也 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （日）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　86.1点 2024年度1学期　89.7点	本科目は、日本の歴史の中で、近世（16世紀半～19世紀半）という時代を対象として取り上げ、講義をするものである。近世という時代について、主として社会と文化の関係に着目し、具体的な素材に深く分け入りながら、その特質について考える。各回の講義では、名所・出版・園芸・医療・芸能などのさまざまな文化、それらが展開した場としての三都（江戸・京都・大坂）や長崎などの諸都市、その他さまざまな事象について、取り上げる。 ※本科目とあわせて、「日本近現代史（'21）」「歴史のなかの人間（'22）」「古代中世の日本（'23）」などの日本史関連科目を履修することが望ましい。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**

人間と文化コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1559249 **韓国朝鮮の歴史と文化（'21）** 〈３２０〉 **須川　英徳** （放送大学名誉教授） 2023年３月ご逝去 **三ツ井　崇** （放送大学客員教授 東京大学教授） 2021年度開設科目	2	ラジオ （月）13:30 ～ 14:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限 2023年度2学期　59.3点 2024年度1学期　50.9点	韓国朝鮮の歴史と文化について、ほぼ通史的に講義する。ただし、限られた回数で現代の韓国朝鮮を理解するための基礎知識を身につけることに力点を置くので、古代については現代文化を理解するために必要なことがらに限定し、中世以後についても現代との関わりで知っておくべきことをピックアップするので、必ずしも網羅的に扱うものではない。 前半では日露戦争までの時期を扱い、後半では日露戦争から現代までを扱う。 ※地名や人名について、現地音で発音、ルビ表記することがある。韓国語の履修は不可欠ではないが、TV報道でも現地音を用いるのが一般的なので、慣れてほしい。 ※学部の専門科目であるので、予備知識として高校での日本史と世界史、あるいはいずれか一方を学んでいることが望ましい。
1555081 **中国と東部ユーラシアの歴史（'20）** 〈３２０〉 **佐川　英治** （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） **杉山　清彦** （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）21:00 ～ 21:45　（231ch） （月）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2023年度2学期　75.0点 2024年度1学期　81.9点	古代から現代にいたる中国の歴史を東部ユーラシア世界とのかかわりのなかでみていく。10億をこえる「漢民族」はどのようにして生まれたのか、多民族国家である中国は諸民族をどのようにして統合してきたのか、中国はアジアにどのような影響を与え、またアジアからどのような影響を被ってきたのか。中国が大国としての道を歩もうとしているいま、アジアのなかの中国の歩みをふりかえり、中国とアジアの関係を歴史的に把握する方法を示す。 ※印刷教材や放送教材をよく学習し、自ら参考文献や歴史資料にアクセスして学ぶことが大切である。インターネットは大いに活用すべきであるが、参考文献には本講義の理解を深めるために必須のものを挙げているので、極力読んで学習すること。
1559389 **西アジアの歴史（'24）** 〈３２０〉 **林　佳世子** （放送大学客員教授 東京外国語大学学長） 2024年度開設科目	2	ラジオ （日）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　73.5点	大学での歴史教育は、日本史、東洋史、西洋史を大きな枠組みとして行われてきた。しかし、西アジアの歴史は、その枠組みに収まらず、一般には通貫して理解されにくい存在であった。しかし、イスラーム教への理解をはじめ、西アジア史理解を通じてはじめて見えてくる現在の世界がある。本講義では西アジアという定点を定め、その地におこった変化の歴史を辿り、今日に続く諸問題を考える。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1559265 **都市から見るヨーロッパ史（'21）** 〈３２０〉 **河原　温** （放送大学教授） **池上　俊一** （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）21:00 ～ 21:45　（231ch） （火）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　69.5点 2024年度1学期　73.3点	2020年度で閉講となる「ヨーロッパの歴史Ⅱ（'15）」の後継となる。都市文化史の視点から、中近世ヨーロッパ史を見直す試み。中世ヨーロッパにおける都市の成立から近世の絶対王政下の都市までを対象とし、都市の歴史を通して中近世ヨーロッパの歴史を再考する。 ※「歴史のなかの人間（'22）」「古代中世の日本（'23）」が関連する科目となる。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
1559273 **近現代ヨーロッパの歴史（'22）** **ー人の移動から見るー** 〈３２０〉 **北村　暁夫** （放送大学客員教授 日本女子大学教授） **中嶋　毅** （放送大学客員教授 東京都立大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）21:00 ～ 21:45　（231ch） （水）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　78.5点 2024年度1学期　82.8点	近現代ヨーロッパ世界の歴史的諸相を人の移動に着目して概観し、ヨーロッパの社会と文化の特質を考察する。戦争による兵士の移動や移住など、人は古くから様々な移動を経験してきたが、ヨーロッパ世界では近代化・工業化を通じて新たな移動形態が登場し、それが世界史の展開に大きな影響を及ぼした。本講義では、人の移動の新しい様相を具体的に紹介しながら、近現代ヨーロッパの歴史的展開の特徴について考える。 ※「歴史のなかの人間（'22）」、「都市から見るヨーロッパ史（'21）」、「日本近現代史（'21）」、「ヨーロッパ政治史（'24）」等が関連科目である。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1559354 アメリカ史：世界史の中で考える（'24） 〈３２０〉 小野沢　透 （放送大学客員教授 京都大学教授） 肥後本　芳男 （放送大学客員教授 同志社大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）21:00 ～ 21:45　（231ch） （木）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）5時限 2024年度1学期　53.0点	アメリカ合衆国（以下、アメリカ）の歴史は、他国とは異なるきわめてユニークな一国の歴史として語られがちである。しかし、アメリカの歴史は外部世界から隔絶して展開したわけではない。アメリカは、常に世界経済の一部であり続け、外交的「孤立」を選んだとされる時代にすら外部世界の政治情勢や思想などの影響を受けながら発展を遂げた。本講義は、政治史を基本に据えつつ、経済史、国際関係史、社会史などの知見を取り入れながら、世界史の一部としてアメリカの歴史的発展を描き出し、アメリカのユニークさをも世界史的な視野の中に立体的に位置づける。 ※高校レベルの世界史の知識があるのが望ましい。高校世界史を復習する余裕がある方は、アメリカ史に直接関係する事項だけではなく、近現代全体（だいたい16世紀以降）を復習しておけば、本講義の理解を深められるだろう。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1559338 樋口一葉の世界（'23） 〈３２０〉 島内　裕子 （放送大学名誉教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （月）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2023年度2学期　83.4点 2024年度1学期　82.4点	本科目では、専門科目にふさわしい内容構成を構築し、樋口一葉の「人と文学」の両面から、その全体像の把握を目指している。古典と近代の過渡期を体験した一葉は、短い人生の中で、日本文学史の大きな節目を提示している。一葉がどのような文学的な意欲を、どのような文体で実現したのかは、完成作品としての一葉の短編小説の中に実現されているが、この科目では、一葉の残した和歌・日記・雑記・書簡などにも焦点を当てて、一葉文学の深層を読み解き、わかりやすく解説する。文学ジャンルや時代性、同時代の文学者との交流や相互の影響など、多角的な視点から、一葉文学の魅力と達成に触れてみたい。 ※関連する科目としては、「『方丈記』と『徒然草』（'18）」、「日本文学と和歌（'21）」、「日本文学の研究史（'21）」、「世界文学の古典を読む（'20）」、「『枕草子』の世界（'24）」などがある。
1554999 『方丈記』と『徒然草』（'18） 〈３２０〉 島内　裕子 （放送大学名誉教授） 2018年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）21:00 ～ 21:45　（231ch） （金）12:45 ～ 13:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　85.4点 2024年度1学期　87.7点	『方丈記』と『徒然草』は、日本の古典文学の中でも、とりわけよく知られているだけでなく、後世の文学や美術に及ぼした影響力が大きかった作品である。両作品とも、明晰な論理性と気韻に富む文体で、人間認識と社会認識などの多様な思索を展開しており、圧倒的な写実力と説得力を特徴としている。本科目では、両作品の本文を味読することに加えて、その先蹤としての『枕草子』も取り上げる。テレビの長所を利用し、美術化された作品や、数々の注釈書の挿絵や、ゆかりの場所を映像として提供する。これによって、この二つの名作は現代社会に身近で切実な作品となり、「よりよく生きる」意味を受講者が考える契機となることが期待される。 ※放送大学の国文学関連のラジオ科目としては、「日本文学と和歌（'21）」「樋口一葉の世界（'23）」「『枕草子』の世界（'24）」などがあるが、本科目は唯一のテレビ科目である。古典文学の学習に際しては、写本や板本の実物に触れることや、作品にゆかりの場所を実際に訪れることが、重要である。さらには、原文を見ながら、文法や語句の意味を学ぶことで、作品のメッセージを直接的に摑み取ることが可能になる。本科目は、テレビの特長を最大限に活かした内容であるので、ラジオ科目で学んだことを、視覚を通して確認してもらいたい。
1555006 文学批評への招待（'18） 〈３２０〉 丹治　愛 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 山田　広昭 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2018年度開設科目	2	ラジオ （火）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　記述式（郵送） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　74.0点 2024年度1学期　72.1点	文学批評とは何か、何をするものなのかについて、3つの観点から学習してもらいたい。そして文学批評を実践するための理念と方法論を身につけてもらいたい。3つの観点とは以下のとおりである。 1）文学作品を批評するとはどのような行為なのかということを、たとえば読書感想文が文学批評になっていくためには何が必要なのかといった問いをとおして学習する。 2）文学作品を解釈するときにどのような要素に注目すべきなのかを、小説と詩、散文と韻文とに分けて学習する。 3）現代の主要な批評理論を選び、その理論の解説および具体的な作品解釈をとおしてそれぞれの批評理論の理念と方法論とを学習する。 ※この講義の性格上、数冊の文学作品がとりあげられ、そのなかには原文が外国語である作品もふくまれる。原文が外国語であっても、かならず翻訳のある作品が選ばれているので、講義でとりあげられる作品については、かならず（翻訳でもいいので）読んでいただきたい。そのうえで、それぞれの作品について自分なりの解釈をもって講義に臨んでいただければ、それだけ理解が深まるはずである。 **※この科目の通信指導問題の解答および提出は郵送のみとなります。送付する通信指導問題冊子に解答を記入し、提出してください。**
1555111 世界文学の古典を読む（'20） 〈３３０〉 村松　真理子 （放送大学客員教授 東京大学教授） 横山　安由美 （放送大学客員教授 立教大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （水）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　75.8点 2024年度1学期　74.3点	古代から中世にかけて広く知られた世界中の名作に触れ、旅・冒険・非日常という共通の観点から読み解いてゆく。 ※各国文学に初めて触れる初学者を対象とし、特定の言語の知識は必要条件ではない。ただし講義のほかにも各自で関心のある作品を通読してゆくことを勧めたい。放送教材では朗読など、音によって古典的作品の魅力にふれ、印刷教材では挿絵の魅力を伝える図版を通して、人々がどのように物語をつたえてきたのか、その息吹を想像することにつとめる。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**

人間と文化コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1555057 **ヨーロッパ文学の読み方ー近代篇（'19）** 〈３３０〉 **沼野　充義** （放送大学客員教授 名古屋外国語大学副学長） **野崎　歓** （放送大学教授） 2019年度開設科目	2	ラジオ （木）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　73.7点 2024年度1学期　80.5点	世界文学の根幹部分を形作った、ヨーロッパ近代の文学作品について、それぞれの作品の鍵となる部分を取り出して「読み方」を具体的に解説する試み。時代としては、16世紀のセルバンテスやシェイクスピアから、20世紀はじめ（第２次世界大戦前）までを扱う。アメリカ文学をも含む広義のヨーロッパ文学について、横断的に読解していく内容となる。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
5550050 **「日本語らしさ」とは何か（'25）** 〈３２０〉 **滝浦　真人** （放送大学教授） 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、 レポート（40%）の合計により行う。	地政学的・歴史的な経緯に言語学的特徴が相まって日本語が帯びるに至った性格のようなものとして、「日本語らしさ」を取り出し考察してゆく。いわゆる「日本語学」で扱われる領域やトピックとの重なりはもちろん大きいが、単に「日本語の仕組み」を講じるのではなく、“日本語で生きる・暮らす”ことと陰に陽に関わってくる側面に光を当て、日本語的なあり方について考える。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めるよう努める。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めるようにする。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できる。 ※2024年度までに開講した面接授業「日本語の性格」とは内容がかなり重複する（2025年度以降、面接授業の方を完全リニューアルする予定）。その他、関連する科目として以下があり、それぞれ内容に重複するところがある：「日本語学入門（'20）」「言語研究法（'19）」「新しい言語学（'18）」「日本語リテラシー（'21）」 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5550033 **言語研究法（'19）** 〈３１０〉 **滝浦　真人** （放送大学教授） 2019年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（70%）、 レポート（30%）の評価により行う。	20世紀に確立した近代言語学の基本的な概念と方法を理解し、音声・音韻、文字、形態、文、意味等の領域について、アプローチの基本を学ぶとともに言語データの取扱い方を演習的に学習する。おおむね、「新しい言語学（'18）」（ラジオ）で取り上げた方法論以前の言語学を概観する科目。 ※受講にあたっては、別途指定教材（図書）での自己学習を必須とする。 『言語学入門　これから始める人のための入門書』（佐久間淳一・加藤重広・町田健／研究社、2004年／ ¥1,980（税込）／単行本 172頁／ ISBN 978-4-327-40138-2） また、言語の音声について学ぶ回では、音声モジュールによるヒアリング練習なども含まれる。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1559419 **フィールドワークと民族誌（'24）** 〈３２０〉 **大村　敬一** （放送大学教授） **中空　萌** （放送大学客員准教授 広島大学大学院准教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）1:30 ～ 2:15　（231ch） （月）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）3時限 2024年度1学期　81.0点	グローバル化が進展した今日の世界では、「人新世」という概念に象徴されているように、人類と地球の活動がもつれ合っていることが明らかになり、人類は地球規模に拡張した自らの活動を地球環境との関係の中で考える必要に迫られている。こうした現状にあって、人類の過去と現在の普遍性と多様性を考えることを通して、その未来を切り拓こうとする文化人類学の重要性が高まっている。それでは、今日の文化人類学はどのように調査・研究を実践しているのだろうか。この講義では、講師たち自身の経験に基づいて、文化人類学を基礎づけているフィールドワークと民族誌の現状を具体的に紹介する。 ※専門科目『「人新世」時代の文化人類学』が20年度よりテレビ科目として、導入科目『総合人類学としてのヒト学』が18年度よりラジオ科目として、大学院科目『文化人類学の最前線』が21年度よりオンライン科目として開設されているので、併せて履修することが望ましい。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コース、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1555120 **「人新世」時代の文化人類学（'20）** 〈３２０〉 **大村　敬一** （放送大学教授） **湖中　真哉** （放送大学客員教授 静岡県立大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）1:30 ～ 2:15　（231ch） （火）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　68.0点 2024年度1学期　67.5点	人類がもつ文化に焦点をあてながら、専門科目としての文化人類学の基本的知識を講義する。社会に閉塞感や生きづらさが漂う今日の世界は様々な限界に直面しており、様々な領域で根源的な転換を構想することが求められている。この講義では、グローバル化とともに、人類と地球をはじめとする様々な二元論が地球規模で揺らぎつつある時代を「人新世」時代としてとらえ、自然と文化、自文化と他文化、心と身体、人間と非人間、真実と虚構等の様々な二元論が融解しつつある地球社会の現状に応じたトピックを取り上げる。とりわけ人類が直面する地球規模の現代的課題に対して人類学の視点から考察することの意義を解き明かすことに重点を置く。 ※導入科目としての「総合人類学としてのヒト学」が2018年度よりラジオ科目として開設され、またテレビ科目では「フィールドワークと民族誌（'24）」があるので、併せて履修することが望ましい。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1559290 **博物館教育論（'22）** 〈３２０〉 **大髙　幸** （放送大学客員准教授 慶應義塾大学大学院非常勤講師） **寺島　洋子** （放送大学客員准教授 国立西洋美術館客員研究員） 2022年度開設科目	2	ラジオ （金）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　73.6点 2024年度1学期　76.1点	20世紀における博物館は主に資料（モノ）のためにあったが、今日の博物館は利用者（ヒト）のためにあると言われている。博物館は資料の収集、保管、調査研究、展示を含む教育、広報を含む運営など、博物館機能のすべてにおいて、教育的役割を重視する必要に迫られている。本講座では、博物館利用の教育的意義と課題を学び、教育的役割を中心に据えた利用者のための博物館のあり方について考察する。 ※「博物館概論」を始めとする一連の博物館諸論や、教育学、社会学に関する学際的領域を学ぶとともに、自己の研究領域における博物館の役割を常に意識しながら本講座を学ぶことが望ましい。特に、受講者は様々な博物館を利用し、講義内容を考察することが必要である。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5550068 **博物館資料論（'25）** 〈３１０〉 **折茂　克哉** （放送大学客員准教授 東京大学駒場博物館助教） 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は小テスト（30%）とレポート（70%）の評価より行う。	博物館の資料は、生き物資料を含め、極めて多様である。そのすべてを扱うことは不可能であるが、この講義では、多様な博物館の事例を取り上げ、さまざまな資料の特徴を把握し、資料の収集、研究、保管、飼育・管理、展示等に関する考え方、知識、技術等について学ぶ。第一義的には学芸員資格取得の希望者を対象とするが、同時に、幅広い教養として学習することができる。 ※シラバスの内容から判断して、様々な研究分野や学芸員資格に関係する各科目を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1559435 **博物館資料保存論（'25）** 〈３１０〉 **日髙　真吾** （放送大学客員教授 国立民族学博物館教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （木）1:30 ～ 2:15　（231ch） （水）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限	博物館は、文化の集積庫であり、博物館に収蔵される博物館資料は、人類共通の財産といえる。それらの博物館資料は、現代を生きる人びとがより健全で豊かな社会を構築するための重要な資源であり、教材である。そして、次世代の人びとが現在と同様に博物館資料を活用できるよう、しっかりと保存し、継承していくための環境を整えなければならない。博物館資料保存論では、こうした博物館資料の保存・活用・継承のプロセスについて、さまざまな博物館における資料保存の活動事例を通して、その理念を理解し、必要な知識や技術について学ぶ。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1559400 **博物館展示論（'25）** 〈３１０〉 **鶴見　英成** （放送大学准教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （金）1:30 ～ 2:15　（231ch） （木）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限	この講義では人類史と自然史、およびそれらに向き合う科学や美術が、いかにして博物館の展示として表現されるのかを、事例を通じて理解するとともに、展示のもつメッセージ性について学ぶ。まず、博物館の種類、展示の手法、展示デザイン、展示によるコミュニケーションなどの概要を学ぶ。次に日本と世界の事例を通して、大学における研究公開、人類史・美術・自然史、および災害に見る自然と人間の関係が、どのようなコンセプトのもとに制作され、どのようなメッセージが発信されるのかを理解する。 ※放送授業の前後に印刷教材で学習すること。事前学習としては印刷教材に示されているキーワードを把握し、紹介されている事例等について確認しておくこと。事後学習としては重要な用語や概念を理解できているか確認すること。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1559397 **博物館情報・メディア論（'25）** 〈３１０〉 **鶴見　英成** （放送大学准教授） **近藤　智嗣** （放送大学副学長） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）1:30 ～ 2:15　（231ch） （金）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限	多様な博物館の具体的な事例を通して、「メディアとしての博物館」の観点から、まず博物館の情報とメディアとは何かを考え、急速な発展を視野に入れつつ、情報とメディアに関する手法、技術、理論、利点、問題点などを包括的に学ぶ。学芸員資格取得の希望者を対象とし、同時に、情報に関心のある学生等、一般の受講者もターゲットとする。 ※放送授業の前後に印刷教材で学習すること。事前学習としては印刷教材に示されているキーワードを把握し、紹介されている事例等について確認しておくこと。事後学習としては重要な用語や概念を理解できているか確認すること。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コース、情報コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**

人間と文化コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1559346 **博物館経営論（'23）** 〈３２０〉 **佐々木　亨** （放送大学客員教授 北海道大学大学院特任教授） **今村　信隆** （放送大学客員准教授 北海道大学大学院准教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （土）18:45 ～ 19:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2023年度2学期　84.2点 2024年度1学期　70.7点	博物館は、コレクションや建物、学芸員など職員が存在するだけでは成り立ちません。来館者が展示などを体験し、満足して帰り、その後リピートしたり、家族に来館を勧めたりする行動につながることが大切です。さらに、博物館に足を運ばない地域住民に、その存在意義を知ってもらうことはもっと重要なことです。そのために、博物館経営は必須の概念です。ここでは、博物館経営に欠かせない組織や人材、経営手法・形態、連携などについて学びます。学芸員資格取得を目指す方は、この科目が必須となります。 ※学芸員資格取得を目指す方は、「博物館経営論（'23）」を履修する前に「博物館概論（'23）」を履修することが望ましいです。 **※この科目は、人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5520010 **生涯学習を考える（'17）** 〈３１０〉 **岩永　雅也** （放送大学長） **岩崎　久美子** （放送大学教授） 2017年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、各回（15回）の最後に実施するまとめのテストの評点総計（60%）、計4回出題される課題に対するレポートの評価（40%）の合算により行う。	**［心理と教育コースと共用］** 生涯学習は、知っているつもりでも本当はよく理解されていないという、現代における「知っているつもり」概念の一つである。その生涯学習について、その基本的な意味がどんなのものであり、どのようにして、またどんな背景の元に形成されたのか、その基本的な理念は時代とともにどう変化してきたのか、さらに、現在、具体的場面でそれがどう実施されているのか、そこにどのような問題点があるのか、今後生涯学習はどのように展開していくのか、といったさまざまな観点から、多角的に考えていこうというのが本講義の趣旨である。オンライン科目であるため、非同期ながら双方向性は最大限に生かしたいと思う。 ※本科目は、社会教育主事資格および学芸員資格に関連する学部科目としての認定を申請する科目である。本科目履修後に、「社会教育経営実践論（'22）」「生涯学習支援の理論と実践（'22）」の履修を勧めたい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1529684 **日本の文化と教育（'23）** 〈３２０〉 **矢口　徹也** （放送大学客員教授 早稲田大学教授） **辻　智子** （放送大学客員教授 北海道大学教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （金）14:15～15:00 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2023年度2学期　71.9点 2024年度1学期　77.1点	**［心理と教育コースと共用］** 子どもが大人になるとはどういうことなのか、社会教育の観点から、日本の文化と教育を歴史的に考察することを目的とする。明治期以降の日本では、学校教育の整備と拡充に力点がおかれ、地域における社会教育はそれを補足する存在として捉えられてきた。しかし、学校教育の普及は画一化、序列化の問題をもたらし、子ども、若者が生きていく力そのものが問われている。ここでは、社会の中で子ども、若者が大人になることの意味を歴史的に理解するために、若者から青年への変化、少年、少女像の登場、児童の生活と文化への注目、勤労青年の社会教育について具体的事例を取り上げながら講義を進めたい。 ※学部開設科目である。教育領域の中で、他の「社会教育系」、「生涯学習系」の科目と比較して、「青年教育」、「文化史」、特に歴史的観点に力点を置いた科目として開設する。関連科目として、「生涯学習を考える（'17）」がある。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
5530032 **全体主義と新自由主義のあいだ（'23）** 〈３２０〉 **山岡　龍一** （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、第１回～第15回までの確認レポート（60%）、最終レポート（40%）の評価により行う。	**［社会と産業コースと共用］** 20世紀の政治理論を検討する。現代の政治を、文明的な視点から、哲学的に反省するうえで有効な方法として、前世紀の政治理論の再検討をおこなう。経済恐慌、二つの世界大戦、冷戦等といった、20世紀の大事件を背景として、自由社会を追求する理論的営みがいかにして行われていたのかを、全体主義と新自由主義をキーワードにすることで理解する。 ※履修のために必要な知識は特にない。 ※レポート課題が計16本（各回１本×15回、最終レポート１本）あるため、開講後は速やかに科目ページトップに記載する課題提出期限をよく確認し、計画的に学習を進めること。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1539655 **西洋政治思想の文脈（'25）** 〈３２０〉 **木村　俊道** （放送大学客員教授 九州大学教授） 2025年度開設科目	2	ラジオ （金）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限	**［社会と産業コースと共用］** 古代ギリシアから近代に至る、「西洋」を舞台とした政治思想の歴史を探究します。プラトンやアリストテレスをはじめとする「古典」と対話するとともに、「政治」が語られた時代の流れや背景といった歴史の「文脈」に着目します。これにより、西洋文明の思想的な基盤となった様々な「物語」を読み直し、そこで育まれた政治的な教養を明らかにします。 ※高校卒業程度の世界史や倫理、政治経済の知識を有していることが望ましい。放送教材による学習の前後に印刷教材による予習・復習を行うこと。事前学習としてはシラバス や印刷教材に示された各回のテーマや目標、ポイント、キーワードを手掛かりに各章の内容や議論の流れを把握すること。事後学習としては印刷教材を読み直し、参考文献に目を通すなどして理解を深めること。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1539663 日本政治外交史（'25） 〈３２０〉 五百旗頭　薫 （放送大学客員教授 東京大学大学院教授） 奈良岡　聰智 （放送大学客員教授 京都大学大学院教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （金）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限	［社会と産業コースと共用］ 明治維新から150年以上が経過した。しかも、戦前史と戦後史がおのおの半ばを占める。全体像を視野に入れるのが難しい一方で、再構成を試み、新しい知見を得るチャンスでもある。そこで、戦前、戦後それぞれを形成期と展開期とに明確に分け、四つの時代それぞれの個性に合わせた大胆な構成を採用した。そこに最新の研究成果を盛り込んでいる。 ※放送授業の前後に印刷教材で学習すること。事前学習としては印刷教材に示されているキーワードを把握し、紹介されている事例等について確認しておくこと。事後学習としては重要な用語や概念を理解できているか確認すること。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
1539604 新興アジアの 政治と経済（'24） 〈３２０〉 高木　佑輔 （放送大学客員准教授 政策研究大学院大学准教授） 伊藤　亜聖 （放送大学客員准教授 東京大学准教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （火）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2024年度1学期　83.8点	［社会と産業コースと共用］ アジアは歴史的にも新興国の勃興し続ける地域である。20世紀には、高度経済成長期の日本に加え、新たに独立した新興経済地域に注目が集まった。冷戦後、アジア諸国は所得向上と政治的安定を実現し、国境を越えた経済連携も深まってきた。そして、中国の台頭は政治と経済の両面でグローバルな影響を与えつつある。2010年代以降、アジアは格差拡大、米中対立、SDGsといった新たな課題に直面している。歴史的経緯をふまえたうえで、各国の構造変化と、地域横断的な共通課題を学び、最後に日本がこの地域で果たしうる役割を考える。 ※本科目は新興アジアの「政治」と「経済」を取り上げている。政治学及び経済学の関連する分野を事前ないし併せて履修することで効果的に学習を進めることができるだろう。また、日頃から新聞や雑誌などで政治に関するニュースに親しむことも有益である。
1539639 ヨーロッパ政治史（'24） 〈３２０〉 中山　洋平 （放送大学客員教授 東京大学教授） 水島　治郎 （放送大学客員教授 千葉大学教授） **※この科目は「ヨーロッパ政治史（'20）」の改訂科目です。** **「ヨーロッパ政治史（'20）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2024年度1学期　65.4点	［社会と産業コースと共用］ 19世紀以降の西ヨーロッパ諸国の政治発展を比較政治の分析枠組を用いて概観する。他の地域と比較すれば、確かに西ヨーロッパ諸国の政治には共通の基本的な特徴があるが、反面、少しでも細かく見ていけば、各国毎に無視できない多様性が見られることに気付く。この講義では、西ヨーロッパ諸国の政治がもつ、この共通性と多様性が、いかにして生じ、発展してきたのかを、近世以降の歴史的展開をマクロの視点からたどることで明らかにしていきたい。 ※高校で世界史を履修していない受講者は、市販の高校教科書で毎回の講義に対応する部分を予習しておけば、大いに理解の助けになるだろう。高校で履修したが基礎知識に自信がない場合も、使用した教科書に再度目を通しておくことを勧める。 ※改訂回は、第1、2、7 ～ 9、14 ～ 15回です。
1539426 現代の国際政治（'22） 〈３２０〉 白鳥　潤一郎 （放送大学准教授） 高橋　和夫 （放送大学名誉教授 国際政治学者） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　記述式（ファイル添付） 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　73.7点 2024年度1学期　81.4点	［社会と産業コースと共用］ 冷戦の終結から四半世紀以上が経過した現在、世界は再び激動の時代を迎えている。本科目では、まず国際政治の歴史的な変遷を押さえた上で、現代を「異質な国家間の相互依存状態が常態化した時代」と捉えて、安全保障や経済、環境や宗教といった諸課題に目配りしながら現代の国際政治を検討していく。 ※国際政治を理解するためには政治学の基本や国内政治、国際法を押さえることが欠かせない。その意味で「世界の中の日本外交（'21）」「政治学入門（'22）」「ヨーロッパ政治史（'24）」「現代アメリカの政治と社会（'24）」「新興アジアの政治と経済（'24）」「日本政治外交史（'25）」「国際法（'25）」などの関連する分野の科目の履修が望ましい。また、日頃から新聞や雑誌などで政治に関するニュースに親しむことも有益である。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、ファイル添付形式です。解答を記載した添付ファイルを解答提出欄に添付し、提出します。**
1579363 メディア論（'22） 〈３２０〉 水越　伸 （放送大学客員教授 関西大学教授） **※この科目は「メディア論（'18）」の改訂科目です。** **「メディア論（'18）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）21:45 ～ 22:30　（231ch） （火）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　80.1点 2024年度1学期　72.8点	［情報コースと共用］ 2020年代、社会のあらゆる出来事はメディアに媒介されて生じ、世界のすべての国や地域はメディアを介して相互依存するようになった。コミュニケーションの「媒（なかだち）」としてのものやシステムであるメディアのあり方が、私たち自身や世界のあり方を大きく規定するようになった。そうしたなかで、私たちはメディアについての新たな思想・理論を必要としている。この講義では、メディアを時間と空間という二軸のなかに位置づけ、新しいメディア論の相貌を描き出していく。 ※日常生活で当たり前のように思われていることがらを批判的にとらえなおすことができるセンスと、学問をたんなる「勉強」としてとらえるのではなく、歴史的、あるいは空間的な想像力をめぐらして、現実社会に対して働きかけるための「批判的実践知」としてとらえる度量を持つ学生の履修を期待している。 ※全15回を改訂しています。

人間と文化コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529773 世界の学校（'24） 〈３２０〉 園山　大祐 （放送大学客員教授 大阪大学教授） 辻野　けんま （放送大学客員准教授 大阪公立大学准教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）16:30 ～ 17:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2024年度1学期　70.8点	**［心理と教育コースと共用］** 世界の学校（ヨーロッパ、アジア、北米、南米）の制度、文化、歴史について日本との異同点について紹介する。生徒・教員・保護者目線で学校を捉えた内容とする。特に就学義務の国と教育義務の国による異同点に注目することで、学校（学びの保障）のあり方について問うてみたい。コロナ2019禍、教育産業化が加速する中、日本における不登校や隠れ不登校数の増加にみる学校不適応・嫌悪の課題について海外の学校の様子から、何が異なるのか。学校と代替学校との比較から世界ではどのように学習権が保障されているのか考えてみたい。 ※印刷教材を精読すること。印刷教材に示した参考文献、映画やホームページなども、できるかぎり参照すること。
1539590 現代アメリカの 政治と社会（'24） 〈３２０〉 渡辺　靖 （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　記述式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2024年度1学期　79.7点	**［社会と産業コースと共用］** 「私はアメリカにおいてアメリカ以上のものを見た」。1831年春、仏貴族出身の判事修習生トクヴィル（当時25歳）は建国から約半世紀が過ぎたアメリカを視察し、アメリカ研究の古典的名著『アメリカのデモクラシー』の中にこう書き記しました。この言葉の意味するところは何か。アメリカはどこまで普遍性を有する存在なのか。アメリカの世界史的意味とは何か。本講義ではこうした点について、アメリカでの現地調査や時事的動向を踏まえながら考察します。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
1579428 記号論理学（'24） 〈３１０〉 加藤　浩 （放送大学教授） 辰己　丈夫 （放送大学教授） **「記号論理学（'14）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2024年度1学期　70.0点	**［情報コースと共用］** 記号論理学とは、論理を論理式という数式のような記号で表して、厳密なやりかたで処理する方法の体系です。推論、すなわち、ある事態が成り立っている（真である）とき、そこから別の確実に成り立っている事態を導き出したり、また、その推論の正しさを証明したりするのが記号論理学の役割です。記号論理学は、数学をはじめとして、哲学、計算機科学などの基礎となるほか、論文執筆や議論やプレゼンテーションなどのコミュニケーションの基礎として重要です。本科目では、命題論理、一階述語論理などの意味を理解して自然言語と対応付けられるようにし、さらに論理式の計算方法を学びます。 ※記号論理学（'14）を単位習得したものは、本科目を履修登録できない。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。
5530059 社会科学で綴る伝記（'25） 〈３２０〉 松原　隆一郎 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、レポート（50%）の評価により行う。	**［社会と産業コースと共用］** 伝記は一般にノンフィクションとされるが、現実にはフィクションを織り込んで綴られる場合が大半である。それに対し一人の人物に焦点を当て、フィクションを一切挟まずにその来歴を綴るには、社会科学の手法による調査や推論が大いに役立つ。本講では松原隆一郎『頼介伝　無名の起業家が生きたもうひとつの日本近現代史』（苦楽堂）を参考文献とし、調査の手法および推論の方法、論述の手続きを紹介する。 ※前回の掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像を見て学習を進めてください。また各回に設置されている学習活動の課題および解説につき不明な部分を残さないよう事後的に復習を行って下さい。各回の学習は最終レポートの部分であり、積み上げる形になっていますので、毎回、最終レポートで何を書くか全体像を考えておいて下さい。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修している学生同士で意見交換ができますので活用して下さい。 ※「開発経済学：アジア社会の変容（'24）」「海からみた産業と日本（'22）」「社会調査の基礎（'19）」「日本経済の比較史（'24）」等が社会科学の知識としては参考になるが、講義は主に以下の参考文献の内容を題材に説明を進める。 【参考文献】 松原隆一郎『頼介伝　無名の起業家が生きたもうひとつの日本近現代史』（苦楽堂） ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1569422 数学の歴史（'25） 〈３２０〉 三村　太郎 （放送大学客員准教授 東京大学准教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （木）3:00 ～ 3:45　（231ch） （水）18:45 ～ 19:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限	**［自然と環境コースと共用］** 科学の根幹を支える学問である数学は、古代から長い歴史を持っており、地域や時代によってさまざまな数学的活動が営まれた。本科目では、古代から近代科学成立にいたるまで、数学が各地域各時代で、どういった人々によって、どういった目的で、どのような形ではぐくまれてきたのかをたどる。 ※放送教材による学習の前に、シラバスや印刷教材に示されたキーワードを手がかりに重要な用語を把握するなど印刷教材による事前学習を行うこと。加えて、事後学習として印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5940010 **時間を究める（'23）** **〈４１０〉** **大橋　理枝** （放送大学教授） **佐藤　仁美※** （放送大学准教授） **岸根　順一郎※** （放送大学教授） ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 毎回の小テスト（計40%）、最終回受講後の最終試験（48%）、及び第1回～第3回受講後に課す短いレポート（計12%）に基づいて評価する。	毎回ゲストを迎え、それぞれの専門分野の立場から時間について話して頂く。時間について様々な角度からアプローチすることを通して、複眼的な視点を提供する。「色を探究する（'13）」「音を追究する（'16）」「色と形を探究する（'17）」「色を探究する（'23）」に連なる、多分野横断的な総合科目として構想する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては人間と文化コース開設科目ですが、心理と教育コース、社会と産業コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1920022 **色を探究する（'23）** **〈４１０〉** **佐藤　仁美** （放送大学准教授） **二河　成男** （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）0:00 ～ 0:45　（231ch） （木）15:45 ～ 16:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　74.7点 2024年度1学期　69.4点	**［心理と教育コースと共用］** 人は、視覚的生き物とも言われている。視覚要素の代表の一つとして「色」がある。私たちは、色を通して、様々な表現をし、また、さまざまな影響を受けている。ヒトの言葉には、感情や状態を表す色を用いた言葉も少なくない。たとえば、「腹黒い」「赤っ恥」「黄色い声」など、その代表的に使われているものである。 本科目では、「色」というものに、文化的・物理的・生物的・精神的・芸術的・心理的視点など多角度からアプローチし、色の持つ意味を解き明かしていき、最終的に、私たちが住み心地・生き心地をよくする色の活用に結び付けていきたい。 ※以下が関連する科目である。 「初歩からの物理（'22）」「初歩からの化学（'18）」「住まいの環境論（'23）」「生命分子と細胞の科学（'19）」「現代を生きるための化学（'22）」「宇宙の誕生と進化（'19）」「太陽と太陽系の科学（'18）」「コンピュータグラフィックス（'22）」「錯覚の科学（'20）」「神経・生理心理学（'22）」「知覚・認知心理学（'23）」「社会・集団・家族心理学（'20）」「臨床心理学概論（'20）」「多文化共生のコミュニケーション（'24）」「初歩からの生物学（'24）」「宮沢賢治と宇宙（'24）」

情報コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1750062 **初歩からの情報科学（'25）** **〈２２０〉** **辰己　丈夫** （放送大学教授） **高岡　詠子** （放送大学客員教授 上智大学教授） **「計算の科学と手引き（'19）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （日）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）5時限	情報科学と呼ばれる領域は、コンピュータや、ソフトウェアの動作に関する科学である。本授業では、抽象的な概念である情報の表現、その変換方法、ソフトウェアの動作原理であるアルゴリズムや、プログラム、ネットワーク、データベース、ユーザインタフェイスなどについて、どのようなしくみで動作するのか、その基本的な考え方と、その考え方に基づいた構築の実際について、初心者にわかりやすいように工夫を取り入れて説明する。人間の情報処理の基本原理に関する内容なので特定のターゲットはなく、社会人が共通にもつべき素養である。 ※履修に際しては、最小限のコンピュータを使用する経験があることが望ましい。例えば、学部放送授業「遠隔学習のためのパソコン活用」、学部面接授業「初歩からのパソコン」の単位取得程度以上が望まれる。このレベルを満たしていることを事前学習として確認すること。また、この授業の受講後には、自ら教材の例を元にプログラムやモデルを作成して事後学習に努めること。この授業のあとには、「プログラミング入門Python（'24）」「C言語基礎演習（'20）」「表計算プログラミングの基礎（'21）」「ヒューマンインタフェース（'23）」「Webのしくみと応用（'25）」「アルゴリズムとプログラミング（'20）」「記号論理学（'24）」などを学ぶことが期待される。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、生活と福祉コースで共用科目となっています。**
5750032 **表計算プログラミングの基礎（'21）** **ー業務効率化をめざしてー** **〈２２０〉** **辻　靖彦** （放送大学教授） 2021年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、レポート（40%）の評価により行う。	研究や仕事における集計作業等で表計算ソフトを使う機会が増えている。しかし、表計算ソフトを扱う際には似たようなグラフを何度も複製するといった冗長と思われる作業を伴うことが少なくない。本科目では、表計算ソフトのプログラミングの基礎をMicrosoft Excel VBAを用いて学び、最終的に自身の業務における効率化を目指す。 ※本授業では、表計算プログラミング環境としてWindows版におけるMicrosoft Excel 2013又はExcel 2016（Excel for Macは除く）のVBAを用います。従って、基本的なパソコンのスキルが必要であると共に、自分でMicrosoft Excel VBAの開発環境を構築できることが履修の条件となります。学習センターのPCを用いて履修することはできません。VBAの開発環境の構築方法については、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「表計算プログラミングの基礎（'21）」のページを参照してください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5750067 **表計算プログラミングの活用（'25）** **ー体系的・実践的な理解へー** **〈２３０〉** **辻　靖彦** （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。 開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、レポート（40%）の評価により行う。	本科目では、表計算ソフトのプログラミングに対して、その基礎をより体系的に理解し、実践的に活用できるようになることを目的としている。Microsoft Excel VBAを用いて学び、最終的に自身の業務における更なる効率化および自動化を目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※コンピュータを用いて実習形式で行うことから、OSの基本操作やMicrosoft Excelにおける基本的な操作（セルやワークシートによる操作、グラフの作成、関数の使い方など）は習得されているものとする。また、OL科目「表計算プログラミングの基礎（'21）」を完了しているか、もしくは、他のプログラミング言語を経験し基礎を習得していることが望ましい。 ※環境構築及び前提となりうる事項等については、オンライン授業体験版(https://online-open.ouj.ac.jp)の「表計算プログラミングの活用（'25）」のページを参照してください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方において情報コース開設科目ですが、心理と教育コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
5750059 **プログラミング入門Python（'24）** **〈２２０〉** **辰己　丈夫** （放送大学教授） 2024年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（70%）、第8回で提出するレポート（30%）の評価により行う。	初めてプログラミングを学ぶ人を対象に、プログラミングの基本的な手順と考え方を扱います。プログラミング言語にはPythonを利用しますが、学ぶ内容は、他の言語を学ぶ際にも役立つ概念です。プログラミング未経験の人を対象としている授業となりますが、他の言語のプログラミングを経験した人にとっては、「Python言語の特徴」を知ることができる授業となります。プログラムを利用したグラフの書き方、プログラムを利用したデータサイエンス入門、コンピュータサイエンスの入門として学ぶことができるでしょう。 ※高校卒業程度（文科系）の数学の知識を有していることを前提とする。履修制限科目は存在しない。「Javaプログラミングの基礎（'16）」は、本科目と関連性が深いが扱う言語が異なる。本科目単位取得後の発展科目は、次の科目（および、これらの後継科目）である。「コンピュータとソフトウェア（'18）」「アルゴリズムとプログラミング（'20）」「Rで学ぶ確率統計（'21）」「C言語基礎演習（'20）」「表計算プログラミングの基礎（'21）」「小学校プログラミング教育概論（'21）」「初歩からの情報科学（'25）」。履修するには、インターネットに接続されたパソコン（現在サポートされているOS（Windows10、Windows11、MacOS、ChromeOS のそれぞれの最新版）で動作するもの）が必要です。スマートフォン、タブレット、インターネットにつながってないパソコンでは履修できません。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※Google Colaboratory の使用方法については、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「プログラミング入門Python（'24）」のページを参照してください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1750046 情報理論と デジタル表現（'19） 〈２３０〉 加藤　浩 （放送大学教授） 浅井　紀久夫 （放送大学教授） 「デジタル情報と符号の理論('13)」 の単位修得者は履修不可 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　69.3点 2024年度1学期　69.8点	情報科学の基礎として、情報を数理的に取り扱う理論とデジタル表現に変換する方法を学ぶ。まず、情報を量的に取り扱うことのできるシャノンの情報理論に基づき、情報量やエントロピーなど情報の数理的扱いに触れる。次に、デジタル情報一般について、圧縮したり、誤りが生じたときにそれを検出・訂正したり、情報を暗号化したりする方法について述べる。そして、数値・文字・音声・画像・動画などのさまざまな形態の情報が、その特性に応じてどのような方式でデジタル情報として処理されているかを解説する。
5750024 Ｒで学ぶ確率統計（'21） 〈２２０〉 秋光　淳生 （放送大学准教授） 2021年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（80%）、 レポート（20%）の評価により行う。	Ｒはオープンソースのソフトウェアである。様々なOSで動作し、無料で利用することが可能である。Ｒには多くの統計の関数があり、複雑な計算を簡単に行うこともできる。 一方、確率の概念を理解するにあたっては、実際に経験しながら学ぶことは有効であるが、そのためには数多くの試行を繰り返す必要がある。Ｒを用いると数値計算であるために数値誤差もあるが、確率についてのイメージを持ちながら学習を進めることにもつながる。 そこで、確率統計について学びながら、Ｒの基本操作に習熟することを目指す。 ※ RStudioというソフトウェアを利用します。学習センターのPCを使って履修することはできません。環境構築の方法は、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）の「Ｒで学ぶ確率統計（'21）」を参照してください。命令をキーボードで打ち込むのでパソコンの基本操作や設定を自分ひとりでできることが履修の条件になります。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5750075 ゲーム理論入門（'25） 〈２２０〉 大西　仁 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト(48%)、最終テスト(32%)、レポート(20%)の評価により行う。	ゲーム理論は、複数の主体が関わる行動の相互依存的状況や意思決定を数理的に分析する手法である。ゲーム理論は、経済行動を説明するために誕生したが、経済学のみならず、政治学や心理学等における意思決定や生物進化を分析する方法となっている。また、社会システムのシミュレーション、人工知能、通信や機械の制御にも利用されている。本科目では、ゲーム理論の基礎を高度な数学を使うことなく説明し、ゲーム理論的な思考法の習得を目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、心理と教育コース、社会と産業コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1750054 日常生活の デジタルメディア（'22） 〈２１０〉 青木　久美子 （放送大学教授） 高橋　秀明 （放送大学教授） ※この科目は「日常生活のデジタルメディア（'18）」の改訂科目です。 「日常生活のデジタルメディア（'18）」 の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　71.1点 2024年度1学期　74.9点	人工知能（AI）やモノのインターネットの進化により、我々が日常的に活用しているデジタルメディアが進化している。デジタルメディアが我々の生活に不可欠のものになりつつある一方、それによって、我々の日常生活も知らず知らずのうちに変容している。これからの社会、日常生活の中でデジタルメディアとどう向き合っていけばよいのか、我々は何を意識していくべきなのか、を考えるために様々な仕組みや背景を説明する。 ※「日常生活のデジタルメディア（'18）」の既修者は単位としては認められない。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5750016 情報ネットワーク（'18） 〈２２０〉 芝﨑　順司 （放送大学教授） 「情報ネットワーク（'14）」 の単位修得者は履修不可 2018年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（75%）、 レポート（25%）の評価により行う。	情報通信技術の進展によって、情報ネットワークは社会的にも情報文化の面でも大きなインパクトを与えている。本科目では情報通信ネットワークを支えている基本技術や機器、インターネットの仕組み等について学習する。また社会の様々な分野で行われている情報ネットワークを利用したサービスについて学習する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

情報コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579398 **情報と法（'23）** 〈２３０〉 **児玉　晴男** （放送大学特任教授） 2023年度開設科目	2	ラジオ （日）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　83.4点 2024年度1学期　79.7点	本科目は、著作権制度・知的財産制度および情報制度をそれぞれの基本法との関連から解説する。著作権制度は、「コンテンツの創造、保護及び活用の促進に関する法律」（コンテンツ基本法）と著作権法および著作権等管理事業法との三つの法律の関係から説明する。知的財産制度は、コンテンツ基本法が準拠する知的財産基本法から知的財産法を説明する。情報制度は、デジタル社会形成基本法と官民データ活用推進基本法およびサイバーセキュリティ基本法の三つの基本法から情報法を説明する。 ※「情報学へのとびら（'22）」とともに履修し、この科目を履修した後に「著作権法（'22）」「メディアと知的財産（'16）」などに進んでいくことが望ましい。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1730185 **社会統計学入門（'24）** 〈２２０〉 **林　拓也** （放送大学客員教授 奈良女子大学教授） **「社会統計学入門（'12）」** **「社会統計学入門（'18）」** **の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）6:45 ～ 7:30 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　56.3点	**［社会と産業コースと共用］** 代社会において、それぞれの社会の実態や人々の行動・意識を明らかにすることを目的とした社会調査が数多く行われ、それに基づく分析結果がさまざまなメディアを通して提示されている。本講義では、社会調査に基づく分析結果を読みとるために必要となる統計学の基礎的な知識とともに、自分で分析を行おうと考えている履修者に対する分析の実践的側面も考慮した基本的な分析手法を扱う。具体的には、データの基礎集計、標本に基づく推測統計、2変数の関連分析、他変数を統制した関連分析について解説していく。講義の中では、実際のデータや分析例を紹介しつつ、必要に応じて統計量の計算手順も紹介していく。 ※本講義は、社会調査により得られたデータの分析を扱うので、「社会調査の基礎」（学部開設科目）を学んでおくことが望ましい。また、講義の中では、実際のデータに基づいて計算を行うことも多いので、あらかじめ電卓（平方根√の計算ができるもの）を用意しておくこと。
5710049 **生活環境情報の表現** **ーＧＩＳ入門（'20）** 〈２２０〉 **川原　靖弘** （放送大学准教授） **瀬戸　寿一※** （放送大学客員准教授 駒澤大学准教授） ※は専門担当講師 2020年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（70%）、 レポート（30%）の評価により行う。	**［生活と福祉コースと共用］** 近年の生活空間における情報通信技術（ICT）の発展と、通信インフラの整備により、生活者は、場所や時間を選ばず、日常的に情報を享受するだけでなく発信が可能である。このような今日の生活環境で扱う情報の中で、地理空間情報および地理情報システム（GIS）に焦点を当て、その扱い方、表現方法、解析方法の基本的手法を解説する。 ※本講義では、実習の一部でGISソフトウェアを用いた分析等を行います。受講を希望する学生は、QGIS（教材作成時のバージョンは3.4）をインストールして下さい。https://www.qgis.org/ja/site/forusers/download.html ※本講義で主に利用するQGISに関する基本的な操作は、下記のサイトや資料等で習得することができます。 GIS実習オープン教材：https://gis-oer.github.io/gitbook/book/ QGIS 3.4ユーザーガイド： https://docs.qgis.org/3.4/ja/docs/user_manual/index.html ※これらの方法について、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「生活環境情報の表現−GIS入門」のページを参照してください。ソフトウェアのインストールと操作方法については、個別にサポートできない場合があります。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1760165 **入門微分積分（'22）** 〈２２０〉 **石崎　克也** （放送大学教授） **※この科目は「入門微分積分（'16）」の改訂科目です。** **「入門微分積分（'16）」** **「微分と積分（'10）」** **の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　65.2点 2024年度1学期　72.1点	**［自然と環境コースと共用］** 微分積分学が自然科学・工学の発展において中心的な役割を果たしていることは言うまでも無い。2つの変量の間に関数の関係があれば、それらの変化量の割合を記述するものとして、導関数を考える。一般に導関数を求めることを微分するという。その逆演算として積分がある。積分法を理解するということは、面積・体積などへの応用手段を獲得するというだけでなく、関数方程式を取り扱う領域への入場券を手にすることなる。この授業科目では、微分積分についての知識を前提とせず、大学レベルの微分積分を展開する。 ※本科目は実1変数関数の微分積分に限っている。実多変数関数や複素変数関数へ勉強を進めたい学生へは学部開設科目「解析入門（'24）」を履修することを推奨する。また、積分法の先にある微分方程式論については、学部開設科目「微分方程式（'23）」を履修することをお勧めする。当該科目と学部開設科目「演習微分積分（'19）」をセットで履修することが効果的であるが、同時でなくとも差し障りはない。履修の順も問わない。実際には、印刷教材・放送教材を参照しながらノートを作成し、演習問題などを自ら解答することが望ましい。 ※改訂回は全15回です。
5730015 **共生のための** **技術者倫理（'24）** 〈２１０〉 **金光　秀和** （放送大学客員教授 法政大学教授） 2024年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、 最終レポート（40%）の評価により行う。	**［社会と産業コースと共用］** 本講義では、近年の科学技術の動向や社会的関心を踏まえながら、技術者倫理について学際的に考察する。科学技術と人間・社会との共生にとって中心的な役割を果たす技術者を主たる対象として、技術者倫理の必要性、専門家としての仕事のあり方、技術が社会に及ぼす影響力、技術開発や技術使用の倫理的・社会的側面を考察する機会を提供する。また、今日のグローバル社会におけるさまざまな文化圏の技術者の共生も考察する。なお、本講義は技術者に加えて、より良い社会の実現を目指す市民を対象とした教養教育の一助を担うことも企図している。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579452 データ構造の基礎（'24） 〈３２０〉 鈴木　一史 （放送大学教授） 「データ構造とプログラミング（'13）」 「データ構造とプログラミング（'18）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）10:30 ～ 11:15　（231ch）） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　90.2点	計算機科学において重要な「データ構造」、「アルゴリズム」、「プログラミング」について学習する。基本的なデータ構造の例として、配列、スタック、キュー、連結リスト、双方向連結リスト、環状連結リスト、バイナリーサーチツリー、平衡木、ハッシュテーブル、ヒープ、グラフ等について学習する。また、これらのデータ構造を利用したデータの基礎的な操作（探索、挿入、削除）等について学び、再帰や整列アルゴリズムについても学習する。 ※計算機科学やプログラミングの入門的科目を履修しており、初歩的なプログラミング（変数、データ型、演算、条件分岐、繰り返し処理、関数、ファイル、クラス、オブジェクト等）について理解していることが望ましい。 ※Pythonのプログラミング開発環境を構築し利用できること。（Python公式、Anaconda、Google Colaboratory等の任意の環境でPythonコードの作成や実行ができればよい。） ※「データ構造とプログラミング（'13）」「データ構造とプログラミング（'18）」の単位修得者は履修不可。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1579479 生活を支えるコンピュータ技術（'25） 〈３２０〉 葉田　善章 （放送大学准教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （金）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限	コンピュータはハードウエアとソフトウエアが組み合わさって初めて動作が実現される装置である。私たちの社会は、コンピュータ技術の進展とともに、さまざまなモノにコンピュータが搭載されるIoT化が進み、コンピュータが提供する多種多様なサービスによって活動が支援されるようになった。本科目は、IoT社会実現の鍵となるコンピュータの基本的な動作、オペレーティングシステムが持つ機能、コンピュータにより実現されるサービス、AIなどによって進むハードウエアの変革、データにより高度化するサービスについて学ぶ。 ※放送教材による学習に先立ち、印刷教材による学習を行うこと。事後学習として、放送教材、印刷教材の不明点を踏まえ、現状の技術動向や技術的な課題について自分で調査して明らかにするとともに、印刷教材の課題に取り組むこと。 ※必須ではないが、「コンピュータとソフトウェア（'18）」「情報理論とデジタル表現（'19）」「デジタル情報の処理と認識（'22）」「身近なネットワークサービス（'20）」「コンピュータ通信概論（'24）」といった、コンピュータで取り扱う理論や、コンピュータ、ネットワークに関連する科目を受講していることが望ましい。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1570285 コンピュータとソフトウェア（'18） 〈３１０〉 辰己　丈夫 （放送大学教授） 中谷　多哉子 （放送大学教授） 2018年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　75.5点 2024年度1学期　74.2点	コンピュータのハードウェアと、その上で動くソフトウェアが、どのようなしくみで動作するのか、その基本的な考え方と、その考え方に基づいた構築の実際について学ぶ。具体的には、デジタルデータの取り扱い、アルゴリズム、プログラミング、ソフトウェア工学、データベース、ユーザインタフェース、ネットワーク、コンピュータのハードウェアである。情報学に関連する主要な資格試験で問われている領域のうち、コンピュータの構造と、ソフトウェアの原理に関する部分をカバーする。 ※以下の科目は関連が強い科目である。この科目の履修後に履修すると理解が進みやすくなると思われる。「ヒューマンインタフェース（'23）」「データ構造の基礎（'24）」「プログラミング入門Python（'24）」「初歩からの情報科学（'25）」「生活を支えるコンピュータ技術（'25）」「Webのしくみと応用（'25）」 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**
5570050 C言語基礎演習（'20） 〈３１０〉 森本　容介 （放送大学教授） 2020年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（80%）、 レポート（20%）の評価により行う。	実際にプログラムを作りながら、C言語の文法を学ぶ。変数・型・演算などの概念、制御構造、関数を扱う。 ※C言語の開発環境を自分で用意できることが履修の条件になります。学習センターのPCを使って履修することはできません。環境構築の方法は、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）の「C言語基礎演習（'20）」を参照してください。一般的なソフトウェアのインストール等と比較して、C言語の開発環境の構築は難しいため、用意できることを確認してから履修登録を行ってください。 ※本科目の学習は、テキストを読んでプログラムを作ることを繰り返します。映像による説明が中心の通常の科目とは異なりますので、オンライン授業体験版でご確認ください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5570115 続・C言語基礎演習（'23） 〈３２０〉 森本　容介 （放送大学教授） 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（80%）、 レポート（20%）の評価により行う。	「C言語基礎演習（'20）」では取り扱わなかった、ビットを対象とする演算、配列、ポインタ、文字列操作、構造体などについて解説する。テキストによる解説の後で実際にプログラムを作成する演習型の科目である。 ※講義は、「C言語基礎演習（'20）」を履修済みであることを前提に進行します。C言語の開発環境を自分で用意できることが履修の条件になります。ソースコードのコンパイルと実行ファイルの実行ができることを確認してから科目登録申請を行ってください。環境構築の方法は、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp/）の「C言語基礎演習（'20）」（「続・C言語基礎演習（'23）」ではありません。）を参照してください。本科目の学習は、テキストを読んでプログラムを作ることを繰り返します。映像による説明が中心の通常の科目とは異なりますので、オンライン授業体験版でご確認ください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

情報コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579487 Webのしくみと応用('25) 〈３２０〉 森本　容介 （放送大学教授） 伊藤　一成 （放送大学客員教授 青山学院大学教授） ※この科目は「Webのしくみと応用（'19）」の改訂科目です。 「Webのしくみと応用（'15）」「Webのしくみと応用（'19）」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	テレビ （月）15:45 ～ 16:30（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限	日常生活や仕事を進める上で、Webは重要な役割を果たしている。Webの仕組みとWebアプリケーションを実現するための技術を学び、普段意識せずに使っているWebの裏側を理解する。さらに、Webの関連技術やWebを使った応用システムについて学ぶ。 ※「情報ネットワーク('18)」を履修しておくことが望ましい。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては、学習した内容が実際のWebでどのように使われているかを調査するなどして、知識の定着に務めること。
1579320 問題解決の数理（'21） 〈３３０〉 大西　仁 （放送大学教授） ※この科目は「問題解決の数理（'17）」の改訂科目です。 「問題解決の数理（'17）」の単位修得者は履修不可 2021年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）2時限 2023年度2学期　70.8点 2024年度1学期　72.3点	本講義では、主に決定問題を数理モデルを用いて解く方法を解説する。問題の目的や制約条件を数理モデルで定式化することにより、計算機に問題を解かせることが可能になり、手計算では解けない複雑な問題でも解けるようになる。決定問題は、工学のみならず、日常生活、経営、行政等のあらゆる場面に現れる。実用レベルの問題は計算機で解く必要があり、そのためのソフトウエアも普及していることから、解法の数学的詳細より、具体的な問題を簡単な数式により定式化することに重点をおく。 ※大学初年次程度の数学の知識を前提とする。「問題解決の数理（'13）」の単位取得者も受講可能であるが、重複する内容が多いことを承知の上で受講すること。 ※放送教材の改訂はありません。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講にはインターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。
1579460 データの分析と知識発見（'24） 〈３２０〉 秋光　淳生 （放送大学准教授） ※この科目は「データの分析と知識発見（'20）」の改訂科目です。 「データの分析と知識発見（'20）」の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　75.2点	現在、ICTの進歩に伴い、大量のデータが収集、蓄積され、それを元に大量の計算がなされ多くの情報・知識を得ることができるようになった。現在氾濫するデータや情報にどう接し、それとどう付き合っていくべきなのか、また、そういった情報を抽出するためにはどういった処理をすれば良いのか、といった事について、具体的に演習を通して身につけることを目指す。 ※データ分析の手法を説明するとともに、Rを用いて実際の分析の手順についても説明する。理解するには大学初年次程度の数学の知識や基本的なパソコン操作が行えることを前提として講義を行う。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コース、社会と産業コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1579428 記号論理学（'24） 〈３１０〉 加藤　浩 （放送大学教授） 辰己　丈夫 （放送大学教授） 「記号論理学（'14）」の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2024年度1学期　70.0点	記号論理学とは、論理を論理式という数式のような記号で表して、厳密なやりかたで処理する方法の体系です。推論、すなわち、ある事態が成り立っている（真である）とき、そこから別の確実に成り立っている事態を導き出したり、また、その推論の正しさを証明したりするのが記号論理学の役割です。記号論理学は、数学をはじめとして、哲学、計算機科学などの基礎となるほか、論文執筆や議論やプレゼンテーションなどのコミュニケーションの基礎として重要です。本科目では、命題論理、一階述語論理などの意味を理解して自然言語と対応付けられるようにし、さらに論理式の計算方法を学びます。 ※記号論理学（'14）を単位習得したものは、本科目を履修登録できない。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、人間と文化コース、自然と環境コースで共用科目となっています。**
1579355 数値の処理と数値解析（'22） 〈３３０〉 櫻井　鉄也 （放送大学客員教授 筑波大学教授） ※この科目は「数値の処理と数値解析（'14）」の改訂科目です。 「数値の処理と数値解析（'14）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	ラジオ （月）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　63.0点 2024年度1学期　73.5点	数値解析は、データの分析や機械学習、自然現象のシミュレーション、製品の設計や開発、信号処理や画像解析など、幅広い分野で利用されている。本講では、コンピュータを用いて数値計算を行うときに必要となる数値の表現や処理について理解する。また、各種の問題に応じたアルゴリズムについて基本的な手法を修得する。計算方法を記述するためのアルゴリズムやそれをコンピュータに指示するためのプログラムについても概説する。 ※計算法の説明では線形代数や微積分が現れるため、これらの基礎知識があることが望ましい。講義中で扱う例は線形代数や微積分の応用例にもなっており、これらの理解にも役立つ。数値計算は実際にコンピュータ上で実行して結果を確認することがより深い理解につながるため、実際に数値計算を経験してみることを勧める。 ※改訂回は第1、2、9、10回です。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5570069 数理最適化法演習（'20） 〈３２０〉 大西　仁 （放送大学教授） 2020年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（40%）、 レポート（30%）、最終テスト（30%）の 評価により行う。	本科目では、決定問題を数理モデルとして定式化して、計算機で最適解を求める数理最適化法の講義と演習を行う。決定問題は、工学のみならず、日常生活、経営、行政等に遍く存在するため、数理最適化法は多様な領域に応用されている。数理最適化法の習得には、具体的な決定問題を実際に定式化して、最適解を計算してみることが有効であることから、計算機ソフトウェアを使用した演習を行う。 ※表計算ソフトウェアExcelを使用する。ExcelのかわりにLibreOffice Calc、R、Pythonのいずれかでも受講可能であるが、履修登録に先立ち、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「数理最適化演習（'20）」の指示に従い、インストールをしておくこと。 ※放送授業「問題解決の数理（'21）」と関わりが深いが、この科目単独でも受講可能。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5570085 コンピュータ グラフィックス（'22） 〈３２０〉 浅井　紀久夫 （放送大学教授） ※この科目は「CGと画像合成の基礎（'16）」の改訂科目です。 「CGと画像合成の基礎（'16）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（75%）、 演習課題（25%）の評価により行う。	3次元コンピュータグラフィックス（3DCG）の基本を解説し、簡単な描画を実践する。3DCGの描画の仕組みに重点を置き、その技術の基本原理を、描画例や応用例を示しながら平易に説明する。3DCGの発展の歴史や応用から始まり、描画手順、座標変換、3次元形状の作成、画像の生成、質感表現など、3DCGの原理と各種手法、そして、イメージベースの手法や照明環境の復元等の応用へと展開する。3DCGの作成と構成、描画について理解を深めるため、3DCGソフトウェアを使って簡単な3DCGを作成・描画する実習を含む。 ※3DCGソフトウェアをご自身のパソコンにインストールできていること、パソコンの操作や設定をご自身でできることが履修の条件となります。学習センターのパソコンを使って履修することはできません。扱う3DCGソフトウェアの種類やバージョン、インストールの仕方は、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「コンピュータグラフィックス」を参照して下さい。パソコンにGPUが搭載されていると、快適に作業できます。 ※関連科目として「コンピュータビジョン」、「映像コンテンツの制作技術」、「デジタル情報の処理と認識」があります。これらの科目は本科目履修の条件ではありませんが、参考にできます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 ※全15回を改訂しています。
1579495 映像コンテンツの 制作技術（'25） 〈３１０〉 近藤　智嗣 （放送大学副学長） ※この科目は「映像コンテンツの制作技術（'20）」の改訂科目です。 「映像コンテンツの制作技術('16)」「映像コンテンツの制作技術('20)」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	テレビ （木）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限	情報コースのマルチメディア領域の科目として、映像コンテンツの制作技術を体系的に学ぶ科目である。制作工程としては、プリプロ、プロダクション、ポスプロの3つに大きく分けることができ、映像制作に必要な技能としては、技術面と表現面があり、商用の映像制作では、これらの各分野で細かく分業化されている。しかし、本科目は各専門職を養成することが目的ではないため、映像制作の全体について体系的に扱う。また、一般的な映像制作講座ではなく、高等教育の学問分野として映像コンテンツの制作を位置づけている。 ※必要な予備知識はありませんが，事前学習としてキーワードなどを確認し，重要な用語を把握すること。放送授業の視聴及び印刷教材での学習後には，事後学習として印刷教材で指定された課題などで学習を深めてください。 ※全15回を改訂しています。
5570093 デジタル情報の 処理と認識（'22） 〈３１０〉 柳沼　良知 （放送大学教授） ※この科目は「デジタル情報の処理と認識（'18）」の改訂科目です。 「デジタル情報の処理と認識（'18）」、「デジタル情報の処理と認識（'12）」 の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、 レポート（40%）の評価により行う。	コンピュータは、計算する機械である一方で、文字、音声、画像、映像といった多様な情報も扱うことができる。しかし、これらの情報がどのように扱われているかは、外からは見えにくいのが現状である。このため、本講義では、文字、音声、画像、映像といった情報の処理や認識がコンピュータ上でどのように行われているかについて概説する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 ※全15回を改訂しています。

情報コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579371 **自然言語処理（'23）** **〈３２０〉** **黒橋　禎夫** （放送大学客員教授 国立情報学研究所長） **「自然言語処理（'19）」の単位修得者は履修不可** 2023年度開設科目	2	ラジオ （火）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　81.9点 2024年度1学期　81.9点	日本語や英語などの自然言語は人間の知的活動の根幹をささえるメディアである。自然言語のコンピュータ処理に関する研究・技術分野を自然言語処理と呼ぶ。近年のコンピュータおよびニューラルネットワークの進展とともに自然言語処理技術は劇的に進展し、ウェブサーチ、対話システム、機械翻訳などの応用システムが我々の日常に浸透しはじめている。本講では、その背後にある自然言語処理の仕組み、難しさ、今後の展開などを解説する。 ※計算機科学および確率統計の入門的科目を履修していることが望ましい。
1579312 **情報デザイン（'21）** **〈３１０〉** **伏見　清香** （放送大学教授） **茂登山　清文** （元名古屋芸術大学特任教授） 2022年８月ご逝去 2021年度第２学期開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2023年度2学期　93.6点 2024年度1学期　92.6点	電子ネットワーク社会では、だれもが簡単に発信者になることができる。その際に、様々な情報を収集・選択・編集し、それに形を与えるのだが、その行為をデザインと呼ぼう。設計とも言い換えることのできるこのプロセスは、社会で仕事をする際にも、研究を進めていくのにも不可欠である。この授業は、導入の後、情報デザインの基礎を学び、続いて各論を説く。さらにその展開を講義した後、最終回ではまとめと今後についても考える。
5570107 **コンピュータビジョン（'22）** **ー画像処理による情報抽出の技法ー** **〈３３０〉** **浅井　紀久夫** （放送大学教授） 2022年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（75%）、 演習課題（25%）の評価によって行う。	コンピュータビジョンの応用を紹介し、その中で使われる基本的技術を解説する。コンピュータに視覚を持たせるという究極の目標に対して、(1) 自己位置推定と地図構築、(2) 機械学習による画像認識という問題に焦点を絞り、これらを実現するための技法を説明する。画像からの3次元構造の復元および画像に写る物体の認識、これらを実現するためのコンピュータビジョンにおける基本的手法を扱う。その手法の一部を画像処理ライブラリを使ったプログラムで実行し、その動作を確認することでその手法の理解につなげる。 ※本授業ではPythonによる演習が含まれ、Python実行環境をご自身で構築できていること、パソコンの基本的操作および設定をご自身でできることが履修の条件となります。学習センターのパソコンを使って履修することはできません。Python実行環境の作り方は、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「コンピュータビジョン（'22）」を参照して下さい。 ※プログラミングおよびPythonの文法についての基礎知識も必要です。プログラミング経験の無い方はオンライン授業「C言語基礎演習（'20）」、「プログラミング入門Python（'24）」、放送科目「データ構造の基礎（'24）」「アルゴリズムとプログラミング（'20）」を先に受講して下さい。また、Pythonの基本的文法を学ぶためのWebサイトを用意しましたので、そちらを先に習得して下さい。アクセス情報は上記のオンライン授業体験版「コンピュータビジョン（'22）」にあります。 ※数学的知識として線形代数および微分積分の基礎を要します。数学的知識が不足している方は、導入科目「入門線型代数（'19）」「入門微分積分（'22）」を先に受講して下さい。また、関連科目として「デジタル情報の処理と認識（'22）」「コンピューターグラフィックス（'22）」「情報理論とデジタル表現（'19）」「問題解決の数理（'21）」「データの分析と知識発見（'24）」があります。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1579410 **画像処理（'24）** **〈３２０〉** **柳沼　良知** （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （水）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2024年度1学期　85.8点	画像や映像は幅広い分野で利用されており、これらを有効に活用する技術は、様々な場面で必要とされる。本科目では、コンピュータ上でデジタル画像を扱うために必要となる、画像変換や空間フィルタリング等の画像処理技術について、実際のプログラム例なども示しながら概説する。また、文字認識等の画像認識がコンピュータ上でどのように行われているかについてもあわせて紹介する。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579339 教育のためのICT活用（'22） 〈３１０〉 中川　一史 （放送大学教授） 苑　復傑 （放送大学教授） ※この科目は「教育のためのICT活用（'17）」の改訂科目です。 「教育のためのICT活用（'17）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2023年度2学期　90.6点 2024年度1学期　87.8点	初等中等教育におけるICT、高等教育におけるICTを活用した授業、ICTを活用した障害者のための教育、教育におけるeラーニングの活用など、ICTと学校教育に関する基礎知識を具体的な事例にそくして扱う。 ※「教育のためのICT活用（'17）」の単位修得者は受講できない。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1570390 ユーザ調査法（'20） 〈３２０〉 高橋　秀明 （放送大学教授） ※この科目は「ユーザ調査法（'16）」の改訂科目です。 「ユーザ調査法（'16）」 「情報機器利用者の調査法（'12）」 の単位修得者は履修不可 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）21:45 ～ 22:30　（231ch） （日）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）1時限 2023年度2学期　74.3点 2024年度1学期　75.4点	コンピュータやインターネットが普及するにつれて、私たちはさまざまなハードウェアやソフトウェア、サービス、そしてシステムに取り巻かれて生活するようになった。こうしたものを私たちにとって便利で使いやすいものとするためには、まず、それらを利用する情報機器利用者（ユーザ）についての的確な理解を得ることが大切であり、そうした情報を得たうえでシステムの設計を行うことが必要である。本科目では、そのための調査法を多面的に取扱い、情報学のための研究方法の基礎として位置づける。 ※この科目では、心理学的な概念や手法を利用することが多いので、受講者は、「心理学研究法」「知覚・認知心理学」などを受講しておくことが望ましい。また、統計的な手法を利用することもあるので「身近な統計」「心理学統計法（'21）」を受講しておくことも望ましい。なお、「情報機器利用者の調査法（'12）」「ユーザ調査法（'16）」の既修者は単位としては認められない。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1570340 情報社会の ユニバーサルデザイン（'19） 〈３１０〉 広瀬　洋子 （放送大学特任教授） 関根　千佳 （放送大学客員教授 美作大学客員教授） 「情報社会のユニバーサルデザイン（'14）」 の単位修得者は履修不可 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）21:45 ～ 22:30　（231ch） （月）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2023年度2学期　89.3点 2024年度1学期　85.5点	情報技術の進展により、情報は現代社会において大きな意味を持つ。情報は、まちづくり、ものづくり、教育、交通など、生活のあらゆる場で不可欠なものである。しかし、現代社会においては、多様なニーズを持つ人々が、情報、教育、放送メディア、社会活動などに「アクセス」することの重要性に対する認識が高まっている。この講義では、情報や教育のアクセシビリティを中心に、国内外の状況、支援技術やユニバーサルデザインの状況を理解し、高齢化、情報化の進む21世紀における人間と情報の在り方について考える。 ※インターネット接続が可能であること。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5570034 メディアと知的財産（'16） 〈３２０〉 児玉　晴男 （放送大学特任教授） 2016年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、 レポート（50%）の評価により行う。	本科目は、ウェブ環境でグローバルに提供される知的財産を三つのかたち（コンテンツ、知的財産、財産的情報）に分類し、それらがどのように創造され、保護され、活用されているかを、知財権法の基礎的な知識と身近な例による権利の関係を明らかにしながら、解説します。 ※「情報と法（'23）」と「著作権法（'22）」は、履修しておくとよいでしょう。大学院科目「知財制度論（'20）」は、適宜、参照されるとよいでしょう。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

情報コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579363 **メディア論（'22）** **〈３２０〉** **水越　伸** （放送大学客員教授 関西大学教授） **※この科目は「メディア論（'18）」の改訂科目です。** **「メディア論（'18）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）21:45 ～ 22:30　（231ch） （火）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）4時限 2023年度2学期　80.1点 2024年度1学期　72.8点	2020年代、社会のあらゆる出来事はメディアに媒介されて生じ、世界のすべての国や地域はメディアを介して相互依存するようになった。コミュニケーションの「媒（なかだち）」としてのものやシステムであるメディアのあり方が、私たち自身や世界のあり方を大きく規定するようになった。そうしたなかで、私たちはメディアについての新たな思想・理論を必要としている。この講義では、メディアを時間と空間という二軸のなかに位置づけ、新しいメディア論の相貌を描き出していく。 ※日常生活で当たり前のように思われていることがらを批判的にとらえなおすことができるセンスと、学問をたんなる「勉強」としてとらえるのではなく、歴史的、あるいは空間的な想像力をめぐらして、現実社会に対して働きかけるための「批判的実践知」としてとらえる度量を持つ学生の履修を期待している。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コース・社会と産業コース・人間と文化コースで共用科目となっています。**
1579444 **情報化社会における** **メディア教育（'24）** **〈３２０〉** **苑　復傑** （放送大学教授） **中川　一史** （放送大学教授） **※この科目は「この科目は情報化社会におけるメディア教育（'20）」の改訂科目です。** **「情報化社会におけるメディア教育（'20）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （木）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2024年度1学期　91.3点	本科目は情報化社会におけるメディアと教育のあり方に関して、第1回から第9回までは初等中等教育および高等教育において、ICTがどのように活用されているかについて学び、第10回から第15回にかけては、さらにメディアを用いる教育の意味、メディア・リテラシーの実際とその意味を学ぶ。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
5570077 **小学校プログラミング** **教育概論（'21）** **〈３１０〉** **中川　一史** （放送大学教授） **小林　祐紀※** （放送大学准教授） ※は専門担当講師 2021年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（50%）、レポート（50%）の評価により行う。	小学校プログラミング教育の学習指導要領の解説、位置づけや中学校、高等学校におけるプログラミングなどの解説から知識を習得するとともに、各教科での授業の実際や授業外の活動などの具体的な事例から理解を深めるようにする。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1579380 **ヒューマンインタフェース（'23）** **〈３２０〉** **増井　俊之** （放送大学客員教授 慶應義塾大学教授） **小池　英樹** （放送大学客員教授 東京科学大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　66.7点 2024年度1学期　73.6点	コンピュータを人間が利用するための技術の歴史と現状を学び、何故そういう技術が使われてきたのか／どういう技術や社会が理想なのか／理想に近づくためにはどのような考察が必要なのか／などを幅広く学ぶ ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、生活と福祉コース、心理と教育コースで共用科目となっています。**

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1570412 身近なネットワークサービス（'20） 〈３２０〉 葉田　善章 （放送大学准教授） ※この科目は「身近なネットワークサービス（'16）」の改訂科目です。 「身近なネットワークサービス（'16）」の単位修得者は履修不可 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）21:45 ～ 22:30　（231ch） （水）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　72.0点 2024年度1学期　73.9点	現代の社会において、モノとも呼ばれるコンピューターどうしを接続するネットワークはさまざまな場所で用いられるようになった。ネットワークのとらえ方や通信のしくみといった理解する上で基礎となる知識、ネットワークを中心としたコンピューターの利用形態、私たちの身近で実現されるようになったネットワークを使ったサービスについて解説する。ネットワークによるサービスを実現するために不可欠となったコンピューター技術についても学ぶ。 ※必須ではないが、「情報学へのとびら」「情報理論とデジタル表現（'19）」「コンピュータとソフトウェア（'18）」「情報ネットワーク（'18）」「コンピュータ通信概論（'24）」「生活を支えるコンピュータ技術（'25）」「Webのしくみと応用（'25）」といった、コンピューターやネットワークに関連する科目を受講していることが望ましい。 ※本科目は「身近なネットワークサービス（'16）」を改訂した科目であり、重複する内容がある。 ※全15回を改訂しています。
1579347 情報セキュリティ概論（'22） 〈３１０〉 山田　恒夫 （放送大学教授） 辰己　丈夫 （放送大学教授） ※この科目は「情報セキュリティと情報倫理（'18）」の改訂科目です。 「情報のセキュリティと倫理（'14）」「情報セキュリティと情報倫理（'18）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）21:45 ～ 22:30　（231ch） （金）13:30 ～ 14:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）6時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　69.5点	情報化社会の進展に伴い、情報セキュリティに関わる問題に直面することも多くなった。情報リテラシーとして情報セキュリティの基本を身につけることは必須であるが、さらに、情報セキュリティ領域が持つ「構造」を知ること、より高度な情報セキュリティ技術や「なぜ」を考える態度を身につけることも望まれる。本科目は広く、情報セキュリティに利用者・運営者として関わる予定の方、情報セキュリティをまとめて学んだことがない方を対象とし、どのように情報システムを開発運用し、利用者教育を行うかという観点から解説する。 ※全15回を改訂しています。
1579401 データベース（'23） 〈３２０〉 辻　靖彦 （放送大学教授） 芝﨑　順司 （放送大学教授） 「データベース（'17）」の単位修得者は履修不可 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）2:15 ～ 3:00　（231ch） （月）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2023年度2学期　80.7点 2024年度1学期　81.7点	日常生活や仕事を進める上で重要なシステムではほとんど利用されているデータベースについて、その概念、歴史、仕組みと応用を、例を交えて基本から解説する。身近なデータベースの活用例から始まり、データベースを使うとどのような所が便利なのか、データベースの意義や役割を明らかにし、もっとも利用頻度の高いデータベースであるリレーショナルデータベースの設計・管理方法を解説する。さらに、データベース技術の応用として、大規模データに対して整合性よりも迅速な処理が必要となるNoSQLなど新しい技術についても扱う。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、自然と環境コースで共用科目となっています。**
5750040 情報セキュリティの理論と基盤（'23） 〈３２０〉 菊池　浩明 （放送大学客員教授 明治大学教授） 上原　哲太郎※ （放送大学客員教授 立命館大学教授） 「情報ネットワークセキュリティ（'19）」の単位修得者は履修不可 ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）とレポート（40%）に基いて評価する。	情報セキュリティの専門的な知識を学ぶための前提となる基礎と実践を学ぶ。表層的な知識を薄く学ぶのではなく、何が問題の本質か深く洞察し、正しく理解し、その上で効果的な対処方法を適用できる力を自力で身につけることができるようにするために、基本的な概念を中心に学ぶとともに、それを応用して考える実践例を取り上げる。情報セキュリティに関する資格などを得ようとする際には、必須となる知識・技能を身につけることができる。 ※「情報セキュリティの現状と展望（'23）」との連続した受講が効果的である。 【参考文献】 『IT Textネットワークセキュリティ』（菊池浩明・上原哲太郎共著／オーム社（2017年）、単行本206頁、ISBN 978-4-274-21989-4）に沿って学習する。 本書には、電子書籍版および紙版があります。 電子書籍版には本科目受講者用に低価格とした閲覧期間限定版があり、購入方法等は出版社の特設ホームページ（URL：https://www.ohmsha.co.jp/information/ouj.htm）でご確認をお願いします。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**

情報コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5570123 情報セキュリティの 現状と展望（'23） 〈３２０〉 上原　哲太郎 （放送大学客員教授 立命館大学教授） 菊池　浩明※ （放送大学客員教授 明治大学教授） 「情報ネットワークセキュリティ（'19）」 の単位修得者は履修不可 ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）とレポート（40%）に基づき評価する。	情報セキュリティの専門的な知識を学ぶための前提となる基礎と実践を学ぶ。表層的な知識を薄く学ぶのではなく、何が問題の本質か深く洞察し、正しく理解し、その上で効果的な対処方法を適用できる力を自力で身につけることができるようにするために、基本的な概念を中心に学ぶとともに、それを応用して考える実践例を取り上げる。情報セキュリティに関する資格などを得ようとする際には、必須となる知識・技能を身につけることができる。 ※「情報セキュリティの理論と基盤（'23）」との連続した受講が効果的である。 【参考文献】 『IT Text ネットワークセキュリティ』（菊池浩明・上原哲太郎共著／オーム社（2017年）、単行本206頁、ISBN 978-4-274-21989-4）に沿って学習する。 本書には、電子書籍版および紙版があります。 電子書籍版には本科目受講者用に低価格とした閲覧期間限定版があり、購入方法等は出版社の特設ホームページ（URL：https://www.ohmsha.co.jp/information/ouj.htm）でご確認をお願いします。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。 **※この科目は、情報コース開設科目ですが、心理と教育コースで共用科目となっています。**
1570420 アルゴリズムと プログラミング（'20） 〈３１０〉 鈴木　一史 （放送大学教授） ※この科目は「アルゴリズムとプログラミング（'16）」の改訂科目です。 「アルゴリズムとプログラミング('16)」 の単位修得者は履修不可 2020年度開設科目	2	ラジオ （金）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　92.4点 2024年度1学期　89.7点	計算機科学における基礎的なアルゴリズムやプログラミングについて学習する。データ型、変数、条件文、分岐、繰り返し、関数、配列、構造体、ファイル、メモリ等の基本的な知識について学ぶ。データの探索やソーティングなどを例として、アルゴリズムの効率や計算量について考える。また、リスト構造を用いたスタックやキューといったデータ構造の実装について学習する。なお、プログラミングの学習にはC言語の例を用いる。 ※オペレーティングシステムやコンパイラのインストールができるコンピュータ知識や初歩的なC言語のプログラミング経験があることが望ましい。印刷教材の一部の応用的な演習課題解答例（C言語のコード等）は、Web補助教材に掲載するのでWebを閲覧できる環境があることが望ましい。 ※「情報」に関連した基盤科目や導入科目、プログラミングを扱った面接授業等を先に受講することを勧める。 ※第15回を改訂しています。
1579436 コンピュータ通信概論（'24） 〈３２０〉 葉田　善章 （放送大学准教授） ※この科目は「コンピュータ通信概論（'20）」の改訂科目です。 「コンピュータ通信概論('20)」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）14:15 ～ 15:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）5時限 2024年度1学期　71.0点	通信は、現代のヒトとヒトのコミュニケーションを支えるとともに、高度なコンピュータ社会を支える重要な基盤技術といえる。本科目では、有線・無線を問わず、コンピュータで取り扱うデータを信号として表現し、遠くまで伝送する通信の基本的なしくみを学ぶとともに、無線LANや携帯電話などの移動体通信、衛星通信や海底ケーブルなどによる現代の通信について学ぶ。そして、モノのインターネットと呼ばれるIoT（Internet of Things）に代表される高度化する将来のコンピュータ通信について概観する。 ※信号の取り扱いのような、文章よりも理解しやすいと思われる部分では数式による説明を用いているため、数学の基本的な知識があることが望ましい。 ※本科目は「コンピュータとソフトウェア（'18）」「情報ネットワーク（'18）」「身近なネットワークサービス（'20）」「生活を支えるコンピュータ技術（'25）」といった、コンピューターやネットワークに関連する科目の基礎となる科目である。必須ではないが、「情報学へのとびら（'22）」「情報理論とデジタル表現（'19）」といった、符号の取り扱いに関する科目を受講していることが望ましい。 ※全15回を改訂しています。
1569414 解析入門（'24） 〈３２０〉 河添　健 （放送大学客員教授 慶應義塾大学名誉教授） ※この科目は「解析入門（'18）」の改訂科目です。 「解析入門（'18）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2024年度1学期　74.4点	**［自然と環境コースと共用］** 微積分を学んだ次のステップとして、多変数関数および複素関数の微積分について学習します。2変数の実関数を対象に、その可視化、微分、多式近似、極値問題、積分、面積・体積などを考えます。次にその発展として、実変数を複素数に変えて複素関数の微積分を扱います。複素関数は実関数にない不思議な性質をもっています。その応用として留数の原理を用いた定積分の計算を紹介します。1変数の微積分を復習しつつ講義を進め、歴史的な背景などを交えて分かり易く解説します。グラフを多用し、視覚的にも理解しやすい放送授業を展開します。※1変数の実関数の微積分にも多くの面白さや応用があります。それを多変数の実関数や複素関数に拡張することにより、さらなる面白さや応用が広がります。したがって「入門微分積分（'22）」で学んだ1変数の実関数についての微積分の基礎があることが必要です。しかし完璧に覚えている必要はありません。講義ではそれらを復習しつつ進めます。 ※改訂回は15回です。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1562959 統計学（'19） 〈320〉 藤井　良宜 （放送大学客員教授 宮崎大学教授） 「統計学（'13）」 の単位修得者は履修不可 2019年度開設科目	2	ラジオ （火）9:00 ～ 9:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　74.1点 2024年度1学期　78.0点	［自然と環境コースと共用］ データの特徴を表現する記述的な統計手法については、すでに学習していることを前提として、次のステップである確率的なバラツキを考慮した統計解析の基本的な概念を深く理解したり、これから統計解析を実際に行ったりすることを目指す人々をターゲットとする。内容としては、母集団と標本の関係をベースにして、信頼区間による推定方法や統計的検定などの統計的推測の基本的な概念について詳しく解説する。さらに、回帰分析や因子分析などの多変量解析の手法の基本的な考えについて、その手法の特徴に焦点を当てて説明をする。 ※あらかじめ「身近な統計」の内容を学習しておくことが望ましい。
1529358 教育調査の基礎（'20） 〈320〉 藤田　武志 （放送大学客員教授 日本女子大学教授） 西島　央 （放送大学客員教授 青山学院大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）7:30 ～ 8:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）3時限 2023年度2学期　74.5点 2024年度1学期　65.9点	［心理と教育コースと共用］ 問題の設定から調査手法の選定、調査を進める手順と分析方法など、教育調査の考え方と技法について学ぶ。また、実際の分析事例に数多く接することによって、教育の現状について理解するとともに、問題の立て方や分析方法について具体的に学習する。実際に教育調査を行ってみたい現職教員などにも有益な内容とする。 ※統計学に関する科目をあわせて履修することが望ましい。
1529510 心理学統計法（'21） 〈320〉 清水　裕士 （放送大学客員教授 関西学院大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2023年度2学期　78.8点 2024年度1学期　76.3点	［心理と教育コースと共用］ 心理学で用いる統計的手法について、基礎的な理論から、実践的な分析手法まで解説する。具体的には、心理学で用いるデータの種類とその要約方法、推測統計学や統計的因果推論の理論的基礎、そして推測統計学による母集団の性質の推定を実際に行うためのノウハウについて解説を行う。
1539450 著作権法（'22） 〈320〉 作花　文雄 （放送大学客員教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （日）17:15 ～ 18:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）2時限 2023年度2学期　74.0点 2024年度1学期　79.9点	［社会と産業コースと共用］ 豊かな社会の基盤を形成する創造活動を振興していく上で、知的財産権に関する法制度が重要な役割を果たしており、その中にあって、小説や論文、美術、デザイン、音楽、映画、写真、アニメ、プログラムなどの創作的表現物の保護と公正な利用の促進を目的とする著作権法は、幅広く人々の職業及び日常の生活に関わっている。この講義では、比較的短期間で法制度の全体像が把握できるよう、具体的事例を踏まえつつ、著作権制度の基本的事項及び今日の実際的な課題について解説する。 ※著作物の利用に関わる契約問題、著作権侵害に伴う損害賠償責任及び刑事責任について学習する上で、民法の契約法や不法行為法、刑法総論などを事前に又は並行して学習しておくことが望ましい。また、印刷教材の巻末に掲げている参考図書を活用して幅広く学習をすることが期待される。新聞やテレビなどで報道される著作権事件は実際的な学習教材となる。 なお、本科目は、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）から支援を受けています。
1539540 経営情報学入門（'23） 〈320〉 岸　眞理子 （放送大学客員教授 ハリウッド大学院大学教授） 佐藤　亮 （放送大学客員教授 東京理科大学嘱託教授） ※この科目は「経営情報学入門（'19）」の改訂科目です。 「経営情報学入門（'19）」の単位修得者に対する履修制限はありません。 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）18:45 ～ 19:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　75.0点 2024年度1学期　67.6点	［社会と産業コースと共用］ ICT（情報通信技術）の劇的な進展は、ICTやそれがもたらす情報の取扱いそのものが経営（マネジメント）であるという現象をもたらしている。経営情報学は、ICTや情報によっていかに経営するかという基本的な問題意識に加え、ICTや情報をいかに経営するかという新たな視角も取り込んで、日々進化している。組織の価値創造の礎となるのは、人間の知性とICTの分析的な能力の統合であり、人とICTをシームレスに協働させる、組織の情報処理活動の研究、すなわち経営情報学が求められている。 経営情報学の基礎となる理論や概念とともに、優れた経営情報システムの実践事例と企業組織の有効な情報利活用について学習する。 ※改訂回は第1、2、3、4、5、6、9、10、11、12、15回です。

情報コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1519417 ソーシャルシティ（'23） 〈３２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 鈴木　淳一 （放送大学客員准教授 株式会社電通グループ 電通イノベーションイニシアティブプロデューサー職） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　68.1点 2024年度1学期　81.3点	［生活と福祉コースと共用］ 人のコミュニケーションによるまちの活性化に重点を置き計画されるまちづくりが注目されている。本講義では、まちの住民、来街者、運営者それぞれの視点からみた、持続的なまちづくりの社会的意義について論じる。また、まちづくりにおいて導入が進められているICT（情報通信技術）について解説し、生活者の行動把握、まち空間のソーシャルグラフの生成、サステナブルなまちづくりへの活用などについて、事例を交えながら紹介する。 ※関連する科目として、「人間・環境情報とDX（'25）」「地理空間情報の基礎と活用（'22）」がある。
1539566 環境を可視化する技術と応用（'23） 〈３３０〉 中村　恭志 （放送大学客員准教授 東京科学大学准教授） 浅輪　貴史 （放送大学客員准教授 東京科学大学准教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）0:45 ～ 1:30　（231ch） （月）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2023年度2学期　80.5点 2024年度1学期　82.7点	［社会と産業コースと共用］ 我々の身近な環境から地球規模まで様々なスケールの環境について、環境問題を可視化する最先端の技術を紹介し、その可視化を利用した環境の保全や、より良い環境を創り出すための科学を解説する。可視化技術としてはコンピュータシミュレーションやリモートセンシング、CAD/GIS、情報技術などを取り上げる。可視化画像から環境の状態を正しく読み解くには、観測、解析、シミュレーションなど可視化されている環境のデータがどのように取得されたかを知っておくことが必要であり、可視化の技術に加え、データの取得方法についても丁寧に解説する。受講生は、環境の問題に興味がある方や、最先端の技術を用いた可視化画像の作成法、及びその活用法に関心のある方を対象とする。 ※環境を可視化し、可視化画像から環境を理解するには、環境で生じている物理現象に関する知識に加え、可視化されているデータの物理的意味や取得方法などを理解することも重要である。本講義では、必要な知識を平易に解説するように努めるが、数学と物理学の基礎的な知識があることが望ましい。 【関連科目】住まいの環境論（'23）
1519522 人間・環境情報とDX('25) 〈３２０〉 川原　靖弘 （放送大学准教授） 片桐　祥雅 （放送大学客員教授 応用生化学研究所研究副所長） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）6:00 ～ 6:45　（231ch） （土）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限	［生活と福祉コースと共用］ 急速に深化しつつある人工知能を背景に、日常生活空間の様々なデジタルデータから有益な情報を抽出し蓄積した知識を共有化しITを通じて利用する社会が到来しようとしている。本科目では、こうした深化しつつある人間および生活環境に係るデジタルトランスフォーメーションを理解するための基盤技術とその適応方法を具体的事例を踏まえて学ぶとともに、技術の限界を知り、打破するための技術を展望する。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
5530067 サプライチェーン・マネジメント('25) 〈３１０〉 松井　美樹 （放送大学特任教授） 佐藤　亮※ （放送大学客員教授 東京理科大学嘱託教授） 開沼　泰隆※ （放送大学客員教授 日本経営工学会会長） 富田　純一※ （放送大学客員教授 東洋大学教授） ※は専門担当講師 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、各回の小テスト（60%）、第9回と第15回のレポート（40%）の評価により行う。	［社会と産業コースと共用］ サプライチェーン・マネジメントの基礎原理と応用事例について、関連業務従事者だけではなく、一般の従業者や消費者向けに分かりやすく解説する。グローバル化が進む環境のもとで、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大が起こり、関心が高まっているサプライチェーンの設計・構築・運営に関する重要課題（持続可能でレジリエントなサプライチェーンの構築、ロジスティクス機能の高度化、サプライチェーン統合に向けたDXの活用など）を取り上げる。 ※掲載資料等を参考に事前学習を行ってから、各回の講義映像等を視聴し、学習を進めていくこと。各回の講義内容、課される学習活動の課題・解説などについて、不明な部分を残さないよう復習に努めてから、次の回に進むこと。必要に応じ、講義映像等を再視聴することを推奨する。 ※「経営学入門（'24）」を予め履修しておくことが望ましい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要となる。詳細は本学ウェブサイトを参照のこと。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1559397 博物館情報・メディア論（'25） 〈３１０〉 鶴見　英成 （放送大学准教授） 近藤　智嗣 （放送大学副学長） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）1:30 ～ 2:15　（231ch） （金）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限	［人間と文化コースと共用］ 多様な博物館の具体的な事例を通して、「メディアとしての博物館」の観点から、まず博物館の情報とメディアとは何かを考え、急速な発展を視野に入れつつ、情報とメディアに関する手法、技術、理論、利点、問題点などを包括的に学ぶ。学芸員資格取得の希望者を対象とし、同時に、情報に関心のある学生等、一般の受講者もターゲットとする。 ※放送授業の前後に印刷教材で学習すること。事前学習としては印刷教材に示されているキーワードを把握し、紹介されている事例等について確認しておくこと。事後学習としては重要な用語や概念を理解できているか確認すること。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1950045 **情報社会と国際ボランティア活動（'24）** 〈４１０〉 **山田　恒夫** （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）2:15 ～ 3:00　（231ch） （火）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2024年度1学期　78.5点	情報化と国際ボランティア活動は、国際化した21世紀の市民社会の形成に大きな役割を果たすものと考えられる。情報化、特にCOVID-19パンデミック下のバーチャル化はこうした動きに多大な影響を与え、サイバーボランティア（eボランティア）という新たな形態も出現した。今後、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向け、新常態における新たな展開も求められる。本科目では、国際ボランティア研究のトピックとその実践を紹介し、国際ボランティア活動への理解を深め、自らのキャリアと関係づけ考えられるようにする。 ※本科目については、国際ボランティア活動の内容や対象に応じ、さまざまな関連科目が存在する。また本科目は、これまで学習した研究領域や科目を、国際ボランティアというキャリアパスのなかで再考するための手掛かりを与える場であり、そういう意味でも総合科目である。発展学習へのヒントは教材のなかで示す。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、社会と産業コースで共用科目となっています。**
1950029 **AIシステムと人・社会との関係（'20）** 〈４２０〉 **山口　高平** （放送大学客員教授 神奈川大学教授） **中谷　多哉子** （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （火）14:15 ～ 15:00 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2023年度2学期　74.2点 2024年度1学期　77.9点	まず、1956年から開始されたAI研究として、推論、探索、知識表現、機械学習、ニューラルネットワーク、知能ロボットなどの技術を学ぶ。次に、スポーツコーチ、自動運転、ロボット飲食店、間接業務、社会インフラ点検、授業支援ロボット、知的パートナーという、7分野におけるAI技術の実践例について学ぶ。最後に、AIシステムと人・社会の関係がより密接になる未来社会において、私たちが、AIシステムを活用・開発するときに考えるべきことを学び、また、AIが世界レベルの競争となっている現状を把握し、米国・中国・欧州・日本のAI国家戦略、および、AI倫理を中心とするAI国際協調についても学ぶ。 ※AIシステムの社会実装が急増しているが、AI技術を正しく理解していないために混乱が起こり、また、人を超えるAIの世界としてのシンギュラリティという言葉に過度に反応して不安になりすぎるという状況も生まれている。AIシステムの適用可能性と限界を正しく認識できる能力を育成すべきである。学生は、日々更新されるAIを取り巻く世界情勢に興味を持ちながら受講してもらいたい。他の科目の受講は前提としない。
1950037 **情報技術が拓く人間理解（'20）** 〈４２０〉 **仁科　エミ** （放送大学教授） **辰己　丈夫** （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）2:15 ～ 3:00　（231ch） （水）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　70.3点 2024年度1学期　85.1点	情報通信技術の進展は、私たちの社会生活を大きく変貌させ、そのなかで生きる人々の思考・行動にも大きな影響を及ぼしている。IoT環境、ライフログ技術、ビッグデータ、人工知能など情報通信技術に関する新規性の高い技術とその可能性、社会的有用性、そしてそれらが人間および社会に及ぼす影響についての知識を深める。同時に、情報技術の活用によって画期的に前進しつつある遺伝子研究や脳における情報処理についての知見を紹介し、人間と情報環境との関わりについて考察する。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては情報コース開設科目ですが、心理と教育コース・自然と環境コースで共用科目となっています。**

自然と環境コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1760190 **初歩からの生物学（'24）** 〈２１０〉 **二河　成男** （放送大学教授） **加藤　和弘** （放送大学教授） **「初歩からの生物学（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2024年度1学期　78.2点	生物学では、生物がいかに暮らし、命をつないでいくかを体系づけて理解することが大切である。生物は多様であるが、その体の構造や、遺伝のしくみ、生物種間の関係など、異なる生物であっても共通する部分が実に多い。この講義では、そのような共通部分に着目して、生物とはどのようなものであるか、ということを学ぶ。これまでの生物観の再確認と、新たな視点の付与を目指す。 ※生物学に関する過去の知識を前提としないで理解できるよう、できるだけ分かり易い講義にしたいが、もし、分からない事柄が出て来た場合には、世の中には種々の啓蒙書があるので、それらを積極的にひもといて学習をしてほしい。生物学辞典や国語辞典も用語の理解に活用しよう。また、インターネットによる知識収集も大いに役立つので利用して欲しい。
1760220 **生物環境の科学（'25）** 〈２２０〉 **加藤　和弘** （放送大学教授） **「生物環境の科学（'16）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （月）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限	環境は、生物の生息のありようを大きく左右する。環境の構成要素として、非生物的な条件がもっぱら認識されるが、周囲にいる他の生物もまた、環境の構成要素である。というのは、生物はほとんどの場合単独では生きておらず、近隣に生息する同種あるいは他種の生物と密接な関係を保ちながら生きているからである。本講では、生物の生息に影響を及ぼす環境条件について、生物的条件や景観に関わる条件なども含めて説明する。さらに、長期的な視点に立った場合に、環境が種分化や進化にどのように関わり得るのか、その概要を紹介する。 ※各回の学習にあたっては、まず印刷教材を複数回熟読すること。その際、キーワードとして挙げた語、および本文中で強調した語についてその意味を理解すること。その上で放送教材を視聴すること。視聴後、視聴時のノートやメモを整理し復習の上で再度印刷教材を熟読して、理解を深めること。 ※本講義を履修するにあたっては、学部での基礎科目の「初歩からの生物学」を履修しておくこと、あるいは同水準の生物学を既習していることが望ましい。本科目は、従来開設されていた導入科目「生物環境の科学（'16）」の内容をもとに、新たな知見を取り入れて制作し直したものである。
1760157 **初歩からの物理（'22）** 〈２１０〉 **岸根　順一郎** （放送大学教授） **松井　哲男** （放送大学特任教授） **※この科目は「初歩からの物理（'16）」の改訂科目です。** **「初歩からの物理（'16）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2023年度2学期　56.9点 2024年度1学期　77.1点	本科目は「自然と環境コース」が提供する物質・エネルギー系科目への導入としての役割を果たす。対象として自然科学に関心を持つすべての学生を念頭に置き、「物理法則に基づいて自然現象を記述する」見方、考え方を伝える。数式を使った記述法には重点を置かず、概念の本質を伝えることを重視する。また、物理学の発展が人類に与えてきた影響を随所にちりばめ、最後に未来社会における物理学の役割を展望する。 ※高校で物理を学ばなかった人でも物理の世界に入ってくることができるように工夫する。高校程度の数学を履修していることが望ましいが、本科目内で補えるようにする。また、この科目を修了したあとはより高度な物理学の学習に進めるよう科目群「力と運動の物理（'19）」、「場と時間空間の物理（'20）」、「量子物理学（'21）」、「物理の世界（'24）」を配置している。 ※全15回を改訂しています。
1760106 **初歩からの化学（'18）** 〈２１０〉 **安池　智一** （放送大学教授） **鈴木　啓介** （放送大学客員教授 東京工業大学栄誉教授 日本学士院会員） **「初歩からの化学（'12）」の単位修得者は履修不可** 2018年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2023年度2学期　61.1点 2024年度1学期　66.6点	人類史上のエポックを画す火や青銅器・鉄器の利用は、化学反応の利用にほかならない。人類が古くから用いてきた技術には物質変化に関連した化学技術と呼ぶのがふさわしいものが数多く存在し、現在でも我々は無意識に様々な化学現象に触れそして利用している。化学は我々がもっとも古くから親しんできた科学の一分野であり、そこに見られる物質の多様性は長らく人々を魅了してきた。一方で初学者には、その多様性に起因して物質に関する脈絡に欠けた雑多な知識の総体として映ることもしばしばである。本科目では、身の回りの様々な化学現象を紹介するとともに、多様性に打ち克って成立に至った現代化学の体系を学び、統一的に物質を捉えるために必要な物の見方の獲得を目指す。 ※本科目は「かたちの化学－化学の考え方入門（'23）」「分子の変化からみた世界（'23）」「エントロピーからはじめる熱力学（'20）」の序論にもなっている。今後これらの科目の受講を考えている方、もしくは以前これらを受講して難しいと感じた方にとくに受講をおすすめしたい。
1760203 **物理の世界（'24）** 〈２２０〉 **岸根　順一郎** （放送大学教授） **清水　明** （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）1時限 2024年度1学期　74.3点	本科目は「自然と環境コース」が提供する物理系科目の中で、「初歩からの物理」から専門3科目（「力と運動の物理」「場と時間空間の物理」「量子物理学」）への橋渡しをする役割を果たす。「物理法則に基づいて自然現象を記述する」見方、考え方を伝えることに重点を置き、数学的な技法にもある程度立ち入る。全体を3部に分け、第1部では「力と場」、第2部では「熱」、第3部では「量子」を主題とする。これら3つの主題は、現代の物理的自然観の柱である。 ※本科目は「初歩からの物理」でカバーされる内容の理解を前提とし、専門科目への接続を図る。また、学部基礎科目程度の微分積分と線形代数の知識を持っていることが望ましいが、数学的知識については各回・各章で適宜補強しながら進める。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1760181 かたちの化学ー 化学の考え方入門（'23） 〈２３０〉 橋本　健朗 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　73.5点 2024年度1学期　71.2点	分子やその集合体の構造がそれらの性質や機能と密接に関係することを、具体例を通じて示す。多様な構造の背景にある電子の振る舞い、化学結合、分子間相互作用のしくみを学習する。化学のしくみを巧みに利用して、材料や医薬など物質創製につなげる考え方とその実践を紹介する。分子やその集合系の構造を観察する測定法の原理と、得られる情報およびその解釈の具体例を示す。 ※大学化学の初歩的知識を定着させ、さらに踏み込んだ学びをすることで、物質観、化学観を深める。前提にはしないが「初歩からの化学（'18）」ないしその後継科目を学んでいるとよい。「現代を生きるための化学（'22）」とは互いの理解を深めるのに役立つ。暗記ではなく、実験、測定と論理的思考に基づいて、化学のしくみやそれを活用する基本的考え方を学ぶことを狙った科目。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては自然と環境コース開設科目ですが、生活と福祉コースで共用科目となっています。**
1760149 現代を生きるための 化学（'22） 〈２２０〉 橋本　健朗 （放送大学教授） 2022年度開設科目	2	ラジオ （日）9:00 ～ 9:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）1時限 2023年度2学期　67.4点 2024年度1学期　67.9点	現代社会と繋がりの深い話題を取り上げながら化学を学ぶ。物理化学、有機化学、無機化学、生化学、分析化学、放射線化学、環境化学他、基礎的内容で広く化学を学ぶことで、化学の視点、問題意識、基盤とする概念や考え方の理解を深める。現代社会で化学がどのように活用され、どんな役割を果たしているか、さらに気候変動、エネルギー、医療など、化学と深く関わる社会的課題の本質と解決の試みを考察する。次々と登場する課題の本質を理解する基礎力を養成する。化学のフロンティアを想像し、高度な内容の科目に進む力をつける。 ※生活やサバイバルに役立つ知識の提供を目的とした科目ではない。化学式の暗記や計算技術の獲得を目指す科目でもない。「現代を生きるための化学（'18）」の既修者も履修できる。内容が大きく変わっている。化学を能動的に学習することにより、学問としての論理だて、社会との繋がりを含む知識の体系化、進んだ内容の化学を学ぶ準備として役立てる科目。「初歩からの化学」を履修済みであることが望ましい。
5760020 物理と化学のための 数学（'21） 〈２２０〉 橋本　健朗 （放送大学教授） 松井　哲男※ （放送大学特任教授） 岸根　順一郎※ （放送大学教授） 安池　智一※ （放送大学教授） ※は専門担当講師 2021年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（40%）、 レポート（全4回各15%、合計60%）により行う。小テストは繰り返し受けられる。	自然と環境コースの物理、化学科目に必要な数学の演習科目、主に基本的微分・積分、ベクトルと行列、常微分方程式を学ぶ、講義より手を動かす自習が中心である。 ※「初歩からの数学（'18）」と同程度の知識は前提とする。「入門微分積分（'16）」「入門線形代数（'14）」、またはそれらの後継科目の単位取得済みであることが望ましい。 ※演習問題を含む講義資料を、pdf形式の電子ファイルで提供する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1760173 分子の変化からみた 世界（'23） 〈２３０〉 安池　智一 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）11:15 ～ 12:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）4時限 2023年度2学期　65.6点 2024年度1学期　65.0点	我々の身のまわりで起こる様々な現象は、分子をはじめとする物質の変化によって成立している。我々の存在自体も例外ではない。物質が示す多様な変化を熱力学・速度論の観点から整理し理解する方法について学ぶ。その方法に基づいて、物質の変化がどのように地球環境や生命、我々の生活に見られる広範な現象を支えているかを議論する。 ※「初歩からの化学（'18）」をすでに履修しているか、同時に履修することが望ましい。「エントロピーからはじめる熱力学（'20）」を履修済であれば、本科目の理解は容易であろう。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては自然と環境コース開設科目ですが、生活と福祉コースで共用科目となっています。**
1760211 宮沢賢治と宇宙（'24） 〈２２０〉 谷口　義明 （放送大学特任教授） 大森　聡一 （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　93.2点	宮沢賢治（1896年-1933年）は今から約百年前に活躍した作家である。わずか三十七年の生涯であったが、膨大な作品（童話、詩、短歌など）を遺した。自分の作品を心象スケッチと呼んだが、豊富な自然科学の知識が散りばめられているので科学の読み物としても高く評価できる。そこで、この講義では賢治の作品に基づいて、天文学の入門を試みる。 ※宮沢賢治の作品をいくつか読んでおくと理解が深まることが期待される。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては自然と環境コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**
1760122 ダイナミックな地球（'21） 〈２１０〉 大森　聡一 （放送大学教授） ※この科目は「ダイナミックな地球（'16）」の改訂科目です。 「ダイナミックな地球（'16）」の単位修得者は履修不可 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　72.4点 2024年度1学期　77.9点	地球科学への入門科目である。地球の様々な活動は、しばしば「地球は生きている」とたとえられるが、その本質はなんであろうか?　地球内部から表層環境, そして宇宙との関係まで、様々な時間・空間スケールへ視点を移動させながら、進化しダイナミックに変動する地球について学ぶ。 ※地球科学分野への入門科目であり、これまで履修した科目に関する制限はない。この科目を履修した後、さらに興味を持った学生は、「地球と環境の探究（'25）」「はじめての気象学（'21）」「太陽と太陽系の科学（'18）」などの宇宙地球領域の科目や、自然と環境コースの物理、化学、生物の科目も履修するとよい。 ※全15回を改訂しています。

自然と環境コース　導入科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1760114 **入門線型代数（'19）** 〈２２０〉 **隈部　正博** （放送大学教授） **「入門線型代数（'14）」の単位修得者は履修不可** 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　83.0点 2024年度1学期　83.8点	線型代数を初めて学ぶ人向けの講義である。予備知識は特に仮定しない。平面や空間といった素朴な概念から始め、数ベクトル空間を定義する。その後行列の概念を導入する。このとき、連立方程式の解法といった親しみやすい事柄の復習を通して、行列の演算を解説する。そして行列式、逆行列の求め方を学ぶ。また空間から空間への線型写像、部分空間の種々の性質をみる。これらを通して、行列の階数、あるいは空間の基底、次元がどういうものか解説する。さらに固有値、固有ベクトルを定義し、基底の変換を解説する。いわゆる数ベクトル空間について講義し、抽象的、公理的な議論はなるべく避けるようにする。 ※この授業は初めて線型代数を学ぶ人向けの授業である。したがって予備知識は特に要求しない。しかし数学にいくらかの親しみをもっていればありがたい。より入門的な数学の講義、例えば「初歩からの数学」を履修していればなおさらいい。
1760165 **入門微分積分（'22）** 〈２２０〉 **石崎　克也** （放送大学教授） **※この科目は「入門微分積分（'16）」の改訂科目です。** **「入門微分積分（'16）」「微分と積分（'10）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　65.2点 2024年度1学期　72.1点	微分積分学が自然科学・工学の発展において中心的な役割を果たしていることは言うまでも無い。2つの変量の間に関数の関係があれば、それらの変化量の割合を記述するものとして、導関数を考える。一般に導関数を求めることを微分するという。その逆演算として積分がある。積分法を理解するということは、面積・体積などへの応用手段を獲得するというだけでなく、関数方程式を取り扱う領域への入場券を手にすることなる。この授業科目では、微分積分についての知識を前提とせず、大学レベルの微分積分を展開する。 ※本科目は実1変数関数の微分積分に限っている。実多変数関数や複素変数関数へ勉強を進めたい学生へは学部開設科目「解析入門（'24）」を履修することを推奨する。また、積分法の先にある微分方程式論については、学部開設科目「微分方程式（'23）」を履修することをお勧めする。当該科目と学部開設科目「演習微分積分（'19）」をセットで履修することが効果的であるが、同時でなくとも差し障りはない。履修の順も問わない。実際には、印刷教材・放送教材を参照しながらノートを作成し、演習問題などを自ら解答することが望ましい。 ※全15回を改訂しています。 **※この科目は、2016年度以降のカリキュラムの方においては自然と環境コース開設科目ですが、情報コースで共用科目となっています。**
5760011 **演習微分積分（'19）** 〈２２０〉 **石崎　克也** （放送大学教授） 2019年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、各回の最後に課す「小テスト」（80%）、「期末レポート」（20%）の評価により行う。	微分積分学が自然科学・工学の学習において重要であることは言うまでも無い。導関数や原始関数を求める微分積分演算は、独学では必ずしも容易ではない。この科目では、実際に手を動かして問題を解く作業を体験する。具体的には、関数の極限、微分法の基本公式、曲線の概形、平均値の定理の応用、不定形の極限、積分法の基本公式、定積分、面積と体積、広義積分、数列と級数、整級数と微分方程式などの問題演習を行う。 ※「入門微分積分（'22）」を並行して履修しているか、「微分と積分（'10）」または「入門微分積分（'16）」を履修済みであることが望ましい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1710249 **感染症と生体防御（'24）** 〈２１０〉 **田城　孝雄** （放送大学教授） **北村　聖** （放送大学客員教授 地域医療研究所シニアアドバイザー） **※この科目は「感染症と生体防御（'18）」の改訂科目です。** **「感染症と生体防御（'18）」の単位修得者は履修不可** 2024年度開設科目	2	ラジオ （木）10:30 ～ 11:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2024年度1学期　96.5点	**［生活と福祉コースと共用］** 本講義は、人間の健康について広範に論ずる「健康科学」の中の講義の一つとして実施される。健康科学は人間生活に密接に関わる学問であることから、感染症関係では昨今の話題であるHIV、結核はもとよりSARS、新型インフルエンザなどの新興・再興感染症と医療現場での感染症問題に特に焦点を当てた。また、生体防御については、免疫システムの多様性と多型性、自然免疫と獲得免疫、自己免疫と免疫が関与する疾患などを中心に免疫学の最近の動向についてわかりやすく疾患との関係も踏まえながら講義を行う。 ※「公衆衛生」、「疾病の成立と回復促進」および「疾病の回復を促進する薬」も履修することが望ましい。 ※全15回を改訂しています。 ※本科目は実務経験のある教員による授業科目です。
1710206 **人体の構造と機能（'22）** **－人体の構造と機能及び疾病Ａ－** 〈２１０〉 **坂井　建雄** （放送大学客員教授 順天堂大学特任教授） **岡田　隆夫** （放送大学客員教授 順天堂大学名誉教授） **※この科目は「人体の構造と機能（'18）」の改訂科目です。** **「人体の構造と機能（'18）」の単位修得者は履修不可** 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）6:00 ～ 6:45　（231ch） （水）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）1時限 2023年度2学期　90.0点 2024年度1学期　86.5点	**［生活と福祉コースと共用］** 私たちの健康は正常な構造が正常に機能して初めて可能となる。看護師などの医療職に就くためには私たちの身体の正常な構造を知り、それがどのように機能しているかを理解しておく必要がある。私たちの身体の中には胃や腸、心臓、筋肉等々さまざまな器官・組織があるが、これらは互いに独立して働いているわけではなく、筋運動をすると心拍が速くなることからもわかるように、相互に密接に関連しながら機能している。このような機能の調節をも含めて、トータルとしての人体の構造と機能を理解することを目標とする。 ※限られた時間内で全てを講義することは不可能であり、教科書による自己学習が必須である。予習をしてあることを前提として授業を展開する。疑問の点、わからない点は積極的に質問するよう、心がけてほしい。 ※「生命分子と細胞の科学」（学部開設科目）を学んでおくと理解しやすい。また、発展・応用科目としての「健康長寿のためのスポートロジー」の受講もお薦めする。 ※改訂回は第1、14回です。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1740210 博物館概論（'23） 〈２１０〉 鶴見　英成 （放送大学准教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）9:45 ～ 10:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　75.8点 2024年度1学期　73.6点	［人間と文化コースと共用］ 国内外の多様な博物館の具体的な事例を通して、学芸員の仕事、多様な博物館とその歴史、博物館の展示、展示の資料とその保存、情報とメディア、博物館と教育、博物館の経営、今後の課題等について概説的、包括的に学ぶ。学芸員資格取得の希望者を対象とするが、同時に、博物館と関係する多様なジャンル（自然史、生物、科学、考古・歴史、文化、美術など）とその研究・実践、ディスプレイ等に関心のある学生、視聴者等、一般の受講者もターゲットとする。
5750059 プログラミング入門Python （'24） 〈２２０〉 辰己　丈夫 （放送大学教授） 2024年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（70%）、第8回で提出するレポート（30%）の評価により行う。	［情報コースと共用］ 初めてプログラミングを学ぶ人を対象に、プログラミングの基本的な手順と考え方を扱います。プログラミング言語にはPythonを利用しますが、学ぶ内容は、他の言語を学ぶ際にも役立つ概念です。プログラミング未経験の人を対象としている授業となりますが、他の言語のプログラミングを経験した人にとっては、「Python言語の特徴」を知ることができる授業となります。プログラムを利用したグラフの書き方、プログラムを利用したデータサイエンス入門、コンピュータサイエンスの入門として学ぶことができるでしょう。 ※高校卒業程度（文科系）の数学の知識を有していることを前提とする。履修制限科目は存在しない。「Javaプログラミングの基礎（'16）」は、本科目と関連性が深いが扱う言語が異なる。本科目単位取得後の発展科目は、次の科目（および、これらの後継科目）である。「コンピュータとソフトウェア（'18）」「アルゴリズムとプログラミング（'20）」「Rで学ぶ確率統計（'21）」「C言語基礎演習（'20）」「表計算プログラミングの基礎（'21）」「小学校プログラミング教育概論（'21）」「初歩からの情報科学（'25）」。 履修するには、インターネットに接続されたパソコン（現在サポートされているOS（Windows10、Windows11、MacOS、ChromeOS のそれぞれの最新版）で動作するもの）が必要です。スマートフォン、タブレット、インターネットにつながってないパソコンでは履修できません。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※Google Colaboratory の使用方法については、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「プログラミング入門Python（'24）」のページを参照してください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1710273 疾病の回復を促進する薬 （'25） 〈２２０〉 櫻井　隆 （放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授） 服部　信孝 （放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授） 「疾病の回復を促進する薬（'21）」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	テレビ （火）6:00 ～ 6:45　（231ch） （火）12:00 ～ 12:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限	［生活と福祉コースと共用］ 多くの病気には身体の機能が亢進または低下した状態が関連している。薬物の多くは、生体の機能分子に結合することで作用をあらわし、身体の機能を正常に近づけるように働く。しかしながら、身体に有害な作用をもたらすこともある。この講義では、代表的な薬の作用メカニズム、副作用（有害反応）、使用上の注意点を学んでいく。各論においては、臨床に携わる医師が薬物治療の経験をもとに講義を行うことを特徴としている。さらに、薬が有効かつ安全に使われるために、医師・看護師・薬剤師などがどのように協力していくべきかを理解する。 「人体の構造と機能」「疾病の成立と回復促進」とあわせて履修することが望ましい。 ※放送教材による学習前後に印刷教材による予習・復習を行うこと。事前学習としては、シラバス・印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては、事前学習で把握した重要な用語について説明できるか確認すること。 ※本科目は「疾病の回復を促進する薬（'21）」をもとに新しく授業内容を作成しています。
5750067 表計算プログラミングの活用 （'25） ―体系的・実践的な理解へ― 〈２３０〉 辻　靖彦 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（60%）、レポート（40%）の評価により行う。	［情報コースと共用］ 本科目では、表計算ソフトのプログラミングに対して、その基礎をより体系的に理解し、実践的に活用できるようになることを目的としている。 Microsoft Excel VBAを用いて学び、最終的に自身の業務における更なる効率化および自動化を目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※コンピュータを用いて実習形式で行うことから、OSの基本操作やMicrosoft Excelにおける基本的な操作（セルやワークシートによる操作、グラフの作成、関数の使い方など）は習得されているものとする。また、OL科目「表計算プログラミングの基礎（'21）」を完了しているか、もしくは、他のプログラミング言語を経験し、基礎を習得していることが望ましい。環境構築及び前提となりうる事項等については、オンライン授業体験版(https://online-open.ouj.ac.jp)の「表計算プログラミングの活用（'25）」のページを参照してください。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5750075 ゲーム理論入門（'25） 〈２２０〉 大西　仁 （放送大学教授） 2025年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト(48%)、最終テスト(32%)、レポート(20%)の評価により行う。	［情報コースと共用］ ゲーム理論は、複数の主体が関わる行動の相互依存的状況や意思決定を数理的に分析する手法である。ゲーム理論は、経済行動を説明するために誕生したが、経済学のみならず、政治学や心理学等における意思決定や生物進化を分析する方法となっている。また、社会システムのシミュレーション、人工知能、通信や機械の制御にも利用されている。本科目では、ゲーム理論の基礎を高度な数学を使うことなく説明し、ゲーム理論的な思考法の習得を目指す。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に設置されている学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

自然と環境コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1562894 **生命分子と細胞の科学（'19）** 〈３１０〉 **二河　成男** （放送大学教授） **「生命分子と細胞の科学（'13）」の単位修得者は履修不可** 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2023年度2学期　75.0点 2024年度1学期　79.7点	生物は、細胞を基本単位としている。細胞は、自身の持つ遺伝情報を基に、自身で利用するタンパク質を作り出す。そして、細胞内では、それら作り出したタンパク質や、タンパク質によって合成された生体高分子が働いて、細胞は様々な機能を発現することができる。このようなしくみによって、生物の生命活動は維持されている。本講義では、生命活動の基となる分子の働きを見るとともに、それらの分子が細胞内で働くことにより現れる、遺伝情報の発現、細胞分裂、情報伝達、分化等の細胞に特徴的に見られる現象を紹介する。そして、それらの理解を基にして発展してきた、新たな遺伝情報や細胞を利用した技術についても解説する。 ※「初歩からの生物学」を学んでおくことが望ましい。「植物の科学（'21）」もあわせて学ぶことにより、分子や細胞の働きによって生物個体が維持されていることを総合的に理解できる。「暮らしに役立つバイオサイエンス（'21）」「生物の進化と多様化の科学（'17）」などを理解する基礎となる。
1562851 **生物の進化と多様化の科学（'17）** 〈３２０〉 **二河　成男** （放送大学教授） 2017年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）16:30 ～ 17:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　78.2点 2024年度1学期　73.3点	地球上で誕生した生物は、40億年近くかけて進化してきた。その結果、今日では大きな生物多様性が見られるようになった。この生物の変遷について、生物の誕生から、細胞の進化、様々な生物の繁栄と絶滅、植物や動物の多様化、そして人類の誕生に至るまでを紹介する。また、このような生物の進化のしくみについて、ダーウィンが明らかにした自然選択説、木村資生による分子進化の中立説といった、基本的な理論についての説明や、最近の知見である、形態やゲノムの進化機構、あるいは寄生や共生といった生物間の関係の進化と変遷についても合わせて紹介する。このように本講義では、「進化学」の入門として、生物の進化とそれに伴う生物の多様化について総合的にみていく。 ※本講義を履修するにあたっては、学部での導入科目の「初歩からの生物学」を履修しておくこと、あるいは同水準の生物学を既習していることが望ましい。また、「生物環境の科学（'16）」「生命分子と細胞の科学（'19）」「植物の科学（'21）」も学習するとよい。 **※この科目は、自然と環境コース開設科目ですが、生活と福祉コースで共用科目となっています。**
1569350 **植物の科学（'21）** 〈３３０〉 **塚谷　裕一** （放送大学客員教授 東京大学教授） **荒木　崇** （放送大学客員教授 京都大学教授） **※この科目は「植物の科学（'15）」の改訂科目です。** **「植物の科学（'15）」の単位修得者は履修不可** 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）22:30 ～ 23:15　（231ch） （日）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2023年度2学期　70.5点 2024年度1学期　69.5点	生物界の基礎生産を行い、酸素の供給源ともなっている植物に関して、その多様性、生理、発生、生化学、生殖、成長、他の生物との相互作用について説明する。さらに、合わせて医薬、食料や環境修復、園芸など暮らしとの関わりに関する応用植物科学の側面も講義する。 ※全15回を改訂しています。
1569392 **感覚と応答の生物学（'23）** 〈３３０〉 **二河　成男** （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （月）22:30 ～ 23:15　（231ch） （月）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2023年度2学期　62.4点 2024年度1学期　69.8点	生物に共通に見られる特徴の一つに環境への応答がある。これは、刺激の受容、その伝達、刺激に対する適切な応答の選択、実際の応答といった複数の段階を経るものである。動物であれば、受容は感覚器で行われ、その情報は神経系などを介して脳などの中枢神経系に伝達され、適切な情報処理が行われ、最終的に行動、生理的な変化、ホルモンの分泌などの応答となって現れる。異物に対する免疫応答も免疫系への刺激と応答と見ることもできる。また、植物や他の生物でも、刺激の受容と応答の仕組みを備えている。このような感覚と応答について、分子、細胞、組織、器官、個体、集団のレベルで解説する。 ※関連する科目名：「自然科学はじめの一歩（'22）」「初歩からの生物学」、「生物環境の科学（'25）」、「生命分子と細胞の科学（'19）」、「植物の科学（'21）」、「生物の進化と多様化の科学（'17）」、「人体の構造と機能（'22）」 **※この科目は、自然と環境コース開設科目ですが、生活と福祉コースで共用科目となっています。**
1562908 **力と運動の物理（'19）** 〈３２０〉 **岸根　順一郎** （放送大学教授） **松井　哲男** （放送大学特任教授） **「力と運動の物理（'13）」の単位修得者は履修不可** 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）22:30 ～ 23:15　（231ch） （火）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）6時限 2023年度2学期　64.0点 2024年度1学期　72.1点	物理学の基盤となる古典力学の内容を体系的に講義する。本科目は導入科目「初歩からの物理」「物理の世界（'17）」に続く専門科目である。ターゲット層としては物理学を本格的に学ぼうとする層だけでなく、産業技術の現場で活躍する技術者なども念頭におく。理論体系と具体的な実例、応用例を豊富に取り上げ、現代社会における力学の役割にも触れる。 ※本科目は、「初歩からの物理」「物理の世界」の上に立つものである。また、数学科目「入門微分積分」「入門線型代数（'19）」「微分方程式（'23）」の内容は本科目と密接に関連し、数学的な知識を補強するうえで役に立つ。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1562967 **場と時間空間の物理（'20）** 〈３３０〉 **松井　哲男** （放送大学特任教授） **岸根　順一郎** （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）22:30 ～ 23:15　（231ch） （水）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月20日（日）3時限 2023年度2学期　66.9点 2024年度1学期　73.7点	物理学の基盤となる古典電磁気学と重力理論の内容を体系的に講義する。本科目は導入科目「初歩からの物理（'16）」「物理の世界（'17）」に続く専門科目である。ターゲット層としては物理学を本格的に学ぼうとする層だけでなく、産業技術の現場で活躍する技術者なども念頭におく。理論体系と具体的な実例、応用例を豊富に取り上げ、現代社会における電磁気学の役割にも触れる。 ※本科目は、「力と運動の物理」に続く専門科目で、「初歩からの物理」「物理の世界」の上に立つものである。また、数学科目「入門微分積分」「入門線型代数（'19）」「微分方程式（'23）」の内容は本科目と密接に関連し、数学的な知識を補強するうえで役に立つ。
1569384 **量子物理学（'21）** 〈３３０〉 **松井　哲男** （放送大学特任教授） **岸根　順一郎** （放送大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）22:30 ～ 23:15　（231ch） （木）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2023年度2学期　61.5点 2024年度1学期　72.9点	量子力学の基礎とその重要な応用について講義する。導入や基礎的な応用事項は主任講師の松井（放送大学教授）と岸根（放送大学教授）が担当する。また、京都大学の川合光教授にも発展的な内容について客員講師をお願いした。 ※放送大学が提供する他の教材、「物理の世界」（導入科目）を既に受講している人が対象にする。「力と運動の物理」（専門科目）、「場と時間空間の物理」（専門科目）も受講することが望ましい。
1562916 **量子化学（'19）** 〈３３０〉 **橋本　健朗** （放送大学教授） **安池　智一** （放送大学教授） 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）22:30 ～ 23:15　（231ch） （金）14:15 ～ 15:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式（郵送受験） 提出期間　7月16日（水）～20日（日）《必着》 2023年度2学期　64.3点 2024年度1学期　75.4点	原子、分子の性質や反応を司る原理、それを記述する理論を体系的に解説し、多様な化学、物質科学の拠り所となる理論的基盤を提供する。実験結果と背景にある分子機構を理論を通して結びつける力を涵養する。近年産業界でも利用される量子化学計算を、ブラックボックスとしてでなく、意味と適切な手続きを理解して活用する基礎を提供する。 ※「かたちの化学−化学の考え方入門（'23）」「入門線形代数（'19）」「入門微分積分」を履修済みであることが望ましい。
1562975 **エントロピーから** **はじめる熱力学（'20）** 〈３２０〉 **安池　智一** （放送大学教授） **秋山　良** （放送大学客員准教授 九州大学准教授） 2020年度開設科目	2	ラジオ （月）9:00 ～ 9:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　66.6点 2024年度1学期　67.1点	私たちは日々の暮らしで、熱と仕事を相互に変換する装置（熱機関）を利用している。熱と仕事の変換が可能であるのは、両者が同じエネルギーの一形態であるためである。一方で同じエネルギーでありながら熱と仕事には等価でない側面がある。巨視的な量の間に成り立つそうした関係は、膨大な実験を通じて確かめられてきた。そうして蓄積された知識を極めてシンプルな数学的体系にまとめあげることに成功したのが熱力学である。この講義では、初学者にとって体系の全貌が比較的つかみやすいスタイルとして、エントロピーを出発点として熱力学を演繹的に導いていくスタイルを採用する。ただし、熱力学の生物、物理、化学に関わる現象への応用を考え、分子論との繋がりについても配慮する。 ※「初歩からの物理」「初歩からの化学」を予め履修していることが望ましい。
5560012 **物理演習（'16）** 〈３１０〉 **岸根　順一郎** （放送大学教授） **齋藤　雅子** （放送大学非常勤講師 宇都宮大学非常勤講師） 2016年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、各回の最後に課す「小テスト」（30%）、「中間テスト」（20%）、「期末レポート」（50%）の評価により行う。	物理学の根幹をなす「力学」の問題演習を行う。物体の運動や力を数式で表現する方法から始めて、公式に頼らずに、力学の基本的な問題を解く方法を学ぶ。授業では、問題を解くための簡単な説明と例題の解説を行い、それをもとに受講生各自に演習問題を解いてもらう。自分で問題を解くことで、基本法則から数学を利用して現象を理解する物理学の考え方が体得できるだろう。また、物理学の専門科目へ進む人は、本演習で自分で問題を読み解く力を養ってほしい。 ※高校卒業程度の数学の知識を有していることを前提とする。とくに、微分積分、ベクトル、三角関数は頻繁に使用するので、十分な基礎力が必要である。また、力学については、「初歩からの物理」「物理の世界」の力学の部分を理解していることが望ましい。これらを履修していない場合でも同時に履修するか、同程度以上の知識を持つことを前提に、諸概念、物理法則の詳しい説明は省略する。 ※中間レポート、期末レポートは Web で提出していただきます。 詳細は本学ウェブサイトに掲載している「オンライン授業体験版」（https://online-open.ouj.ac.jp/）の「物理演習」を必ず確認してください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

自然と環境コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
5560039 **力と運動の物理演習（'21）** 〈３２０〉 **岸根　順一郎** （放送大学教授） **松井　哲男※** （放送大学特任教授） ※は専門担当講師 2021年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（10%）、 レポート（90%）の評価により行う。 小テストは繰り返し受けられる。レポート2通を提出しないと合格としない。不完全な解答でもよいので、単位修得を希望する方は必ず2通とも提出すること。なお、白紙または講師が解答ではないと判断した内容は、提出とみなさない。	学部TV科目（専門科目）「力と運動の物理」に準拠した演習を行う。 対象は当該科目を履修する方々であるが、TV科目とは独立に学習できる内容を提供する。 ※「力と運動の物理（'19）」と同程度の内容を学習中の方々を想定する。 ※演習問題を含む講義資料を、pdf形式の電子ファイルで提供する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要となる。詳細は本学ウェブサイトを参照のこと。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
5560055 **量子物理演習（'24）** 〈３３０〉 **岸根　順一郎** （放送大学教授） **御領　潤※** （放送大学客員教授 弘前大学教授） ※は専門担当講師 2024年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（30%）、 レポート（70%）により行う。	学部程度の標準的な量子力学の論理と方法を、典型的な演習問題を解きながら身に付ける。1次元ポテンシャル問題、角運動量と原子の構造、摂動論を主とする近似解法、電磁場中の電子状態に重点を置く。さらに場の量子化や量子情報理論の基礎にも踏み込む。学部教養レベルの微積分と線形代数および物理学（力学、電磁気学）の知識を前提とする。 ※学部教養レベルの微積分と線形代数および物理学（力学、電磁気学）の知識を前提とする。 ※「初歩からの物理（'22）」「物理の世界（'24）」「力と運動の物理（'19）」「場と時間空間の物理（'20）」「量子物理学（'21）」が参考科目となる。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。
1562924 **宇宙の誕生と進化（'19）** 〈３２０〉 **谷口　義明** （放送大学特任教授） 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）2:15 ～ 3:00　（231ch） （木）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2023年度2学期　71.0点 2024年度1学期　74.8点	現代物理学と天文学が解き明かしつつある宇宙の誕生と進化について解説する。宇宙の観測は電磁波、重力波、および宇宙線と多岐に渡っている。そこで、まず宇宙の観測がどのように行われているかを概観し、これらの情報を読み解く方法について講義する。宇宙の理解には物理学の助けが必須である。物理学を使いながら、宇宙そのものと宇宙に存在する様々な天体（銀河、星、惑星、星雲など）の誕生と進化を理解する方法についてできるだけ平易に講義する。 ※宇宙分野のもう1つの専門科目である「太陽と太陽系の科学（'18）」は恒星としての太陽の性質と惑星を扱うので、合わせて履修することが望ましい。また、物理学の基礎的な知識の習得にも心がけることが望ましい。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
1562878 **太陽と太陽系の科学（'18）** 〈３２０〉 **谷口　義明** （放送大学特任教授） 2018年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）2:15 ～ 3:00　（231ch） （金）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　記述式（直接入力） 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）1時限 2023年度2学期　75.3点 2024年度1学期　85.0点	太陽を含めた太陽系の研究は、近年急速に進んできている。太陽についてはさまざまな太陽観測衛星による研究で、太陽表面の多様な活動性がわかってきた。また、太陽系全体についても惑星や小惑星の探査機が次々と新しい発見をもたらし、今や冥王星の姿も明瞭に観測されるようになってきた。これらの新しい知見に基づき、太陽と太陽系の最新の姿と太陽系の進化を体系的に講義する。 ※日頃から、宇宙や自然について幅広く知識を身につける姿勢で勉強していることが望ましい。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、オンラインテキスト（直接入力）形式です。解答記入欄に文字入力することで解答し、提出します。**
5560063 **地球と環境の探究（'25）** 〈３３０〉 **大森　聡一** （放送大学教授） **「地球と環境の探求（'20）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は、小テスト（40%）、レポート（60%）の評価により行う。	現在の地球システムの成り立ちを、主に物理・化学の視点から学習する。取り上げる話題は、地球の内部、沈み込み帯の物質循環、表層のCO_2、および表層環境の物質とエネルギーの流れである。学習内容に対応した演習やPC計算実習を含む。 ※シラバスの内容から判断して、掲載資料等を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴して学習を進めて下さい。また、各回に設置されている学習活動の課題とその解説を参考に復習を行い、理解を深めて下さい。 ※数式を扱う演習・実習を含みます。自然と環境コースの、地球科学、物理、化学関連の導入科目相当の基礎知識、および数学の基盤科目相当の基礎知識（特に、微分・積分分野）を習得していることが望ましいです。表計算ソフトを用いた実習を行うので、エクセルが利用出来る環境である必要があります。互換ソフトを利用する場合は、文法や機能の違いについて各自で対応して下さい。履修登録に先立ち、オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）の「地球と環境の探究（'25）」で、ソフトウェアが利用可能であることをご確認下さい。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1569376 **はじめての気象学（'21）** 〈３１０〉 **田中　博** （放送大学客員教授 筑波大学名誉教授） **伊賀　啓太** （放送大学客員准教授 東京大学准教授） **※この科目は「はじめての気象学（'15）」の改訂科目です。** **「はじめての気象学（'15）」の単位修得者は履修不可** 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）3:00 ～ 3:45　（231ch） （月）18:45 ～ 19:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2023年度2学期　71.3点 2024年度1学期　62.8点	お天気の科学としての気象学、気象の平均値としての気候学は、大気全般の基礎科学として大気科学と呼ばれています。大気現象を支配している太陽放射と地球放射、南北の温度差で生じる中緯度の偏西風とジェット気流、熱帯に見られる貿易風やモンスーン循環などの大気大循環について説明し、その循環を駆動する気圧と風の関係や地球の自転の効果を学びます。さらに、私たちにとって身近な雲と降水、積乱雲や雷、竜巻、ヒートアイランド現象や温帯低気圧などについても解説します。さらに、地球温暖化の問題や気候変動、成層圏のオゾンホールの問題などの地球環境問題に対しても解説します。 ※気象学の理解のためには、基本的な物理学、数学、化学の知識が必要であるが、極力、難解な数式は用いないで気象学の解説を試みる。そのため、厳密さを欠いたり、もどかしい表現になったりすることがあるかもしれないが、初歩的な専門用語を用いるときには、その定義を丁寧に説明してから用いることとする。 ※改訂回は第4、5、7、8、9、10、11、12、13、14、15回です。
1569368 **正多面体と素数（'21）** 〈３２０〉 **橋本　義武** （放送大学客員教授 東京都市大学教授） 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）3:00 ～ 3:45　（231ch） （火）18:45 ～ 19:30　（232ch） 通信指導問題　記述式（ファイル添付） 単位認定試験　記述式（郵送受験） 提出期間　7月16日（水）～20日（日）《必着》 2023年度2学期　76.0点 2024年度1学期　72.6点	正多面体に対し、その頂点・辺・面の個数はすべて（素数）+1であり、そのうちの2つの和、3つの和も、すべて（素数）+1か（素数の2乗）+1である。これは偶然だろうか?　その謎を解くために、数学の世界の旅に出かけることにしよう。われわれは、そこで、群、複素数、行列、射影変換と射影直線、方程式とその根の置換、体とその拡大、有限体など、現代数学の基礎をなすいろいろな概念に出会うことになるだろう。 ※「入門線型代数（'19）」を履修していることが望ましい。 **※この科目の通信指導問題の出題形式は、ファイル添付形式です。解答を記載した添付ファイルを解答提出欄に添付し、提出します。**
1569406 **微分方程式（'23）** 〈３２０〉 **石崎　克也** （放送大学教授） **「微分方程式（'17）」の単位修得者は履修不可** 2023年度開設科目	2	テレビ ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2023年度2学期　67.0点 2024年度1学期　67.2点	微分方程式は、解析学の中心的役割をはたし、理工科系研究の基礎学術領域には欠かせない存在である。実際に、微分方程式は、微分積分学の更なる理解を深めるためにも重要であるだけではなく、自然現象や社会現象を数理的に表現し研究するための手段として、あるいは工学研究に必要な道具としても存在している。この講義では入門微分積分に続く科目として、微分方程式の初歩から分かり易く解説する。講義では、微分方程式の解の意味の理解を促し、問題解決型と知識伝達型を併用する形で進めていく。基本的な線形微分方程式を主な題材に、線形代数学、積分変換論など、様々な数学的な角度から考察していく。 ※微分積分学を勉強した上でこの講義を履修することが望ましい。具体的には、「入門微分積分（'22）」（または、「入門微分積分（'16）」、「微分と積分（'10）」）が履修済みであることを期待する。また、講義の進行にともなって、学生自身が練習問題に取り組むことを推奨する。まず印刷教材を参照しながら解答し、放送授業によって正解と照らし合わせ理解の確認をすることが望ましい。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。
1562959 **統計学（'19）** 〈３２０〉 **藤井　良宜** （放送大学客員教授 宮崎大学教授） **「統計学（'13）」の単位修得者は履修不可** 2019年度開設科目	2	ラジオ （火）9:00 ～ 9:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　74.1点 2024年度1学期　78.0点	データの特徴を表現する記述的な統計手法については、すでに学習していることを前提として、次のステップである確率的なバラツキを考慮した統計解析の基本的な概念を深く理解したり、これから統計解析を実際に行ったりすることを目指す人々をターゲットとする。内容としては、母集団と標本の関係をベースにして、信頼区間による推定方法や統計的検定などの統計的推測の基本的な概念について詳しく解説する。さらに、回帰分析や因子分析などの多変量解析の手法の基本的な考えについて、その手法の特徴に焦点を当てて説明をする。 ※あらかじめ「身近な統計」の内容を学習しておくことが望ましい。 **※この科目は、自然と環境コース開設科目ですが、心理と教育コース・情報コースで共用科目となっています。**
1569422 **数学の歴史（'25）** 〈３２０〉 **三村　太郎** （放送大学客員准教授 東京大学准教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （木）3:00 ～ 3:45　（231ch） （水）18:45 ～ 19:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限	科学の根幹を支える学問である数学は、古代から長い歴史を持っており、地域や時代によってさまざまな数学的活動が営まれた。本科目では、古代から近代科学成立にいたるまで、数学が各地域各時代で、どういった人々によって、どういった目的で、どのような形ではぐくまれてきたのかをたどる。 ※放送教材による学習の前に、シラバスや印刷教材に示されたキーワードを手がかりに重要な用語を把握するなど印刷教材による事前学習を行うこと。加えて、事後学習として印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 **※この科目は、自然と環境コース開設科目ですが、人間と文化コースで共用科目となっています。**

自然と環境コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1562827 線型代数学（'17） 〈３２０〉 隈部　正博 （放送大学教授） 2017年度開設科目	2	ラジオ （水）9:00 ～ 9:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）6時限 2023年度2学期　83.2点 2024年度1学期　79.6点	初めに高等学校で学んだ平面や空間におけるベクトルの扱いを復習する。また、内積、外積を定義し、ベクトル空間に内積を取り入れることで、長さや角度が表せることをみる。こうして得られる計量ベクトル空間において、正規直交基底が構成できる。また、空間において形を変えない変換すなわち合同変換を例をあげながら解説し、その行列表示として直交行列を学ぶ。次に、ベクトルや行列の成分を複素数とすることで、複素ベクトル空間を考える。空間における基底の変換は本講義で重要な手法で復習を兼ねて講義する。その後、対称行列に基底の変換を施し対角化できることをみる。一般に、行列が対角化できるための条件や特徴付けを考える。与えられた行列はいつも対角化できるわけではないが、三角化と呼ばれる形、またジョルダンの標準形と呼ばれる形に変形する方法を学ぶ。次に、2次曲面を行列を用いて表すことを学ぶ。そしてこれまでの知識を応用して、2次曲面を標準形とよばれる形に変形し分類する。 ※「入門線型代数」を履修あるいは理解していることが望ましい。しかし学習上の無理がないように、できるだけ復習を交えながら講義をすすめていきたい。
1569414 解析入門（'24） 〈３２０〉 河添　健 （放送大学客員教授 慶應義塾大学名誉教授） ※この科目は「解析入門（'18）」の改訂科目です。 「解析入門（'18）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）3時限 2024年度1学期　74.4点	微積分を学んだ次のステップとして、多変数関数および複素関数の微積分について学習します。2変数の実関数を対象に、その可視化、微分、多式近似、極値問題、積分、面積・体積などを考えます。次にその発展として、実変数を複素数に変えて複素関数の微積分を扱います。複素関数は実関数にない不思議な性質をもっています。その応用として留数の原理を用いた定積分の計算を紹介します。1変数の微積分を復習しつつ講義を進め、歴史的な背景などを交えて分かり易く解説します。グラフを多用し、視覚的にも理解しやすい放送授業を展開します。 ※1変数の実関数の微積分にも多くの面白さや応用があります。それを多変数の実関数や複素関数に拡張することにより、さらなる面白さや応用が広がります。したがって「入門微分積分（'22）」で学んだ1変数の実関数についての微積分の基礎があることが必要です。しかし完璧に覚えている必要はありません。講義ではそれらを復習しつつ進めます。 ※改訂回は15回です。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 **※この科目は、自然と環境コース開設科目ですが、情報コースで共用科目となっています。**
1519506 食と健康（'24） 〈３１０〉 朝倉　富子 （放送大学教授） 佐藤　隆一郎 （放送大学客員教授 東京大学大学院特任教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）6時限 2024年度1学期　71.7点	**［生活と福祉コースと共用］** ヒトをはじめとする生物は、食物からエネルギーを得、栄養素を獲得することによって生命を維持している。すなわち、「食」は生きるための根幹である。本講義では、栄養素がどのように体内で消化・吸収され、代謝を受けて利用されていくかを理解する。さらに、各種栄養素の特徴について学び、食生活が原因となる疾病やその予防など、食生活と健康に関わる問題の理解を深める。 ※本講義では、栄養学、食品学を基盤とする内容が多い。高校程度の生物と化学の基礎知識を身に付けていることが望ましい。
1579452 データ構造の基礎（'24） 〈３２０〉 鈴木　一史 （放送大学教授） 「データ構造とプログラミング（'13）」 「データ構造とプログラミング（'18）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）1時限 2024年度1学期　90.2点	**［情報コースと共用］** 計算機科学において重要な「データ構造」、「アルゴリズム」、「プログラミング」について学習する。基本的なデータ構造の例として、配列、スタック、キュー、連結リスト、双方向連結リスト、環状連結リスト、バイナリーサーチツリー、平衡木、ハッシュテーブル、ヒープ、グラフ等について学習する。また、これらのデータ構造を利用したデータの基礎的な操作（探索、挿入、削除）等について学び、再帰や整列アルゴリズムについても学習する。 ※計算機科学やプログラミングの入門的科目を履修しており、初歩的なプログラミング（変数、データ型、演算、条件分岐、繰り返し処理、関数、ファイル、クラス、オブジェクト等）について理解していることが望ましい。 ※Pythonのプログラミング開発環境を構築し利用できること。（Python公式、Anaconda、Google Colaboratory等の任意の環境でPythonコードの作成や実行ができればよい。）
1570285 コンピュータと ソフトウェア（'18） 〈３１０〉 辰己　丈夫 （放送大学教授） 中谷　多哉子 （放送大学教授） 2018年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （土）10:30 ～ 11:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　75.5点 2024年度1学期　74.2点	**［情報コースと共用］** コンピュータのハードウェアと、その上で動くソフトウェアが、どのようなしくみで動作するのか、その基本的な考え方と、その考え方に基づいた構築の実際について学ぶ。具体的には、デジタルデータの取り扱い、アルゴリズム、プログラミング、ソフトウェア工学、データベース、ユーザインタフェース、ネットワーク、コンピュータのハードウェアである。情報学に関連する主要な資格試験で問われている領域のうち、コンピュータの構造と、ソフトウェアの原理に関する部分をカバーする。 ※以下の科目は関連が強い科目である。この科目の履修後に履修すると理解が進みやすくなると思われる。「ヒューマンインタフェース（'23）」「データ構造の基礎（'24）」「プログラミング入門Python（'24）」「初歩からの情報科学（'25）」「生活を支えるコンピュータ技術（'25）」「Webのしくみと応用（'25）」

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1529404 錯覚の科学（'20） 〈３２０〉 菊池　聡 （放送大学客員教授 信州大学教授） ※この科目は「錯覚の科学（'14）」の改訂科目です。 「錯覚の科学（'14）」の単位修得者は履修不可 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）1時限 2023年度2学期　78.7点 2024年度1学期　82.7点	［心理と教育コースと共用］ 私たちの脳が認識する世界と、客観的な世界の間にズレが生じること−それが「錯覚」である。この錯覚の性質や特徴を知ることは、私たちがどのように世界を認識しているのかを知ることにつながる。心理学の諸研究は、視覚や聴覚といった知覚研究を中心に、記憶や思考など広汎な心的過程で生じる錯覚のメカニズムを明らかにしてきた。これらの研究成果を概観することで、錯覚が私たちの日常生活や社会、文化、芸術に与える影響を検討し、人の認知が持つ独特の仕組みについて理解を深めていく。 ※全15回を改訂しています。
1579355 数値の処理と数値解析（'22） 〈３３０〉 櫻井　鉄也 （放送大学客員教授 筑波大学教授） ※この科目は「数値の処理と数値解析（'14）」の改訂科目です。 「数値の処理と数値解析（'14）」の単位修得者は履修不可 2022年度開設科目	2	ラジオ （月）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）2時限 2023年度2学期　63.0点 2024年度1学期　73.5点	［情報コースと共用］ 数値解析は、データの分析や機械学習、自然現象のシミュレーション、製品の設計や開発、信号処理や画像解析など、幅広い分野で利用されている。本講では、コンピュータを用いて数値計算を行うときに必要となる数値の表現や処理について理解する。また、各種の問題に応じたアルゴリズムについて基本的な手法を修得する。計算方法を記述するためのアルゴリズムやそれをコンピュータに指示するためのプログラムについても概説する。 ※計算法の説明では線形代数や微積分が現れるため、これらの基礎知識があることが望ましい。講義中で扱う例は線形代数や微積分の応用例にもなっており、これらの理解にも役立つ。数値計算は実際にコンピュータ上で実行して結果を確認することがより深い理解につながるため、実際に数値計算を経験してみることを勧める。 ※改訂回は第1、2、9、10回です。
1539566 環境を可視化する技術と応用（'23） 〈３３０〉 中村　恭志 （放送大学客員准教授 東京科学大学准教授） 浅輪　貴史 （放送大学客員准教授 東京科学大学准教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）0:45 ～ 1:30　（231ch） （月）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限 2023年度2学期　80.5点 2024年度1学期　82.7点	［社会と産業コースと共用］ 我々の身近な環境から地球規模まで様々なスケールの環境について、環境問題を可視化する最先端の技術を紹介し、その可視化を利用した環境の保全や、より良い環境を創り出すための科学を解説する。可視化技術としてはコンピュータシミュレーションやリモートセンシング、CAD/GIS、情報技術などを取り上げる。可視化画像から環境の状態を正しく読み解くには、観測、解析、シミュレーションなど可視化されている環境のデータがどのように取得されたかを知っておくことが必要であり、可視化の技術に加え、データの取得方法についても丁寧に解説する。受講生は、環境の問題に興味がある方や、最先端の技術を用いた可視化画像の作成法、及びその活用法に関心のある方を対象とする。 ※環境を可視化し、可視化画像から環境を理解するには、環境で生じている物理現象に関する知識に加え、可視化されているデータの物理的意味や取得方法などを理解することも重要である。本講義では、必要な知識を平易に解説するように努めるが、数学と物理学の基礎的な知識があることが望ましい。 【関連科目】住まいの環境論（'23）

自然と環境コース　専門科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579401 データベース（'23） 〈３２０〉 辻　靖彦 （放送大学教授） 芝﨑　順司 （放送大学教授） 「データベース（'17）」の単位修得者は履修不可 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）2:15 ～ 3:00　（231ch） （月）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月19日（土）4時限 2023年度2学期　80.7点 2024年度1学期　81.7点	［情報コースと共用］ 日常生活や仕事を進める上で重要なシステムではほとんど利用されているデータベースについて、その概念、歴史、仕組みと応用を、例を交えて基本から解説する。身近なデータベースの活用例から始まり、データベースを使うとどのような所が便利なのか、データベースの意義や役割を明らかにし、もっとも利用頻度の高いデータベースであるリレーショナルデータベースの設計・管理方法を解説する。さらに、データベース技術の応用として、大規模データに対して整合性よりも迅速な処理が必要となるNoSQLなど新しい技術についても扱う。
1539485 環境と持続可能な 経済発展（'24） 〈３２０〉 坂田　裕輔 （放送大学客員教授 近畿大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （月）12:00 ～ 12:45 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）2時限 2024年度1学期　70.0点	［社会と産業コースと共用］ 2015年に国連で採択された持続可能な開発目標は世界共通の目的となっている。 持続可能な開発目標は、自然環境や資源の持続可能性という観点で環境問題と強いつながりがある。 本講義では、同目標が環境問題や地域の経済発展に与える影響について経済学の視点から解説する。
1579428 記号論理学（'24） 〈３１０〉 加藤　浩 （放送大学教授） 辰己　丈夫 （放送大学教授） 「記号論理学（'14）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ※〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2024年度1学期　70.0点	［情報コースと共用］ 記号論理学とは、論理を論理式という数式のような記号で表して、厳密なやりかたで処理する方法の体系です。推論、すなわち、ある事態が成り立っている（真である）とき、そこから別の確実に成り立っている事態を導き出したり、また、その推論の正しさを証明したりするのが記号論理学の役割です。記号論理学は、数学をはじめとして、哲学、計算機科学などの基礎となるほか、論文執筆や議論やプレゼンテーションなどのコミュニケーションの基礎として重要です。本科目では、命題論理、一階述語論理などの意味を理解して自然言語と対応付けられるようにし、さらに論理式の計算方法を学びます。 ※記号論理学（'14）を単位習得したものは、本科目を履修登録できない。 ※本科目は放送授業ですが、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目です。そのため、受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。受講環境についての詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。
1579460 データの分析と 知識発見（'24） 〈３２０〉 秋光　淳生 （放送大学准教授） ※この科目は「データの分析と知識発見（'20）」の改訂科目です。 「データの分析と知識発見（'20）」 の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （火）15:45 ～ 16:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　併用式 自宅受験　7月16日（水）～20日（日）17時 学習センター受験　7月17日（木）4時限 2024年度1学期　75.2点	［情報コースと共用］ 現在、ICTの進歩に伴い、大量のデータが収集、蓄積され、それを元に大量の計算がなされ多くの情報・知識を得ることができるようになった。現在氾濫するデータや情報にどう接し、それとどう付き合っていくべきなのか、また、そういった情報を抽出するためにはどういった処理をすれば良いのか、といった事について、具体的に演習を通して身につけることを目指す。 ※データ分析の手法を説明するとともに、Rを用いて実際の分析の手順についても説明する。理解するには大学初年次程度の数学の知識や基本的なパソコン操作が行えることを前提として講義を行う。 ※全15回を改訂しています。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1579410 画像処理（'24） 〈３２０〉 柳沼　良知 （放送大学教授） 2024年度開設科目	2	ラジオ （水）7:30 ～ 8:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）4時限 2024年度1学期　85.8点	［情報コースと共用］ 画像や映像は幅広い分野で利用されており、これらを有効に活用する技術は、様々な場面で必要とされる。本科目では、コンピュータ上でデジタル画像を扱うために必要となる、画像変換や空間フィルタリング等の画像処理技術について、実際のプログラム例なども示しながら概説する。また、文字認識等の画像認識がコンピュータ上でどのように行われているかについてもあわせて紹介する。
1519514 食の安全（'25） 〈３２０〉 朝倉　富子 （放送大学教授） 関崎　勉 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限	［生活と福祉コースと共用］ 私達が口にする食品は、生産、加工、保存、流通、などの過程を経て届けられる。これらの過程で何らかの危害要因が含まれると、食中毒や健康被害の発生に繋がる。食品添加物や農薬のように本来食品には存在しない成分や、機能性表示食品、特定保健用食品、また、未利用の生物を利用した新規食品の登場など、食を取り巻く環境は変化し複雑化している。本講義では、食品に含まれる危害要因と、食の安全に関わる項目を系統立てて解説し、食の安全に関する法体制や行政組織についても取り上げる。 ※事前に化学と生物学の基礎を学んでおくことが望ましい。事前学習としては，シラバスや印刷教材に示されたキーワードを念頭に印刷教材を読んでおくこと。事後学習としては、印刷教材を再度読んだ後に，各章の終わりにある学習課題に取り組み理解を深めること。
1559400 博物館展示論（'25） 〈３１０〉 鶴見　英成 （放送大学准教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （金）1:30 ～ 2:15　（231ch） （木）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限	［人間と文化コースと共用］ この講義では人類史と自然史、およびそれらに向き合う科学や美術が、いかにして博物館の展示として表現されるのかを、事例を通じて理解するとともに、展示のもつメッセージ性について学ぶ。まず、博物館の種類、展示の手法、展示デザイン、展示によるコミュニケーションなどの概要を学ぶ。次に日本と世界の事例を通して、大学における研究公開、人類史・美術・自然史、および災害に見る自然と人間の関係が、どのようなコンセプトのもとに制作され、どのようなメッセージが発信されるのかを理解する。 ※放送授業の前後に印刷教材で学習すること。事前学習としては印刷教材に示されているキーワードを把握し、紹介されている事例等について確認しておくこと。事後学習としては重要な用語や概念を理解できているか確認すること。
1559397 博物館情報・メディア論 （'25） 〈３１０〉 鶴見　英成 （放送大学准教授） 近藤　智嗣 （放送大学副学長） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）1:30 ～ 2:15　（231ch） （金）17:15 ～ 18:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月17日（木）2時限	［人間と文化コースと共用］ 多様な博物館の具体的な事例を通して、「メディアとしての博物館」の観点から、まず博物館の情報とメディアとは何かを考え、急速な発展を視野に入れつつ、情報とメディアに関する手法、技術、理論、利点、問題点などを包括的に学ぶ。学芸員資格取得の希望者を対象とし、同時に、情報に関心のある学生等、一般の受講者もターゲットとする。 ※放送授業の前後に印刷教材で学習すること。事前学習としては印刷教材に示されているキーワードを把握し、紹介されている事例等について確認しておくこと。事後学習としては重要な用語や概念を理解できているか確認すること。
1559435 博物館資料保存論（'25） 〈３１０〉 日髙　真吾 （放送大学客員教授 国立民族学博物館教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （木）1:30 ～ 2:15　（231ch） （水）17:15 ～ 18:00　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）5時限	［人間と文化コースと共用］ 博物館は、文化の集積庫であり、博物館に収蔵される博物館資料は、人類共通の財産といえる。それらの博物館資料は、現代を生きる人びとがより健全で豊かな社会を構築するための重要な資源であり、教材である。そして、次世代の人びとが現在と同様に博物館資料を活用できるよう、しっかりと保存し、継承していくための環境を整えなければならない。博物館資料保存論では、こうした博物館資料の保存・活用・継承のプロセスについて、さまざまな博物館における資料保存の活動事例を通して、その理念を理解し、必要な知識や技術について学ぶ。 ※放送教材による学習の前後に印刷教材による学習を行うこと。事前学習としてはシラバスや印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
5550068 博物館資料論（'25） 〈３１０〉 折茂　克哉 （放送大学客員准教授 東京大学駒場博物館助教） 2025年度開設科目	2	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 成績評価は小テスト（30%）とレポート（70%）の評価より行う	［人間と文化コースと共用］ 博物館の資料は、生き物資料を含め、極めて多様である。そのすべてを扱うことは不可能であるが、この講義では、多様な博物館の事例を取り上げ、さまざまな資料の特徴を把握し、資料の収集、研究、保管、飼育・管理、展示等に関する考え方、知識、技術等について学ぶ。第一義的には学芸員資格取得の希望者を対象とするが、同時に、幅広い教養として学習することができる。 ※シラバスの内容から判断して、様々な研究分野や学芸員資格に関係する各科目を参考に事前学習を行い、その上で講義映像等を視聴し、学習を進めてください。また、各回に課される学習活動の課題・解説について、不明な部分を残さないよう復習を行い、理解を深めてください。オンライン授業システムの配信期間中、同じ科目を履修する学生同士の意見交換の場として、交流フォーラムを利用できます。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

自然と環境コース　総合科目

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1960016 暮らしに役立つ バイオサイエンス（'21） 〈４２０〉 岩橋　均 （放送大学客員教授 岐阜大学名誉教授） 重松　亨 （放送大学客員教授 新潟薬科大学教授） ※この科目は「暮らしに役立つバイオサイエンス（'15）」の改訂科目です。 「暮らしに役立つバイオサイエンス（'15）」の単位修得者は履修不可 2021年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）3:00 ～ 3:45　（231ch） （木）18:45 ～ 19:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限 2023年度2学期　79.2点 2024年度1学期　74.1点	“バイオサイエンス”は人類の歴史の中で、より豊かな暮らしを求めたときに始まった科学と考えられます。そして、“バイオサイエンス”の中で、重要な位置を占めるのが微生物学で、約6000年前から人類は微生物を利用してきたと言われています。本講義では、微生物の定義、姿、環境に占める位置を先ず学び、暮らしに貢献する微生物を人類はどのように利用し、どのように利用しようとしているのかを解説します。 ※全15回を改訂しています。
1960024 ジオストーリー（'25） 〈４１０〉 大森　聡一 （放送大学客員教授） 宮下　敦 （放送大学客員教授 成蹊大学教授） 2025年度開設科目	2	テレビ （土）3:00 ～ 3:45　（231ch） （金）18:45 ～ 19:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）6時限	地球の営みと私たちの暮らしを結ぶ物語である「ジオストーリー」について、豊かに安全に生きるための教養として学ぶ。自ら「ジオストーリー」を見いだし著述するための背景となる知識を提供する。 ※学部科目「ダイナミックな地球」を履修済み程度の基礎知識を前提とします。放送教材による学習の前後に印刷教材を通読し、事前学習としてシラバス や印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。
1930036 エネルギーと社会（'19） 〈４１０〉 迫田　章義 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 堤　敦司 （放送大学客員教授 東京大学名誉教授） 2019年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （水）0:45 ～ 1:30　（231ch） （火）16:30 ～ 17:15　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）5時限 2023年度2学期　76.3点 2024年度1学期　77.9点	［社会と産業コースと共用］ エネルギー問題・地球温暖化問題の解決を図るには、エネルギー技術開発だけでなく、エネルギーと社会について、その関連性を本質的によく理解することが求められる。この講義では、エネルギーと社会・経済との関係を様々な視点から考察し理解を深めるとともに、エネルギー技術について、その基礎から応用、社会的な側面も含めて俯瞰的、系統的に学習する。
1950037 情報技術が拓く 人間理解（'20） 〈４２０〉 仁科　エミ （放送大学教授） 辰己　丈夫 （放送大学教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （木）2:15 ～ 3:00　（231ch） （水）18:00 ～ 18:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）3時限 2023年度2学期　70.3点 2024年度1学期　85.1点	［情報コースと共用］ 情報通信技術の進展は、私たちの社会生活を大きく変貌させ、そのなかで生きる人々の思考・行動にも大きな影響を及ぼしている。IoT 環境、ライフログ技術、ビッグデータ、人工知能など情報通信技術に関する新規性の高い技術とその可能性、社会的有用性、そしてそれらが人間および社会に及ぼす影響についての知識を深める。同時に、情報技術の活用によって画期的に前進しつつある遺伝子研究や脳における情報処理についての知見を紹介し、人間と情報環境との関わりについて考察する。
5940010 時間を究める（'23） 〈４１０〉 大橋　理枝 （放送大学教授） 佐藤　仁美※ （放送大学准教授） 岸根　順一郎※ （放送大学教授） ※は専門担当講師 2023年度開設科目	1	オンライン〈字〉 テレビ・ラジオ等による放送は行わない。開講期間中にインターネットで受講すること。 通信指導、単位認定試験および再試験は行わない。 オンラインでの学習活動により、成績評価を行う。 毎回の小テスト（計40%）、最終回受講後の最終試験（48%）、及び第1回～第3回受講後に課す短いレポート（計12%）に基づいて評価する。	［人間と文化コースと共用］ 毎回ゲストを迎え、それぞれの専門分野の立場から時間について話して頂く。時間について様々な角度からアプローチすることを通して、複眼的な視点を提供する。「色を探究する（'13）」「音を追究する（'16）」「色と形を探究する（'17）」「色を探究する（'23）」に連なる、多分野横断的な総合科目として構想する。 ※本科目の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。詳細は本学ウェブサイトをご参照ください。 ※印刷教材はありません。 ※卒業要件上は「面接授業またはオンライン授業の単位数」として取り扱います。

科目コード 科目名 ナンバリング 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1920022 色を探究する（'23） 〈４１０〉 佐藤　仁美 （放送大学准教授） 二河　成男 （放送大学教授） 2023年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）0:00 ～ 0:45　（231ch） （木）15:45 ～ 16:30　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月22日（火）1時限 2023年度2学期　74.7点 2024年度1学期　69.4点	**［心理と教育コースと共用］** 人は、視覚的生き物とも言われている。視覚要素の代表の一つとして「色」がある。私たちは、色を通して、様々な表現をし、また、さまざまな影響を受けている。ヒトの言葉には、感情や状態を表す色を用いた言葉も少なくない。たとえば、「腹黒い」「赤っ恥」「黄色い声」など、その代表的に使われているものである。 本科目では、「色」というものに、文化的・物理的・生物的・精神的・芸術的・心理的視点など多角度からアプローチし、色の持つ意味を解き明かしていき、最終的に、私たちが住み心地・生き心地をよくする色の活用に結び付けていきたい。 ※以下が関連する科目である。 「初歩からの物理（'22）」「初歩からの化学（'18）」「住まいの環境論（'23）」「生命分子と細胞の科学（'19）」「現代を生きるための化学（'22）」「宇宙の誕生と進化（'19）」「太陽と太陽系の科学（'18）」「コンピュータグラフィックス（'22）」「錯覚の科学（'20）」「神経・生理心理学（'22）」「知覚・認知心理学（'23）」「社会・集団・家族心理学（'20）」「臨床心理学概論（'20）」「多文化共生のコミュニケーション（'24）」「初歩からの生物学（'24）」「宮沢賢治と宇宙（'24）」
1910078 レジリエンスの科学（'24） 〈４２０〉 奈良　由美子 （放送大学教授） 鈴木　康弘 （放送大学客員教授 名古屋大学教授） 2024年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （金）23:15～0:00　（231ch） （金）15:00～15:45　（232ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月18日（金）4時限 2024年度1学期　87.2点	**［生活と福祉コースと共用］** レジリエンスとは、危機や逆境に対して適応し回復し転換する能力や特性、または現象や過程のことである。この科目では、レジリエンスの概念を解説したうえで、心のストレス、経営危機、パンデミック、自然災害、経済危機、生態系劣化などの危機や逆境に対する、個人、集団・組織、社会、地球というレベルの異なるシステムにおけるレジリエンスの実際を提示する。全体として、レジリエンスの現代的意義とこれを実現する手立てを考える講義とする。 ※関連する科目として、「今日のメンタルヘルス（'23）」、「コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）」、「家族問題と家族支援（'20）」、「生物環境の科学（'25）」の履修により、本科目の内容についての理解と考察が一層進むと思われる。

看護師資格取得に資する科目

准看護師の方が看護師国家試験の受験資格を得る際、看護師学校養成所２年課程（通信制）の学修の一部として利用することが可能です。
看護師学校養成所２年課程（通信制）の制度について、詳しくは、リーフレット『看護師国家試験の受験を目指す准看護師のみなさまへ』をご覧ください。
また、大学改革支援・学位授与機構において「学士（看護学）」を取得する際の単位として活用することもできます。詳しくは、放送大学ウェブサイトをご覧ください。
（注）看護師資格取得に資する科目（2009年度以降開設科目）の単位は、コース科目（うち他コース開設）の単位数として卒業要件に算入されます。

科目コード 科目名 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式／単位認定試験 出題形式 試験期間／試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講義概要
1887394 成人看護学（'24） 林　直子 （放送大学客員教授 聖路加国際大学大学院教授） 佐藤　まゆみ （放送大学客員教授 順天堂大学大学院教授） ※この科目は「成人看護学（'18）」の改訂科目です。 「成人看護学（'18）」の単位修得者は履修不可 2024年度開設科目	2	ラジオ （日）19:30 ～ 20:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）1時限 2024年度1学期　87.8点	成人期にある人々を対象に、その人にとって最適な健康を維持、増進するための看護援助を学ぶ。本科目は全15回で構成する。第1回は成人期にある人の心身の特徴と健康問題について概説し、第2回、第3回では、周術期ケアやクリティカルケアを必要とする人、慢性的な経過をたどる健康障害を抱える人への看護援助方法について概説する。第4回以降は、成人期に生じる主要な健康障害をとりあげ、援助方法について概説する。第15回では、エンドオブライフケアの概念について解説し、死に直面した成人期にある人とその家族への援助方法について概説する。 ※理解を深め、効果的に学べるように、本学学部科目の「基礎看護学」「看護学概説」のいずれか、あるいはそれに該当する内容を事前に学んでおくことを推奨する。 ※全15回を改訂しています。
1887408 老年看護学（'25） 井出　訓 （放送大学教授） 「老年看護学('19)」の単位修得者は履修不可 2025年度開設科目	2	ラジオ （月）19:30 ～ 20:15 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）5時限	本科目は、老年期を生きることの意味と価値との理解を深め、生物学的な老化から高齢者施策を含む社会的な視点に立ちつつ高齢者を捉えながら、老いを生きる人々への看護を考えていく授業である。授業の構成としては、老年看護学が対象とする高齢者の生活と健康を、高齢期に体験される「老い」という視点から理解したうえで、加齢に伴う心身の変化の特徴を、全人的な多角的観点から学習する。さらに、高齢者の権利擁護、老年期における生活機能の管理、老年期に特有の疾病・症候と看護支援、認知症高齢者へのケア、要介護高齢者へと家族への支援、最後に高齢者の終末期ケアについて学習する。 ※看護師国家試験の試験科目ともなる老年看護学の基本的事項に焦点を当てている。そのため、放送教材による学習の前後には、必ず印刷教材による学習を行うこと。また、事前学習としてシラバス や印刷教材に示されたキーワードを中心に重要な用語を把握すること。事後学習としては印刷教材で指定された課題に取り組むとともに、過去の看護師国家試験問題など、看護師国家試験学習支援ツール等を活用して取り組むこと。
1887386 小児看護学（'22） 江本　リナ （放送大学客員教授 日本赤十字看護大学教授） 2022年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）12:45 ～ 13:30　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）3時限 2023年度2学期　89.5点 2024年度1学期　94.5点	近年の子どもと家族を取り巻く社会は、子どもの貧困、児童虐待、いじめや自殺、災害による子どもの生活変化などの厳しい局面にさらされている。また、小児医療においては、高度医療に伴い子どもの疾病は複雑で重症化し、医療依存度の高い子どもや成人期に持ち越される慢性疾患をわずらう子どもが増加するなどの課題も多い。このような状況にある子どもが、最善の利益が守られ健やかに成長・発達できるよう、個々の発達段階と健康レベルに応じた援助を学び、子どもと家族に対する看護の役割を考える。 ※社会状況は常に変化しているため、出生率、死亡率、死亡順位、受療率などの統計数値は、最新のものを各自確認すること。 また、予防接種、小児慢性特定疾患治療研究事業の対象となっている疾患群、児童虐待、障がいなどに関する法律は、最新情報を各自確認すること。
1887335 母性看護学（'20） 齋藤　いずみ （放送大学客員教授 神戸大学大学院教授） 2020年度開設科目	2	テレビ〈字〉 （日）13:30 ～ 14:15　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）2時限 2023年度2学期　83.7点 2024年度1学期　85.9点	女性の一生をウィメンズヘルスの視点からとらえ、広い視野から女性のライフステージの進行にそって各時期の特徴と必要とされる看護を学ぶ。成熟期においては、周産期に焦点をあて妊娠・分娩・産褥期・新生児期の特徴と看護を深く学ぶ。母性看護学、ウィメンズヘルスの考え方、時代による変遷等についても、関連学問とも関連づけ多角的視野から学ぶ。女性の視点のみならず、両性が各自の性を慈しみ豊かに生きることができ、それらの権利が守られるように、人間の生と生殖に関する健康を支援する。 ※本科目は、学部の開設科目である。妊娠・分娩・産褥・新生児の各期に関する基礎的知識の理解に立ち、さらに本教科書や視聴覚教材、参考書等で補完することにより、理解を深めること。それにより、母性や父性、人間の生と生殖に関する理解が深まり総合的な理解が可能となる。また受講生の皆様の居住する地域の自治体や、職場の母子保健制度、関連する制度を調べることにより、一層身近にとらえることが可能なる。また看護職以外の視聴者の皆様にも、役立ち楽しめる科目となることも念頭に置く。

科目コード 科目名 主任講師名	単位	メディア・放送時間 通信指導問題 出題形式 / 単位認定試験 出題形式 試験期間 / 試験日・時限 過去の単位認定試験平均点	講　義　概　要
1887424 **精神看護学（'25）** **山田　典子** （放送大学客員教授 横浜市立大学教授） **桐山　啓一郎** （放送大学客員准教授 名古屋市立大学准教授） **※この科目は「精神看護学（'19）」の改訂科目です。** **「精神看護学（'19）」の単位修得者は履修不可** 2025年度開設科目	2	テレビ （日）14:15 ～ 15:00　（231ch） 通信指導問題　択一式 単位認定試験　択一式 自宅受験　7月16日（水）～24日（木）17時 学習センター受験　7月16日（水）6時限	看護学において人を生物学的・心理社会学的存在として捉える全人的観点は必須である。本科目は対象を、「精神活動の主体」、「成長し続ける主体」、「地域で生活する主体」として捉え、対象の自立支援を主軸に学習する。 ※基礎看護学、地域・在宅看護論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、また脳神経系に関する解剖生理学および薬理学の基礎を事前に学習しておくこと。また、精神保健の基礎的な知識を身につけておくことが望ましい。事後学習としては印刷教材で指定された課題等に取り組むこと。 ※全15回を改訂しています。

卒業研究（全科履修生のみ）

新コースの学生の方

科目名	単位	所属コース	科目コード 科目登録申請は履修可の決定後、第1学期のみ可
卒業研究	6	生活と福祉	1519301
		心理と教育	1529307
		社会と産業	1549308
		人間と文化	1579207
		情　　報	1579304
		自然と環境	1568701

概要

1．卒業研究は、各コースに所属している全科履修生が、教員から直接指導を受け履修する選択科目です（必修ではありません）。
2．履修を希望する場合は、学習センターの窓口にて配布（毎年６月初旬）の『卒業研究履修の手引』を入手し、履修前年度の所定の期間に卒業研究申請書を提出してください。
　※履修にあたっては履修申請条件がありますので詳細については『卒業研究履修の手引』を参照してください。
3．提出された卒業研究申請書をもとに教員が審査を行った結果、履修可の通知を受けた方は、所属するコースの卒業研究の科目登録申請を行ってください。
　審査の結果、履修が認められない場合は、履修申請条件を満たしていても科目登録申請・履修はできません。
　（卒業研究の科目登録は、「科目登録申請票」の放送授業の欄に記入してください。）
4．他コースの卒業研究は履修できません。
5．既に卒業したコースの卒業研究は履修できません。
6．履修期間は、４月から１年間です。したがって、履修途中（第１学期末）で卒業要件を満たしても第１学期末での卒業はできません。
7．卒業研究の６単位は、放送授業、面接授業それぞれ３単位として認定されます。

（参　考）

○卒業研究の履修申請条件

卒業研究の履修申請条件は、「２年以上在学し、62単位以上修得していなければ履修申請できません。」とされています。
「２年以上在学」とは、全科履修生として休学期間および停学期間を除いて２年以上在学しなければならないことです。
「62単位以上修得」とは、修得した単位数（入学時または編入学時に認定された既修得単位数を含む）の合計が62単位以上必要（申請前年度第２学期末までに）、ということです（特例措置やその他詳細については『卒業研究履修の手引』を参照してください）。

※卒業研究は履修前年度から履修年度までに休学や卒業をすると履修資格を失いますので、ご注意ください。
※手続きについての質問は、大学本部学生課卒業判定係までお問い合わせください。

2025年度第１学期教養学部
学習センター受験者用の単位認定試験
時間割・出題形式一覧

単位認定試験を学習センター等で受験する方のみ、ご確認ください。

※学習センター等での受験についてはp.15をご確認ください。
※「行政学講説（'24）」（記述式）、「正多面体と素数（'21）」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部（'18）」（記述式）、「量子化学（'19）」（併用式）の４科目は郵送試験で実施するため、時間割一覧には記載がありません。郵送試験についてはp.15をご確認ください。

曜日 / 時限	2025年7月16日 水			2025年7月17日 木		
	科目コード	科目名	形式	科目コード	科目名	形式
1 9:45 〜 10:35	1140051	問題解決の進め方('19)	択一	1140078	社会と産業の倫理('21)	択一
	1140132	問題解決の進め方('25)	択一	1160036	身近な統計('24)	択一
	1529528	心理臨床における法・倫理・制度('21)	択一	1170040	情報学へのとびら('22)	択一
	1562878	太陽と太陽系の科学('18)	択一	1559346	博物館経営論('23)	択一
	1570390	ユーザ調査法('20)	択一	1579339	教育のためのICT活用('22)	択一
	1760149	現代を生きるための化学('22)	択一	1579452	データ構造の基礎('24)	択一
	1887394	成人看護学('24)	択一	1720104	心理学概論('24)	択一
	5140013	小学校外国語教育教授基礎論('17)	択一	1730185	社会統計学入門('24)	択一
2 11:00 〜 11:50	1140086	市民自治の知識と実践('21)	記述	1519441	高齢期を支える('23)	記述
	1529676	新時代の生徒指導('23)	択一	1539477	民法('22)	択一
	1539426	現代の国際政治('22)	択一	1555014	博物館情報・メディア論('18)	択一
	1539590	現代アメリカの政治と社会('24)	記述	1559303	現代に生きる現象学('23)	択一
	1548581	大学マネジメント論('20)	択一	1559397	博物館情報・メディア論('25)	択一
	1555006	文学批評への招待('18)	記述	1720082	教育・学校心理学('20)	択一
	1559265	都市から見るヨーロッパ史('21)	記述	1730100	社会調査の基礎('19)	択一
	1730150	政治学入門('22)	択一	1730142	社会学概論('21)	択一
	1760181	かたちの化学−化学の考え方入門('23)	択一	1730193	社会学概論('25)	択一
	1887335	母性看護学('20)	択一	1740083	総合人類学としてのヒト学('18)	択一
3 12:45 〜 13:35	1529633	神経・生理心理学('22)	択一	1150030	日本語リテラシー('21)	択一
	1539663	日本政治外交史('25)	記述	1529358	教育調査の基礎('20)	択一
	1548506	日本政治外交史('19)	記述	1529501	心理カウンセリング序説('21)	択一
	1555030	文学・芸術・武道にみる日本文化('19)	併用	1539493	現代国際社会と有機農業('23)	択一
	1559249	韓国朝鮮の歴史と文化('21)	択一	1539620	日本経済の比較史('24)	択一
	1740172	西洋哲学の根源('22)	併用	1548565	災害社会学('20)	択一
	1887386	小児看護学('22)	択一	1555057	ヨーロッパ文学の読み方−近代篇('19)	記述
	1930060	世界の中の日本外交('21)	択一	1740164	人文地理学からみる世界('22)	択一
4 14:00 〜 14:50	1519360	看護学概説('22)	択一	1160028	初歩からの数学('18)	択一
	1529749	学校と法('24)	記述	1559389	西アジアの歴史('24)	択一
	1529765	コミュニティと教育('24)	併用	1579460	データの分析と知識発見('24)	併用
	1555111	世界文学の古典を読む('20)	記述	1710214	暮らしに活かす不動産学('22)	択一
	1559273	近現代ヨーロッパの歴史('22)	併用	1740229	多文化共生のコミュニケーション('24)	択一
	1559281	原初から/への思索('22)	記述	1760211	宮沢賢治と宇宙('24)	択一
	1720090	現代教育入門('21)	択一			
	1730118	グローバル化時代の日本国憲法('19)	択一			
	1760173	分子の変化からみた世界('23)	択一			
	1930095	空間と政治('22)	記述			
5 15:15 〜 16:05	1140043	国際理解のために('19)	記述	1140116	より良い思考の技法('23)	択一
	1490028	初歩のロシア語('22)	択一	1529390	心理学研究法('20)	択一
	1519450	社会政策の国際動向と日本の位置('23)	択一	1539329	刑法と生命('21)	択一
	1529617	社会教育経営実践論('22)	併用	1539574	会計学('24)	択一
	1529625	生涯学習支援の理論と実践('22)	記述	1559320	古代中世の日本('23)	択一
	1539469	フードシステムと日本農業('22)	択一	1559354	アメリカ史：世界史の中で考える('24)	択一
	1740105	漢文の読み方('19)	択一	1559362	原典で読む日本の思想('24)	択一
	1740202	哲学・思想を今考える('23)	併用	1710125	健康への力の探究('19)	択一
	1887378	老年看護学('19)	択一			
	1887408	老年看護学('25)	択一			
6 16:30 〜 17:20	1519212	生活環境と情報認知('20)	択一	1519506	食と健康('24)	択一
	1519387	地域福祉の課題と展望('22)	択一	1529684	日本の文化と教育('23)	記述
	1529641	学校図書館サービス論('21)	記述	1562932	数学の歴史('19)	択一
	1539361	日本政治思想史('21)	記述	1569422	数学の歴史('25)	択一
	1539655	西洋政治思想の文脈('25)	択一	1570234	コンピュータの動作と管理('17)	択一
	1559370	西洋の美学・美術史('24)	併用	1570340	情報社会のユニバーサルデザイン('19)	択一
	1740148	日本近現代史('21)	択一	1570374	映像コンテンツの制作技術('20)	択一
	1887360	精神看護学('19)	択一	1579444	情報化社会におけるメディア教育('24)	択一
	1887424	精神看護学('25)	択一	1579479	生活を支えるコンピュータ技術('25)	択一
				1579495	映像コンテンツの制作技術('25)	択一

※各科目の講義概要は p.160 〜 p.161 の索引から確認できます。

曜日 / 時限	2025年7月18日 金			2025年7月19日 土		
	科目コード	科目名	形式	科目コード	科目名	形式
1 9:45 〜 10:35	1420119	英語で読む大統領演説（'20）	択一	1529404	錯覚の科学（'20）	択一
	1519239	リスク社会の家族変動（'20）	択一	1529692	教育の行政・政治・経営（'23）	択一
	1519379	社会福祉実践とは何か（'22）	択一	1555103	日本の近世（'20）	択一
	1529714	進化心理学（'23）	択一	1559290	博物館教育論（'22）	択一
	1529773	世界の学校（'24）	択一	1710249	感染症と生体防御（'24）	択一
	1539400	管理会計（'22）	択一	1750046	情報理論とデジタル表現（'19）	択一
	1539442	簿記入門（'22）	択一	1760114	入門線型代数（'19）	択一
	1710230	貧困の諸相（'23）	択一	1930052	環境と社会（'21）	択一
	1760203	物理の世界（'24）	択一			
2 11:00 〜 11:50	1519263	ライフステージと社会保障（'20）	択一	1140124	心理と教育へのいざない（'24）	択一
	1529544	乳幼児の保育・教育（'21）	択一	1519247	家族問題と家族支援（'20）	択一
	1539485	環境と持続可能な経済発展（'24）	択一	1539353	サプライチェーン・マネジメント（'21）	択一
	1539540	経営情報学入門（'23）	択一	1562851	生物の進化と多様化の科学（'17）	択一
	1569392	感覚と応答の生物学（'23）	択一	1562975	エントロピーからはじめる熱力学（'20）	択一
	1570358	Webのしくみと応用（'19）	択一	1570285	コンピュータとソフトウェア（'18）	択一
	1579380	ヒューマンインタフェース（'23）	択一	1579355	数値の処理と数値解析（'22）	択一
	1579487	Webのしくみと応用（'25）	択一	1710184	睡眠と健康（'21）	択一
	1710222	健康と社会（'23）	択一	1710290	睡眠と健康（'25）	択一
	1710257	健康長寿のためのスポートロジー（'24）	択一			
3 12:45 〜 13:35	1519352	認知症と生きる（'21）	択一	1420135	ビートルズ de 英文法（'21）	択一
	1529463	心理職の専門性（'20）	択一	1420151	シン・ビートルズ de 英文法（'25）	択一
	1539698	企業経営の国際展開（'25）	択一	1430033	ドイツ語I（'23）	択一
	1548530	国際経営（'19）	択一	1460030	中国語I（'23）	択一
	1562924	宇宙の誕生と進化（'19）	択一	1480049	韓国語II（'20）	択一
	1569384	量子物理学（'21）	択一	1480065	韓国語II（'25）	択一
	1569414	解析入門（'24）	択一	1559419	フィールドワークと民族誌（'24）	択一
	1710281	疾病の成立と回復促進（'25）	択一			
	1740180	世界文学への招待（'22）	択一			
	1760157	初歩からの物理（'22）	択一			
4 14:00 〜 14:50	1519220	コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）	択一	1519476	基礎看護学（'24）	択一
	1519417	ソーシャルシティ（'23）	択一	1529706	知覚・認知心理学（'23）	択一
	1529595	学校リスク論（'22）	択一	1539370	NPO・NGOの世界（'21）	択一
	1539523	サービスサイエンス（'23）	択一	1539558	ファイナンス入門（'23）	択一
	1559257	西洋音楽史（'21）	択一	1539680	NPO・NGOの世界（'25）	択一
	1710168	疾病の回復を促進する薬（'21）	択一	1559338	樋口一葉の世界（'23）	択一
	1710273	疾病の回復を促進する薬（'25）	択一	1569376	はじめての気象学（'21）	択一
	1750054	日常生活のデジタルメディア（'22）	択一	1579401	データベース（'23）	択一
	1910078	レジリエンスの科学（'24）	択一	1760106	初歩からの化学（'18）	択一
	1950029	AIシステムと人・社会との関係（'20）	択一			
5 15:15 〜 16:05	1519468	看護管理と医療安全（'24）	択一	1170031	遠隔学習のためのパソコン活用（'21）	択一
	1529510	心理学統計法（'21）	択一	1170066	遠隔学習のためのパソコン活用（'25）	択一
	1539345	雇用社会と法（'21）	択一	1529480	司法・犯罪心理学（'20）	択一
	1554875	博物館展示論（'16）	択一	1539647	国際法（'25）	択一
	1559400	博物館展示論（'25）	択一	1548492	国際法（'19）	択一
	1569350	植物の科学（'21）	択一	1720112	テーマで学ぶ日本教育史（'24）	択一
	1579312	情報デザイン（'21）	択一	1740130	日本語学入門（'20）	択一
	1579428	記号論理学（'24）	択一	1750038	計算の科学と手引き（'19）	択一
	1910060	地域生活を支える社会福祉と法（'24）	択一	1750062	初歩からの情報科学（'25）	択一
	1930036	エネルギーと社会（'19）	択一			
6 16:30 〜 17:20	1519328	子どもの人権をどうまもるのか（'21）	択一	1420127	英語で「道」を語る（'21）	択一
	1519409	リスクコミュニケーションの探究（'23）	択一	1519395	持続可能な社会と生活（'23）	択一
	1519484	公衆衛生（'24）	択一	1519522	人間・環境情報とDX（'25）	択一
	1529420	産業・組織心理学（'20）	択一	1529455	中高年の心理臨床（'20）	択一
	1529722	精神分析とユング心理学（'23）	択一	1539639	ヨーロッパ政治史（'24）	択一
	1639684	地球温暖化と社会イノベーション（'18）	択一	1539701	これからの住まいと建築（'25）	択一
	1760017	生物環境の科学（'16）	択一	1562908	力と運動の物理（'19）	択一
	1760220	生物環境の科学（'25）	択一	1710192	社会福祉－新しい地平を拓く（'22）	択一
	1960016	暮らしに役立つバイオサイエンス（'21）	択一			
	1960024	ジオストーリー（'25）	択一			

※各科目の講義概要は p.160 〜 p.161 の索引から確認できます。

曜日 / 時限	2025年7月20日 日			2025年7月22日 火		
	科目コード	科目名	形式	科目コード	科目名	形式
1 9:45 〜 10:35	1529218	乳幼児・児童の心理臨床（'17）	択一	1170058	地理空間情報の基礎と活用（'22）	択一
	1539507	人生100年時代の家族と法（'23）	択一	1519344	食の安全（'21）	択一
	1539531	イノベーション・マネジメント（'23）	択一	1519514	食の安全（'25）	択一
	1539604	新興アジアの政治と経済（'24）	択一	1529293	思春期・青年期の心理臨床（'19）	択一
	1570412	身近なネットワークサービス（'20）	択一	1548573	金融と社会（'20）	択一
	1570420	アルゴリズムとプログラミング（'20）	択一	1579398	情報と法（'23）	択一
	1710206	人体の構造と機能（'22）	択一	1730169	一般市民のための法学入門（'23）	択一
	1950045	情報社会と国際ボランティア活動（'24）	択一	1920022	色を探究する（'23）	択一
2 11:00 〜 11:50	1460048	中国語Ⅱ（'23）	択一	1140108	自然科学はじめの一歩（'22）	択一
	1470027	初歩のスペイン語（'25）	択一	1529412	社会・集団・家族心理学（'20）	択一
	1519492	障害者の自立と制度（'24）	択一	1529447	臨床心理学概論（'20）	択一
	1529153	幼児理解の理論及び方法（'15）	択一	1539450	著作権法（'22）	択一
	1529331	肢体不自由児の教育（'20）	択一	1555120	「人新世」時代の文化人類学（'20）	択一
	1529536	道徳教育論（'21）	択一	1579371	自然言語処理（'23）	択一
	1554999	『方丈記』と『徒然草』（'18）	択一	1720074	教育社会学概論（'19）	択一
	1559311	英米哲学の挑戦（'23）	択一	1720120	教育の社会学（'25）	択一
	1579320	問題解決の数理（'21）	択一	1730096	経済社会を考える（'19）	択一
	1740199	歴史のなかの人間（'22）	択一	1730207	社会経済の基礎（'25）	択一
3 12:45 〜 13:35	1519182	リハビリテーション（'19）	択一	1150049	日本語アカデミックライティング（'22）	択一
	1519530	リハビリテーション（'25）	択一	1529439	認知行動療法（'20）	択一
	1529650	日本の教職論（'22）	択一	1529730	イメージの力（'24）	択一
	1548484	財政と現代の経済社会（'19）	択一	1554891	舞台芸術の魅力（'17）	択一
	1562967	場と時間空間の物理（'20）	択一	1562959	統計学（'19）	択一
	1710176	疾病の成立と回復促進（'21）	択一	1730177	経営学入門（'24）	択一
	1720023	発達心理学概論（'17）	択一	1760122	ダイナミックな地球（'21）	択一
	1930087	海からみた産業と日本（'22）	択一	1760190	初歩からの生物学（'24）	択一
				1950037	情報技術が拓く人間理解（'20）	択一
4 14:00 〜 14:50	1519425	地域・在宅看護論（'23）	択一	1529498	感情・人格心理学（'21）	択一
	1529145	教育課程の意義及び編成の方法（'15）	択一	1529560	福祉心理学（'21）	択一
	1529250	現代の家庭教育（'18）	択一	1539337	現代の内部監査（'22）	択一
	1529374	知的障害教育総論（'20）	択一	1539388	マーケティング（'21）	択一
	1529471	心理的アセスメント（'20）	択一	1539671	マーケティング（'25）	択一
	1529790	知的障害教育総論（'25）	択一	1562894	生命分子と細胞の科学（'19）	択一
	1539418	行政法（'22）	択一	1569406	微分方程式（'23）	択一
	1579363	メディア論（'22）	択一	1579410	画像処理（'24）	択一
	1740156	日本文学と和歌（'21）	択一	1740245	『枕草子』の世界（'24）	択一
5 15:15 〜 16:05	1519271	精神疾患とその治療（'20）	択一	1140094	運動と健康（'22）	択一
	1529323	特別支援教育総論（'19）	択一	1430041	ドイツ語Ⅱ（'23）	択一
	1529668	幼児教育の指導法（'22）	択一	1440047	フランス語Ⅱ（'24）	択一
	1529781	特別支援教育総論（'25）	択一	1519310	災害看護学・国際看護学（'20）	択一
	1539434	市民生活と裁判（'22）	択一	1539566	環境を可視化する技術と応用（'23）	択一
	1555049	アメリカの芸術と文化（'19）	択一	1555065	博物館資料保存論（'19）	択一
	1555081	中国と東部ユーラシアの歴史（'20）	択一	1559435	博物館資料保存論（'25）	択一
	1559427	映画芸術への招待（'25）	択一	1710150	生活経済学（'20）	択一
	1579436	コンピュータ通信概論（'24）	択一	1710265	生活経済学（'25）	択一
	1930117	住まいの環境論（'23）	択一	1910051	グリーフサポートと死生学（'24）	択一
6 16:30 〜 17:20	1519433	今日のメンタルヘルス（'23）	択一	1420143	グローバル時代の英語（'22）	択一
	1529587	学習・言語心理学（'21）	択一	1440039	フランス語Ⅰ（'24）	択一
	1529803	学習・言語心理学（'25）	択一	1480030	韓国語Ⅰ（'20）	択一
	1539515	SDGs下のアジア産業論（'23）	択一	1480057	韓国語Ⅰ（'25）	択一
	1539612	都市と地域の社会学（'24）	択一	1529579	障害者・障害児心理学（'21）	択一
	1548476	現代経済学（'19）	択一	1562827	線型代数学（'17）	択一
	1579347	情報セキュリティ概論（'22）	択一	1740210	博物館概論（'23）	択一
				1740237	日本語教育学入門（'24）	択一
				1760165	入門微分積分（'22）	択一

※各科目の講義概要は p.160 〜 p.161 の索引から確認できます。

2025年度第1学期 教養学部
学習センター受験者用の単位認定試験時間割 五十音順索引

あ行

アメリカ史:世界史の中で考える('24) ……7/17(木)5限
アメリカの芸術と文化('19)[閉講] … 7/20(日)5限
アルゴリズムとプログラミング('20) … 7/20(日)1限
一般市民のための法学入門('23) … 7/22(火)1限
イノベーション・マネジメント('23) …… 7/20(日)1限
イメージの力('24) ……7/22(火)3限
色を探究する('23) ……7/22(火)1限
Webのしくみと応用('19)[閉講] …7/18(金)2限
Webのしくみと応用('25) ……7/18(金)2限
宇宙の誕生と進化('19) ……7/18(金)3限
海からみた産業と日本('22) …… 7/20(日)3限
運動と健康('22) ……7/22(火)5限
映画芸術への招待('25) …… 7/20(日)5限
英語で「道」を語る('21) ……7/19(土)6限
英語で読む大統領演説('20) ……7/18(金)1限
映像コンテンツの制作技術('20)[閉講] …7/17(木)6限
映像コンテンツの制作技術('25) …7/17(木)6限
英米哲学の挑戦('23) …… 7/20(日)2限
AIシステムと人・社会との関係('20) ……7/18(金)4限
SDGs下のアジア産業論('23) …… 7/20(日)6限
NPO・NGOの世界('21)[閉講] …7/19(土)4限
NPO・NGOの世界('25) ……7/19(土)4限
エネルギーと社会('19) ……7/18(金)5限
遠隔学習のためのパソコン活用('21)[閉講] ……7/19(土)5限
遠隔学習のためのパソコン活用('25) ……7/19(土)5限
エントロピーからはじめる熱力学('20) ……7/19(土)2限

か行

会計学('24) ……7/17(木)5限
解析入門('24) ……7/18(金)3限
学習・言語心理学('21)[閉講]…… 7/20(日)6限
学習・言語心理学('25) …… 7/20(日)6限
画像処理('24) ……7/22(火)4限
家族問題と家族支援('20) ……7/19(土)2限
かたちの化学ー化学の考え方入門('23) ……7/16(水)2限
学校図書館サービス論('21) ……7/16(水)6限
学校と法('24) ……7/16(水)4限
学校リスク論('22) ……7/18(金)4限
感覚と応答の生物学('23) ……7/18(金)2限
環境と持続可能な経済発展('24) …7/18(金)2限
環境と社会('21) ……7/19(土)1限
環境を可視化する技術と応用('23) ……7/22(火)5限
看護学概説('22) ……7/16(水)4限
看護管理と医療安全('24) ……7/18(金)5限
韓国語Ⅰ('20)[閉講] ……7/22(火)6限
韓国語Ⅰ('25) ……7/22(火)6限
韓国語Ⅱ('20)[閉講] ……7/19(土)3限
韓国語Ⅱ('25) ……7/19(土)3限
韓国朝鮮の歴史と文化('21) ……7/16(水)3限
感情・人格心理学('21) ……7/22(火)4限
感染症と生体防御('24) ……7/19(土)1限
漢文の読み方('19)[閉講] ……7/16(水)5限
管理会計('22) ……7/18(金)1限
企業経営の国際展開('25) ……7/18(金)3限
記号論理学('24) ……7/18(金)5限
基礎看護学('24) ……7/19(土)4限
教育・学校心理学('20) ……7/17(木)2限
教育課程の意義及び編成の方法('15) …… 7/20(日)4限
教育社会学概論('19)[閉講] ……7/22(火)2限
教育調査の基礎('20) ……7/17(木)3限
教育の行政・政治・経営('23) ……7/19(土)1限
教育の社会学('25) ……7/22(火)2限
教育のためのICT活用('22) ……7/17(木)1限
行政法('22) …… 7/20(日)4限
近現代ヨーロッパの歴史('22) ……7/16(水)4限
金融と社会('20) ……7/22(火)1限
空間と政治('22) ……7/16(水)4限
暮らしに活かす不動産学('22) ……7/17(木)4限
暮らしに役立つバイオサイエンス('21) ……7/18(金)6限
グリーフサポートと死生学('24) ……7/22(火)5限
グローバル化時代の日本国憲法('19) ……7/16(水)4限
グローバル時代の英語('22) ……7/22(火)6限
経営学入門('24) ……7/22(火)3限
経営情報学入門('23) ……7/18(金)2限
経済社会を考える('19)[閉講] ……7/22(火)2限
計算の科学と手引き('19)[閉講] …7/19(土)5限
刑法と生命('21) ……7/17(木)5限
健康長寿のためのスポートロジー('24) ……7/18(金)2限
健康と社会('23) ……7/18(金)2限
健康への力の探究('19) ……7/17(木)5限
原初から/への思索('22) ……7/16(水)4限
現代アメリカの政治と社会('24) …7/16(水)2限
現代教育入門('21) ……7/16(水)4限
現代経済学('19) …… 7/20(日)6限
現代国際社会と有機農業('23) …7/17(木)3限
現代に生きる現象学('23) ……7/17(木)2限
現代の家庭教育('18) …… 7/20(日)4限
現代の国際政治('22) ……7/16(水)2限
現代の内部監査('22) ……7/22(火)4限
現代を生きるための化学('22) ……7/16(水)1限
原典で読む日本の思想('24) ……7/17(木)5限
公衆衛生('24) ……7/18(金)6限
高齢期を支える('23) ……7/17(木)2限
国際経営('19)[閉講] ……7/18(金)3限
国際法('19)[閉講] ……7/19(土)5限
国際法('25) ……7/19(土)5限
国際理解のために('19) ……7/16(水)5限
古代中世の日本('23) ……7/17(木)5限
子どもの人権をどうまもるのか('21) ……7/18(金)6限
コミュニティがつなぐ安全・安心('20) ……7/18(金)4限
コミュニティと教育('24) ……7/16(水)4限
雇用社会と法('21) ……7/18(金)5限
これからの住まいと建築('25) ……7/19(土)6限
今日のメンタルヘルス('23) …… 7/20(日)6限
コンピュータ通信概論('24) …… 7/20(日)5限
コンピュータとソフトウェア('18) ……7/19(土)2限
コンピュータの動作と管理('17)[閉講] …7/17(木)6限

さ行

サービスサイエンス('23) ……7/18(金)4限
災害看護学・国際看護学('20) ……7/22(火)5限
災害社会学('20) ……7/17(木)3限
財政と現代の経済社会('19) …… 7/20(日)3限
サプライチェーン・マネジメント('21)[閉講] …7/19(土)2限
産業・組織心理学('20) ……7/18(金)6限
社会・集団・家族心理学('20) ……7/22(火)2限
ジオストーリー('25) ……7/18(金)6限
思春期・青年期の心理臨床('19) …7/22(火)1限
自然科学はじめの一歩('22) ……7/22(火)2限
自然言語処理('23) ……7/22(火)2限
持続可能な社会と生活('23) ……7/19(土)6限
肢体不自由児の教育('20) …… 7/20(日)2限
疾病の回復を促進する薬('21)[閉講] …7/18(金)4限
疾病の回復を促進する薬('25) ……7/18(金)4限
疾病の成立と回復促進('21)[閉講] … 7/20(日)3限
疾病の成立と回復促進('25) ……7/18(金)3限
司法・犯罪心理学('20) ……7/19(土)5限
市民自治の知識と実践('21) ……7/16(水)2限
市民生活と裁判('22) …… 7/20(日)5限
錯覚の科学('20) ……7/19(土)1限
社会学概論('21)[閉講] ……7/17(木)2限
社会学概論('25) ……7/17(木)2限
社会教育経営実践論('22) ……7/16(水)5限
社会経済の基礎('25) ……7/22(火)2限
社会政策の国際動向と日本の位置('23) ……7/16(水)5限
社会調査の基礎('19) ……7/17(木)2限
社会統計学入門('24) ……7/17(木)1限
社会と産業の倫理('21) ……7/17(木)1限
社会福祉ー新しい地平を拓く('22) ……7/19(土)6限
社会福祉実践とは何か('22) ……7/18(金)1限
生涯学習支援の理論と実践('22) ……7/16(水)5限
障害者・障害児心理学('21) ……7/22(火)6限
障害者の自立と制度('24) …… 7/20(日)2限
小学校外国語教育教授基礎論('17)[閉講] ……7/16(水)1限
小児看護学('22) ……7/16(水)3限
情報学へのとびら('22) ……7/17(木)1限
情報化社会におけるメディア教育('24) ……7/17(木)6限
情報技術が拓く人間理解('20) ……7/22(火)3限
情報社会と国際ボランティア活動('24) …… 7/20(日)1限
情報社会のユニバーサルデザイン('19) ……7/17(木)6限
情報セキュリティ概論('22) …… 7/20(日)6限
情報デザイン('21) ……7/18(金)5限
情報と法('23) ……7/22(火)1限
情報理論とデジタル表現('19) ……7/19(土)1限
食と健康('24) ……7/17(木)6限
食の安全('21)[閉講] ……7/22(火)1限
食の安全('25) ……7/22(火)1限
植物の科学('21) ……7/18(金)5限
初歩からの化学('18) ……7/19(土)4限
初歩からの情報科学('25) ……7/19(土)5限
初歩からの数学('18) ……7/17(木)4限
初歩からの生物学('24) ……7/22(火)3限

※各科目の講義概要は p.160 ～ p.161 の索引から確認できます。([閉講] を除く)

初歩からの物理（'22）……7/18（金）3限
初歩のスペイン語（'25）……7/20（日）2限
初歩のロシア語（'22）……7/16（水）5限
進化心理学（'23）……7/18（金）1限
神経・生理心理学（'22）……7/16（水）3限
新興アジアの政治と経済（'24）……7/20（日）1限
新時代の生徒指導（'23）……7/16（水）2限
「人新世」時代の文化人類学（'20）
……7/22（火）2限
人生100年時代の家族と法（'23）…7/20（日）1限
人体の構造と機能（'22）……7/20（日）1限
シン・ビートルズ de 英文法（'25）…7/19（土）3限
人文地理学からみる世界（'22）……7/17（木）3限
心理カウンセリング序説（'21）……7/17（木）3限
心理学概論（'24）……7/17（木）1限
心理学研究法（'20）……7/17（木）5限
心理学統計法（'21）……7/18（金）5限
心理職の専門性（'20）……7/18（金）3限
心理的アセスメント（'20）……7/20（日）4限
心理と教育へのいざない（'24）……7/19（土）2限
心理臨床における法・倫理・制度（'21）
……7/16（水）1限
睡眠と健康（'21）［閉講］……7/19（土）2限
睡眠と健康（'25）……7/19（土）2限
数学の歴史（'19）［閉講］……7/17（木）6限
数学の歴史（'25）……7/17（木）6限
数値の処理と数値解析（'22）……7/19（土）2限
住まいの環境論（'23）……7/20（日）5限
生活環境と情報認知（'20）［閉講］…7/16（水）6限
生活経済学（'20）［閉講］……7/22（火）5限
生活経済学（'25）……7/22（火）5限
生活を支えるコンピュータ技術（'25）
……7/17（木）6限
政治学入門（'22）……7/16（水）2限
成人看護学（'24）……7/16（水）1限
精神看護学（'19）［閉講］……7/16（水）6限
精神看護学（'25）……7/16（水）6限
精神疾患とその治療（'20）……7/20（日）5限
精神分析とユング心理学（'23）……7/18（金）6限
生物環境の科学（'16）［閉講］……7/18（金）6限
生物環境の科学（'25）……7/18（金）6限
生物の進化と多様化の科学（'17）
……7/19（土）2限
生命分子と細胞の科学（'19）……7/22（火）4限
西洋音楽史（'21）……7/18（金）4限
西洋政治思想の文脈（'25）……7/16（水）6限
西洋哲学の根源（'22）……7/16（水）3限
西洋の美学・美術史（'24）……7/16（水）6限
世界の学校（'24）……7/18（金）1限
世界の中の日本外交（'21）……7/16（水）3限
世界文学の古典を読む（'20）……7/16（水）4限
世界文学への招待（'22）……7/18（金）3限
線型代数学（'17）……7/22（火）6限
総合人類学としてのヒト学（'18）……7/17（木）2限
ソーシャルシティ（'23）……7/18（金）4限

た行

大学マネジメント論（'20）……7/16（水）2限
ダイナミックな地球（'21）……7/22（火）3限
太陽と太陽系の科学（'18）……7/16（水）1限
多文化共生のコミュニケーション（'24）
……7/17（木）4限
地域・在宅看護論（'23）……7/20（日）4限
地域生活を支える社会福祉と法（'24）
……7/18（金）5限
地域福祉の課題と展望（'22）……7/16（水）6限
知覚・認知心理学（'23）……7/19（土）4限
力と運動の物理（'19）……7/19（土）6限
地球温暖化と社会イノベーション（'18）［閉講］
……7/18（金）6限
知的障害教育総論（'20）［閉講］…7/20（日）4限
知的障害教育総論（'25）……7/20（日）4限
中高年の心理臨床（'20）……7/19（土）6限
中国語Ⅰ（'23）……7/19（土）3限
中国語Ⅱ（'23）……7/20（日）2限
中国と東部ユーラシアの歴史（'20）
……7/20（日）5限
著作権法（'22）……7/22（火）2限
地理空間情報の基礎と活用（'22）
……7/22（火）1限
データ構造の基礎（'24）……7/17（木）1限
データの分析と知識発見（'24）……7/17（木）4限
データベース（'23）……7/19（土）4限
テーマで学ぶ日本教育史（'24）……7/19（土）5限
哲学・思想を今考える（'23）……7/16（水）5限
ドイツ語Ⅰ（'23）……7/19（土）3限
ドイツ語Ⅱ（'23）……7/22（火）5限
統計学（'19）……7/22（火）3限
道徳教育論（'21）……7/20（日）2限
特別支援教育総論（'19）［閉講］…7/20（日）5限
特別支援教育総論（'25）……7/20（日）5限
都市から見るヨーロッパ史（'21）……7/16（水）2限
都市と地域の社会学（'24）……7/20（日）6限

な行

西アジアの歴史（'24）……7/17（木）4限
日常生活のデジタルメディア（'22）…7/18（金）4限
日本近現代史（'21）……7/16（水）6限
日本経済の比較史（'24）……7/17（木）3限
日本語アカデミックライティング（'22）
……7/22（火）3限
日本語学入門（'20）……7/19（土）5限
日本語教育学入門（'24）……7/22（火）6限
日本語リテラシー（'21）……7/17（木）3限
日本政治外交史（'19）［閉講］……7/16（水）3限
日本政治外交史（'25）……7/16（水）3限
日本政治思想史（'21）［閉講］……7/16（水）6限
日本の教職論（'22）……7/20（日）3限
日本の近世（'20）……7/19（土）1限
日本の文化と教育（'23）……7/17（木）6限
日本文学と和歌（'21）……7/20（日）4限
入門線型代数（'19）……7/19（土）1限
入門微分積分（'22）……7/22（火）6限
乳幼児・児童の心理臨床（'17）……7/20（日）1限
乳幼児の保育・教育（'21）……7/18（金）2限
人間・環境情報とDX（'25）……7/19（土）6限
認知行動療法（'20）……7/22（火）3限
認知症と生きる（'21）……7/18（金）3限

は行

博物館概論（'23）……7/22（火）6限
博物館教育論（'22）……7/19（土）1限
博物館経営論（'23）……7/17（木）1限
博物館情報・メディア論（'18）［閉講］…7/17（木）2限
博物館情報・メディア論（'25）……7/17（木）2限
博物館資料保存論（'19）［閉講］…7/22（火）5限
博物館資料保存論（'25）……7/22（火）5限
博物館展示論（'16）［閉講］……7/18（金）5限
博物館展示論（'25）……7/18（金）5限
はじめての気象学（'21）……7/19（土）4限
発達心理学概論（'17）……7/20（日）3限
場と時間空間の物理（'20）……7/20（日）3限
ビートルズde英文法（'21）［閉講］…7/19（土）3限
樋口一葉の世界（'23）……7/19（土）4限
微分方程式（'23）……7/22（火）4限
ヒューマンインタフェース（'23）……7/18（金）2限
貧困の諸相（'23）……7/18（金）1限
ファイナンス入門（'23）……7/19（土）4限
フィールドワークと民族誌（'24）……7/19（土）3限
フードシステムと日本農業（'22）……7/16（水）5限
福祉心理学（'21）……7/22（火）4限
舞台芸術の魅力（'17）……7/22（火）3限
物理の世界（'24）……7/18（金）1限
フランス語Ⅰ（'24）……7/22（火）6限
フランス語Ⅱ（'24）……7/22（火）5限
文学・芸術・武道にみる日本文化（'19）
……7/16（水）3限
文学批評への招待（'18）……7/16（水）2限
分子の変化からみた世界（'23）……7/16（水）4限
『方丈記』と『徒然草』（'18）……7/20（日）2限
簿記入門（'22）……7/18（金）1限
母性看護学（'20）……7/16（水）2限

ま行

マーケティング（'21）［閉講］……7/22（火）4限
マーケティング（'25）……7/22（火）4限
『枕草子』の世界（'24）……7/22（火）4限
身近な統計（'24）……7/17（木）1限
身近なネットワークサービス（'20）…7/20（日）1限
宮沢賢治と宇宙（'24）……7/17（木）4限
民法（'22）……7/17（木）2限
メディア論（'22）……7/20（日）4限
問題解決の数理（'21）……7/20（日）2限
問題解決の進め方（'19）［閉講］…7/16（水）1限
問題解決の進め方（'25）……7/16（水）1限

や行

ユーザ調査法（'20）……7/16（水）1限
幼児教育の指導法（'22）……7/20（日）5限
幼児理解の理論及び方法（'15）…7/20（日）2限
ヨーロッパ政治史（'24）……7/19（土）6限
ヨーロッパ文学の読み方ー近代篇（'19）
……7/17（木）3限
より良い思考の技法（'23）……7/17（木）5限

ら行

ライフステージと社会保障（'20）……7/18（金）2限
リスクコミュニケーションの探究（'23）
……7/18（金）6限
リスク社会の家族変動（'20）……7/18（金）1限
リハビリテーション（'19）［閉講］……7/20（日）3限
リハビリテーション（'25）……7/20（日）3限
量子物理学（'21）……7/18（金）3限
臨床心理学概論（'20）……7/22（火）2限
歴史のなかの人間（'22）……7/20（日）2限
レジリエンスの科学（'24）……7/18（金）4限
老年看護学（'19）［閉講］……7/16（水）5限
老年看護学（'25）……7/16（水）5限

※各科目の講義概要は p.160 ～ p.161 の索引から確認できます。（［閉講］を除く）

2025年度第１学期教養学部
放送授業番組表

この「2025年度第１学期教養学部放送授業番組表」は、BSテレビ、BSラジオによって放送授業番組を視聴する場合の番組表です。

放送授業番組表の利用について

１　学期区分

学期	区分	期間	期間日数等
第1学期	授　業　期　間	2025年４月１日(火)～ 2025年７月14日(月)	15週間
	夏期学習期間	2025年７月15日(火)～ 2025年９月30日(火)	78日間

２　授業期間の放送番組

授業番組を原則として毎週１回、全15回放送します。
このほか、生涯学習支援番組、特別講義、告知番組などを放送します。

３　夏期学習期間の放送番組

復習や次学期の科目選びの参考となるよう、一部の科目を再放送します。

４　各種番組案内

通常の授業番組のほかに、次のような番組を放送します。

[生涯学習支援番組]
従来の大学教育の枠組みから離れて、社会人の多様な学びなおしや生涯学習のニーズに応える番組です。

[特別講義]
さまざまな分野で活躍する講師が、それぞれの専門について、自由に講義する番組です。

[告知番組]
放送大学から各種お知らせや学習に役立つ情報などを提供する番組です。

生涯学習支援番組、特別講義、夏期学習期間の放送番組などについては、入学後送付される「放送大学番組ガイド」または放送大学ウェブサイトをご覧ください。

テレビ 〔2025年度第1学期　授業期間〕　（BS 231ch）

時	分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日
6	00	暮らしに活かす不動産学（'22）〈字〉	疾病の成立と回復促進（'25）	疾病の回復を促進する薬（'25）	人体の構造と機能（'22）〈字〉
	45	運動と健康（'22）〈字〉	英語で「道」を語る（'21）〈字〉	ドイツ語I（'23）〈字〉	中国語I（'23）
7	30	教育の社会学（'25）	教育・学校心理学（'20）〈字〉	心理学概論（'24）〈字〉	肢体不自由児の教育（'20）〈字〉
8	15	社会調査の基礎（'19）〈字〉	社会学概論（'25）	グローバル化時代の日本国憲法（'19）〈字〉	現代経済学（'19）〈字〉
9	00	告知番組など	生涯学習支援番組		
	45				
10	30	歴史のなかの人間（'22）〈字〉	世界文学への招待（'22）〈字〉	日本語学入門（'20）〈字〉	人文地理学からみる世界（'22）〈字〉
11	15	初歩からの情報科学（'25）	自然科学はじめの一歩（'22）〈字〉	情報理論とデジタル表現（'19）〈字〉	日常生活のデジタルメディア（'22）〈字〉
		初歩からの生物学（'24）〈字〉	生物環境の科学（'25）	初歩からの物理（'22）〈字〉	初歩からの化学（'18）〈字〉
12	00	告知番組など			
	45				
13	30	小児看護学（'22）〈字〉	持続可能な社会と生活（'23）〈字〉	ソーシャルシティ（'23）〈字〉	食と健康（'24）〈字〉
14	15	母性看護学（'20）〈字〉	コミュニティと教育（'24）〈字〉	心理学研究法（'20）〈字〉	錯覚の科学（'20）〈字〉
		精神看護学（'25）	金融と社会（'20）〈字〉	市民生活と裁判（'22）〈字〉	人生100年時代の家族と法（'23）〈字〉
15	00	生涯学習支援番組	舞台芸術の魅力（'17）〈字〉	日本語リテラシー（'21）〈字〉	古代中世の日本（'23）〈字〉
	45				
16	30		Webのしくみと応用（'25）	データの分析と知識発見（'24）〈字〉	遠隔学習のためのパソコン活用（'25）
17	15		宮沢賢治と宇宙（'24）〈字〉	ダイナミックな地球（'21）〈字〉	入門線型代数（'19）〈字〉
			認知症と生きる（'21）〈字〉	今日のメンタルヘルス（'23）〈字〉	基礎看護学（'24）〈字〉
18	00		知覚・認知心理学（'23）〈字〉	進化心理学（'23）〈字〉	学習・言語心理学（'25）
	45				
19	30		現代アメリカの政治と社会（'24）〈字〉	マーケティング（'25）	ファイナンス入門（'23）〈字〉
		生涯学習支援番組			
20	15	告知番組など			
21	00	生涯学習支援番組	中国と東部ユーラシアの歴史（'20）〈字〉	都市から見るヨーロッパ史（'21）〈字〉	近現代ヨーロッパの歴史（'22）〈字〉
	45	ユーザ調査法（'20）〈字〉	情報社会のユニバーサルデザイン（'19）〈字〉	メディア論（'22）〈字〉	身近なネットワークサービス（'20）〈字〉
22	30	植物の科学（'21）〈字〉	感覚と応答の生物学（'23）〈字〉	力と運動の物理（'19）〈字〉	場と時間空間の物理（'20）〈字〉
23	15	初歩からの数学（'18）〈字〉	地域福祉の課題と展望（'22）〈字〉	社会政策の国際動向と日本の位置（'23）〈字〉	子どもの人権をどうまもるのか（'21）〈字〉
翌0	00	放送大学イメージソング・学歌	心理カウンセリング序説（'21）〈字〉	身近な統計（'24）〈字〉	イメージの力（'24）〈字〉
	45				
翌1	30		環境を可視化する技術と応用（'23）〈字〉	エネルギーと社会（'19）〈字〉	世界の中の日本外交（'21）〈字〉
翌2	15		フィールドワークと民族誌（'24）〈字〉	「人新世」時代の文化人類学（'20）〈字〉	博物館資料保存論（'25）
			データベース（'23）〈字〉	情報社会と国際ボランティア活動（'24）〈字〉	情報技術が拓く人間理解（'20）〈字〉
翌3	00		はじめての気象学（'21）〈字〉	正多面体と素数（'21）〈字〉	数学の歴史（'25）
	45				
時	分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日

（注）各科目の詳細については、巻末の索引から該当科目の教養学部授業科目講義概要をご覧ください。
（注）〈字〉がついている科目には字幕が付与されています。

●2025年 4月1日（火）～2025年 7月14日（月）

時	分	木曜日	金曜日	土曜日	分	時
6	00 45	健康長寿のためのスポートロジー（'24）〈字〉	社会福祉ー新しい地平を拓く（'22）〈字〉	人間・環境情報とDX（'25）	00 45	6
7	30	韓国語Ⅰ（'25）	フランス語Ⅰ（'24）〈字〉	英語で読む大統領演説（'20）〈字〉	30	7
8	15	教育調査の基礎（'20）〈字〉	学校リスク論（'22）〈字〉	新時代の生徒指導（'23）〈字〉	15	8
		日本経済の比較史（'24）〈字〉	財政と現代の経済社会（'19）〈字〉	災害社会学（'20）〈字〉		
9	00 45	生涯学習支援番組		告知番組など	00 45	9
10	30	博物館概論（'23）〈字〉	文学・芸術・武道にみる日本文化（'19）〈字〉	問題解決の進め方（'25）	30	10
11	15	データ構造の基礎（'24）〈字〉	生活を支えるコンピュータ技術（'25）	コンピュータとソフトウェア（'18）〈字〉	15	11
		物理の世界（'24）〈字〉	かたちの化学ー化学の考え方入門（'23）〈字〉	分子の変化からみた世界（'23）〈字〉		
12	00 45	告知番組など			00 45	12
13	30	より良い思考の技法（'23）〈字〉	コミュニティがつなぐ安全・安心（'20）〈字〉	食の安全（'25）	30	13
14	15	社会・集団・家族心理学（'20）〈字〉	心理学統計法（'21）〈字〉	神経・生理心理学（'22）〈字〉	15	14
		雇用社会と法（'21）〈字〉	日本政治外交史（'25）	現代の国際政治（'22）〈字〉		
15	00 45	西洋の美学・美術史（'24）〈字〉	日本美術史の近代とその外部（'18）〈字〉	映画芸術への招待（'25）	00 45	15
16	30	映像コンテンツの制作技術（'25）	情報デザイン（'21）〈字〉	教育のためのICT活用（'22）〈字〉	30	16
17	15	入門微分積分（'22）〈字〉	生命分子と細胞の科学（'19）〈字〉	生物の進化と多様化の科学（'17）〈字〉	15	17
		地域・在宅看護論（'23）〈字〉	地理空間情報の基礎と活用（'22）〈字〉	災害看護学・国際看護学（'20）〈字〉		
18	00 45	乳幼児・児童の心理臨床（'17）〈字〉	認知行動療法（'20）〈字〉	臨床心理学概論（'20）〈字〉	00 45	18
19	30	経営情報学入門（'23）〈字〉	現代の内部監査（'22）〈字〉	会計学（'24）〈字〉	30	19
20	15	生涯学習支援番組			15	20
		告知番組など		生涯学習支援番組		
21	00 45	アメリカ史：世界史の中で考える（'24）〈字〉	『方丈記』と『徒然草』（'18）〈字〉	告知番組など	00 45	21
22	30	情報学へのとびら（'22）〈字〉	情報セキュリティ概論（'22）〈字〉	生涯学習支援番組	30	22
23	15	量子物理学（'21）〈字〉	量子化学（'19）〈字〉		15	23
		障害者の自立と制度（'24）〈字〉	レジリエンスの科学（'24）〈字〉	大学院科目		
翌0	00 45	色を探究する（'23）〈字〉	これからの住まいと建築（'25）	大学院科目	00 45	翌0
翌1	30	空間と政治（'22）〈字〉	住まいの環境論（'23）〈字〉	大学院科目	30	翌1
翌2	15	博物館展示論（'25）	博物館情報・メディア論（'25）	生涯学習支援番組	15	翌2
		宇宙の誕生と進化（'19）〈字〉	太陽と太陽系の科学（'18）〈字〉			
翌3	00 45	暮らしに役立つバイオサイエンス（'21）〈字〉	ジオストーリー（'25）		00 45	翌3
時	分	木曜日	金曜日	土曜日	分	時

ラジオ 〔2025年度第1学期　授業期間〕　（BS 531ch）

時	分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日
6	00	哲学・思想を今考える（'23）	シン・ビートルズ de 英文法（'25）	グローバル時代の英語（'22）	ドイツ語Ⅱ（'23）
	45				
7	30	社会経済の基礎（'25）	社会統計学入門（'24）	一般市民のための法学入門（'23）	政治学入門（'22）
		情報と法（'23）	数値の処理と数値解析（'22）	自然言語処理（'23）	画像処理（'24）
8	15	特別講義または授業科目案内	西洋哲学の根源（'22）	日本近現代史（'21）	『枕草子』の世界（'24）
9	00	現代を生きるための化学（'22）	エントロピーからはじめる熱力学（'20）	統計学（'19）	線型代数学（'17）
	45				
10	30	大学院科目	大学院科目	大学院科目	大学院科目
		生活経済学（'25）	健康と社会（'23）	健康への力の探究（'19）	睡眠と健康（'25）
11	15	現代教育入門（'21）	テーマで学ぶ日本教育史（'24）	発達心理学概論（'17）	現代の家庭教育（'18）
12	00	大学マネジメント論（'20）	環境と持続可能な経済発展（'24）	刑法と生命（'21）	民法（'22）
	45				
13	30	大学院科目	大学院科目	大学院科目	大学院科目
		日本の近世（'20）	韓国朝鮮の歴史と文化（'21）	原典で読む日本の思想（'24）	原初から/への思索（'22）
14	15	国際理解のために（'19）	コンピュータ通信概論（'24）	AIシステムと人・社会との関係（'20）	特別講義または授業科目案内
15	00	大学院科目	大学院科目	大学院科目	大学院科目
	45				
16	30	リスク社会の家族変動（'20）	家族問題と家族支援（'20）	公衆衛生（'24）	リハビリテーション（'25）
		学校と法（'24）	世界の学校（'24）	特別支援教育総論（'25）	知的障害教育総論（'25）
17	15	著作権法（'22）	ヨーロッパ政治史（'24）	新興アジアの政治と経済（'24）	行政学講説（'24）
18	00	大学院科目	大学院科目	大学院科目	大学院科目
	45				
19	30	西アジアの歴史（'24）	樋口一葉の世界（'23）	文学批評への招待（'18）	世界文学の古典を読む（'20）
		成人看護学（'24）	老年看護学（'25）	特別講義または授業科目案内	初歩のロシア語（'22）
20	15	高齢期を支える（'23）	社会福祉実践とは何か（'22）	ライフステージと社会保障（'20）	地域生活を支える社会福祉と法（'24）
21	00	心理的アセスメント（'20）	司法・犯罪心理学（'20）	感情・人格心理学（'21）	心理臨床における法・倫理・制度（'21）
	45				
22	30	フードシステムと日本農業（'22）	SDGs下のアジア産業論（'23）	NPO・NGOの世界（'25）	サービスサイエンス（'23）
		大学院科目	大学院科目	大学院科目	大学院科目
23	15	大学院科目	大学院科目	大学院科目	大学院科目
翌0	00	放送大学イメージソング・学歌			
	15				
	45				
時	分	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日

（注）各科目の詳細については、巻末の索引から該当科目の教養学部授業科目講義概要をご覧ください。

●2025年 4月1日（火）～2025年 7月14日（月）

時	分	木曜日	金曜日	土曜日	分	時
6	00 45	中国語Ⅱ（'23）	韓国語Ⅱ（'25）	フランス語Ⅱ（'24）	00 45	6
7	30	経営学入門（'24）	都市と地域の社会学（'24）	現代国際社会と有機農業（'23）	30	7
		情報化社会におけるメディア教育（'24）	アルゴリズムとプログラミング（'20）	市民自治の知識と実践（'21）		
8	15	日本文学と和歌（'21）	多文化共生のコミュニケーション（'24）	総合人類学としてのヒト学（'18）	15	8
9	00 45	大学院科目	大学院科目	特別講義または授業科目案内	00 45	9
10	30	大学院科目	大学院科目	大学院科目	30	10
		感染症と生体防御（'24）	貧困の諸相（'23）	リスクコミュニケーションの探究（'23）		
11	15	道徳教育論（'21）	乳幼児の保育・教育（'21）	幼児教育の指導法（'22）	15	11
12	00 45	行政法（'22）	西洋政治思想の文脈（'25）	国際法（'25）	00 45	12
13	30	大学院科目	大学院科目	大学院科目	30	13
		現代に生きる現象学（'23）	英米哲学の挑戦（'23）	西洋音楽史（'21）		
14	15	社会と産業の倫理（'21）	日本の文化と教育（'23）	教育の行政・政治・経営（'23）	15	14
15	00 45	大学院科目	大学院科目	大学院科目	00 45	15
16	30	看護学概説（'22）	看護管理と医療安全（'24）	精神疾患とその治療（'20）	30	16
		産業・組織心理学（'20）	思春期・青年期の心理臨床（'19）	心理と教育へのいざない（'24）		
17	15	企業経営の国際展開（'25）	管理会計（'22）	簿記入門（'22）	15	17
18	00 45	大学院科目	大学院科目	大学院科目	00 45	18
19	30	ヨーロッパ文学の読み方ー近代篇（'19）	博物館教育論（'22）	博物館経営論（'23）	30	19
		初歩のスペイン語（'25）	大学院科目	大学院科目		
20	15	グリーフサポートと死生学（'24）	中高年の心理臨床（'20）	心理職の専門性（'20）	15	20
21	00 45	福祉心理学（'21）	障害者・障害児心理学（'21）	精神分析とユング心理学（'23）	00 45	21
22	30	イノベーション・マネジメント（'23）	海からみた産業と日本（'22）	環境と社会（'21）	30	22
		大学院科目	大学院科目	大学院科目		
23	15	大学院科目	大学院科目	大学院科目	15	23
翌0	00 45				00 45	翌0
時	分	木曜日	金曜日	土曜日	分	時

2025年度第1学期 教養学部授業科目五十音順索引

あ行

Rで学ぶ確率統計('21) …… 64, 119
アメリカ史:世界史の中で考える('24) …… 99, 111
アルゴリズムとプログラミング('20) …… 128
一般市民のための法学入門('23) …… 84
イノベーション・マネジメント('23) …… 95
イメージの力('24) …… 73
色を探究する('23) …… 83, 117, 145
Webのしくみと応用('25) …… 122
宇宙の誕生と進化('19) …… 138
海からみた産業と日本('22) …… 101
運動と健康('22) …… 38
映画芸術への招待('25) …… 109
英語で「道」を語る('21) …… 43
英語で読む大統領演説('20) …… 43
映像コンテンツの制作技術('25) …… 123
英米哲学の挑戦('23) …… 108
AIシステムと人・社会との関係('20) …… 131
SDGs下のアジア産業論('23) …… 94
SDGsと教育('22) …… 69
NPO・NGOの世界('25) …… 81, 95
エネルギーと社会('19) …… 101, 144
遠隔学習のためのパソコン活用('25) …… 40
演習初歩からの数学('20) …… 42
演習微分積分('19) …… 134
エントロピーからはじめる熱力学('20) …… 137

か行

会計学('24) …… 95
解析入門('24) …… 128, 140
開発経済学:アジア社会の変容('24) …… 101
学習・言語心理学('25) …… 72
画像処理('24) …… 124, 143
家族問題と家族支援('20) …… 53, 78
かたちの化学ー化学の考え方入門('23) …… 51, 133
学校図書館サービス論('21) …… 70
学校と法('24) …… 68, 99
学校リスク論('22) …… 66
感覚と応答の生物学('23) …… 57, 136
環境と持続可能な経済発展('24) …… 89, 142
環境と社会('21) …… 101
環境を可視化する技術と応用('23) …… 57, 96, 130, 141
看護・医療の英語('19) …… 43
看護学概説('22) …… 54
看護管理と医療安全('24) …… 55
韓国語Ⅰ('25) …… 45
韓国語Ⅱ('25) …… 45
韓国朝鮮の歴史と文化('21) …… 110
感情・人格心理学('21) …… 74
感染症と生体防御('24) …… 49, 134
がんとともに生きる('18) …… 50
官民の人的資源論('24) …… 95
管理会計('22) …… 93
がんを知る('16) …… 49
企業経営の国際展開('25) …… 93
記号論理学('24) …… 116, 122, 142
基礎看護学('24) …… 54
教育・学校心理学('20) …… 61
教育課程の意義及び編成の方法('15) …… 68
教育政策のデザイン('25) …… 60, 87
教育調査の基礎('20) …… 66, 129
教育の行政・政治・経営('23) …… 67
教育の社会学('25) …… 60, 85
教育のためのICT活用('22) …… 76, 125
行政学講説('24) …… 80, 92
共生のための技術者倫理('24) …… 65, 85, 120
行政法('22) …… 90
教養で読む英語('19) …… 43
近現代ヨーロッパの歴史('22) …… 98, 110
金融と社会('20) …… 89
空間と政治('22) …… 102
暮らしに活かす不動産学('22) …… 47, 86
暮らしに役立つバイオサイエンス('21) …… 144
グリーフサポートと死生学('24) …… 59, 83
グローバル化時代の日本国憲法('19) …… 84
グローバル時代の英語('22) …… 43
経営学入門('24) …… 63, 85
経営情報学入門('23) …… 93, 129
刑法と生命('21) …… 90
ゲーム理論入門('25) …… 65, 87, 119, 135
健康長寿のためのスポートロジー('24) …… 50
健康と社会('23) …… 47, 86
健康への力の探究('19) …… 47
言語研究法('19) …… 112
原初から/への思索('22) …… 108
現代アメリカの政治と社会('24) …… 92, 116
現代教育入門('21) …… 60
現代経済学('19) …… 88
現代国際社会と有機農業('23) …… 88
現代に生きる現象学('23) …… 80, 108
現代の家庭教育('18) …… 66
現代のキャリアコンサルティング('25) …… 70, 100
現代の国際政治('22) …… 91, 115
現代の内部監査('22) …… 94
現代を生きるための化学('22) …… 133
原典で読む日本の思想('24) …… 99, 108
公衆衛生('24) …… 53
高齢期を支える('23) …… 55, 79
国際法('25) …… 90
国際理解のために('19) …… 38
古代中世の日本('23) …… 109
子どもの人権をどうまもるのか('21) …… 56, 75
コミュニティがつなぐ安全・安心('20) …… 53, 96
コミュニティと教育('24) …… 66, 96
雇用社会と法('21) …… 91
これからの住まいと建築('25) …… 96
今日のメンタルヘルス('23) …… 54, 77
コンピュータグラフィックス('22) …… 123
コンピュータ通信概論('24) …… 128
コンピュータとソフトウェア('18) …… 121, 140
コンピュータビジョン('22) …… 124

さ行

サービスサイエンス('23) …… 79, 95
災害看護学・国際看護学('20) …… 55
災害社会学('20) …… 88
財政と現代の経済社会('19) …… 88
錯覚の科学('20) …… 71, 141
サプライチェーン・マネジメント('25) …… 94, 130
産業・組織心理学('20) …… 72, 97
C言語基礎演習('20) …… 121
ジオストーリー('25) …… 144
時間を究める('23) …… 83, 102, 117, 144
思春期・青年期の心理臨床('19) …… 73
自然科学はじめの一歩('22) …… 38
自然言語処理('23) …… 124
持続可能な社会と生活('23) …… 52, 76, 98
肢体不自由児の教育('20) …… 66
疾病の回復を促進する薬('25) …… 48, 63, 135
疾病の成立と回復促進('25) …… 48, 62
司法・犯罪心理学('20) …… 74
市民自治の知識と実践('21) …… 38
市民生活と裁判('22) …… 89
社会・集団・家族心理学('20) …… 71, 97
社会科学で綴る伝記('25) …… 82, 89, 116
社会学概論('25) …… 63, 84
社会教育経営実践論('22) …… 70
社会経済の基礎('25) …… 84
社会政策の国際動向と日本の位置('23) …… 56, 98
社会調査の基礎('19) …… 51, 61, 84
社会統計学入門('24) …… 51, 64, 84, 120
社会と産業の倫理('21) …… 39
社会福祉ー新しい地平を拓く('22) …… 50, 61
社会福祉実践とは何か('22) …… 56
循環器の健康科学('20) …… 50
生涯学習支援の理論と実践('22) …… 71
生涯学習を考える('17) …… 69, 114
障害者・障害児心理学('21) …… 75
障害者の自立と制度('24) …… 57, 77, 99
小学校プログラミング教育概論('21) …… 81, 126
少子化時代の子育て—法と政策('25) …… 39
小児看護学('22) …… 146
情報学へのとびら('22) …… 41
情報化社会におけるメディア教育('24) …… 80, 126
情報技術が拓く人間理解('20) …… 83, 131, 144
情報社会と国際ボランティア活動('24) …… 102, 131
情報社会のユニバーサルデザイン('19) …… 75, 125
情報セキュリティ概論('22) …… 127
情報セキュリティの現状と展望('23) …… 81, 128
情報セキュリティの理論と基盤('23) …… 81, 127
情報デザイン('21) …… 124
情報と法('23) …… 87, 120
情報ネットワーク('18) …… 119
情報理論とデジタル表現('19) …… 119
食と健康('24) …… 52, 99, 140
食の安全('25) …… 53, 100, 143
植物の科学('21) …… 136
初歩からの化学('18) …… 132
初歩からの情報科学('25) …… 51, 118
初歩からの数学('18) …… 42
初歩からの生物学('24) …… 132
初歩からの物理('22) …… 132
初歩のスペイン語('25) …… 45
初歩のロシア語('22) …… 45
シン・ビートルズ de 英文法('25) …… 43
進化心理学('23) …… 72
神経・生理心理学('22) …… 72
新興アジアの政治と経済('24) …… 92, 115
新時代の生徒指導('23) …… 66
「人新世」時代の文化人類学('20) …… 112
人生100年時代の家族と法('23) …… 90

※ 2009 ～ 2015 年度のカリキュラムの方は p.33 の注意書きもご覧ください。

人体の構造と機能（'22） …… 48, 62, 134
人文地理学からみる世界（'22） …… 106
心理カウンセリング序説（'21）…… 73
心理学概論（'24） …… 61, 106
心理学研究法（'20） …… 71
心理学統計法（'21） …… 71, 129
心理職の専門性（'20） …… 74
心理的アセスメント（'20） …… 74
心理と教育へのいざない（'24） …… 39
心理臨床における法・倫理・制度（'21） …… 74
睡眠と健康（'25） ……49, 64
数学の歴史（'25） …… 116, 139
数値の処理と数値解析（'22） …… 122, 141
数理最適化法演習（'20） …… 123
住まいの環境論（'23）…… 59, 102
生活環境情報の表現－GIS入門（'20）
…… 47, 86, 120
生活経済学（'25） ……47, 85
生活を支えるコンピュータ技術（'25）…… 78, 121
政治学入門（'22） …… 85, 106
成人看護学（'24） …… 146
精神看護学（'25） …… 147
精神疾患とその治療（'20）……55, 79
精神分析とユング心理学（'23） …… 75
正多面体と素数（'21） …… 139
生物環境の科学（'25） …… 132
生物の進化と多様化の科学（'17）…… 57, 136
生命分子と細胞の科学（'19） …… 136
西洋音楽史（'21） …… 109
西洋政治思想の文脈（'25） …… 81, 90, 114
西洋哲学の根源（'22） …… 86, 104
西洋の美学・美術史（'24）…… 108
世界の学校（'24） …… 68, 116
世界の中の日本外交（'21） …… 101
世界文学の古典を読む（'20）…… 111
世界文学への招待（'22） …… 105
線型代数学（'17） …… 140
全体主義と新自由主義のあいだ（'23）… 91, 114
総合人類学としてのヒト学（'18）…… 63, 106
ソーシャルシティ（'23）…… 52, 76, 98, 130
続・C言語基礎演習（'23） …… 121
卒業研究…… 148

た行

体育実技…… 46
大学マネジメント論（'20）……79, 89
ダイナミックな地球（'21）…… 133
太陽と太陽系の科学（'18） …… 138
多文化共生のコミュニケーション（'24）…64, 105
地域・在宅看護論（'23）…… 55
地域生活を支える社会福祉と法（'24） …59, 102
地域福祉の課題と展望（'22） …… 56
地域包括ケアシステムと在宅医療（'18） … 59
知覚・認知心理学（'23）…… 72
力と運動の物理（'19）…… 136
力と運動の物理演習（'21）…… 138
地球と環境の探究（'25） …… 138
知的障害教育総論（'25） …… 68
中高年の心理臨床（'20） …… 73
中国語Ⅰ（'23）…… 44
中国語Ⅱ（'23） …… 45
中国と東部ユーラシアの歴史（'20） …… 110
著作権法（'22） …… 91, 129
地理空間情報の基礎と活用（'22） …… 40
データ構造の基礎（'24）…… 121, 140
データサイエンス・リテラシ基礎（'22） …… 41
データサイエンス・リテラシ心得（'22） …… 41
データサイエンス・リテラシ導入（'22） …… 41
データの分析と知識発見（'24）
……77, 97, 122, 142
データベース（'23）…… 127, 142
テーマで学ぶ日本教育史（'24） …… 60
デジタル情報の処理と認識（'22） …… 123
哲学・思想を今考える（'23） …… 87, 104
ドイツ語Ⅰ（'23） …… 44
ドイツ語Ⅱ（'23） …… 44
統計学（'19） …… 78, 129, 139
道徳教育論（'21） …… 67
特別支援教育基礎論（'24） …… 69
特別支援教育総論（'25） …… 68
都市から見るヨーロッパ史（'21）…… 110
都市と地域の社会学（'24） ……58, 88

な行

西アジアの歴史（'24）…… 99, 110
日常生活のデジタルメディア（'22）…… 62, 119
日本近現代史（'21） …… 86, 104
日本経済の比較史（'24） …… 88
日本語アカデミックライティング（'22）…… 40
日本語学入門（'20） …… 105
日本語教育学入門（'24） …… 65, 105
「日本語らしさ」とは何か（'25）…… 82, 112
日本語リテラシー（'21） …… 39
日本語リテラシー演習（'18） …… 40
日本政治外交史（'25） …… 91, 115
日本の教職論（'22） …… 71
日本の近世（'20） …… 97, 109
日本の文化と教育（'23）…… 67, 114
日本美術史の近代とその外部（'18）…… 109
日本文学と和歌（'21）…… 105
入門線型代数（'19） …… 134
入門微分積分（'22） …… 120, 134
乳幼児・児童の心理臨床（'17） …… 72
乳幼児の保育・教育（'21） …… 67
人間・環境情報とDX（'25）…52, 78, 100, 130
認知行動療法（'20） …… 73
認知症と生きる（'21） ……54, 76

は行

博物館概論（'23） …… 62, 106, 135
博物館教育論（'22） …… 79, 113
博物館経営論（'23） …… 80, 114
博物館情報・メディア論（'25） … 77, 113, 130, 143
博物館資料保存論（'25） …… 78, 113, 143
博物館資料論（'25） …… 82, 113, 143
博物館展示論（'25） …… 77, 113, 143
はじめての気象学（'21）…… 139
発達心理学概論（'17） …… 61
場と時間空間の物理（'20） …… 137
樋口一葉の世界（'23） …… 111
微分方程式（'23） …… 139
ヒューマンインタフェース（'23）…… 57, 82, 126
表計算プログラミングの活用（'25）…65, 118, 135
表計算プログラミングの基礎（'21）…… 118
貧困の諸相（'23） ……51, 63, 87
ファイナンス入門（'23） …… 93
フィールドワークと民族誌（'24）… 77, 100, 112
フードシステムと日本農業（'22） …… 94
福祉心理学（'21） …… 74
舞台芸術の魅力（'17） …… 109
物理演習（'16） …… 137
物理と化学のための数学（'21）…… 133
物理の世界（'24） …… 132
フランス語Ⅰ（'24） …… 44
フランス語Ⅱ（'24） …… 44
プログラミング入門Python（'24） … 118, 135
文学・芸術・武道にみる日本文化（'19）…… 108
文学批評への招待（'18） …… 111
分子の変化からみた世界（'23）…… 51, 133
『方丈記』と『徒然草』（'18） …… 111
簿記入門（'22） …… 93
母性看護学（'20） …… 146

ま行

マーケティング（'25） ……78, 93
『枕草子』の世界（'24） …… 104
身近な統計（'24） …… 42
身近なネットワークサービス（'20） …… 127
宮沢賢治と宇宙（'24） …… 107, 133
民法（'22） …… 90
メディアと知的財産（'16） …… 125
メディア論（'22）……76, 98, 115, 126
問題解決の数理（'21） …… 122
問題解決の進め方（'25） …… 38

や行

ユーザ調査法（'20） …… 75, 125
幼児教育の指導法（'22） …… 67
幼児理解の理論及び方法（'15） …… 69
ヨーロッパ政治史（'24） …… 92, 115
ヨーロッパ文学の読み方―近代篇（'19） … 112
より良い思考の技法（'23） …… 39

ら行

ライフステージと社会保障（'20）……56, 97
リスクコミュニケーションの探究（'23）……52, 79
リスク社会の家族変動（'20）…… 53, 97
リハビリテーション（'25）……54, 80
量子化学（'19） …… 137
量子物理演習（'24） …… 138
量子物理学（'21） …… 137
緑地環境の計画（'21） …… 96
臨床心理学概論（'20） …… 73
歴史のなかの人間（'22）…… 104
レジリエンスの科学（'24） …59, 83, 103, 145
老年看護学（'25） …… 146

※ 2009 ～ 2015 年度のカリキュラムの方は p.33 の注意書きもご覧ください。

放送大学　教養学部
〒261-8586　千葉県千葉市美浜区若葉2-11
043-276-5111（総合受付）